



Lexmark™

CX833、CX961、CX962、CX963、 XC8355、XC9635、XC9645、 XC9655 MFP

ユーザーズガイド

2024 年 6 月

www.lexmark.com

機種タイプ:

7566

モデル:

688、698

目次

安全に関する情報	6
表記規則.....	6
製品ステートメント.....	6
プリンタについての確認	9
プリンタに関する情報を見つける.....	9
プリンタのシリアル番号を確認する.....	10
プリンタ構成.....	10
操作パネルを使用する.....	13
ホーム画面のアイコン.....	13
インジケータランプの色.....	14
自動原稿フィーダーと原稿台を使用する.....	14
セキュリティスロットの場所.....	15
用紙を選択する.....	15
その他のプリンタ機能とサポート.....	54
設定、設置、構成	56
プリンタの設置場所を選択する.....	56
プリンタポート.....	57
アプリとソリューションを設定する.....	58
ユーザー補助機能を設定して使用する.....	60
プリンタを設定して FAX を送信する.....	66
用紙と普通紙以外の用紙をセットする.....	73
ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新を行う.....	87
ハードウェアオプションを取り付ける.....	91
ネットワーク.....	242
プリンタを保護する	246
プリンタメモリを消去する.....	246
プリンタストレージドライブを消去する.....	246
出荷時初期設定に復元する.....	246
揮発性に関する記述.....	246
印刷	248
コンピュータから印刷する.....	248

モバイルデバイスから印刷する.....	248
フラッシュメモリから印刷する.....	249
コンフィデンシャルジョブを設定する.....	251
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留中のジョブを印刷する.....	251
フォントサンプルリストを印刷する.....	252
ディレクトリー一覧を印刷する.....	252
印刷ジョブにセパレータ紙を配置する.....	252
印刷ジョブをキャンセルする.....	252
トナーの濃さを調整する.....	253
コピー.....	254
コピーを作成する.....	254
写真をコピーする.....	254
レターヘッド紙にコピーする.....	254
用紙の両面にコピーする.....	254
コピーを縮小または拡大する.....	255
部単位でコピーする.....	255
コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する.....	255
1枚の用紙に複数ページをコピーする.....	255
カードをコピーする.....	255
ショートカットコピーを作成する.....	255
E メール.....	257
SMTP 設定を構成する.....	257
E メールを送信する.....	264
E メールショートカットを作成する.....	264
FAX.....	266
FAX を送信する.....	266
FAX をスケジュール設定する.....	266
FAX 宛先のショートカットを作成する.....	267
FAX の解像度変更.....	267
FAX の濃度を調整する.....	267
FAX ログを印刷する.....	267
迷惑 FAX をブロックする.....	267
FAX の保留.....	267
FAX の転送.....	268

スキャン	269
コンピュータへのスキャン.....	269
スキャンして FTP サーバーに送信する.....	270
FTP ショートカットを作成する.....	270
スキャンしてネットワークフォルダに送信する.....	270
保存先のネットワークフォルダを設定する.....	271
ネットワークフォルダのショートカットを作成する.....	271
フラッシュメモリにスキャンする.....	271
プリンタメニュー	273
メニューマップ.....	273
デバイス.....	274
印刷.....	289
用紙.....	297
コピー.....	299
FAX.....	303
E メール.....	316
FTP.....	322
USB ドライブ.....	326
ネットワーク/ポート.....	331
セキュリティ.....	345
クラウドサービス.....	352
レポート.....	352
トラブルシューティング.....	354
Forms Merge	354
[メニュー設定ページ]を印刷する.....	355
プリンタフィニッシャオプション	356
ホチキスフィニッシャを使用する.....	356
ホチキス、穴パンチフィニッシャを使用する.....	356
オフセットスタッカを使用する.....	357
小冊子フィニッシャを使用する.....	358
折り畳みオプション付きの用紙搬送ユニットを使用する.....	359
プリンタのメンテナンス	360
部品と消耗品の状況を確認する.....	360

消耗品通知を設定する.....	360
E メールアラートを設定する.....	360
レポートとログを生成する.....	361
部品と消耗品を注文する.....	362
部品と消耗品を交換する.....	365
プリンタ部品を清掃する.....	410
電力と用紙を節約する.....	418
プリンタを別の場所に移動する.....	419
問題をトラブルシューティングする.....	420
印刷品質の問題.....	420
プリンタのエラーコード.....	421
印刷の問題.....	436
プリンタが応答していない.....	450
フラッシュメモリを読み取れない.....	450
USB ポートの有効化.....	451
紙詰まりを取り除く.....	451
ネットワーク接続の問題.....	501
ハードウェアオプションの問題.....	502
消耗品の問題.....	503
給紙の問題.....	505
E メールの問題.....	506
FAX の問題.....	507
スキャンの問題.....	510
色品質の問題.....	513
カスタマサポートに問い合わせる.....	515
リサイクルおよび廃棄.....	516
Lexmark 製品のリサイクルプログラム.....	516
Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする.....	516
通知事項.....	517
索引.....	524

安全に関する情報

表記規則






メモ: メモには、お客様に役立つ情報が記載されています。

注意: 注意は、製品のハードウェアまたはソフトウェアを損傷する可能性があることを示します。








警告: 警告は、回避しなければ死亡または重傷を負う危険性があることを示します。











重要な注意: 重要な注意は、けがをする可能性がある危険な状況を示します。




注意書きの種類には、以下のようなものがあります。

-  **注意—傷害の恐れあり:** けがをする恐れがあることを示します。
-  **注意—感電危険:** 感電の恐れがあることを示します。
-  **注意—表面高温:** 触ると火傷する危険性があることを示します。
-  **注意—転倒危険:** つぶれる危険性があることを示します。
-  **注意—挟み込み危険:** 可動部に挟まれる危険性があることを示します。

製品ステートメント

-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあつて簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアで使用する場合は、ケーブルはオーストラリア通信メディア庁によって承認されているものである必要があります。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的な接続を行わないでください。

-  **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷のときは、FAX を使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。
-  **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。
-  **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。
-  **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

-  **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。



WARNING

- **誤飲による危険性:** 本製品にはボタン電池またはコイン電池が使用されています。
- これらを飲み込んだ場合、**死亡**または**重傷**を負う恐れがあります。
- ボタン電池やコイン電池を飲み込むと、わずか**2時間**程度で**人体で化学熱傷**を引き起こす可能性があります。
- 新品および使用済み電池は、**子供の手の届かないところに保管**してください。
- 電池を飲み込んだり、身体の一部に取り込んだ疑いがある場合は、**直ちに医師の手当て**を受けてください。



使用済みの電池は、取り外して直ちにリサイクルするか、各地域の規則に従って廃棄してください。電池を家庭用ゴミ箱に捨てたり、焼却したりしないでください。使用済みの電池であっても、誤って取り扱えば重傷を負ったり死亡したりする恐れがあります。治療に関する情報については、各地域の中毒情報センターに連絡してください。

電池タイプ: CR6821

公称の電池電圧: 3V

強制放電、再充電、分解、60°C(140°F)以上の加熱、焼却はしないでください。放電、液漏れ、爆発による化学熱傷により負傷する恐れがあります。


本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

この手引きを大切に保管してください。

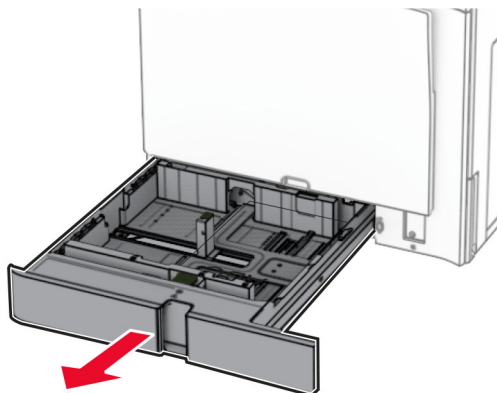
プリンタについての確認

プリンタに関する情報を見つける

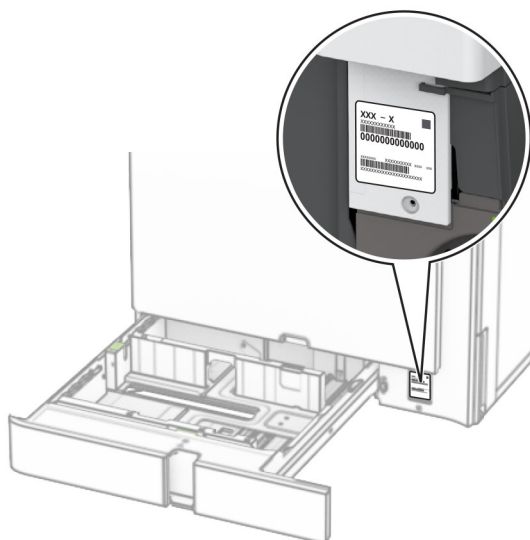
検索する場所	入手先
初期設定の手順	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> プリンタソフトウェア 印刷または FAX ドライバ プリンタファームウェア ユーティリティ 	www.lexmark.com/downloads にアクセスします。
対話型のユーザーズガイド	https://support.lexmark.com をご覧ください。
ハウツービデオ	https://infoserve.lexmark.com/idv/ をご覧ください。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ情報。	Microsoft Windows または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップにあります。
<ul style="list-style-type: none"> マニュアル ライブチャットサポート E メールサポート 電話サポート 	https://support.lexmark.com をご覧ください。 メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。 カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。 <ul style="list-style-type: none"> ご購入の場所と日付 プリンタタイプとシリアル番号 詳細については、「 プリンタのシリアル番号を確認する 」、10 ページを参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> 安全に関する情報 規制情報 保証情報 環境情報 	保証情報は国または地域によって異なります。 <ul style="list-style-type: none"> 米国 — プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、https://support.lexmark.com をご覧ください。 その他の国および地域 — プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 『製品情報ガイド』—詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、 https://support.lexmark.com をご覧ください。
Lexmark デジタルパスポートに関する情報	https://csr.lexmark.com/digital-passport.php をご覧ください。

プリンタのシリアル番号を確認する

1 カセットを開きます。



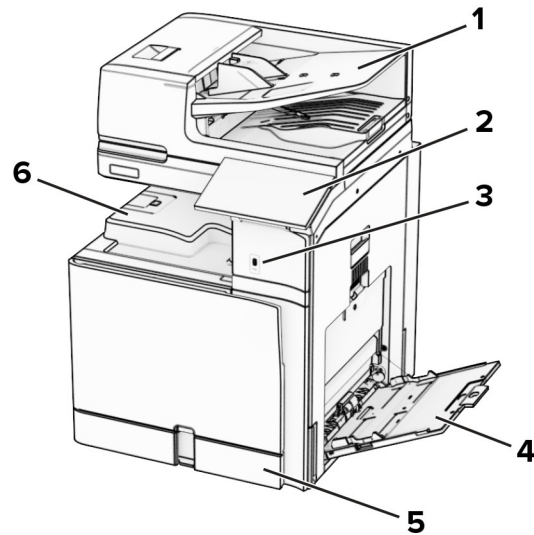
2 プリンタの左側にあるシリアル番号を探します。



プリンタ構成

メモ: プリンタを構成するときに、プリンタの設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。

基本モデル

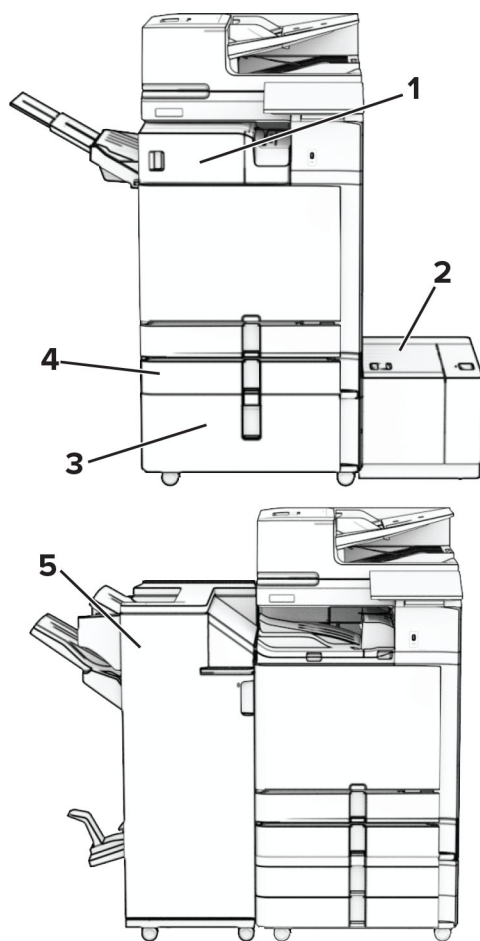


1	自動原稿フィーダ (ADF)
2	操作パネル
3	USB ポート
4	多目的フィーダ
5	標準 550 枚トレイ
6	標準排紙トレイ

構成設定済み機種

⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

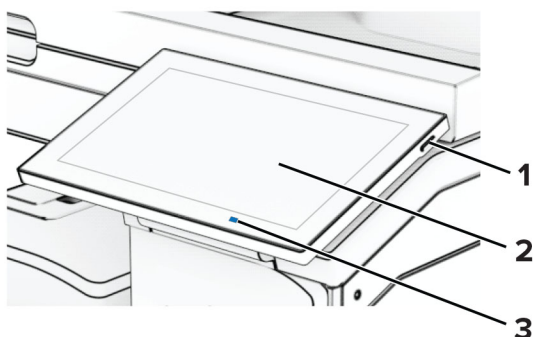
⚠ 注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。



#	ハードウェアオプション	代替ハードウェアオプション
1	ホチキスフィニッシャ ¹	<ul style="list-style-type: none"> オフセットスタッカ¹ 用紙搬送ユニット 折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット
2	1500 枚トレイ ²	なし
3	2000 枚デュアル給紙 ³	<ul style="list-style-type: none"> 2 x 550 枚トレイ³ キャビネット³
4	オプションの 550 枚トレイ	なし
5	冊子フィニッシャ ⁴	ホチキス、穴パンチフィニッシャ ⁴

¹ 冊子フィニッシャまたはホチキス、穴パンチフィニッシャと一緒に取り付けることはできません。
² オプションの 550 枚トレイおよび 2 x 550 枚トレイまたは 2000 枚デュアル給紙と必ず一緒に取り付ける必要があります。
³ このオプションは、必ずオプションの 550 枚トレイと一緒に取り付ける必要があります。
⁴ オプションの 550 枚トレイと以下のいずれかを必ず一緒に取り付ける必要があります。2 x 550 枚トレイ、2,000 枚デュアル給紙、またはキャビネット

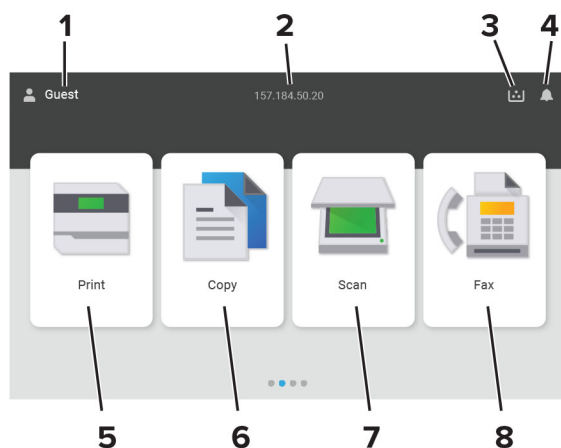
操作パネルを使用する



	操作パネルの項目	機能
1	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。 プリンタをスリープモードに設定します。 スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。
2	表示	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。
3	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。

ホーム画面のアイコン

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、アクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面の表示が異なる場合があります。



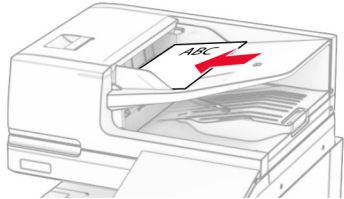
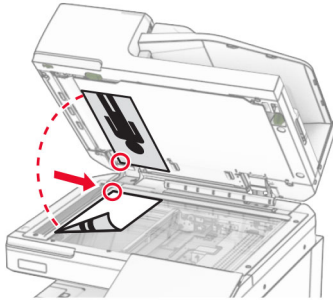
#	アイコン名	機能
1	ユーザー	ユーザーがプリンタにログインしているかどうかを表示します。
2	表示する情報	プリンタの IP アドレスや日時など、プリンタ情報をカスタマイズして表示します。
3	消耗品	消耗品の状態を表示します。

#	アイコン名	機能
4	通知	<ul style="list-style-type: none"> プリンタで処理を続行するために操作が必要な場合には、必ずプリンタ警告またはエラーメッセージが表示されます。 プリンタの警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。
5	印刷	写真やドキュメントを印刷します。
6	コピー	写真やドキュメントをコピーします。
7	スキャン	原稿をスキャンします。
8	FAX	FAX メッセージを送信します。

インジケータランプの色

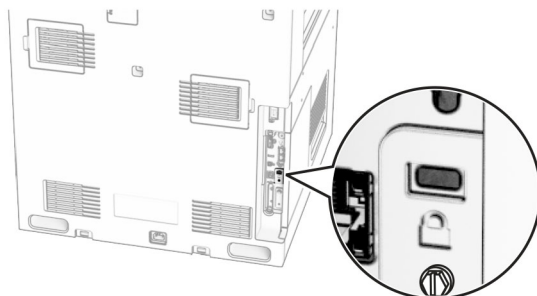
インジケータランプの色	プリンタの状況
オフ	プリンタの電源がオフになっています。
青に点灯	プリンタは待機中です。
青で点滅	プリンタは、印刷中かデータの処理中です。
赤で点滅	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはディープスリープモードまたは休止モードになっています。

自動原稿フィーダーと原稿台を使用する

自動原稿フィーダ (ADF)	原稿台ガラス
 <ul style="list-style-type: none"> 複数ページの原稿や両面印刷の原稿の場合、ADF を使用します。 スキャンする面を上にして原稿をセットします。複数ページの文書の場合は、セットする前に用紙の先端をそろえてください。 セットする用紙の幅に合わせて ADF ガイドを調整します。 	 <ul style="list-style-type: none"> 1 ページの文書、本のページ、小さいもの (葉書や写真など)、OHP フィルム、感光紙、薄いもの (雑誌の切り抜きなど) には原稿台を使用します。 原稿を下向きにして、矢印のある隅にセットします。

セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



用紙を選択する

用紙ガイドライン

適切な用紙を使用して、紙詰まりを防ぎ、問題のない印刷を行います。

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を1つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙詰まりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

(⇒『用紙および普通紙以外の用紙に関するガイド』)

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。以下の項目を検討してから、用紙に印刷します。

重さ

トレイを使用すると、さまざまな重さの用紙を給紙できます。重さが 60 g/m^2 (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙詰まりの原因になることがあります。詳細については、「サポートされている用紙の重さ」トピックを参照してください。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙や印刷品質に問題が生じることがあります。50 シェフィールドポイントの用紙を使用することをお勧めします。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は使用するまで元の包装に入れたままにしてください。用紙は湿度の変化により劣化する可能性があります。

印刷する前に、用紙を元の包装紙で包んで 24 ~ 48 時間保管してください。用紙を保管する環境は、プリンタと同じである必要があります。用紙を保管時や輸送時の環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日延長してください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。推奨される紙目の方向については、「サポートされている用紙の重さ」トピックを参照してください。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この繊維により用紙の安定度が高まり、その結果、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙。これらは、ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、カーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれます。
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用して事前印刷された用紙。
- プリンタフューザーの温度の影響を受ける可能性のある事前印刷用紙。
- ± 2.3 mm (± 0.09 インチ) よりも高い精度で位置合わせする必要がある事前印刷用紙。例えば、光学式文字認識 (OCR) フォームなどです。

場合によっては、ソフトウェアアプリで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。

- コート紙 (消去可能ボンド紙)、合成紙、または感熱紙。
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙。
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない用紙。
- 重量が 60g/m^2 (16 ポンド) 未満の用紙。
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント。

再生紙を使用する

Lexmark は、さまざまなオプションをお客様に提供することで、紙の使用による環境負荷の低減に取り組んでいます。これを実現する方法の一つが、再生紙を使用できるか確認するために製品をテストすることです。具体的には、30%、50%、100% の再生紙をテストできます。Lexmark は、再生紙がバージンパルプを使用する用紙と同等の性能をプリンタで発揮できるように取り組んでいます。オフィス機器での用紙利用に関する公式な規格は存在しませんが、Lexmark は欧州規格 EN 12281 を最低限の特性基準として用いています。広範なテストを行うことができるように、テストのための用紙には北米、ヨーロッパ、アジアの 100% 再生紙を使用し、試験は相対湿度 8~80% で実

施されています。両面印刷についてもテストを行っています。再生可能素材、リサイクル素材、非塩素系素材を使用した事務用の用紙を使用できます。

用紙の保管

紙詰まりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。
- ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。
- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。
- ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ～ 24°C (65 ～ 75°F) で、相対湿度が 40 ～ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙を平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

- 縦目の用紙を使用します。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。
- トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。
- 使用する予定のプレプリント紙およびレターヘッド紙を大量に購入する前に、その用紙にサンプルを印刷してください。このアクションにより、事前印刷用紙やレターヘッド紙でインクが印刷品質に影響するかどうかが決まります。
- 疑わしい場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、プリンタに適した向きに用紙をセットします。(⇒『用紙および普通紙以外の用紙に関するガイド』)

サポートされている用紙サイズ

基本設定でサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	標準 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
4x6 カード	短辺フィーダ	X	✓	X	X
	長辺フィーダ	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
	長辺フィーダ	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィーダ	✓	✓	X	✓
	長辺フィーダ	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓ ¹	✓ ¹
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓

¹ 一部のプリンタ機種のみ対応。

² [ユニバーサル設定]メニューから設定した場合のみサポートされます。

³ 95 x 139.7 mm(3.74 x 5.5 インチ) ~ 297 x 355.6 mm(11.69 x 14 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁴ バナー紙の場合、ユニバーサル用紙サイズの最大長は 1320.8 x 52 インチです。バナー紙は一度に 1 枚だけセットします。

⁵ 95 x 139.7 mm(3.74 x 5.5 インチ) ~ 320 x 457.2 mm(12.6 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁶ 105 x 139.7 mm(4.13 x 5.5 インチ) ~ 320 x 457.2 mm(12.59 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁷ 76.2 x 128 mm(3 x 5.04 インチ) ~ 297 x 432 mm(11.69 x 17.01 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	標準 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィーダ	✓	X	✓	✓
	長辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12.0 x 18.0 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィーダ	X	✓	✓	X
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X

¹ 一部のプリンタ機種のみ対応。

² [ユニバーサル設定]メニューから設定した場合のみサポートされます。

³ 95 x 139.7 mm(3.74 x 5.5 インチ) ~ 297 x 355.6 mm(11.69 x 14 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁴ バナー紙の場合、ユニバーサル用紙サイズの最大長は 1320.8 x 52 インチです。バナー紙は一度に 1 枚だけセットします。

⁵ 95 x 139.7 mm(3.74 x 5.5 インチ) ~ 320 x 457.2 mm(12.6 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁶ 105 x 139.7 mm(4.13 x 5.5 インチ) ~ 320 x 457.2 mm(12.59 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁷ 76.2 x 128 mm(3 x 5.04 インチ) ~ 297 x 432 mm(11.69 x 17.01 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	標準 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィーダ	X	✓ ²	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
ユニバーサル	規定せず	✓ ³	✓ ^{4, 5}	✓ ⁶	✓ ⁷

¹ 一部のプリンタ機種のみ対応。

² [ユニバーサル設定]メニューから設定した場合のみサポートされます。

³ 95 x 139.7 mm(3.74 x 5.5 インチ) ~ 297 x 355.6 mm(11.69 x 14 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁴ バナー紙の場合、ユニバーサル用紙サイズの最大長は 1320.8 x 52 インチです。バナー紙は一度に 1 枚だけセットします。

⁵ 95 x 139.7 mm(3.74 x 5.5 インチ) ~ 320 x 457.2 mm(12.6 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁶ 105 x 139.7 mm(4.13 x 5.5 インチ) ~ 320 x 457.2 mm(12.59 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

⁷ 76.2 x 128 mm(3 x 5.04 インチ) ~ 297 x 432 mm(11.69 x 17.01 インチ)の用紙サイズに対応します。

オプショントレイでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚トレイ	2000 枚デュアル給紙	1500 枚トレイ
4x6 カード	短辺フィーダ	X	X	X	X
	長辺フィーダ	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
	長辺フィーダ	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィーダ	X	X	X	X
	長辺フィーダ	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィーダ	✓	✓	X	X
	長辺フィーダ	✓	✓	X	X

¹ [ユニバーサル設定]メニューから設定した場合のみサポートされます。

² 139.7 x 215.9 mm(5.5 x 8.5 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚トレイ	2000 枚デュアル給紙	1500 枚トレイ
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	X	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	X	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
Oficio (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X

¹ [ユニバーサル設定]メニューから設定した場合のみサポートされます。

² 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚トレイ	2000 枚デュアル給紙	1500 枚トレイ
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	✓ ¹	✓ ¹	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	✓ ¹	✓ ¹	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	X
ユニバーサル	規定せず	✓ ²	✓ ²	✓	✓

¹ [ユニバーサル設定]メニューから設定した場合のみサポートされます。

² 139.7 x 215.9 mm(5.5 x 8.5 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

排紙トレイによりサポートされている用紙サイズ

メモ: 用紙搬送ユニットと、ホチキス、穴パンチフィニッシャ、冊子フィニッシャのいずれかがプリンタに取り付けられている場合。

用紙サイズ	原稿の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2(用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2(フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3(用紙搬送ユニット排紙トレイ)
4x6 カード	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X	✓
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X	✓
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 1260 mm(12.59 x 49.6 インチ) の用紙サイズに対応します。

³ 182 x 257 mm(7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2(用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2(フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3(用紙搬送ユニット排紙トレイ)
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓	✓	X	✓
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。

² 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 1260 mm(12.59 x 49.6 インチ)の用紙サイズに対応します。

³ 182 x 257 mm(7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2(用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2(フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3(用紙搬送ユニット排紙トレイ)
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ¹	✓ ²	✓ ¹	✓ ¹	✓ ³	✓ ²

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。
² 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 1260 mm(12.59 x 49.6 インチ)の用紙サイズに対応します。
³ 182 x 257 mm(7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

メモ: 折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットと、ホチキス、穴パンチフィニッシャ、冊子フィニッシャのいずれかがプリンターに取り付けられている場合。

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2(用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2(フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3(用紙搬送ユニット排紙トレイ)
4x6 カード	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X	X

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。
² 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 297 x 1260 mm(11.69 x 49.6 インチ)の用紙サイズに対応します。
³ 182 x 257 mm(7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
1/3 A4	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 297 x 1260 mm(11.69 x 49.6 インチ) の用紙サイズに対応します。

³ 182 x 257 mm(7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓	✓	✓	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓	✓	X	X
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 297 x 1260 mm(11.69 x 49.6 インチ) の用紙サイズに対応します。

³ 182 x 257 mm(7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ			
		標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	X	X	X	✓
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ¹	✓ ²	✓ ¹	✓ ¹	✓ ³	✓ ²

¹ 90 x 148 mm (3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm (12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。
² 90 x 148 mm (3.55 x 5.83 インチ) ~ 297 x 1260 mm (11.69 x 49.6 インチ) の用紙サイズに対応します。
³ 182 x 257 mm (7.17 x 10.12 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

ホチキスとパンチジョブでサポートされている用紙サイズ

ホチキスフィニッシャでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス		
		1カ所	2カ所	左2カ所
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス		
		1カ所	2カ所	左2カ所
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X
	長辺フィード	✓	✓	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	X	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス		
		1カ所	2カ所	左2カ所
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X

ホチキス、穴パンチフィニッシャでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1カ所	2カ所	左2カ所	2つ穴	3つ穴	4つ穴
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	X	X
	長辺フィード	X	X	X	✓	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1カ所	2カ所	左2カ所	2つ穴	3つ穴	4つ穴
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	X	X
	長辺フィード	X	X	X	✓	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1カ所	2カ所	左2カ所	2つ穴	3つ穴	4つ穴
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X

冊子フィニッシャでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1カ所	2カ所	左2カ所	2つ穴	3つ穴	4つ穴
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	X	X
	長辺フィード	X	X	X	✓	X	X

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1カ所	2カ所	左2カ所	2つ穴	3つ穴	4つ穴
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	X	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓	X	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	X	X
	長辺フィード	X	X	X	✓	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
	長辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	X	X
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X

用紙サイズ	原稿の向き	ホチキス			ホールパンチ		
		1カ所	2カ所	左2カ所	2つ穴	3つ穴	4つ穴
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X	X

折り畳みジョブでサポートされている用紙サイズ

折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットのみ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		標準排紙トレイ	標準排紙トレイ	標準排紙トレイ	標準排紙トレイ
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットのみ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		標準排紙トレイ	標準排紙トレイ	標準排紙トレイ	標準排紙トレイ
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X	X
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットのみ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		標準排紙トレイ	標準排紙トレイ	標準排紙トレイ	標準排紙トレイ
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X

用紙搬送ユニットと冊子フィニッシャでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ	
		V 折り(複数)	V 折り
		トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2
4x6 カード	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	X	X
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	X	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓

用紙サイズ	原稿の向き	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ	
		V 折り(複数)	V 折り
		トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X

折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットとホチキス、穴パンチフィニッシャでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		トレイ 2	トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 2
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X	X
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ			
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り
		トレイ 2	トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 2
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X

折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットと冊子フィニッシャでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ				
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り(複数)	V 折り
		トレイ 3	トレイ 3	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 3	トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2、排紙トレイ 3
4x6 カード	短辺フィード	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	X	X	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
	長辺フィード	X	X	X	X	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓
	長辺フィード	X	X	X	X	X
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	X	X	X	✓	✓

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ				
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り(複数)	V 折り
		トレイ 3	トレイ 3	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 3	トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2、排紙トレイ 3
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓	✓	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	✓
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ				
		C 折り	Z 折り	Z 折り半分	V 折り(複数)	V 折り
		トレイ 3	トレイ 3	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 3	トレイ 2	標準排紙トレイ、排紙トレイ 1、排紙トレイ 2、排紙トレイ 3
封筒 (ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X	X	X	X

オフセットスタックジョブでサポートされている用紙サイズ

オフセットスタックまたはホチキスフィニッシャでサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッシャ
4x6 カード	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 148 x 148 mm(5.83 x 5.83 インチ) ~ 297 x 431.8 mm(11.69 x 17 インチ) の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッシャ
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	X
	長辺フィード	✓	X
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	X	X
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	✓	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	✓	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	✓	X

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 148 x 148 mm(5.83 x 5.83 インチ) ~ 297 x 431.8 mm(11.69 x 17 インチ) の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッシャ
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	✓	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	✓	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	✓	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	✓	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	✓	X
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ²

¹ 90 x 148 mm(3.55 x 5.83 インチ) ~ 320 x 600 mm(12.59 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。
² 148 x 148 mm(5.83 x 5.83 インチ) ~ 297 x 431.8 mm(11.69 x 17 インチ)の用紙サイズに対応します。

排紙トレイによりサポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	トレイ 1
4x6 カード	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓

¹ 139.7 x 148 mm(5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm(12 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。
² 125 x 148 mm(4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッ シャ	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	トレイ 1
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X

¹ 139.7 x 148 mm(5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm(12 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。

² 125 x 148 mm(4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッ シャ	用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	トレイ 1
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ²

¹ 139.7 x 148 mm(5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm(12 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。
² 125 x 148 mm(4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットがある排紙トレイでサポートされる用紙サイズ

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ	折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子 フィニッシャ
		トレイ 1	トレイ 1
4x6 カード	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X

¹ 139.7 x 148 mm(5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm(12 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。
² 125 x 148 mm(4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ	折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	トレイ 1
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
1/3 A4	短辺フィード	X	X
	長辺フィード	X	X
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
A3 297 x 420 mm (11.69 x 16.54 インチ)	短辺フィード	✓	✓
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
JIS B4 257 x 364 mm (10.12 x 14.33 インチ)	短辺フィード	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	短辺フィード	✓	✓
	長辺フィード	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Oficio(メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	短辺フィード	✓	✓

¹ 139.7 x 148 mm(5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm(12 x 23.62 インチ)の用紙サイズに対応します。

² 125 x 148 mm(4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm(12 x 18 インチ)の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ	折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子 フィニッシャ
		トレイ 1	トレイ 1
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	短辺フィード	✓	✓
Ledger 279.4 x 431.8 mm (11 x 17 インチ)	短辺フィード	✓	✓
12x18 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ)	短辺フィード	✓	✓
SRA3 320.04 x 449.58 mm (12.6 x 17.7 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(長型 #3) 120 x 235 mm (4.75 x 9.25 インチ)	短辺フィード	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	短辺フィード	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(商用 #9) 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(商用 #10) 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(モナーク 7-3/4) 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(DL) 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	短辺フィード	X	X
封筒(ISO C4) 229 x 324 mm (9 x 12.8 インチ)	短辺フィード	X	X

¹ 139.7 x 148 mm (5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm (12 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。

² 125 x 148 mm (4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

用紙サイズ	原稿の向き	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、穴パンチフィニッシャ	折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ
		トレイ 1	トレイ 1
封筒 (ISO C5) 162 x 229 mm (6.38 x 9 インチ)	短辺フィード	X	X
ユニバーサル	規定せず	✓ ¹	✓ ²

¹ 139.7 x 148 mm (5.5 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 600 mm (12 x 23.62 インチ) の用紙サイズに対応します。
² 125 x 148 mm (4.93 x 5.83 インチ) ~ 304.8 x 457.2 mm (12 x 18 インチ) の用紙サイズに対応します。

サポートされている用紙の重さ

標準またはオプションの 550 枚トレイ、2 x 550 枚トレイ、および 2000 枚デュアル給紙	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
60 ~ 300 g/m ² (16 ~ 80 lb ボンド紙)	60 ~ 300 g/m ² (16 ~ 80 lb ボンド紙)	60 ~ 220 g/m ² (16 ~ 59 lb ボンド紙)	50 ~ 150 g/m ² (14 ~ 40 lb ボンド紙)

サポートされている用紙タイプ

基本設定でサポートされている用紙タイプ

用紙サイズ	標準 550 枚トレイ	多目的フィーダ	両面印刷	自動原稿フィーダ
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓	X
再生紙	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	X
重い光沢紙	✓	✓	✓	X
ラベル	✓	✓	X	X
ビニールラベル紙	✓	✓	X	X
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
封筒	✓	✓	X	X
粗い封筒	✓	✓	X	X
レターヘッド	✓	✓	✓	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓	X
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓

オプショントレイでサポートされている用紙タイプ

用紙サイズ	オプションの 550 枚トレイ	2 x 550 枚トレイ	2000 枚デュアル給紙	1500 枚トレイ
普通紙	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓	✓
OHP フィルム	X	X	X	X
再生紙	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	✓	✓	✓
ラベル	✓	✓	X	X
ビニールラベル紙	✓	✓	X	X
ボンド紙	✓	✓	✓	✓
封筒	✓	✓	X	X
粗い封筒	✓	✓	X	X
レターヘッド	✓	✓	✓	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓	✓
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓

排紙トレイによりサポートされている用紙タイプ

用紙サイズ	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパンチフィニッシャ			用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
	標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス、ホールパンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ (フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ 1 (フィニッシャホチキス、ホールパンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ 2 (フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ 3 (用紙搬送ユニット排紙トレイ)
普通紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓
厚紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
再生紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓
光沢紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓
重い光沢紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
ラベル	✓	✓	✓	✓	✓	X	X
ビニールラベル紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	X
ボンド紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓

* バナー紙の場合、ユニバーサル用紙サイズの最大長は 1320.8 x 52 インチです。バナー紙は一度に 1 枚だけセットしてください。

用紙サイズ	用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパンチフィニッシャ			用紙搬送ユニット + 冊子フィニッシャ			
	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ1(フィニッシャホチキス、ホールパンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ2(用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ1(フィニッシャホチキス、ホールパンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ2(フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ3(用紙搬送ユニット排紙トレイ)
封筒	X	X	✓	X	X	X	✓
粗い封筒	X	X	✓	X	X	X	✓
レターヘッド	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓
重い用紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	X
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	X
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓

* バナー紙の場合、ユニバーサル用紙サイズの最大長は 1320.8 x 52 インチです。バナー紙は一度に 1 枚だけセットしてください。

折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットがある排紙トレイでサポートされる用紙タイプ

用紙サイズ	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパンチフィニッシャ			折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ			
	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ1(フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ2(用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ1(フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ2(フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ3(用紙搬送ユニット排紙トレイ)
普通紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
再生紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
ラベル	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
ビニールラベル紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
ボンド紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
封筒	X	X	✓	X	X	X	✓
粗い封筒	X	X	✓	X	X	X	✓
レターヘッド	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓

* バナー紙の場合、ユニバーサル用紙サイズの最大長は 1320.8 x 52 インチです。バナー紙は一度に 1 枚だけセットしてください。

用紙サイズ	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット + ホチキス、ホールパンチフィニッシャ			折り畳みオプション付き用紙搬送 + 冊子フィニッシャ			
	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ1(フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ2(用紙搬送ユニット排紙トレイ)	標準排紙トレイ(フィニッシャ上部排紙トレイ)	排紙トレイ1(フィニッシャホチキス/パンチ、オフセット排紙トレイ)	排紙トレイ2(フィニッシャ冊子排紙トレイ)	排紙トレイ3(用紙搬送ユニット排紙トレイ)
事前印刷用紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	✓
カラー用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	X
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓	✓	✓	X	X
カスタム紙種	✓	✓	✓	✓	✓	✓*	✓

* バナー紙の場合、ユニバーサル用紙サイズの最大長は 1320.8 x 52 インチです。バナー紙は一度に 1 枚だけセットしてください。

折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット、オフセットスタッカ、ホチキスフィニッシャでサポートされる用紙タイプ

用紙サイズ	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットのみ	オフセットスタッカ	ホチキスフィニッシャ
普通紙	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓
再生紙	✓	✓	✓
光沢紙	✓	✓	✓
重い光沢紙	✓	✓	✓
ラベル	✓	✓	✓
ビニールラベル紙	✓	✓	✓
ボンド紙	✓	✓	✓
封筒	✓	✓	✓
粗い封筒	✓	✓	✓
レターヘッド	✓	✓	✓
事前印刷用紙	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓
軽量用紙	✓	✓	✓
重い用紙	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	✓
カスタム紙種	✓	✓	✓

ホチキス、ホールパンチフィニッシャ、および冊子フィニッシャでサポートされている用紙タイプ

用紙サイズ	フィニッシャ上部排紙トレイ(標準排紙トレイ)				フィニッシャホチキス排紙トレイ(排紙トレイ 1)			
	オフセット	ホールパンチ	ホチキス	中折り	オフセット	ホールパンチ	ホチキス	中折り
普通紙	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙	X	X	X	X	✓	X	X	X
再生紙	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓
光沢紙	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓
重い光沢紙	X	X	X	X	✓	X	X	X
ラベル	X	X	X	X	✓	X	X	X
ビニールラベル紙	X	X	X	X	✓	X	X	X
ボンド紙	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓
レターヘッド	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓
事前印刷用紙	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓
カラー用紙	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓
軽量用紙	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓
重い用紙	X	X	X	X	✓	X	X	X
ラフ紙/コットン紙	X	✓	X	X	✓	✓	X	X
カスタム紙種	X	✓	X	✓	✓	✓	✓	✓

その他のプリンタ機能とサポート

サポートされているアプリ

アプリケーション	プリンタ機種
スキャンセンター	CX833、CX961、CX962、CX963、XC8355、XC9635、XC9645、XC9655
ディスプレイのカスタマイズ	CX833、CX961、CX962、CX963、XC8355、XC9635、XC9645、XC9655
カスタマサポート	XC8355、XC9635、XC9645、XC9655
デバイスクォータ	XC8355、XC9635、XC9645、XC9655

サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

フラッシュメモリ

- USB 2.0 までをサポートするフラッシュメモリ。
- New Technology File System (NTFS) または File Allocation Table (FAT32) ファイルシステムをサポートするフラッシュメモリ。

ファイルタイプ

ドキュメント	画像
<ul style="list-style-type: none">• PDF(バージョン 1.7 以前)• Microsoft のファイル形式(.doc、.docx、.xls、.xlsx、.ppt、.pptx) *	<ul style="list-style-type: none">• .jpeg または jpg• .tiff または .tif• GIF• .bmp• .png• .pcx• .dcx

使用可能な内蔵オプション

- ハードディスク
- ライセンス付与された機能
 - IPDS
 - バーコード
- Lexmark™ 内蔵ソリューションポート(ISP)
 - RS-232C シリアルカード
 - MarkNet™ N8230 ファイバーイーサネット 100BASE-FX(LC)、1000BASE-SX(LC)

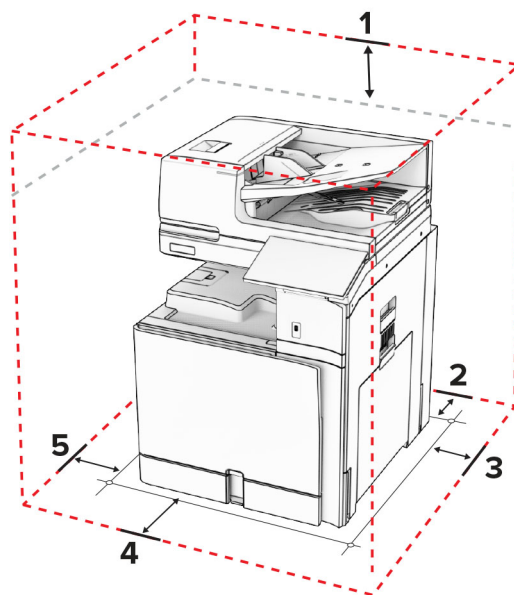
設定、設置、構成

プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
- プリンタをコンセントの近くにセットします。
- ⚠ **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。
- ⚠ **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度を監視し、激しい変動を避けます。

周辺温度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F)
保管温度	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



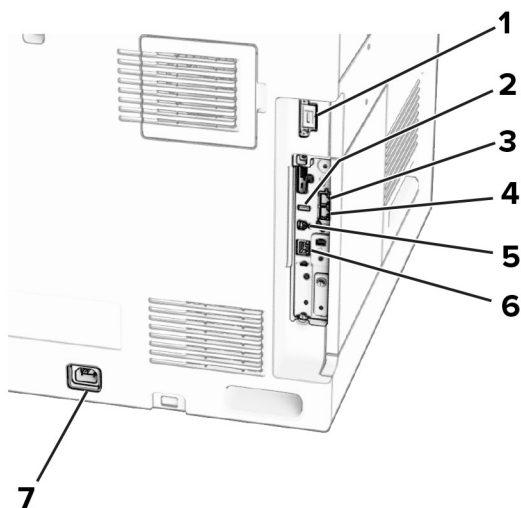
1	上部	330 mm (13 インチ)
2	背面	203 mm (8 インチ)
3	右側	574 mm (22.6 インチ)

4	正面	338 mm(13.3 インチ)
5	左側	152 mm(6 インチ)

プリンタポート

- ⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



	プリンタポート	機能
1	フィニッシャまたはオプションポート	プリンタをフィニッシャまたはオプションに接続します。
2	USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。
3	LINE ポート メモ: FAX カードが取り付けられている場合のみ使用できます。	標準壁ジャック (RJ-11)、DSL フィルタ、または VoIP アダプタ、または FAX を送受信するために電話回線にアクセスできるその他のアダプタ経由で、プリンタをアクティブな電話回線に接続します。
4	EXT ポート メモ: FAX カードが取り付けられている場合のみ使用できます。	追加デバイス (電話または留守番電話) をプリンタおよび電話回線に接続します。プリンタ用の専用 FAX 回線がなく、この接続方法が国または地域でサポートされている場合には、このポートを使用します。
5	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。

	プリンタポート	機能
6	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
7	電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。

アプリとソリューションを設定する

スキャンセンターを設定する

- 1 操作パネルで[スキャンセンター]を選択します。
- 2 送信先を選択および作成してから、設定を構成します。

メモ: 内蔵 Web サーバーで作成された送信先だけが保存されます。詳細については、ソリューションに同梱されているマニュアルを参照してください。

- 3 ドキュメントをスキャンします。

ディスプレイのカスタマイズを使用する

メモ: スクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定が EWS で有効になっていることを確認します。[アプリ] > [ディスプレイのカスタマイズ] > [設定]の順に移動します。

スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

- 1 [スクリーンセーバーとスライドショーのイメージ]セクションで、イメージを追加、編集、または削除します。

メモ:

- 最大 10 個のイメージを追加できます。
- 有効にすると、エラー、注意、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイコンが表示されます。

- 2 変更を適用します。

壁紙のイメージを変更する

- 1 操作パネルで[壁紙を変更]を選択します。
- 2 使用するイメージを選択します。
- 3 変更を適用します。

フラッシュメモリからスライドショーを実行する

- 1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。
- 2 操作パネルで[スライドショー]を選択します。

メモ: スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができますが、イメージはプリンタ内に保存されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

ブックマークの設定

ブックマークを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ブックマーク] > [ブックマークを追加]の順にクリックして、ブックマーク名を入力します。

- 3 [アドレス]のプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。

- HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
- HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名 (CN) の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。
- FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。例えば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポート番号を入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
- SMB の場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
- 必要に応じて、FTP および SMB の[認証]タイプを選択します。

ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

メモ: アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF、DOCX や XLSX など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。

- 4 [保存]をクリックします。

フォルダを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ブックマーク] > [フォルダを追加]の順にクリックして、フォルダ名を入力します。

メモ: フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

- 3 [保存]をクリックします。

アドレス帳の設定

連絡先を追加する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックし、[連絡先を追加]をクリックします。

3 必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。

4 [保存]をクリックします。

グループを追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックし、[連絡先を追加]をクリックします。

メモ: グループに 1 つまたは複数の連絡先を割り当てることができます。

3 [保存]をクリックします。

ユーザー補助機能を設定して使用する

音声ガイダンスを有効にする

ホーム画面

1 1 回の動作で 1 本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

2 2 本の指で[OK]をタッチします。

メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

キーボードから

1 音声メッセージが聞こえるまで 5 キーを長押しします。

2 **Tab** キーを押してフォーカスカーソルを[OK]ボタンに移動し、**Enter** キーを押します。

メモ:

- 音声ガイダンスが有効になっている場合は、ディスプレイの任意の項目を選択する際に必ず 2 本の指を使用してください。
- 音声ガイダンスでは、言語サポートが制限されています。

音声ガイダンスを無効にする

- 1 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。
- 2 2本の指を使って、次のいずれかを行います。
 - [音声ガイダンス]を選択し、[OK]を選択します。
 - [キャンセル]を選択します。

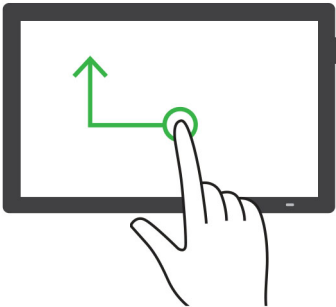
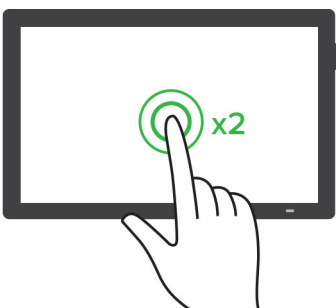
メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

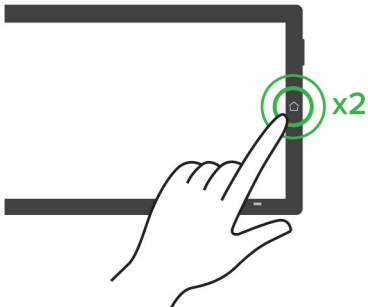

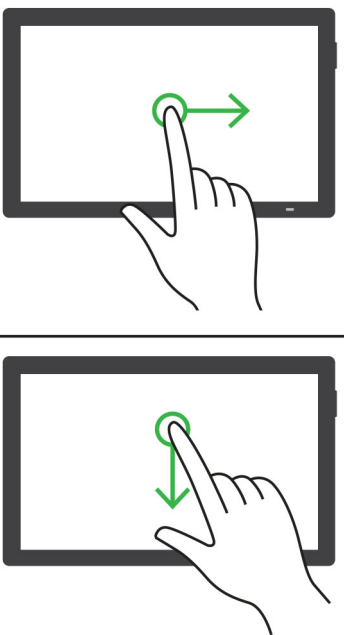
電源ボタンを押すか、プリンタをスリープモードまたは休止モードしても、音声ガイダンスは無効になります。

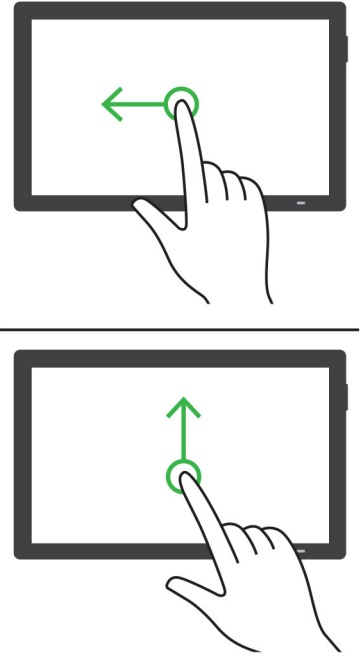
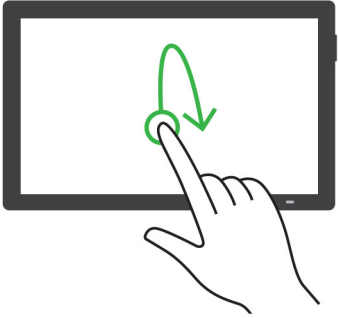
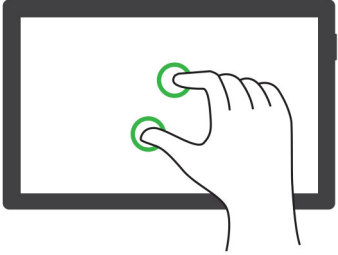
ジェスチャを使用して画面を操作する

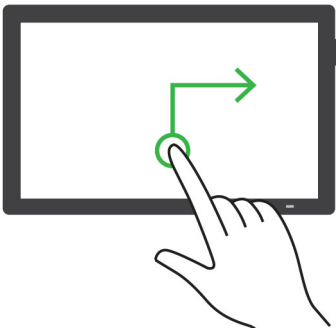
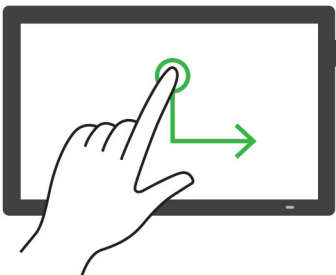
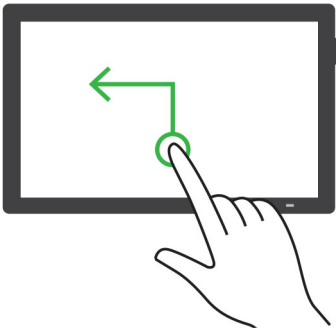
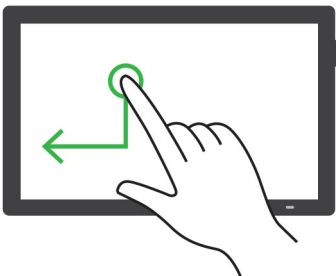
メモ:

- ほとんどのジェスチャは、音声ガイダンスを有効にしている場合にのみ適用できます。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

ジェスチャ	機能
<p>1本の指で左にスワイプしてから上にスワイプする</p> 	<p>アクセシビリティモードを起動か終了します。</p> <p>メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。</p>
<p>1本の指でダブルタップする</p> 	<p>画面でオプションまたは項目を選択します。</p>

ジェスチャ	機能
<p>2本の指でホームアイコンをダブルタップする</p> 	<p>アクセシビリティモードを無効にします。</p>
<p>1本の指でトリプルタップする</p> 	<p>文字とイメージを拡大/縮小します。 メモ: ズーム機能を使用するには、拡大モードを有効にします。</p>
<p>1本の指で右にスワイプするか、下にスワイプする</p> 	<p>画面で次の項目に移動します。</p>

ジェスチャ	機能
<p>1本の指で左にスワイプするか、上にスワイプする</p> 	<p>画面で前の項目に移動します。</p>
<p>1本の指で上にスワイプしてから下にスワイプする</p> 	<p>画面上の最初の項目に移動します。</p>
<p>パン</p> 	<p>画面の限界を超えて拡大して画像の特定の部分を表示します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2本の指で拡大/縮小した画像をドラッグします。 • パンジェスチャを使用するには、拡大モードを有効にします。

ジェスチャ	機能
<p>1本の指で上にスワイプしてから右にスワイプする</p> 	<p>ボリュームを上げます。 メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。</p>
<p>1本の指で下にスワイプしてから右にスワイプする</p> 	<p>ボリュームを下げます。 メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。</p>
<p>1本の指で上にスワイプしてから左にスワイプする</p> 	<p>アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。</p>
<p>1本の指で下にスワイプしてから左にスワイプする</p> 	<p>前の設定に戻ります。</p>

オンスクリーンキーボードを使用する

オンスクリーンキーボードが表示されているときに、次の手順を1つ以上実行します。

- キーをタッチしてアナウンスし、フィールドに文字を入力します。
- 異なる文字の間で指をドラッグしてアナウンスし、フィールドに文字を入力します。
- 2本指でテキストボックスをタッチして、フィールドに文字をアナウンスします。
- **Backspace** をタッチして、文字を削除します。

拡大モードを有効にする

- 1 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

- 2 2本の指を使って、次の操作を行います。

- a **[拡大モード]**をタッチします。
- b **[OK]**をタッチします。

メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、[「ジェスチャを使用して画面を操作する」](#)、61ページを参照してください。

音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する

- 1 操作パネルで、**[設定]** > **[デバイス]** > **[ユーザー補助機能]** > **[スピーチ速度]**の順に移動します。
- 2 スピーチ速度を選択します。

初期設定のヘッドホン音量を調整する

- 1 操作パネルで、**[設定]** > **[デバイス]** > **[ユーザー補助機能]**の順に移動します。
- 2 ヘッドホンの音量を調整します。

メモ: ユーザーがアクセシビリティモードを終了した後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、ボリュームは初期設定値にリセットされます。

初期設定の内部スピーカー音量を調整する

- 1 操作パネルで、右にスワイプしてコントロールセンターに移動します。
- 2 音量を調節します。

メモ:

- 静音モードが有効になっている場合、警告音はオフになります。また、この設定を有効にすると、プリンタのパフォーマンスが低下します。
- ユーザーがユーザー補助機能モードを終了した後、またはプリンタがスリープモードや休止モードから復帰したときに、ボリュームは初期設定値にリセットされます。

音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

- 1 操作パネルから[設定] > [デバイス] > [ユーザー補助機能] > [パスワード/PIN を発声]の順に移動します。
- 2 設定を有効にします。

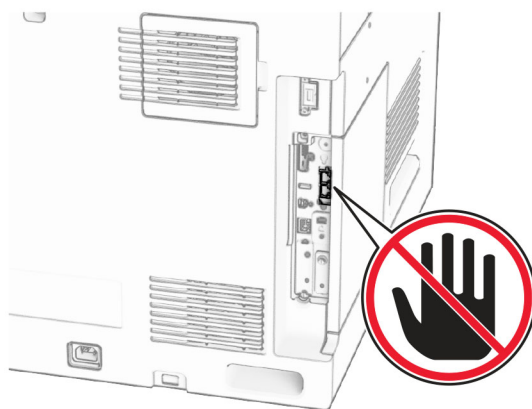
プリンタを設定して FAX を送信する

アナログ FAX を使用した FAX 機能の設定

メモ:

- プリンタでアナログ FAX を使用するためには、FAX カードを取り付ける必要があります。
- 一部の接続方法は、一部の国と地域でのみ利用できます。
- FAX 機能が有効になっていても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。
- TCP/IP 環境がない場合、操作パネルを使用して FAX を設定します。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、実際に FAX を送受信している間は、ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでください。



操作パネルを使用する

- 1 操作パネルで、[設定] > [Fax] > [Fax 設定] > [一般 Fax 設定]の順に移動します。
- 2 設定を行います。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- 操作パネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定]をクリックします。

- 3 設定を行います。
- 4 変更を適用します。

etherFAX を使用した FAX 機能の設定

メモ:

- プリンタファームウェアを最新バージョンにアップデートする必要があります。詳細については、「ファームウェアを更新する」セクションを参照してください。
- 適切なライセンスバンドルがプリンタにインストールされている必要があります。詳細については、etherFAX にお問い合わせください。
- プリンタが etherFAX ポータルに登録されていることを確認します。詳細については、<https://www.etherfax.net/lexmark> を参照してください。
- 登録時にはプリンタのシリアル番号が必要です。詳細については、「[プリンタのシリアル番号を確認する](#)」、[10 ページ](#)を参照してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- 操作パネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [一般 FAX 設定]をクリックします。

メモ: [FAX 設定]は、[FAX モード]が[FAX]に設定されている場合にのみ表示されます。

- 3 [FAX 名]フィールドに一意の名前を入力します。
- 4 [FAX 番号]フィールドに、etherFAX から提供される FAX 番号を入力します。
- 5 [FAX の転送]メニューで[etherFAX]を選択します。

メモ:

- このメニューは、複数の FAX の転送が使用可能な場合にのみ表示されます。
- プリンタに etherFAX のみがインストールされている場合は、自動的に設定されます。

- 6 変更を適用します。

FAX サーバーを使用して FAX 機能を設定する

メモ:

- この機能を使用すると、E メール受信をサポートしている FAX サービスプロバイダに FAX メッセージを送信できます。
- この機能は、送信 FAX メッセージのみをサポートしています。FAX 受信をサポートするには、プリンタでアナログ FAX、etherFAX、または Fax over IP (FoIP) など、デバイスベースの FAX が設定されていることを確認してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- 操作パネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [FAX]の順にクリックします。

3 [FAX モード]メニューから[FAX サーバー]を選択し、[保存]をクリックします。

4 [FAX サーバー設定]をクリックします。

5 [送信先形式]フィールドに、「[#]@myfax.com」と入力します。ここでの[#]は FAX 番号、myfax.com は FAX プロバイダドメインになります。

メモ:

- 必要に応じて、返信アドレス、件名、またはメッセージ フィールドを設定してください。
- プリンタで FAX メッセージを受信するには、デバイスベースの FAX 受信設定を有効にしてください。デバイスベースの FAX が設定されていることを確認してください。

6 [保存]をクリックします。


7 [FAX サーバー E メール設定]をクリックし、[E メール SMTP サーバーを使用]を有効にします。


メモ: これが設定されていない場合、[「SMTP 設定を構成する」](#)、257 ページを参照してください。


8 変更を適用します。

標準電話回線を使用して FAX を設定する

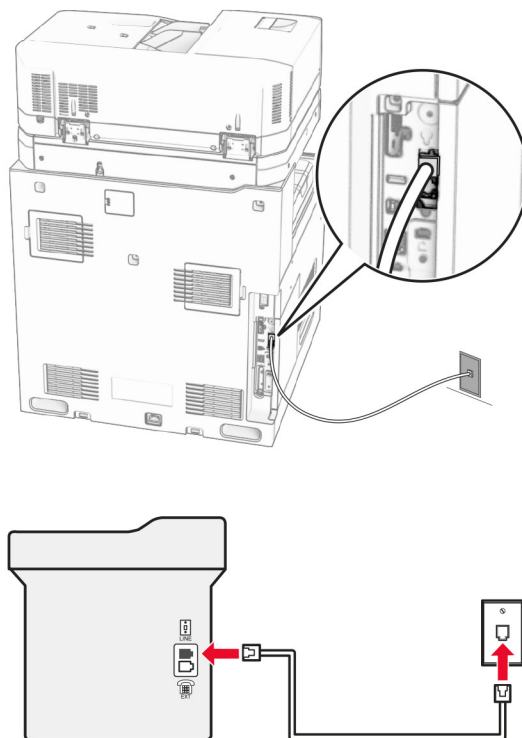
メモ: これらの手順は、FAX カードが取り付けられているプリンタにのみ適用されます。

 **注意-感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的接続またはケーブル接続を行わないでください。

 **注意-感電危険:** 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。

 **注意-傷害の恐れあり:** 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

セットアップ 1: プリンタが専用 FAX 回線に接続されている場合



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話のコンセントに接続します。

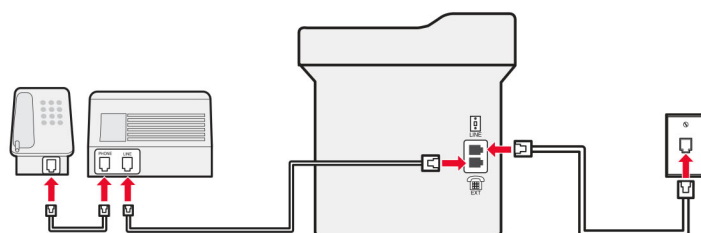
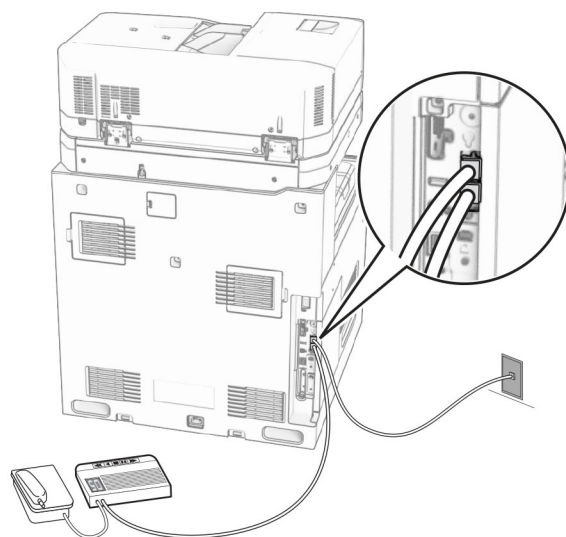
メモ:

- FAX を自動([自動応答]を[オン]に設定)または手動([自動応答]を[オフ]に設定)で受信するようにプリンタを設定できます。
- FAX を自動的に受信する場合は、応答するまでの呼び出し回数を設定してください。

セットアップ 2: プリンタが留守番電話機と回線を共有している場合

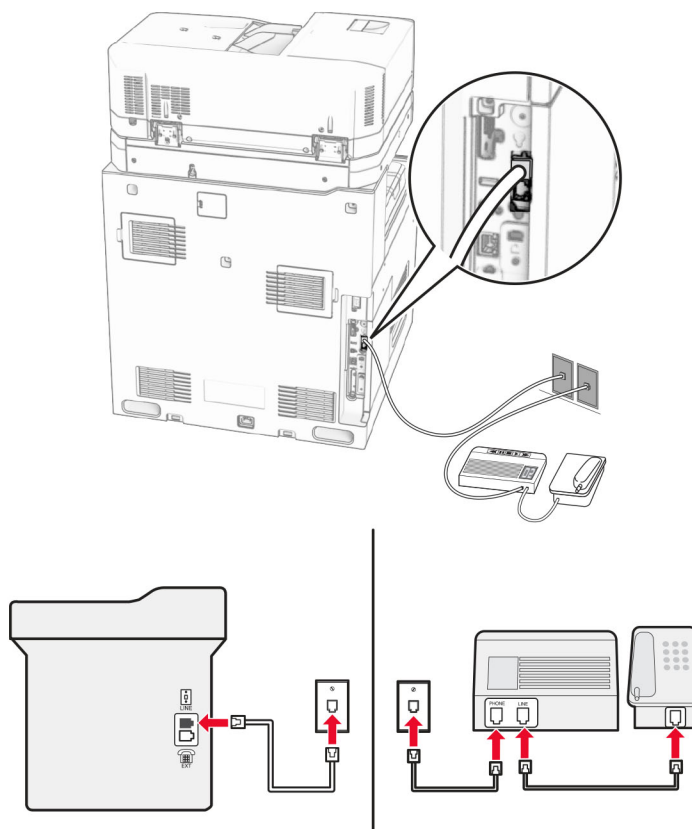
メモ: 着信識別サービスに加入している場合は、プリンタに正しい着信音を設定していることを確認します。間違った着信音を設定すると、FAX を自動受信するように設定していたとしてもプリンタは FAX を受信しません。

同じ電話コンセントに接続されている場合



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、アクティブなアナログ電話回線ジャックに接続します。
- 3 留守番電話をプリンタの電話ポートに接続します。

別々の電話回線ジャックに接続されている場合



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 ケーブルのもう一方の端を、アクティブなアナログ電話回線ジャックに接続します。

メモ:

- お使いの電話回線で 1 つの電話番号しか持っていない場合は、FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。
- 留守番電話が応答してから着信音が 2 回鳴った後でプリンタが応答するように、プリンタを設定します。例えば、留守番電話が着信音 4 回で応答する場合は、プリンタの [呼び出し回数] 設定を 6 回に設定します。

異なる電話のモジュラージャックとプラグを使用する国または地域で FAX を設定する

メモ: これらの手順は、FAX カードが取り付けられているプリンタにのみ適用されます。

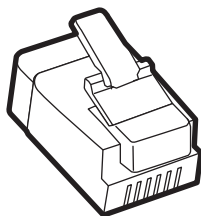
⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。

⚠ 注意—感電危険: 雷雨時には、感電の危険を避けるため、FAX 機能を使用しないでください。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災発生の恐れがないように、本製品を公共電話回線ネットワークに接続する場合は、26 AWG 以上の太さの電気通信ケーブル (RJ-11) のみを使用してください。オーストラリアのユーザーは、オーストラリア通信メディア庁 (Australian Communications and Media Authority) が承認するケーブルを必ず使用してください。

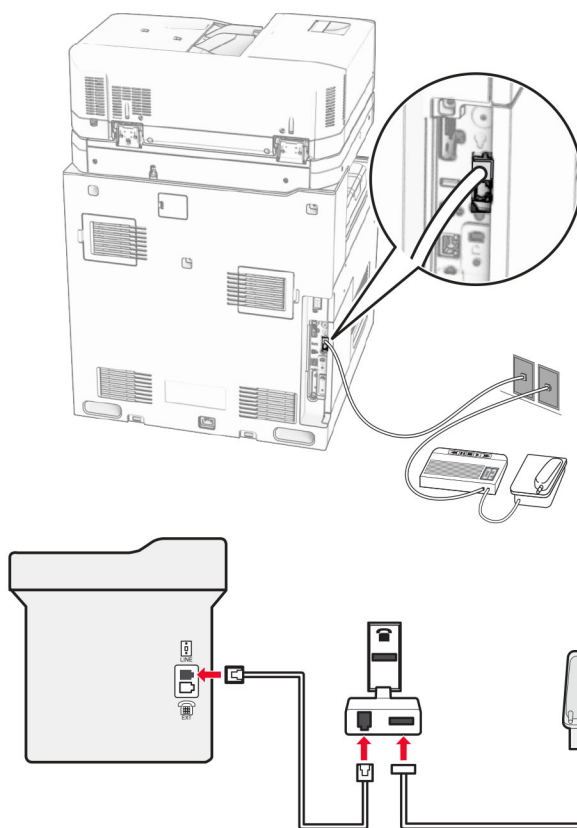
ほとんどの国または地域で標準として採用されているモジュージャックは、RJ-11 です。ファシリティ内のモジュージャックまたは機器がこのタイプの接続に互換性がない場合は、電話アダプタを使用します。お住まいの国または地域のアダプタがプリンタに含まれておらず、別途購入する必要がある場合があります。

プリンタの電話ポートにアダプタプラグが取り付けられている場合があります。シリアルまたはカスケード式電話システムに接続している場合、プリンタの電話ポートからアダプタプラグを取り外さないでください。



部品名	部品番号
Lexmark アダプタプラグ	40X8519

プリンタを RJ-11 以外のモジュージャックに接続する



- 1 電話ケーブルの一方の端をプリンタの LINE ポートに接続します。
- 2 もう一方の端を RJ-11 アダプタに接続し、アダプタをモジュージャックに接続します。

メモ: RJ-11 以外のコネクタを使用した別のデバイスを同じモジュージャックに接続する場合は、直接電話アダプタに接続します。

着信識別サービスへの接続

着信識別サービスを使用すると、1つの電話回線で複数の電話番号を持つことができます。各電話番号がそれぞれ異なる着信音パターンに割り当てられます。

- 1 操作パネルで、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定] > [応答設定]の順に移動します。
- 2 着信音を選択します。

FAX の日時を設定する

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]の順に移動します。
- 2 設定を行います。

夏時間を設定する

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]の順に移動します。
- 2 [タイムゾーン]メニューで、[(UTC+時差)カスタム]を選択します。
- 3 [設定]メニューで[UTC オフセット]を設定します。
- 4 設定を行います。

FAX スピーカー設定を行う

- 1 操作パネルで、[設定] > [Fax] > [Fax 設定] > [スピーカー設定]の順に移動します。
- 2 以下の操作を実行します。
 - [スピーカーモード]を[常にオン]に設定します。
 - [スピーカー音量]を[大]に設定します。
 - [着信音]を有効にします。

用紙と普通紙以外の用紙をセットする

特殊用紙のサイズとタイプを設定する

特殊用紙(ラベル、厚紙、封筒など)の場合は次のようにします。


- 1 操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。
- 2 給紙トレイを選択し、普通紙以外の用紙のサイズとタイプを設定します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

[ユニバーサル設定]メニューでは、プリンタで予めセットされていない用紙サイズの幅と高さを設定できます。

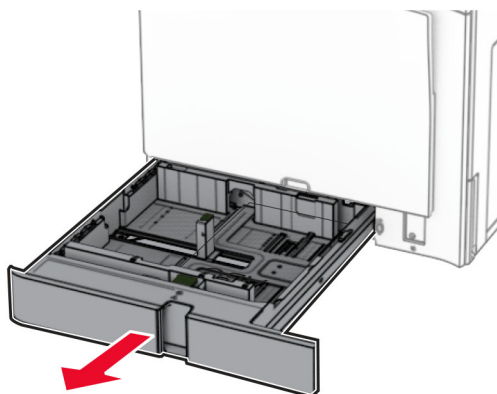
- 1 操作パネルで、[設定] > [用紙 >]用紙構成] > [ユニバーサル設定]の順に移動します。
- 2 [すべての給紙カセット]を選択し、カスタマイズする用紙サイズを設定します。

550 枚カセットに用紙をセットする

 **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 カセットを開きます。

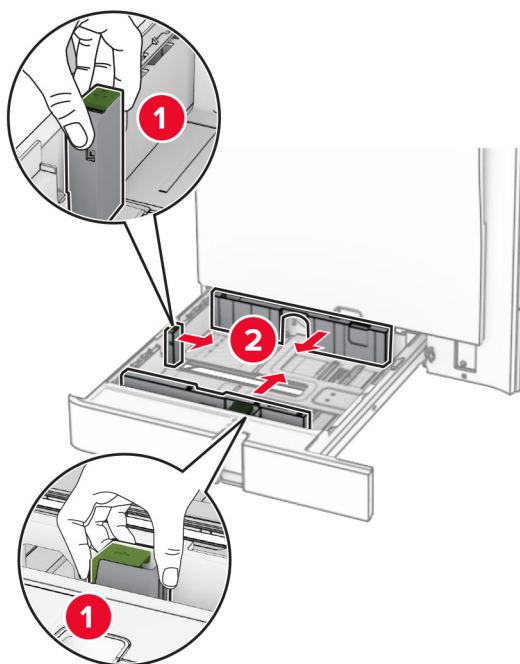
メモ: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを開かないでください。



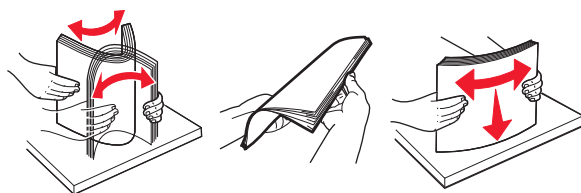
- 2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

メモ:

- トレイの下部にあるインジケータで、ガイドの位置合わせをします。
- 穴開き用紙は、標準の 550 枚給紙トレイでのみサポートされています。
- A3 サイズの用紙は、オプションの 550 枚給紙トレイでのみサポートされています。



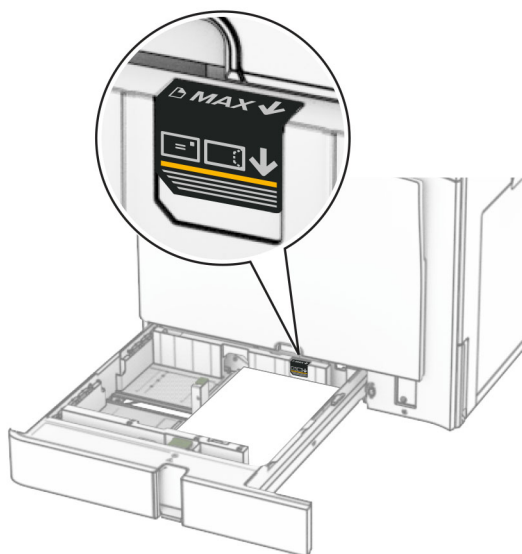
3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



4 印刷面を上にして、用紙の束をセットします。

メモ:

- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 側面ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。
- 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。用紙の枚数が多すぎると、紙詰まりを起こすことがあります。

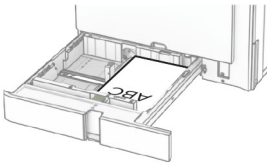
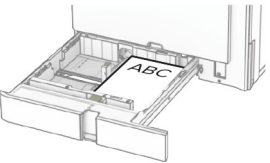
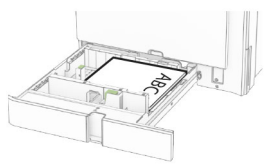
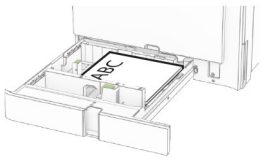
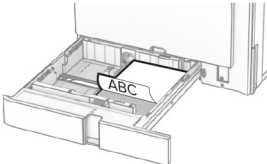
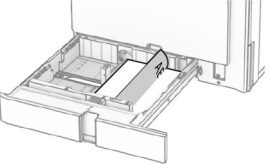


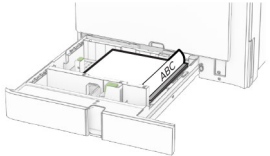
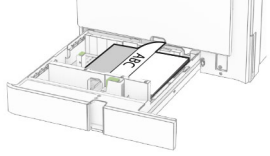
5 トレイを挿入します。

必要に応じて、トレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。

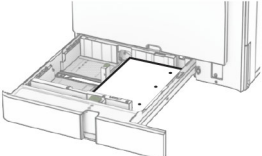
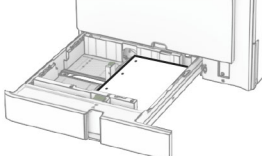
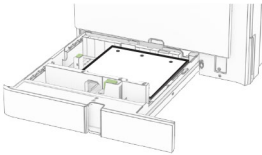
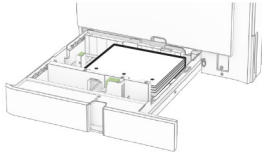
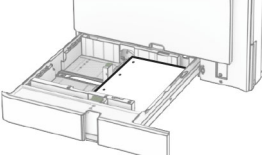
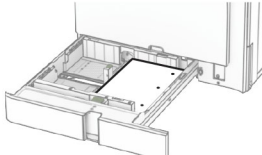
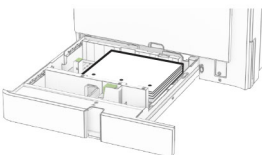
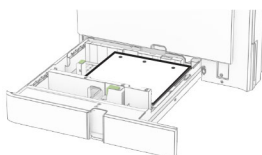
メモ: フィニッシャを取り付けると、ページが印刷時に 180°回転します。

レターヘッド紙をセットする場合は、次の操作を実行します。

フィニッシャがない場合	フィニッシャがある場合
 <p data-bbox="199 1268 370 1302">片面、長辺印刷</p>	 <p data-bbox="496 1268 667 1302">片面、長辺印刷</p>
 <p data-bbox="199 1505 370 1539">片面、短辺印刷</p>	 <p data-bbox="496 1505 667 1539">片面、短辺印刷</p>
 <p data-bbox="199 1740 370 1774">両面、長辺印刷</p>	 <p data-bbox="496 1740 667 1774">両面、長辺印刷</p>

フィニッシャがない場合	フィニッシャがある場合
 <p data-bbox="175 464 394 491">両面印刷、短辺印刷</p>	 <p data-bbox="467 464 686 491">両面印刷、短辺印刷</p>

穴開き用紙をセットする場合は、次の操作を実行します。

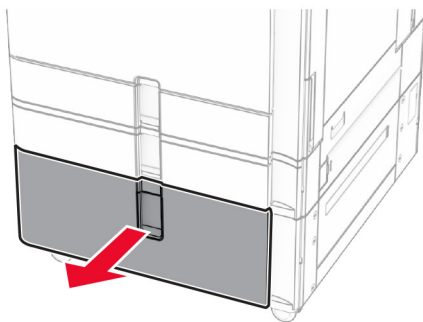
オプションのフィニッシャがない場合	オプションのフィニッシャがある場合
 <p data-bbox="256 821 418 848">片面、長辺印刷</p>	 <p data-bbox="646 821 808 848">片面、長辺印刷</p>
 <p data-bbox="256 1058 418 1085">片面、短辺印刷</p>	 <p data-bbox="646 1058 808 1085">片面、短辺印刷</p>
 <p data-bbox="256 1291 418 1318">両面、長辺印刷</p>	 <p data-bbox="646 1291 808 1318">両面、長辺印刷</p>
 <p data-bbox="232 1524 451 1551">両面印刷、短辺印刷</p>	 <p data-bbox="621 1524 841 1551">両面印刷、短辺印刷</p>

2000 枚デュアル給紙に用紙をセットする

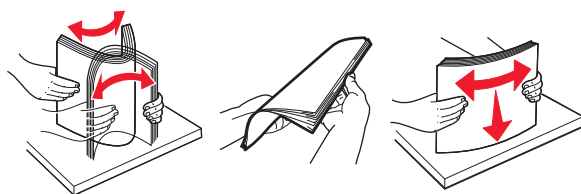
⚠ 注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

- 1 カセットを開きます。

メモ: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを引き出さないでください。



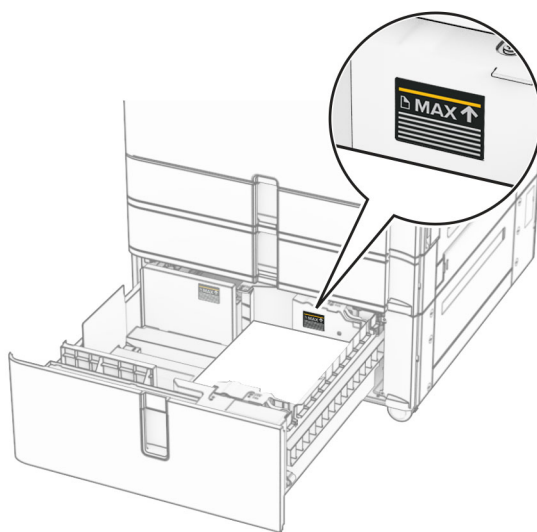
2 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



3 印刷面を上にして、用紙の束を右トレイの引き出し部にセットします。

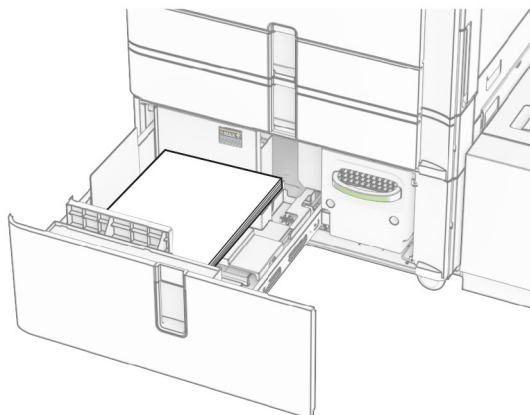
メモ:

- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。用紙の枚数が多すぎると、紙詰まりを起こすことがあります。



4 プリンタに右トレイの引き出し部を挿入します。

5 印刷面を上にして、用紙の束を左トレイの引き出し部にセットします。

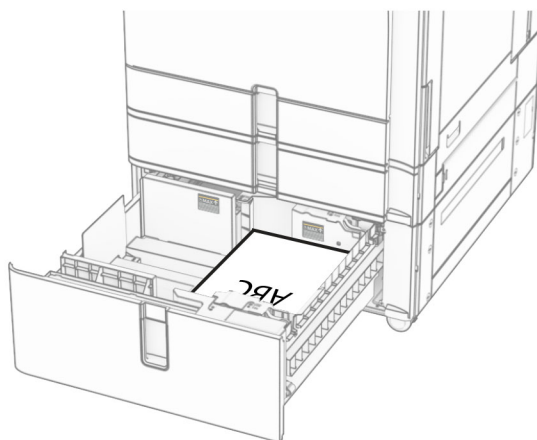


6 トレイを挿入します。

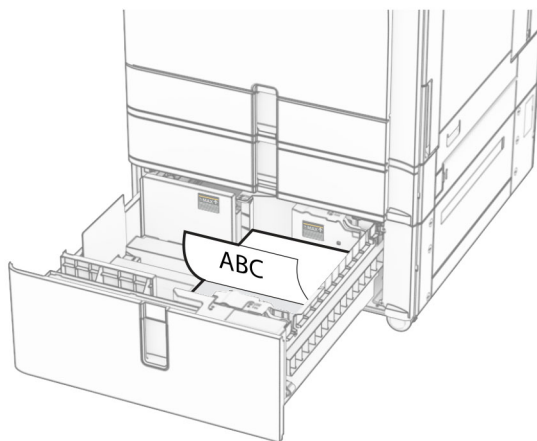
必要に応じて、トレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。

メモ: フィニッシャを取り付けると、ページが印刷時に 180°回転します。

片面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがトレイの正面を向くように上向きにセットします。



両面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがトレイの後方を向くように下向きにセットします。

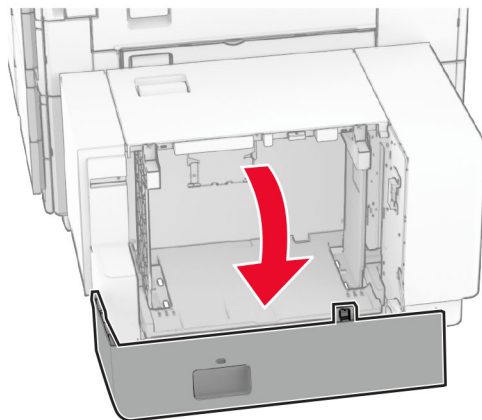


1500 枚カセットに用紙をセットする

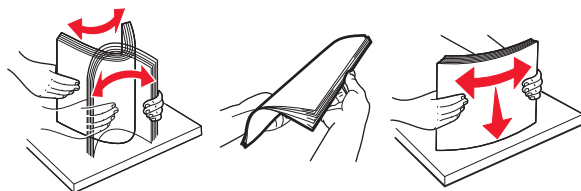
注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 ドア K を開きます。

メモ: 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを開かないでください。



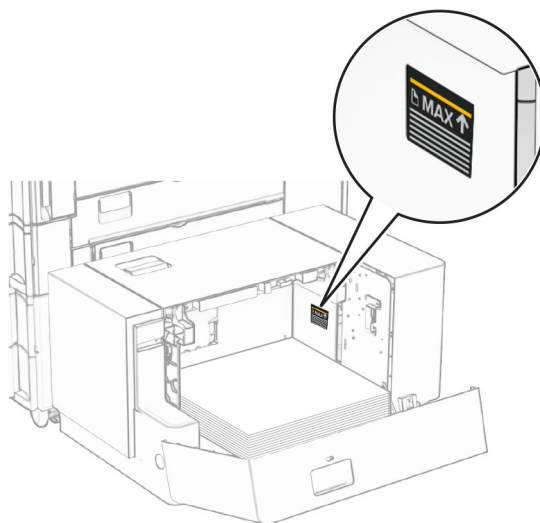
2 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



3 印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

メモ:

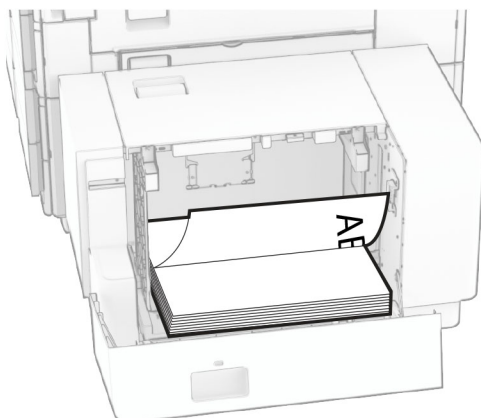
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。用紙の枚数が多すぎると、紙詰まりを起こすことがあります。



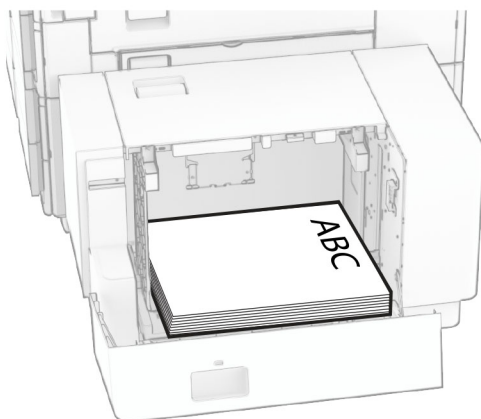
4 ドア K を閉じます。

必要に応じて、トレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。

方面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがプリンタの後方を向くように下向きにセットします。

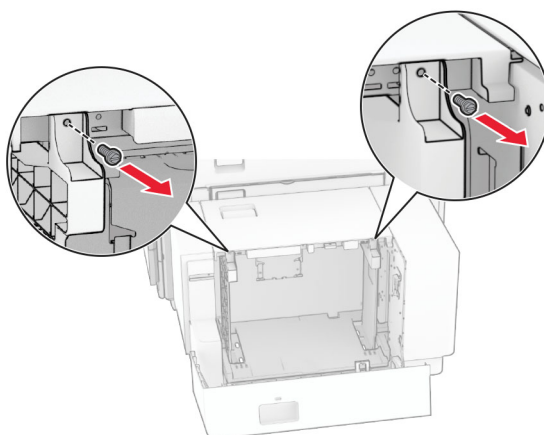


両面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがプリンタの後方を向くように上向きにセットします。

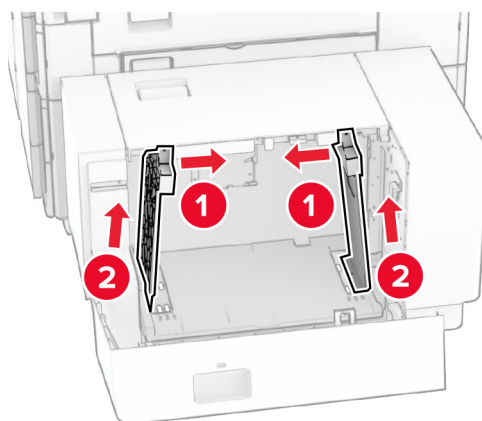


異なる用紙サイズをセットする場合は、必ずガイドを調整してください。以下の操作を実行します。

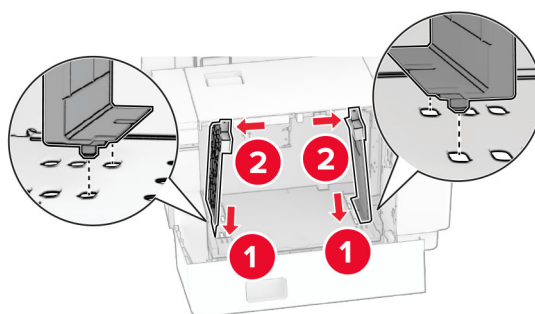
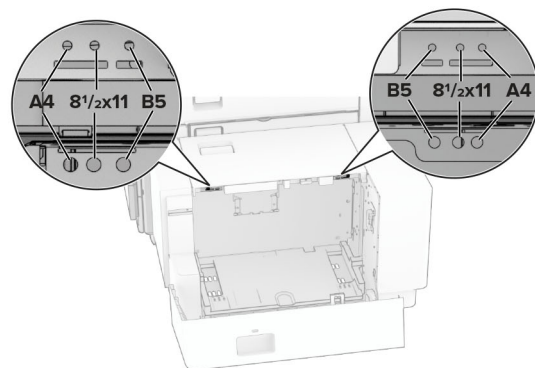
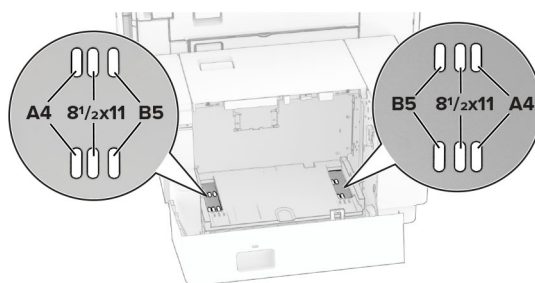
1 マイナスドライバーを使用して用紙ガイドのねじを外します。



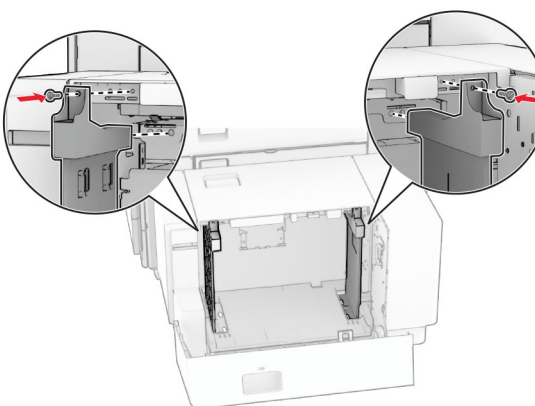
2 用紙ガイドを取り外します。



3 セットする用紙のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

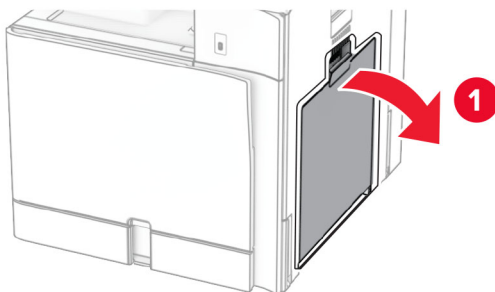


4 ネジを用紙ガイドに取り付けます。

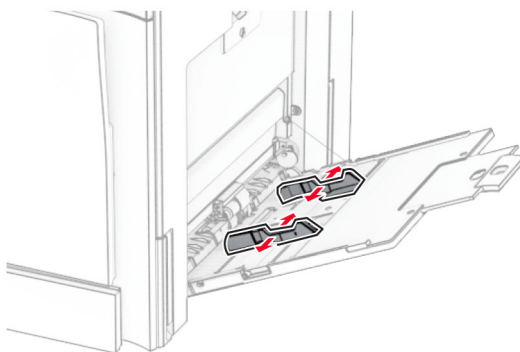


多目的フィーダに用紙をセットする

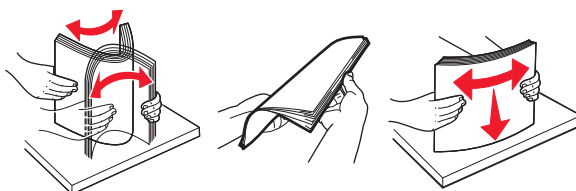
1 多目的フィーダを開きます。



2 セットする用紙のサイズに合わせて側面ガイドを調整します。



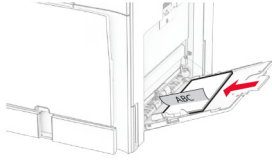
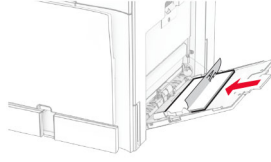
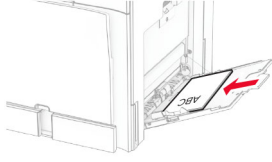
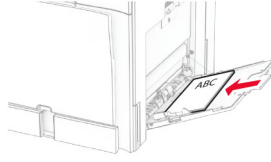
3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



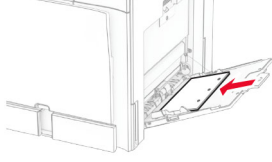
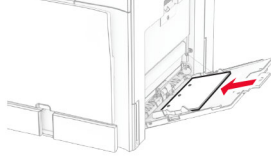
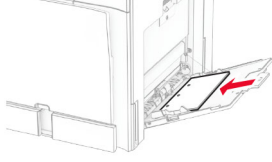
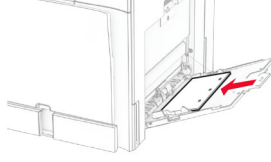
4 用紙をセットします。

メモ: 側面ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。

- レターヘッド紙をセットする場合は、次のいずれかを実行します。

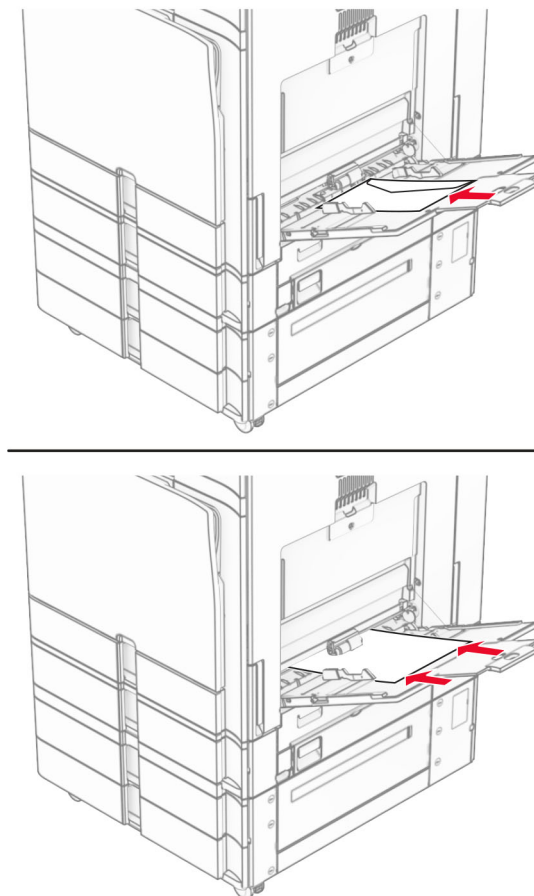
フィニッシャがない場合	フィニッシャがある場合
 <p data-bbox="613 485 786 516">片面、長辺印刷</p>	 <p data-bbox="915 485 1088 516">片面、長辺印刷</p>
 <p data-bbox="613 716 786 747">両面、長辺印刷</p>	 <p data-bbox="915 716 1088 747">両面、長辺印刷</p>

穴開き用紙をセットする場合は、次のいずれかを実行します。

フィニッシャがない場合	フィニッシャがある場合
 <p data-bbox="592 1066 764 1098">片面、長辺印刷</p>	 <p data-bbox="894 1066 1066 1098">片面、長辺印刷</p>
 <p data-bbox="592 1297 764 1329">両面、長辺印刷</p>	 <p data-bbox="894 1297 1066 1329">両面、長辺印刷</p>

封筒の場合

封筒の蓋を閉じる側を上にして、プリンタ後方に向けてセットします。ヨーロッパサイズの封筒は、蓋を閉じる側を上にして最初に多目的フィーダに入るようにセットします。



メモ: フィニッシャを取り付けると、プリンタではページが 180°回転します。

トレイのリンク

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙] > [トレイ設定]をクリックします。

3 リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。

メモ: リンクしているトレイは、必ず同じ用紙方向にセットしてください。

4 設定を保存します。

5 [設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [トレイ設定]をクリックします。

6 同一用紙サイズの[トレイのリンク]を[自動]に設定します。

7 設定を保存します。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

警告—破損の恐れあり: フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新を行う

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- プリンタドライバはソフトウェアインストーラパッケージに含まれています。
 - macOS バージョン 10.7 以降が搭載されている Macintosh コンピュータの場合は、ドライバをインストールせずに AirPrint 対応プリンタで印刷できます。カスタム印刷機能が必要な場合は、プリンタドライバをダウンロードします。
- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - www.lexmark.com/downloads にアクセスします。
 - 2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

FAX ドライバをインストールする

- 1 www.lexmark.com/downloads にアクセスし、プリンタ機種を検索して、適切なインストーラパッケージをダウンロードします。
- 2 コンピュータで、[プリンタのプロパティ]をクリックし、[設定]タブに移動します。
- 3 [FAX]を選択してから[適用]をクリックします。

コンピュータにプリンタを追加する

開始する前に、次のいずれかを実行します。

- プリンタとコンピュータを同じネットワークに接続します。プリンタをネットワークに接続する方法については、「[プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する](#)」、242 ページを参照してください。
- コンピュータをプリンタに接続します。詳細については、「[コンピュータをプリンタに接続する](#)」、244 ページを参照してください。
- USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。詳細については、「[プリンタポート](#)」、57 ページを参照してください。

メモ: USB ケーブルは付属していません。

Windows の場合

1 コンピュータに印刷ドライバをインストールします。

メモ: 詳細については、「[プリンタソフトウェアをインストールする](#)」、87 ページを参照してください。

2 [プリンタとスキャナ]を開き、[プリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。

3 プリンタ接続に応じて、次のいずれかを実行します。

- 一覧からプリンタを選択し、[デバイスの追加]をクリックします。
- [Wi-Fi ダイレクトプリンタを表示する]をクリックし、プリンタを選択して、[デバイスの追加]をクリックします。
- [プリンタが一覧にない場合]をクリックして、[プリンタを追加]ウィンドウで次の手順を実行します。
 - a [IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。
 - b [デバイスの種類]フィールドで、[TCP/IP デバイス]を選択します。
 - c [ホスト名または IP アドレス]フィールドにプリンタの IP アドレスを入力し、[次へ]をクリックします。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

d プリンタドライバ選択してから、[次へ]をクリックします。

e [現在インストールされているドライバーを使う(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。

f プリンタ名を入力し、[次へ]をクリックします。

g [終了]をクリックします。

Macintosh の場合

1 [プリンタとスキャナ]を開きます。

2 [プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加]をクリックし、プリンタを選択します。

3 [プリンタを追加]メニューからプリントドライバを選択します。

メモ:

- Macintosh のプリントドライバを使用するには、[AirPrint]または[Secure AirPrint]のいずれかを選択します。
- カスタム印刷機能を使用する場合は、Lexmark のプリントドライバを選択します。ドライバをインストールするには、「[プリンタソフトウェアをインストールする](#)」、87 ページを参照してください。

4 プリンタを追加します。

設定ファイルをエクスポートする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 EWS で、[構成をエクスポート]をクリックします。

3 エクスポートする設定ファイルを選択します。

メモ: 選択した設定ファイルに応じて、ファイルは ZIP または CSV 形式でエクスポートされます。

設定ファイルをインポートする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 EWS で、[構成をインポート]をクリックします。

3 ファイルを保存する場所を参照します。

メモ: ファイルは ZIP または CSV 形式で保存されます。

4 [インポート]をクリックします。

プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。

- Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
- それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。

3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。

4 変更を適用します。

Macintosh の場合

1 [プリンタとスキャナ]を開きます。

2 [プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加]をクリックし、プリンタを選択します。

3 プリンタドライバを選択します。

4 変更を適用します。

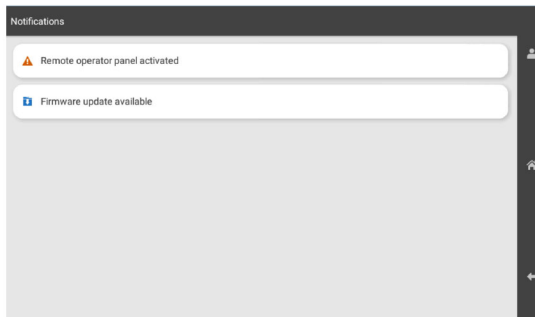
ファームウェアを更新する

操作パネルを使用してファームウェアを更新する

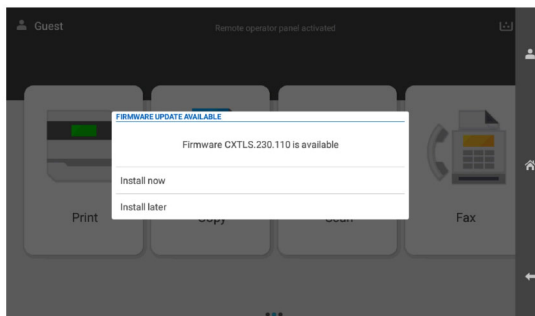
通知センターを使用する

この方法は、一部のプリンタ機種のみを対象としています。

- 1 操作パネルから、通知センターに移動し、[ファームウェア更新が利用可能]を選択します。



- 2 [今すぐインストール]を選択します。



更新後、プリンタは自動的に再起動します。

[設定]メニューを使用する

- 1 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [ファームウェアを更新]の順に移動します。
- 2 お使いのプリンタモデルに応じて、[更新を確認]または[今すぐ更新を確認]を選択します。
- 3 新しい更新が利用可能な場合は、[今すぐインストール]を選択します。

更新後、プリンタは自動的に再起動します。

EWS を使用してファームウェアを更新する

開始する前に、次の点を確認してください。

- <https://support.lexmark.com> からダウンロードされた最新のプリンタファームウェアが、フラッシュドライブまたはコンピュータに保存されています。
メモ: プリンタのファームウェアを展開するには、ZIP パッケージから FLS ファームウェアのファイルを解凍します。
- この機能を利用できなくなることを避けるために、プリンタで特別なコードを使用しているわけではありません。

警告—破損の恐れあり: ファームウェアを更新中に、ファームウェアを更新するすべてのプリンタの電源がオンになっていることを確認します。ファームウェアの更新中にプリンタの電源をオフにすると、プリンタが深刻な損傷を受ける恐れがあります。

更新を確認するときにプリンタがネットワークに接続されている場合は、ファームウェアをダウンロードする必要はありません。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [デバイス]をクリックします。

3 下方向にスクロールし、[ファームウェアを更新]をクリックします。

4 お使いのプリンタモデルに応じて、[更新を確認]または[今すぐ更新を確認]をクリックします。

新しい更新が利用可能な場合は、[同意します。更新を開始します]をクリックします。

更新後、プリンタは自動的に再起動します。

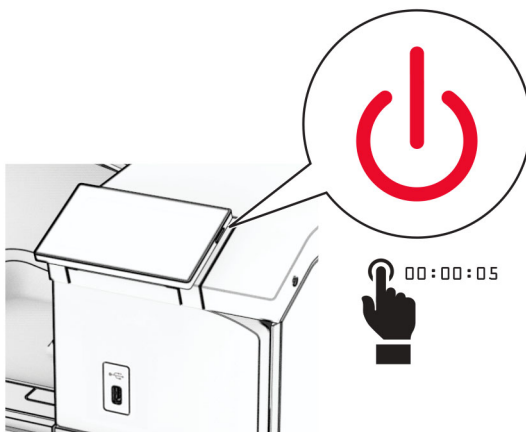
ハードウェアオプションを取り付ける

オプションの 550 枚トレイを取り付ける

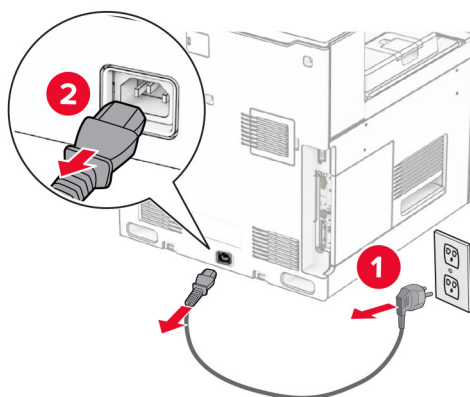
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスイボが必要で

1 プリンタの電源を切ります。



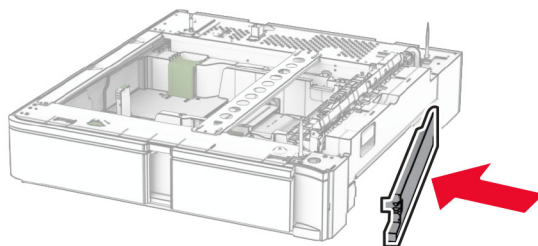
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



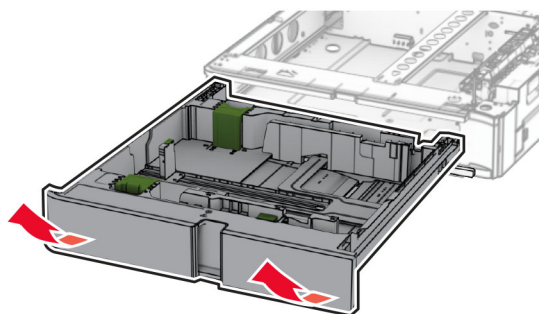
3 オプションの 550 枚トレイを梱包から取り出します。

メモ: トレイの破損を防ぐため、トレイを持ち上げる際は必ず前面と背面を持ってください。

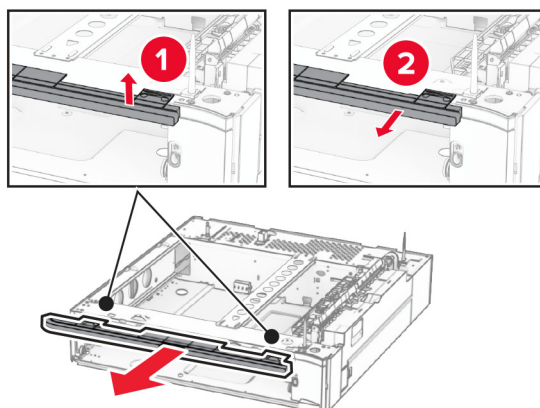
4 右トレイのカバーを取り付けます。



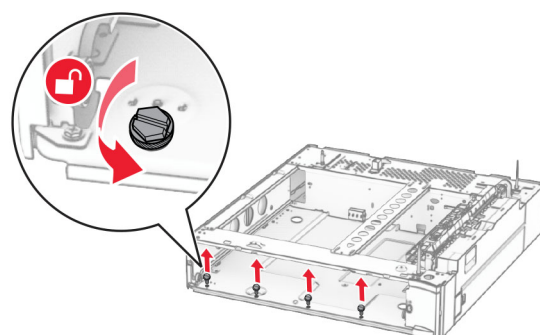
5 550 枚トレイの引き出し部を引き出します。



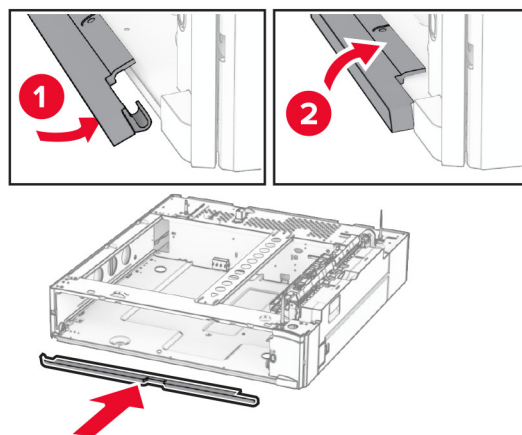
6 上部のトレイカバーを取り外します。



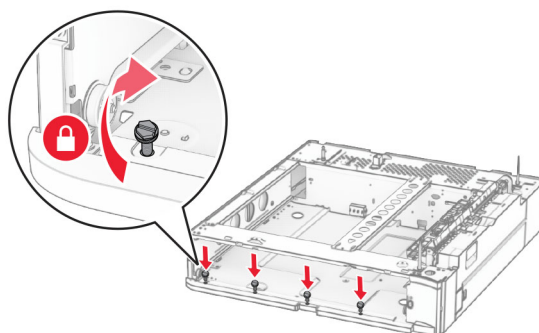
7 ねじを外します。



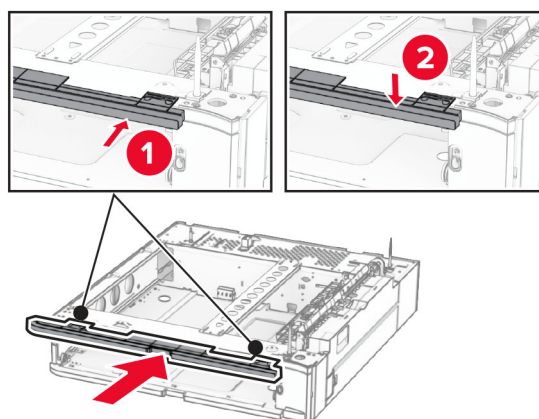
8 下部のトレイカバーを取り付けます。



9 ネジを取り付けます。

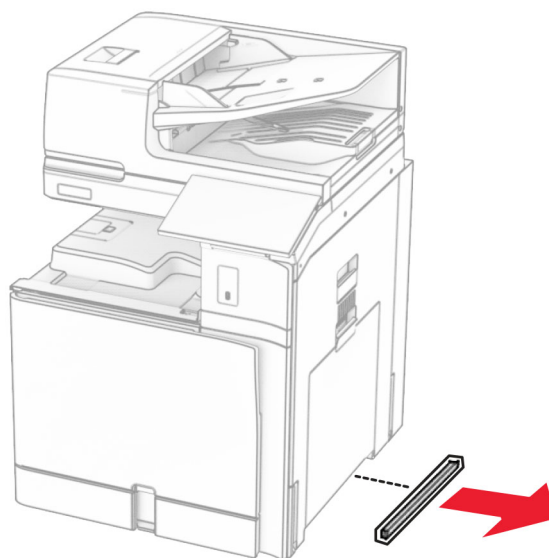


10 上部のトレイカバーを取り付けます。



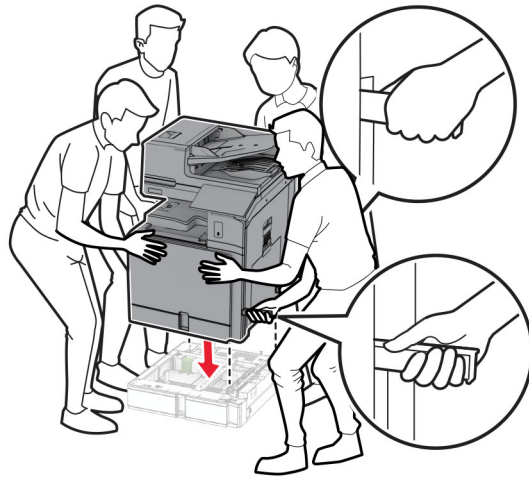
11 550 枚トレイの引き出し部を挿入します。

12 プリンタの左下のカバーを取り外します。

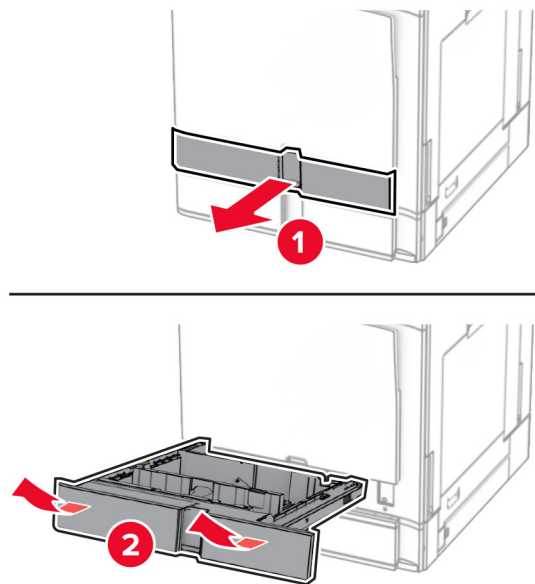


13 プリンタを 550 枚トレイに合わせ、所定の位置まで下げます。

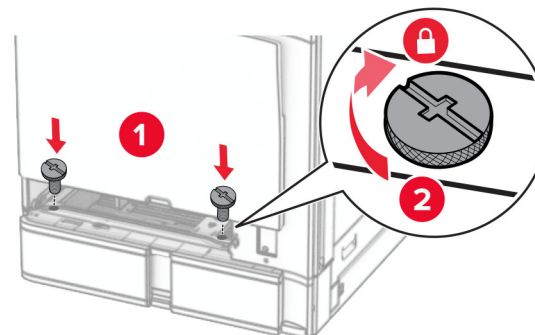
⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg (44 lb) 以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



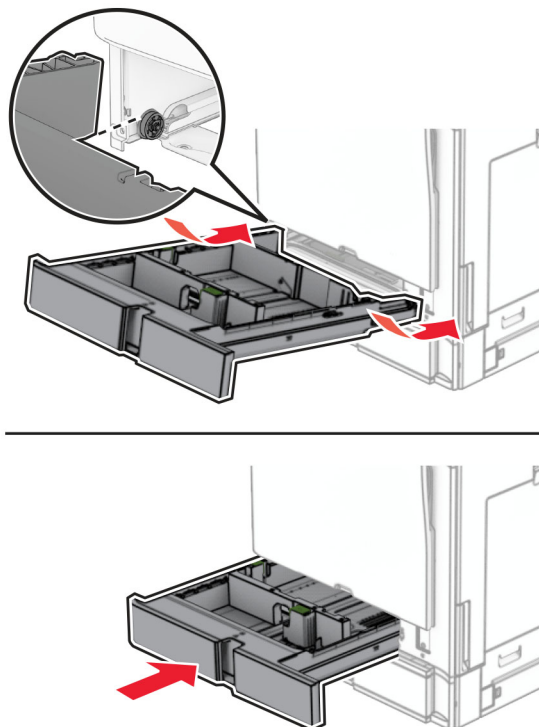
14 標準トレイの引き出し部を引き出します。



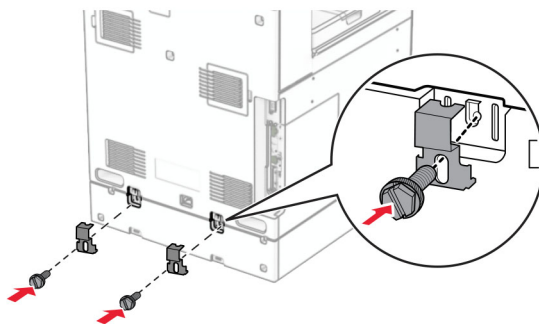
15 550 枚トレイにプリンタを固定します。



16 標準トレイの引き出し部を挿入します。



17 550 枚トレイの後部をプリンタに固定します。



18 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

19 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、89 ページを参照してください。

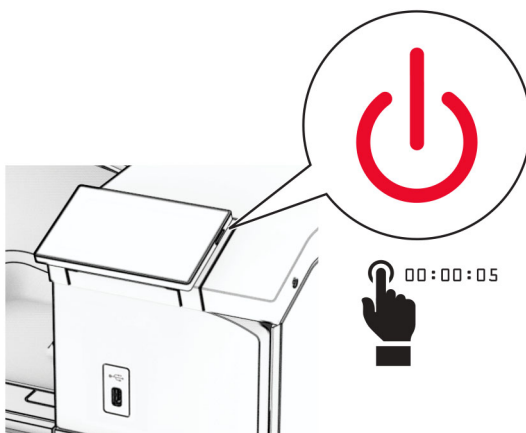
2 x 550 枚トレイの取り付け

⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

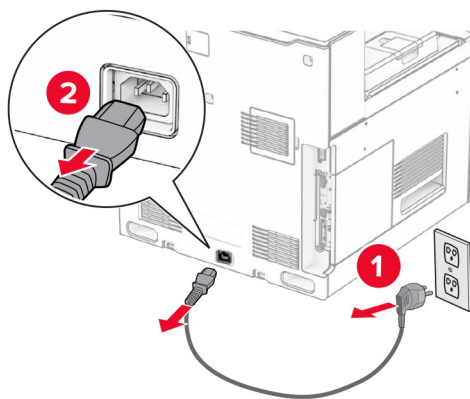
メモ:

- このオプションは、オプションの 550 枚トレイと一緒に取り付ける必要があります。このオプションは、構成の一番下に設置します。
- 550 枚トレイがすでに取り付けられている場合は、このトレイを取り外し、トレイサイドカバーを取り外し、下部のトレイカバーを取り外し、このオプションの上に 550 枚トレイを取り付けます。
- この作業には、マイナスイラストが必要ですが、ここでは省略します。

1 プリンタの電源を切ります。

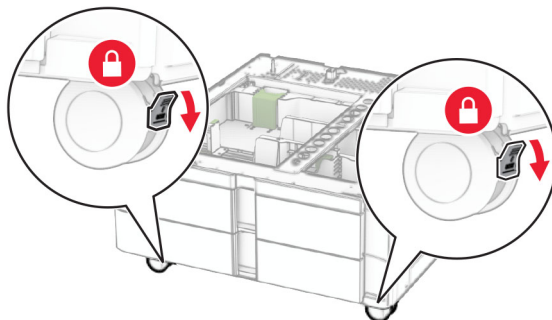


2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



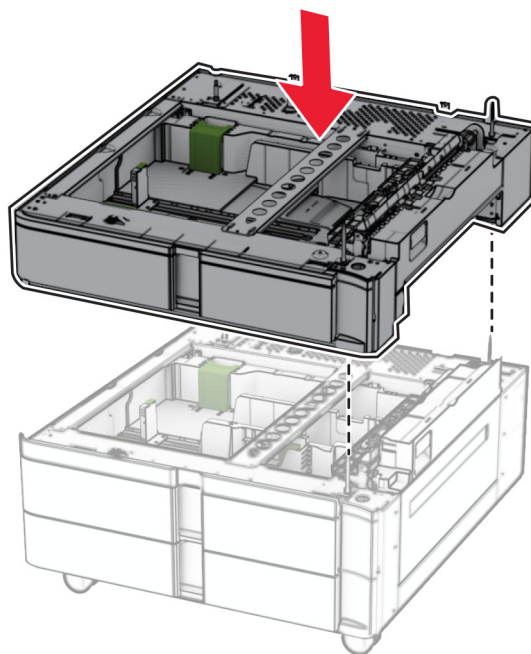
3 2 x 550 枚トレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

4 キャスタをロックし、2 x 550 枚トレイを固定します。

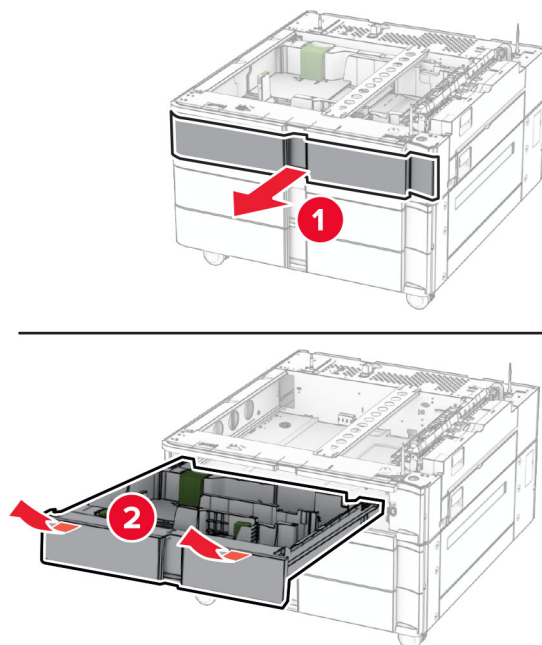


5 550 枚トレイを 2 x 550 枚トレイに合わせ、所定の位置まで下げます。

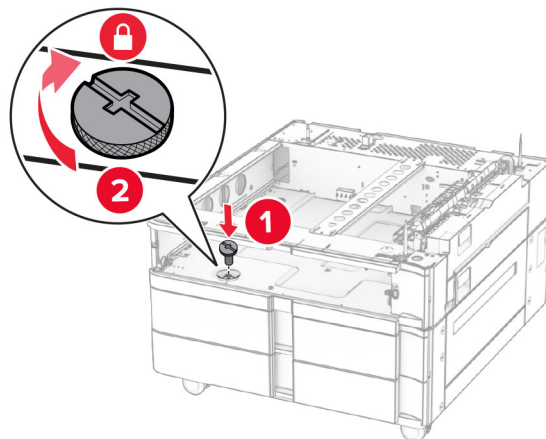
メモ: トレイの破損を防ぐため、トレイを持ち上げる際は必ず前面と背面を持ってください。



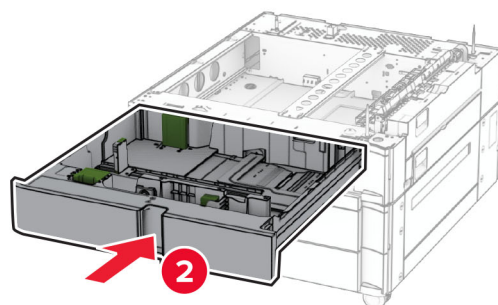
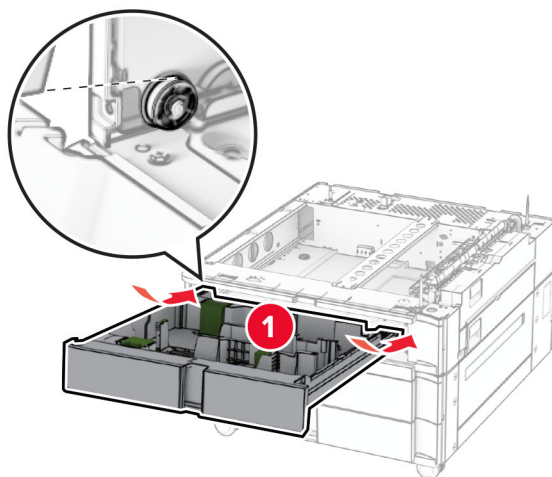
6 550 枚トレイの引き出し部を引き出します。



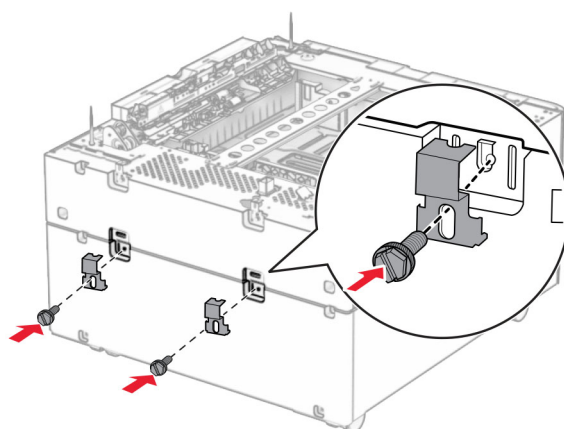
7 550 枚トレイを 2 x 550 枚トレイに固定します。



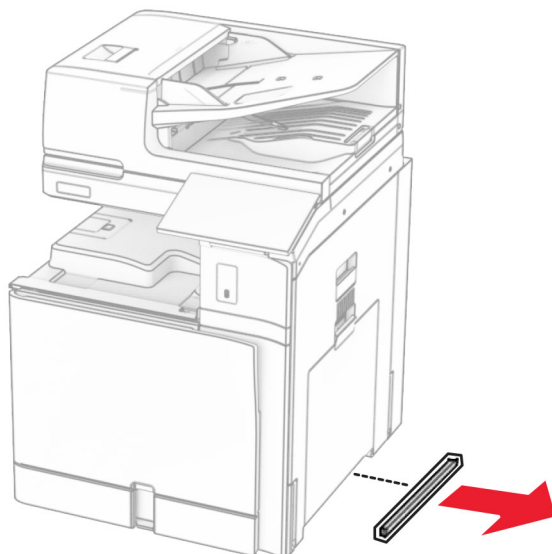
8 550 枚トレイの引き出し部を挿入します。



9 550 枚トレイの後部を 2 x 550 枚トレイに固定します。



10 プリンタの左下のカバーを取り外します。

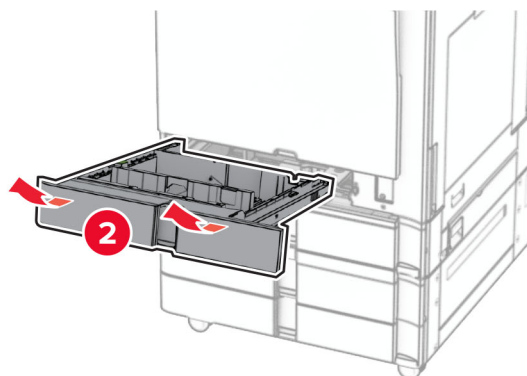
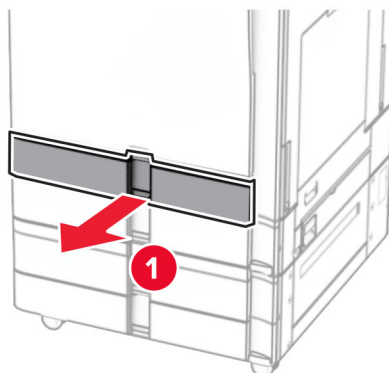


11 プリンタをデュアル給紙に合わせ、所定の位置まで下げます。

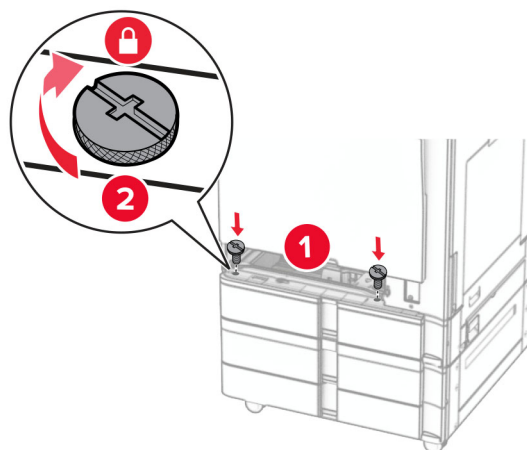
⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



12 標準トレイの引き出し部を引き出します。

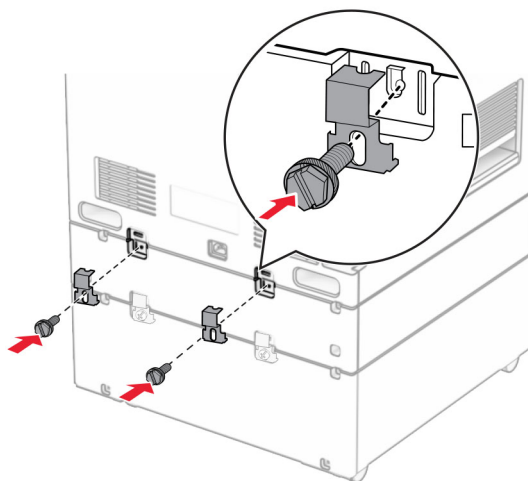


13 550枚トレイにプリンタを固定します。



14 標準トレイの引き出し部を挿入します。

15 550 枚トレイの後部をプリンタに固定します。



16 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

17 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、89 ページを参照してください。

2000 枚デュアル給紙を取り付ける

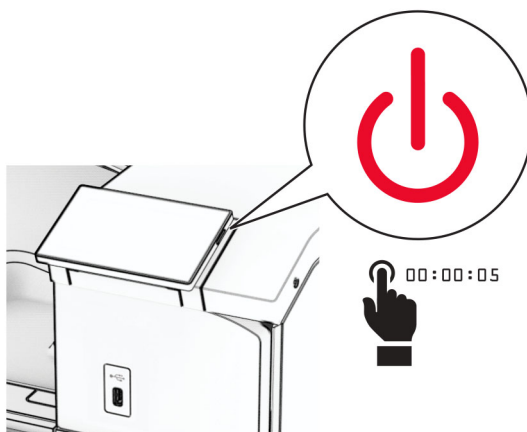
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ:

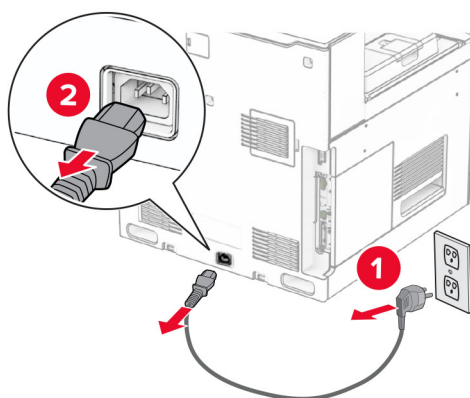
- このオプションは、オプションの 550 枚トレイと一緒に取り付ける必要があります。このオプションは、構成の一番下に設置します。
- 550 枚トレイがすでに取り付けられている場合は、このトレイを取り外し、トレイサイドカバーを取り外し、下部のトレイカバーを取り外し、このオプションの上に 550 枚トレイを取り付けます。

- この作業には、マイナスイボが必要です。

1 プリソタの電源を切ります。

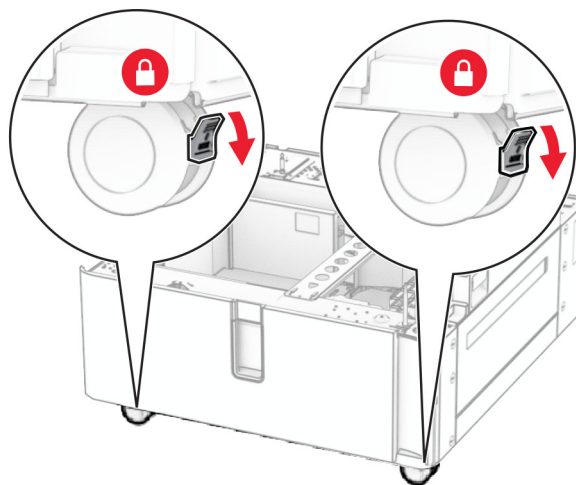


2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



3 デュアル給紙を梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

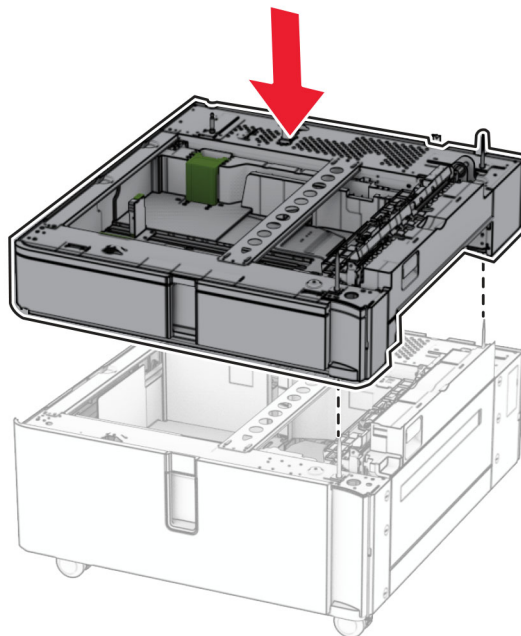
4 キャスタをロックし、デュアル給紙を固定します。



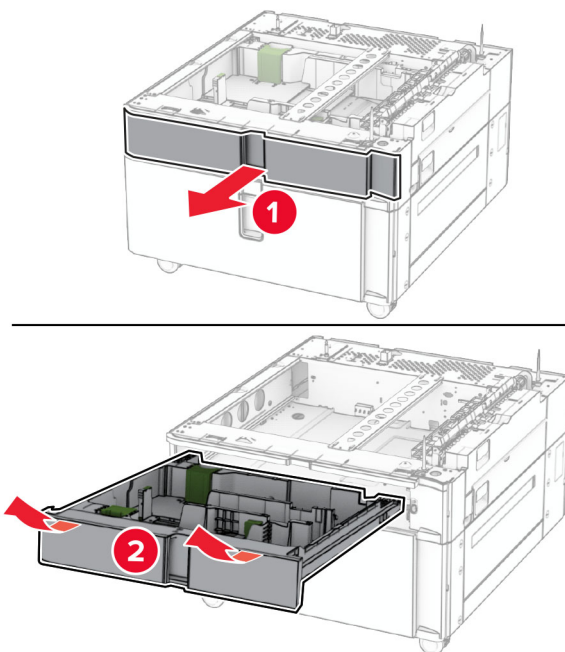
D

5 550枚トレイをデュアル給紙に合わせ、所定の位置まで下げます。

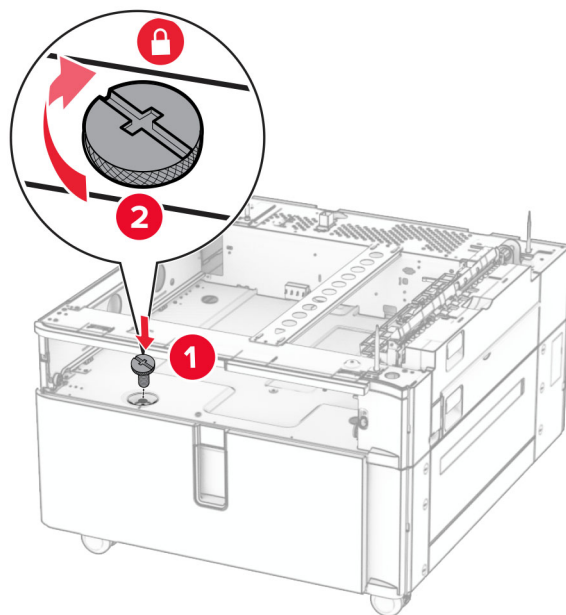
メモ: トレイの破損を防ぐため、トレイを持ち上げる際は必ず前面と背面を持ってください。



6 550枚トレイの引き出し部を引き出します。

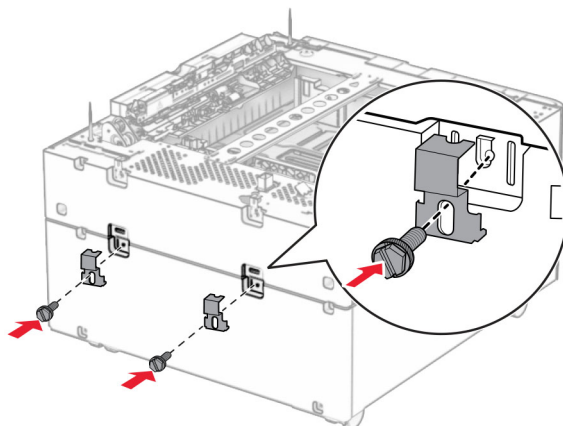


7 550枚トレイをデュアル給紙に固定します。

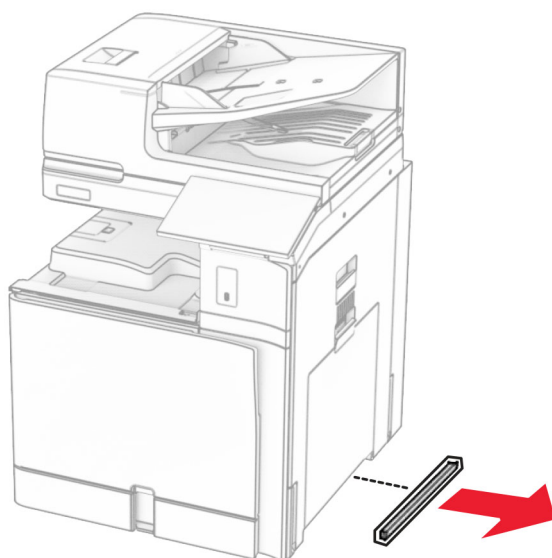


8 トレイの引き出し部を挿入します。

9 550 枚トレイの後部をデュアル給紙に固定します。

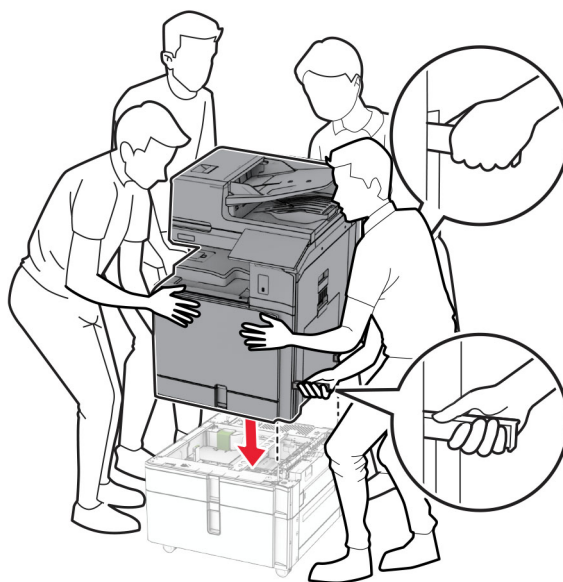


10 プリンタの左下のカバーを取り外します。

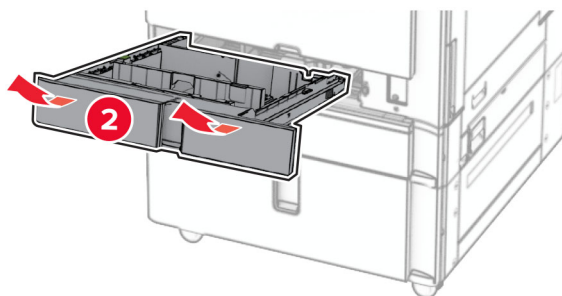
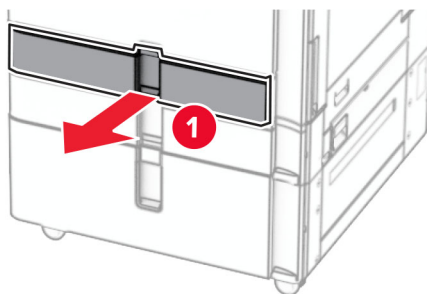


11 プリンタをデュアル給紙に合わせ、所定の位置まで下げます。

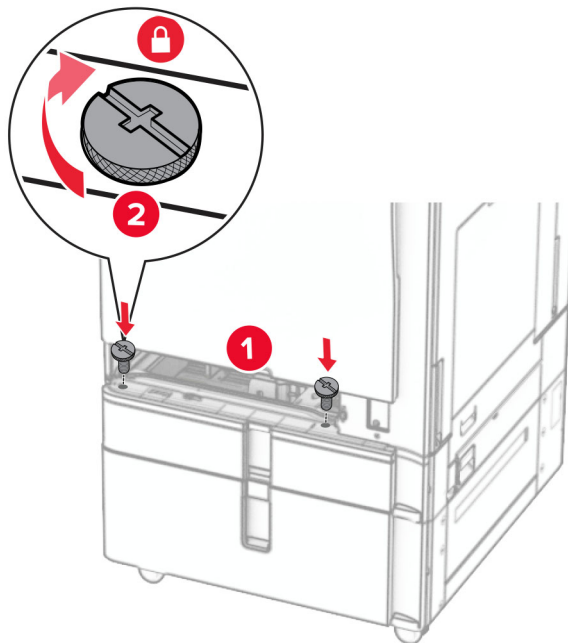
⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



12 標準トレイを引き出します。

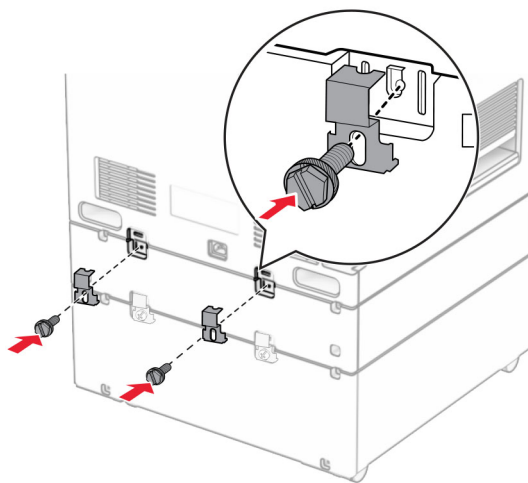


13 550 枚トレイにプリンタを固定します。



14 トレイを挿入します。

15 550 枚トレイの後部をプリンタに固定します。



16 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

17 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、89 ページを参照してください。

キャビネットを取り付ける

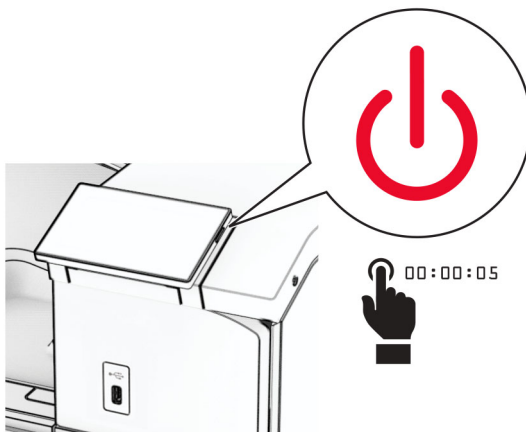
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ:

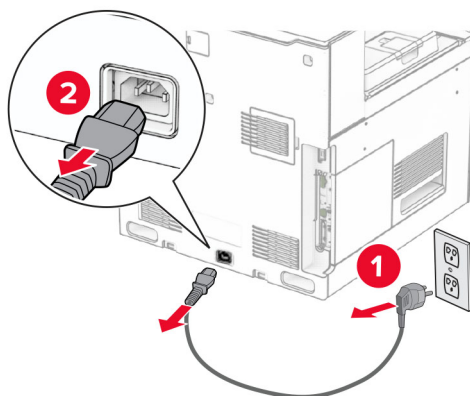
- このオプションは、550 枚トレイと一緒に取り付ける必要があります。このオプションは、構成の一番下に設置します。
- 550 枚トレイがすでに取り付けられている場合は、このトレイを取り外し、下部のトレイカバーを取り外し、このオプションの上に 550 枚トレイを取り付けます。
- この作業には、マイナスドライバが必要です。

1 梱包から取り出し、キャビネット組み立てます。

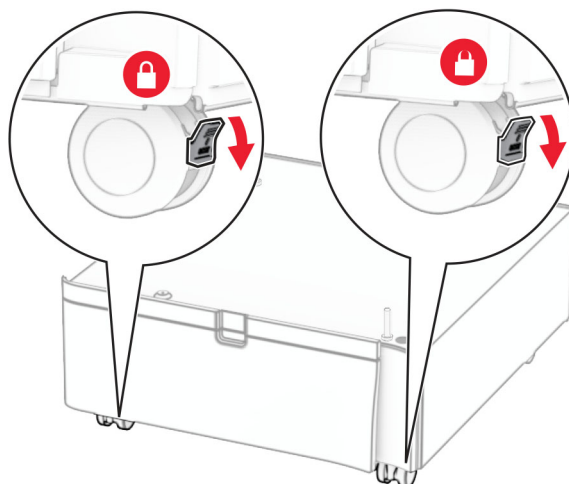
2 プリンタの電源を切ります。



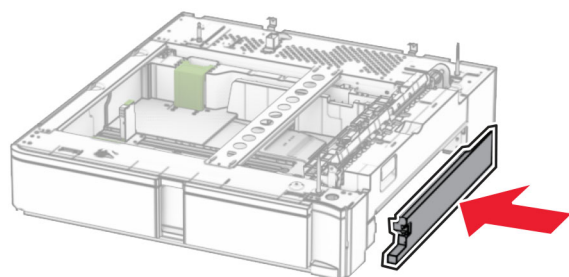
3 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



4 キャスタをロックし、キャビネットを固定します。

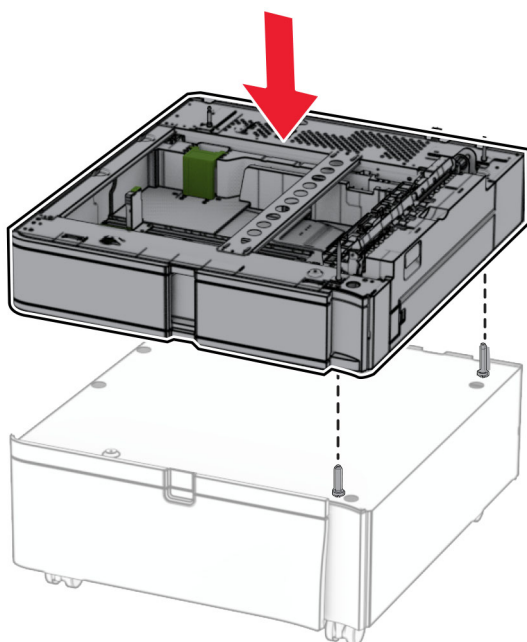


5 550 枚トレイのサイドカバーを取り付けます。

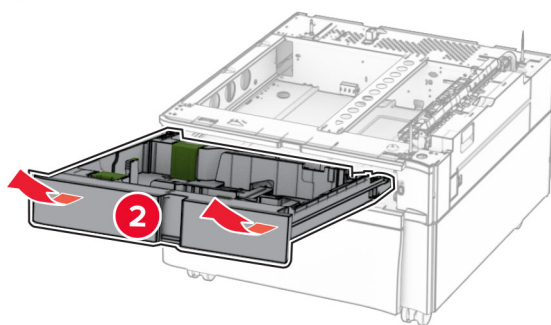
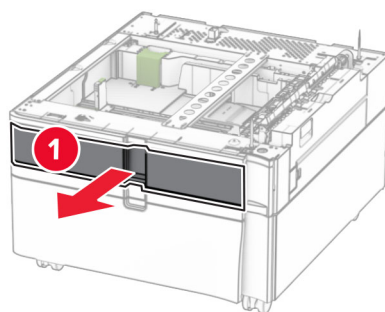


6 トレイをキャビネットに合わせ、所定の位置まで下げます。

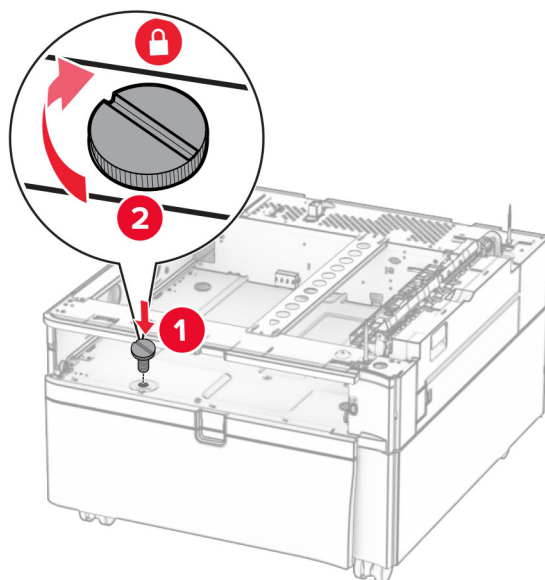
メモ: トレイの破損を防ぐため、トレイを持ち上げる際は必ず前面と背面を持ってください。



7 トレイの引き出し部を引き出します。

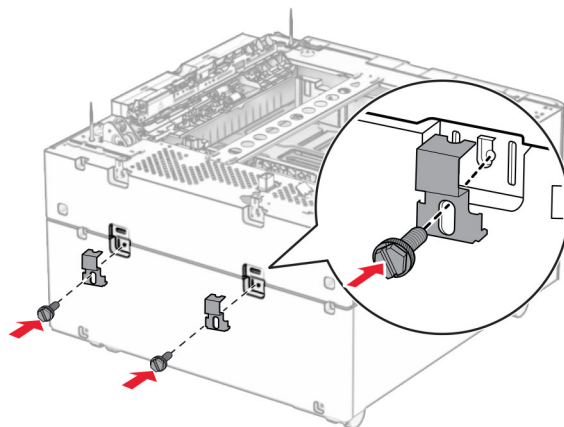


8 キャビネットにトレイを固定します。

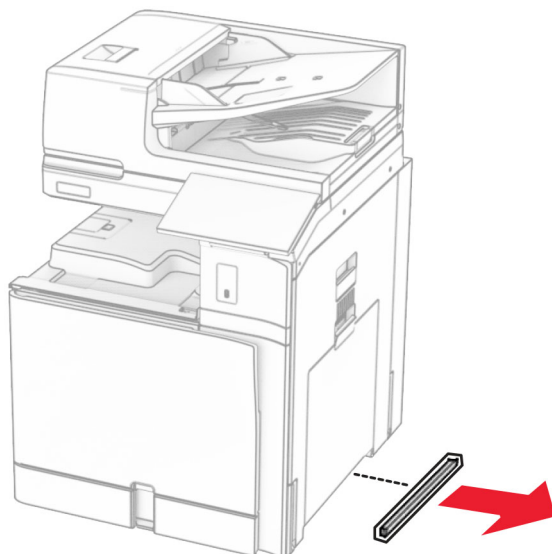


9 トレイの引き出し部を挿入します。

10 トレイの後部をキャビネットに固定します。



11 プリンタの左下のカバーを取り外します。



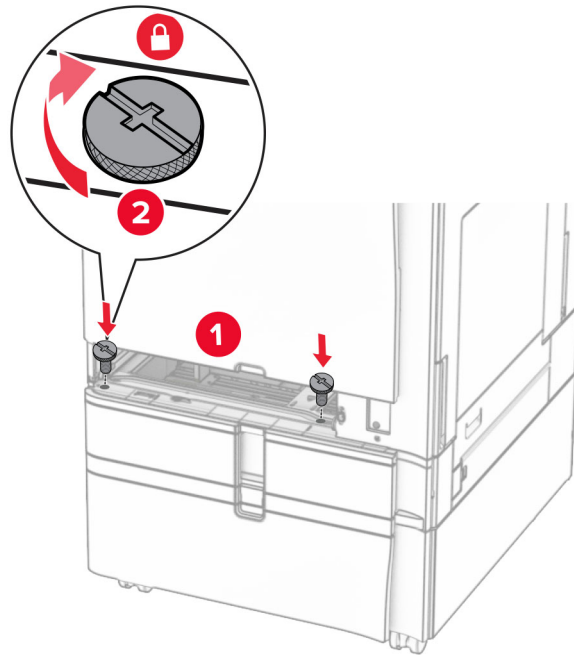
12 プリンタをキャビネットとトレイに合わせ、所定の位置まで下げます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: プリンタの重さが 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるために 2 名以上の人が必要になることがあります。



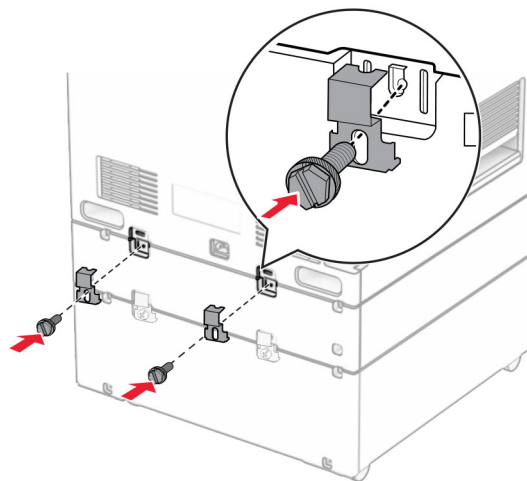
13 標準トレイの引き出し部を引き出します。

14 550 枚トレイにプリンタを固定します。



15 標準トレイの引き出し部を挿入します。

16 550 枚トレイの後部をプリンタに固定します。



17 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

18 プリンタの電源を入れます。

1500 枚トレイを取り付ける

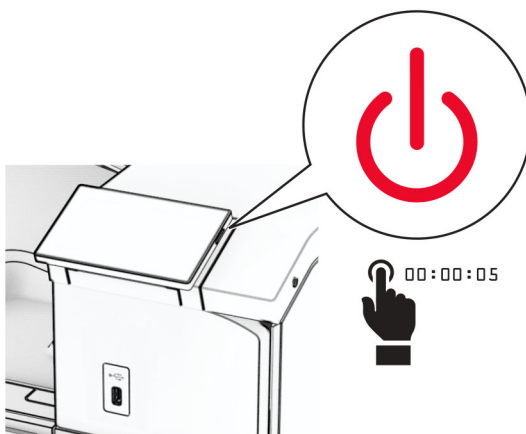
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ:

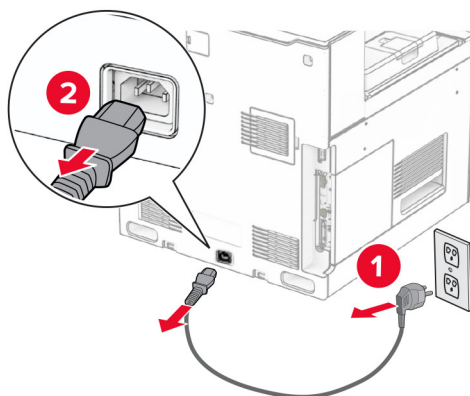
- このオプションを取り付ける前に、オプションの 550 枚トレイと 2 x 500 枚トレイまたは 2000 枚トレイのいずれかがすでに取り付けられていることを確認してください。
- この作業には、マイナスインプラグが必要です。

メモ:

- 1 プリンタの電源を切ります。

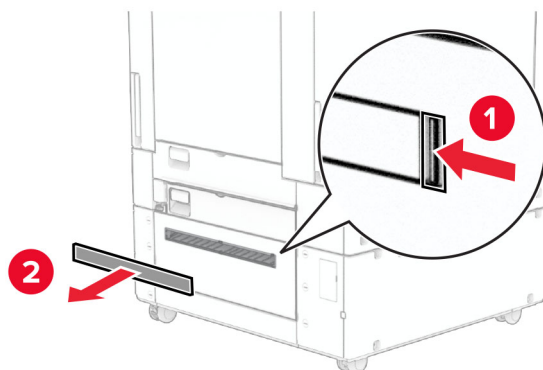


- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

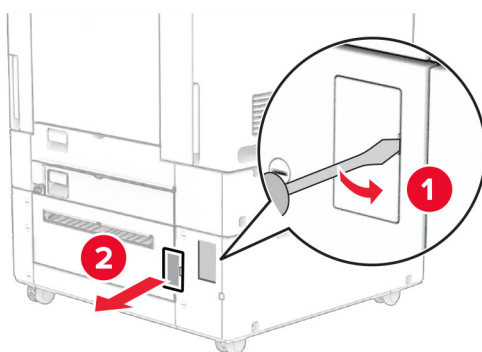


- 3 接続カバーを取り外します。

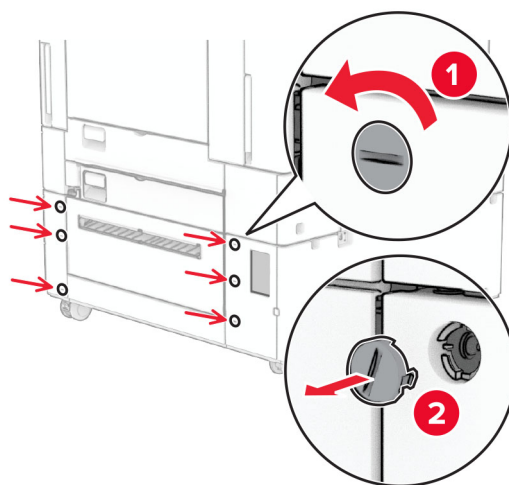
メモ: カバーを捨てないでください。



- 4 ポートカバーを取り外します。
 メモ: カバーを捨てないでください。

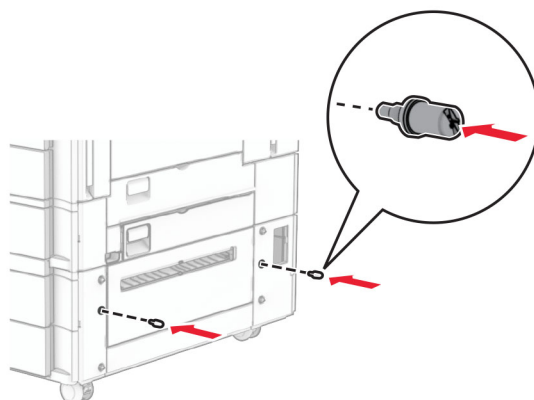


- 5 プリンタからネジ蓋を取り外します。
 メモ: ネジ蓋は捨てないでください。



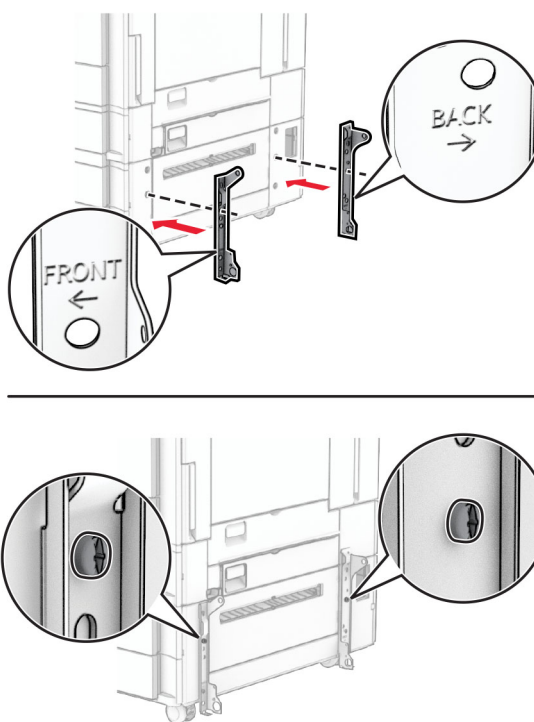
- 6 1500 枚トレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

7 ネジを取り付けブラケットに取り付けます。

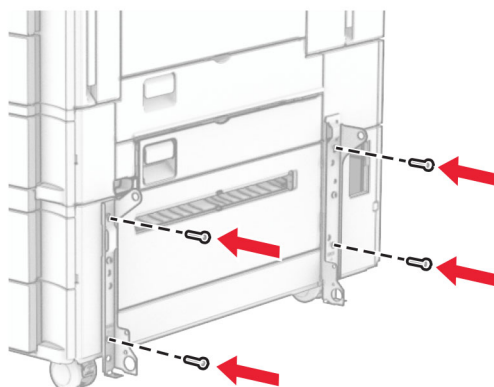


8 プリンタに取り付けブラケットを取り付けます。

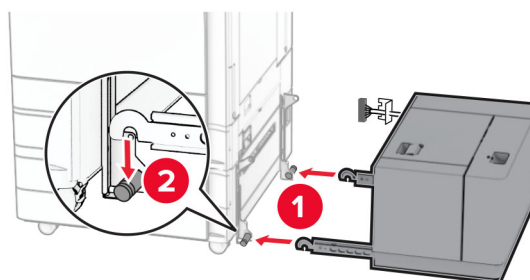
メモ: 1500 枚トレイに付属の取り付けブラケットとネジを使用します。



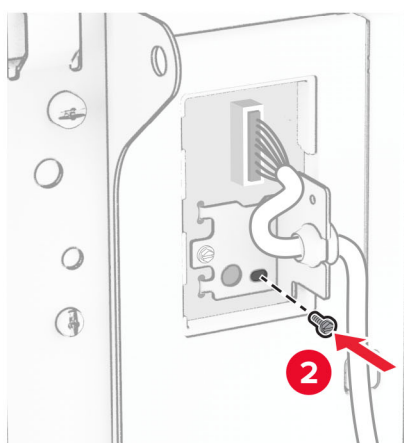
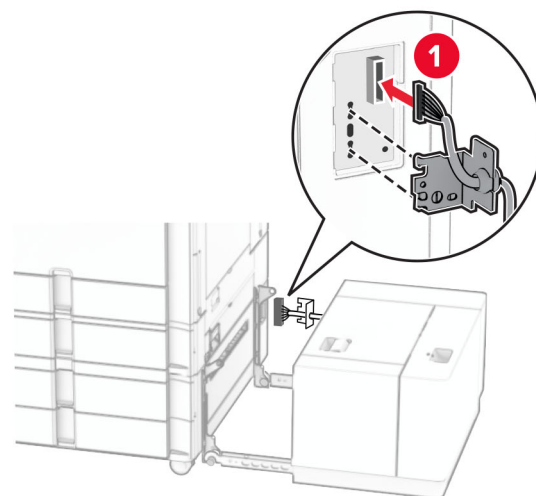
9 残りのネジを取り付けます。



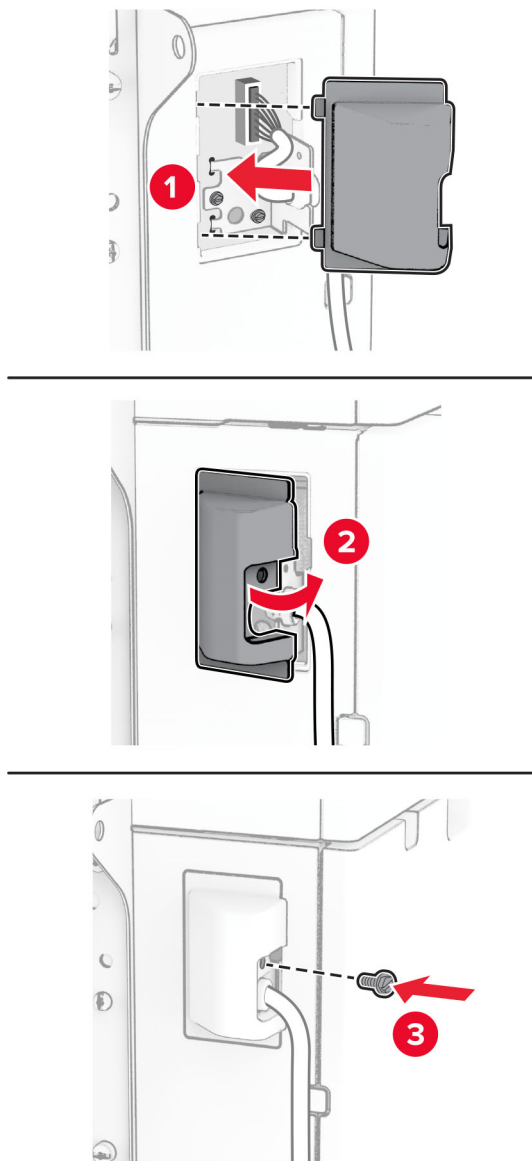
10 1500 枚トレイを取り付けます。



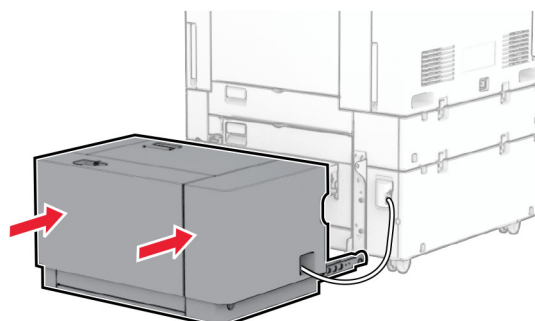
11 トレイケーブルをプリンタに接続します。



12 トレイのケーブルカバーを取り付けます。



13 1500 枚トレイをプリンタに向かってスライドします。



14 プリンタの電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

15 プリンタの電源を入れます。

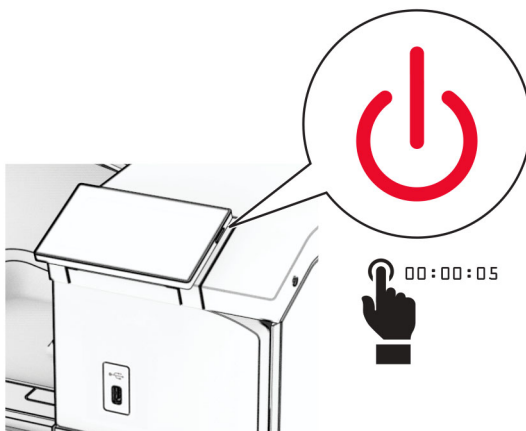
プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する](#)」、89 ページを参照してください。

ホチキスフィニッシャを取り付ける

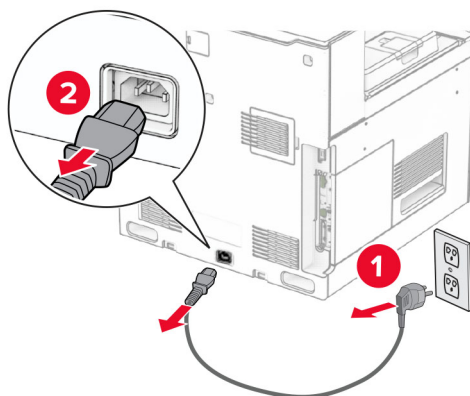
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスインプラグが必要ですが、この作業には、マイナスインプラグが必要です。

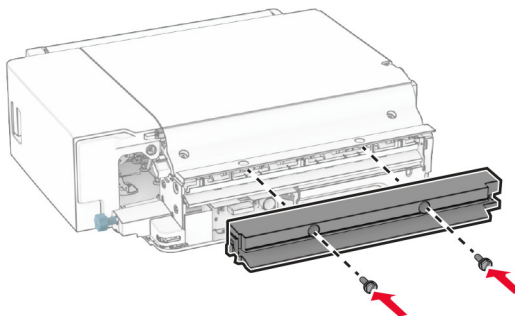
1 プリンタの電源を切ります。



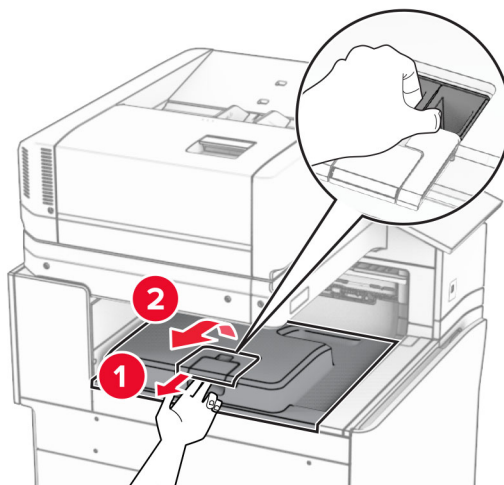
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



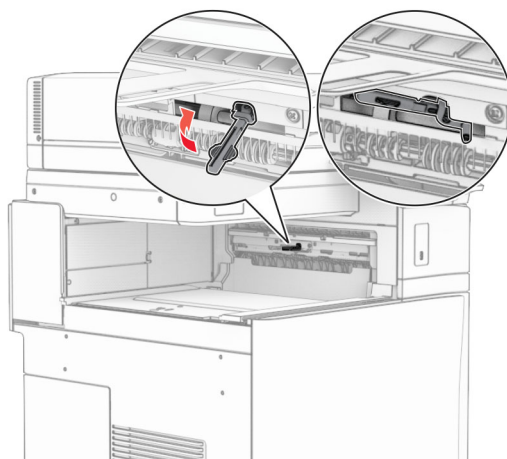
- 3 ホチキスフィニッシャを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
- 4 フィードガイドを取り付けます。



- 5 標準排紙トレイを取り外します。
メモ: 排紙トレイは捨てないでください。

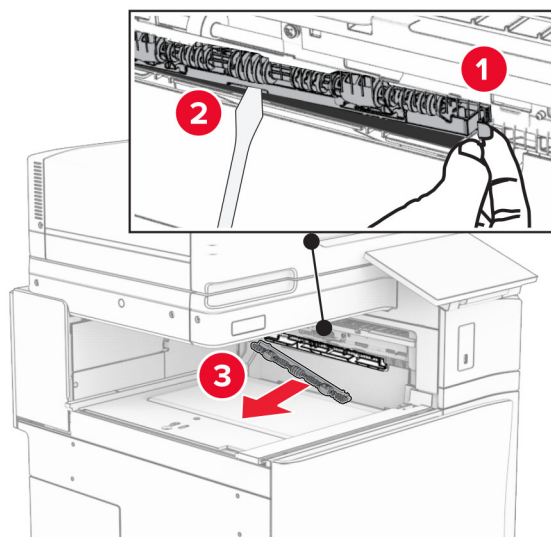


- 6 このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。
メモ: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

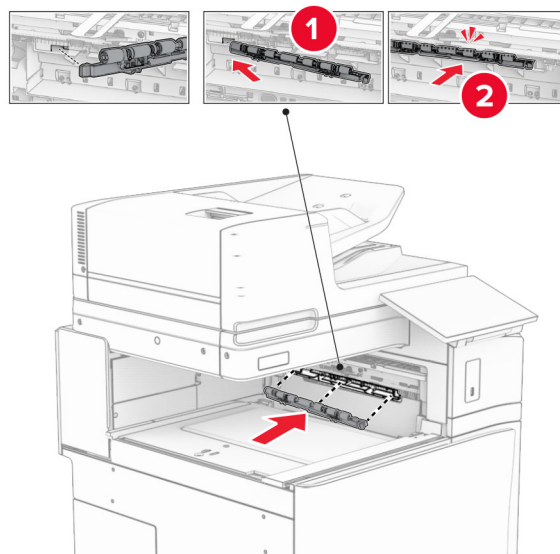


7 バックアップローラーを取り外します。

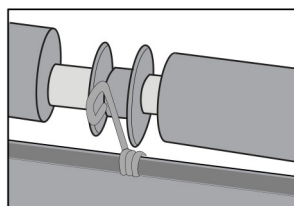
メモ: ローラーを捨てないでください。



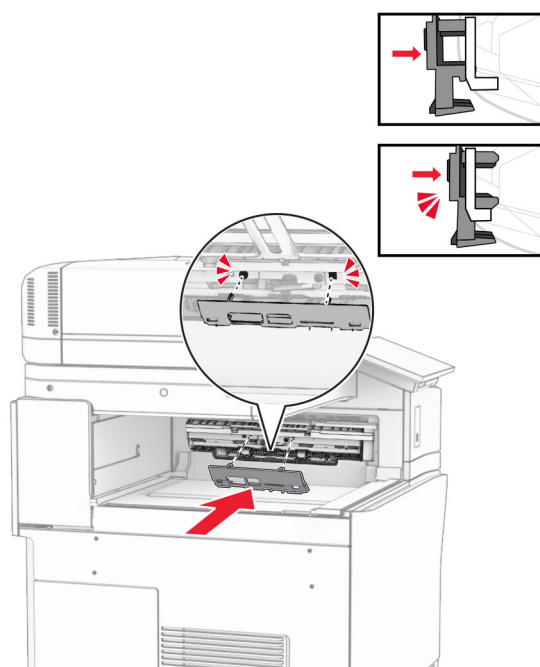
8 ホチキスフィニッシャに付属しているフィードローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



メモ: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

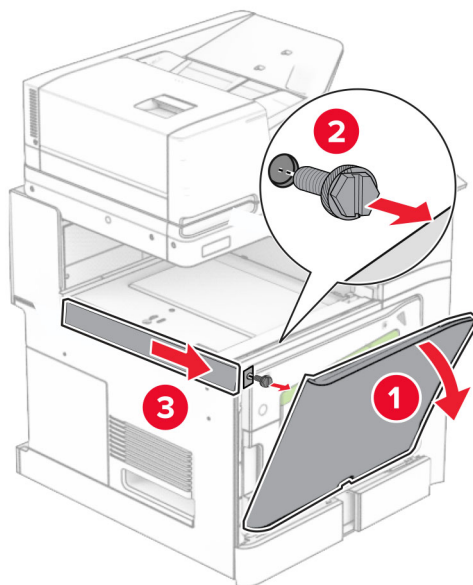


9 ローラーカバーを取り付けるときは、カチッと音がすることを確認します。



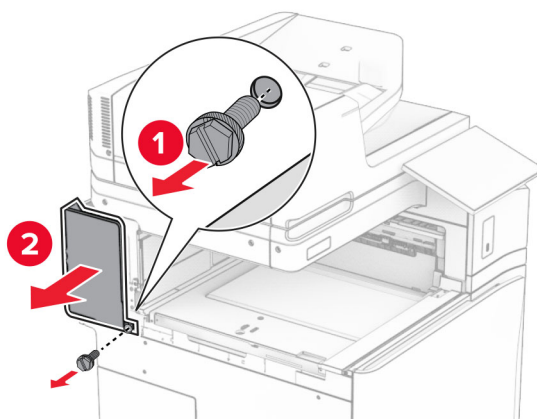
10 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



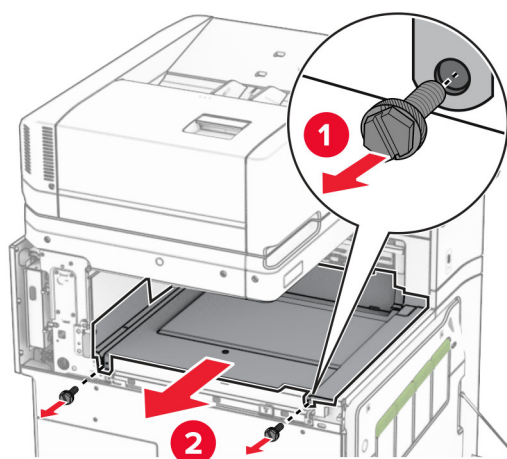
11 左の背面カバーを取り外します。

メモ: ネジとカバーを捨てないでください。

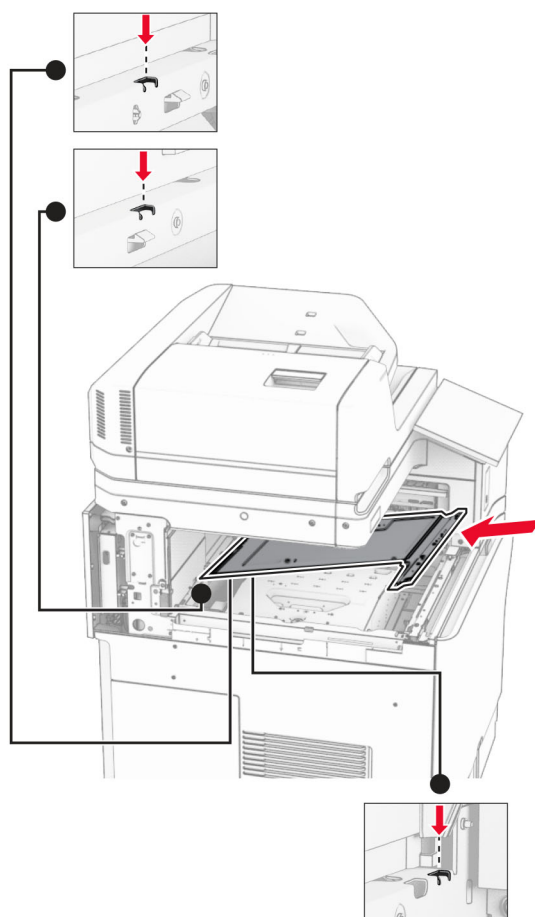


12 内部排紙トレイのカバーを取り外します。

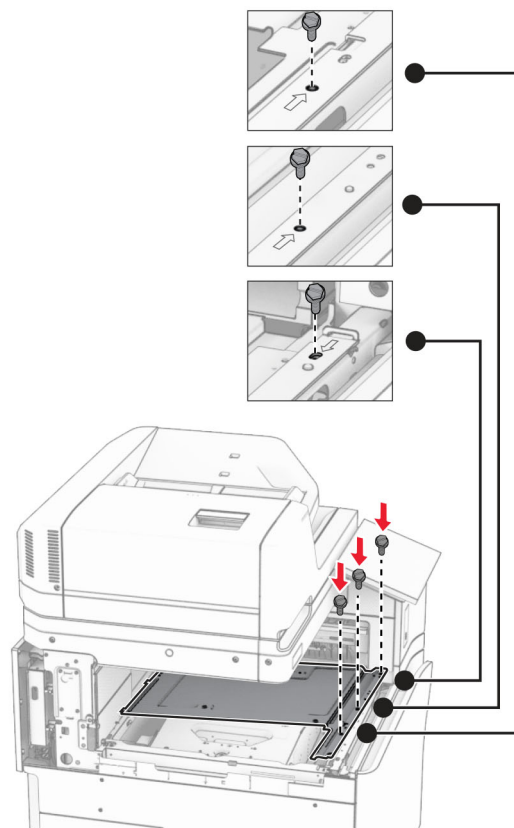
メモ: カバーを捨てないでください。



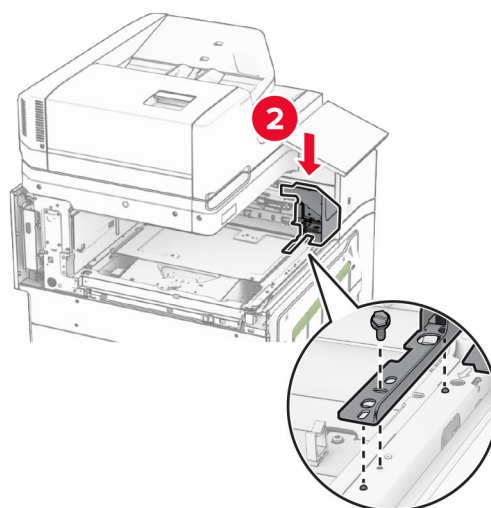
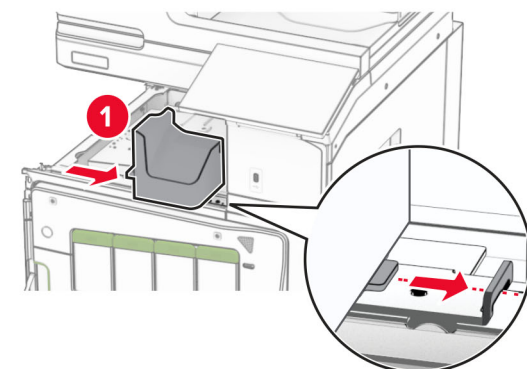
13 位置を合わせてから、ホチキスフィニッシャに付属する内部排紙トレイカバーを挿入します。



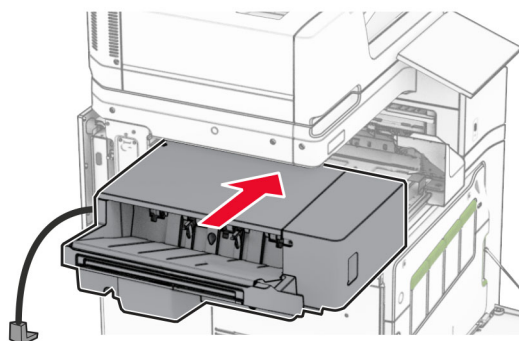
14 ネジを内部排紙トレイカバーに取り付けます。



15 ホチキスフィニッシャのスライドバーを取り付けます。

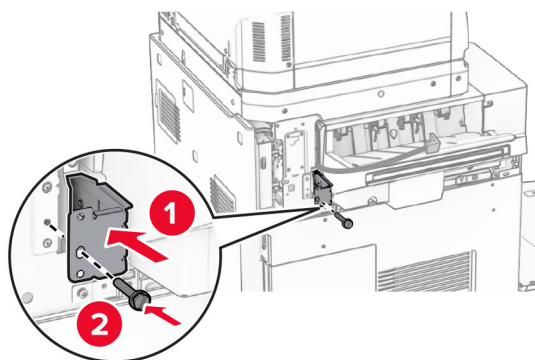


16 ホチキスフィニッシャを挿入します。

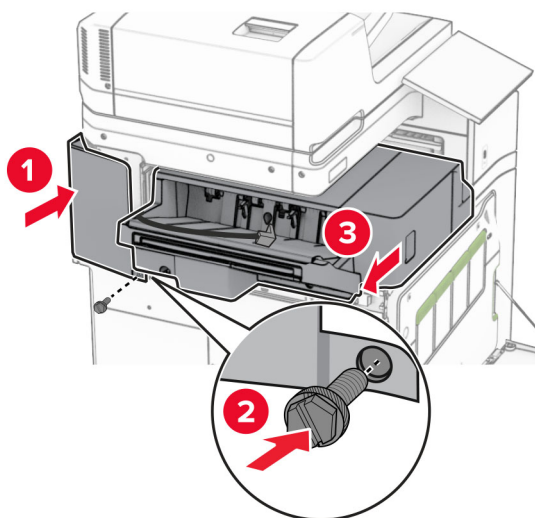


17 取り付けブラケットを取り付けて、フィニッシャをプリンタに固定します。

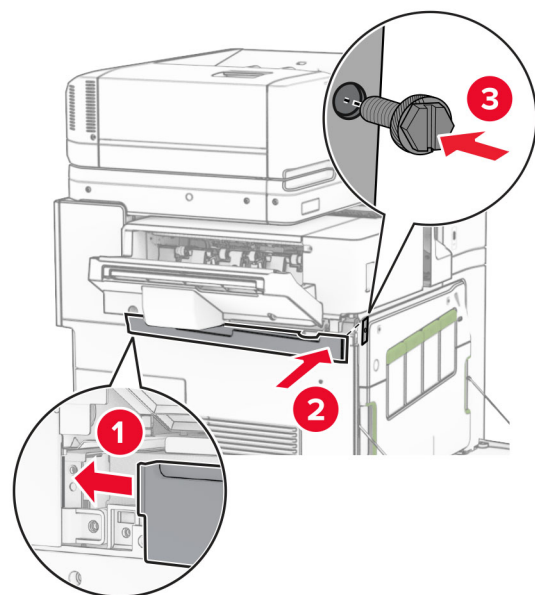
メモ: フィニッシャに付属のネジを使用します。



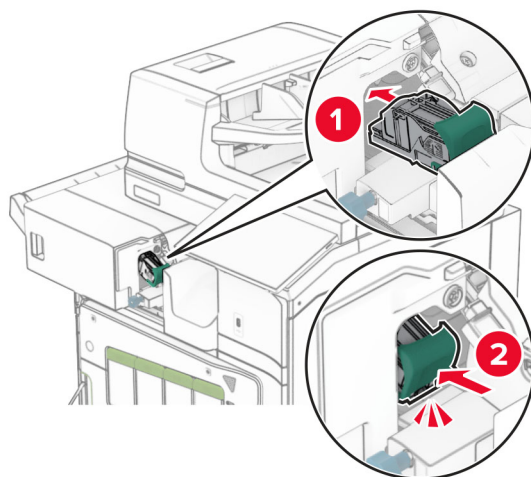
18 左側の背面カバーを取り付けて、ホチキスフィニッシャを左にスライドします。



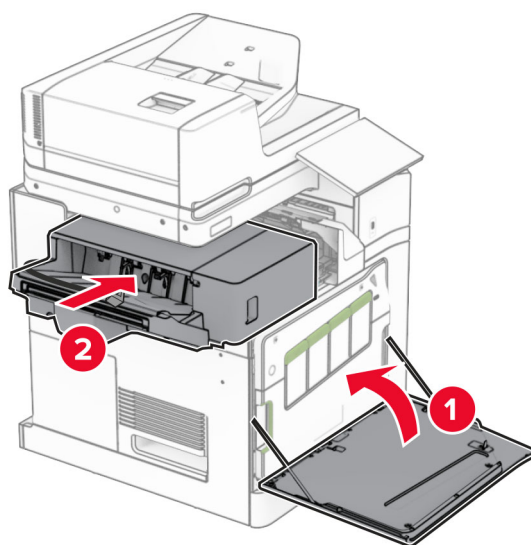
19 フィニッシャに付属する左上のトリムカバーを取り付けます。



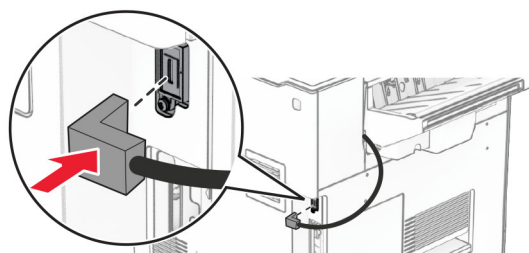
20 ホチキスカートリッジを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



21 前面ドアを閉じて、プリンタに向かってフィニッシャをスライドします。



22 オプションケーブルをプリンタに接続します。



23 プリンタの電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

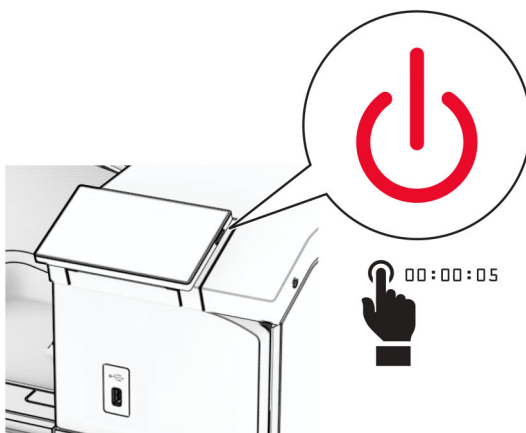
24 プリンタの電源を入れます。

必要に応じて、プリントドライバにフィニッシュャを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、89 ページを参照してください。

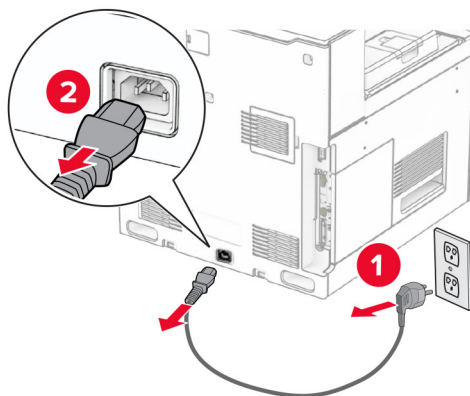
オフセットスタッカを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切ります。

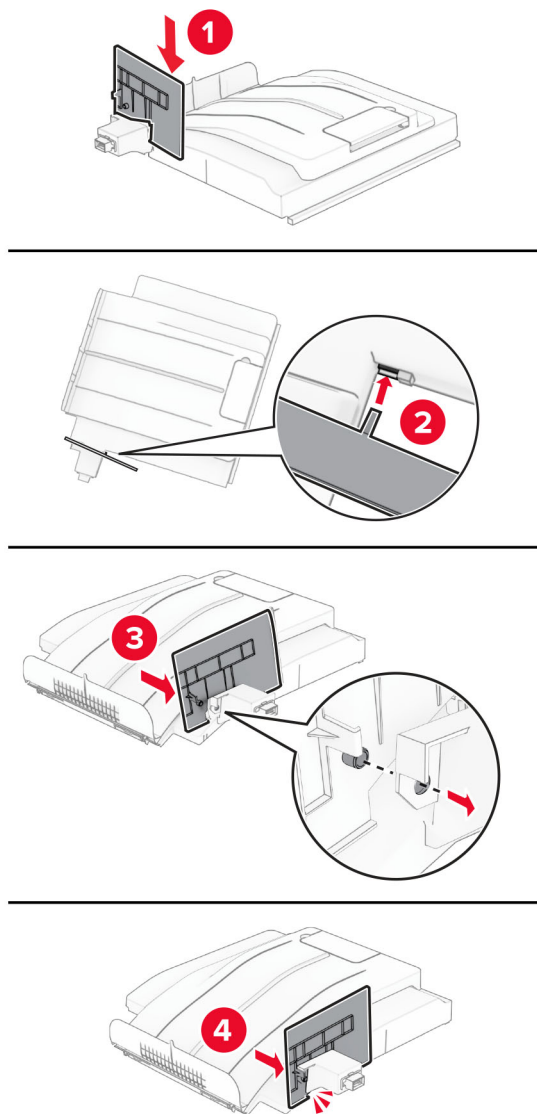


2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



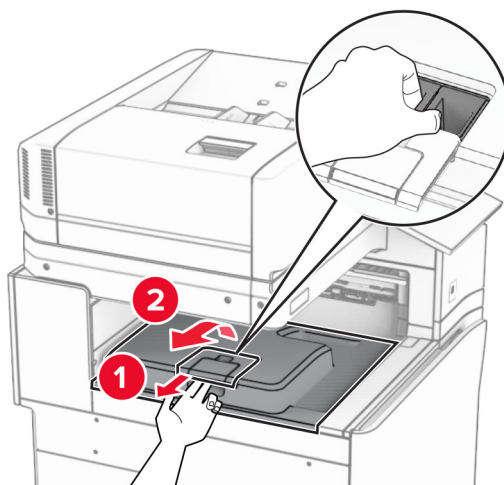
3 オフセットスタッカを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

4 内部の背面カバーをオフセットスタックに取り付けます。



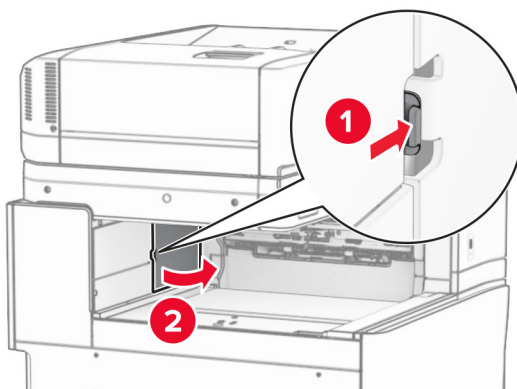
5 標準排紙トレイを取り外します。

メモ: 排紙トレイは捨てないでください。

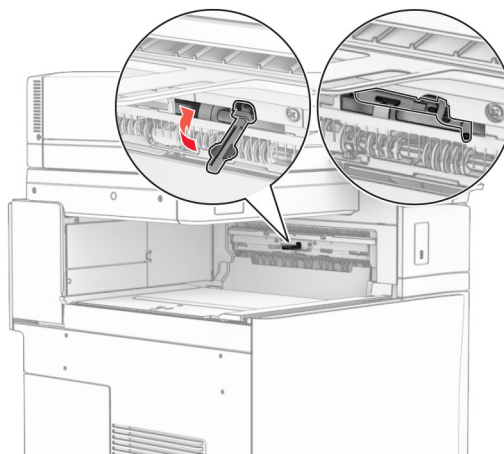


6 用紙搬送ユニットのコンネクタカバーを取り外します。

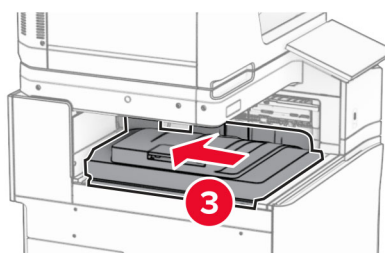
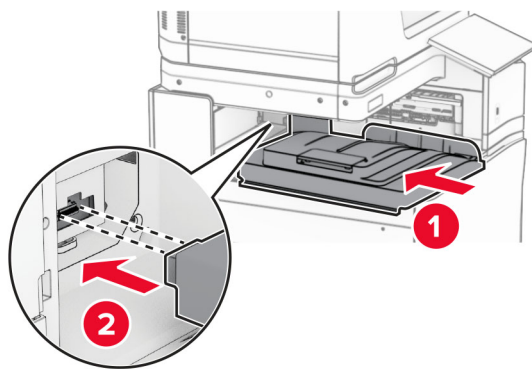
メモ: カバーを捨てないでください。



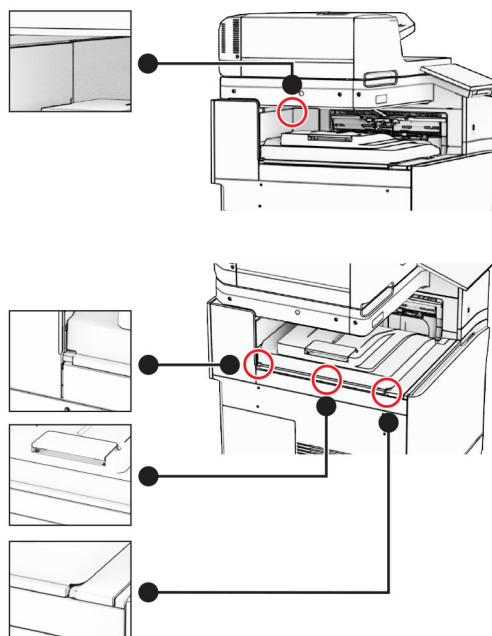
7 このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。



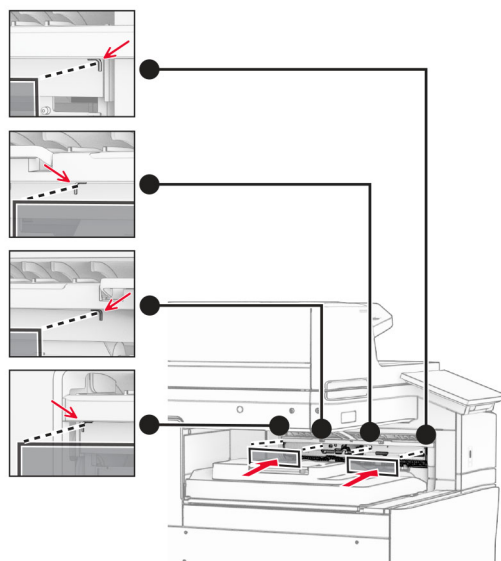
8 位置を合わせ、オフセットスタッカをプリンタに取り付けます。



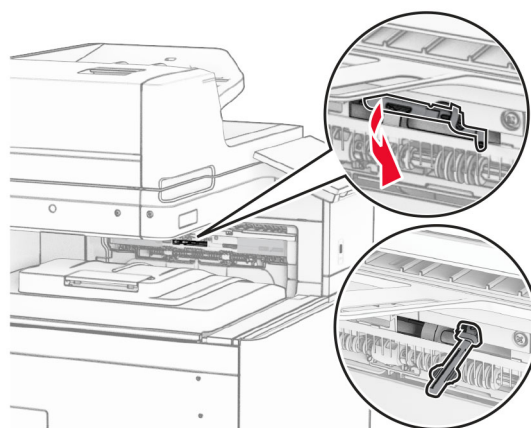
メモ: 部品がプリンタの正しい位置にしっかりと接続されていることを確認します。



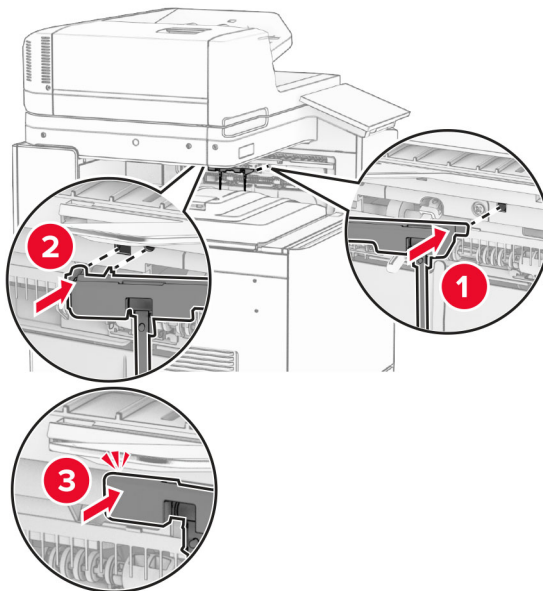
9 オフセットスタッカの保護ストリップをプリンタに取り付けます。



10 排紙トレイのフラグを開位置にします。



11 排紙トレイフラグカバーを取り付け、カチッと音がすることを確認します。



12 プリンタの電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

13 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにオフセットスタッカを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する](#)」、89 ページを参照してください。

折り畳みオプション付きの用紙搬送ユニットを取り付ける

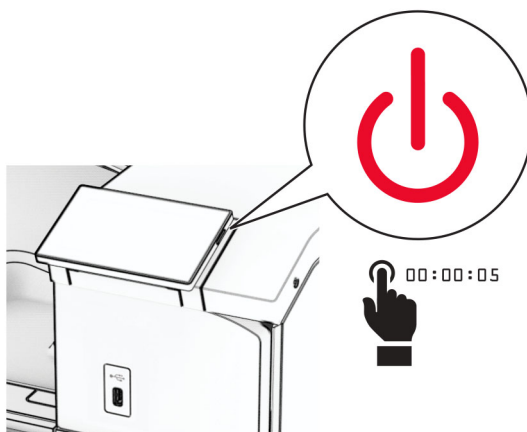
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ:

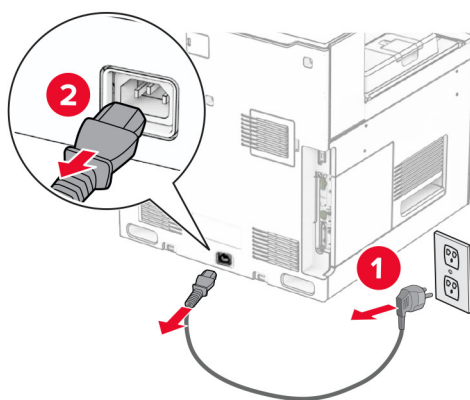
- このオプションは、ホチキス、穴パンチフィニッシャー、冊子フィニッシャーと一緒に取り付けることもできます。

- この作業には、マイナスイボが必要です。

1 プリソタの電源を切ります。



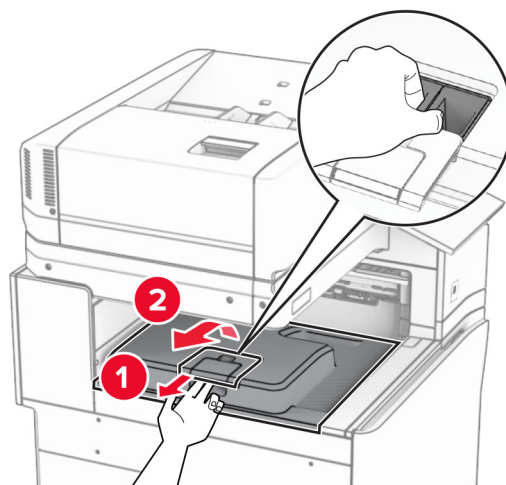
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



3 折り畳みオプション付きの用紙搬送ユニットを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

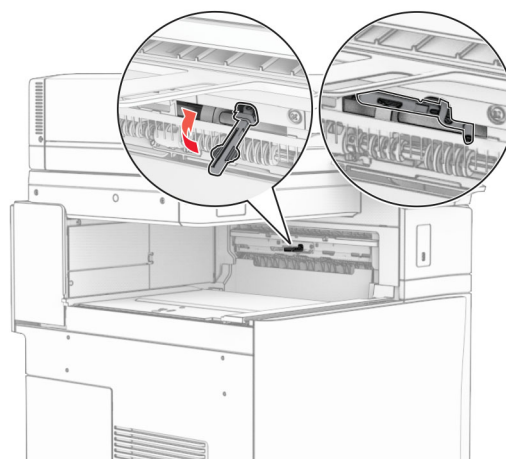
4 標準排紙トレイを取り外します。

メモ: 排紙トレイは捨てないでください。



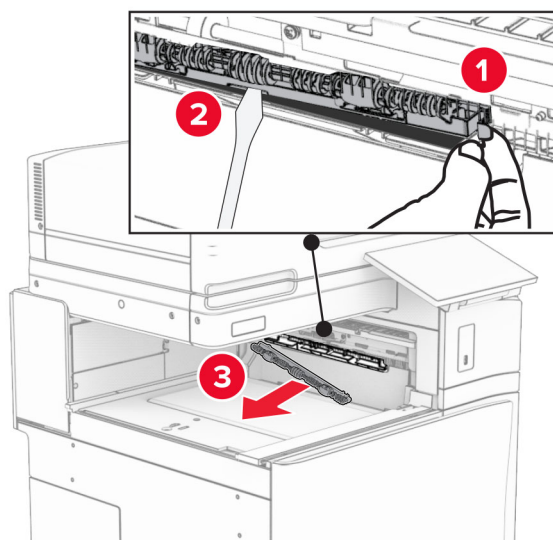
5 このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

メモ: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

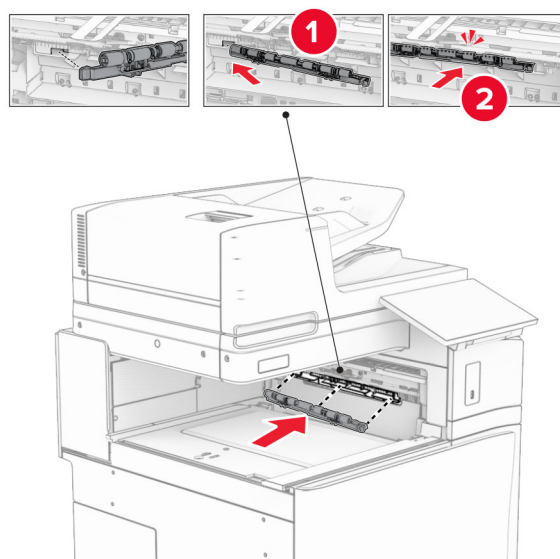


6 バックアップローラーを取り外します。

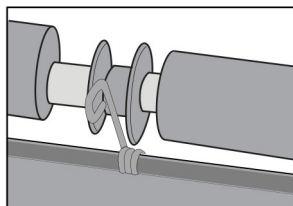
メモ: ローラーを捨てないでください。



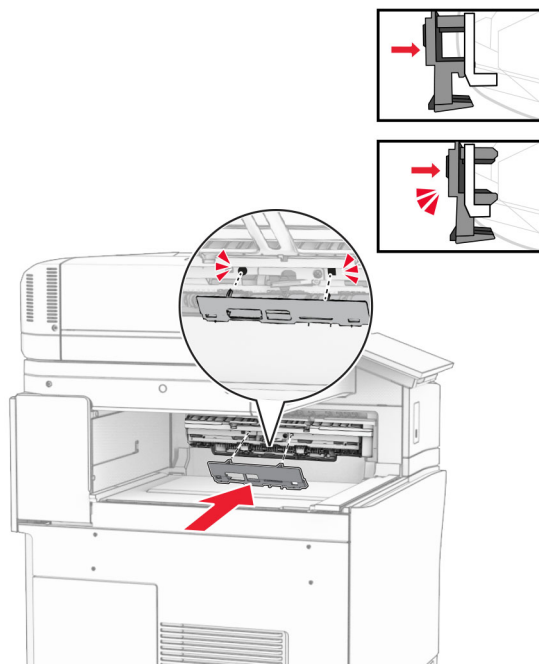
7 オプションに付属しているフィードローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



メモ: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

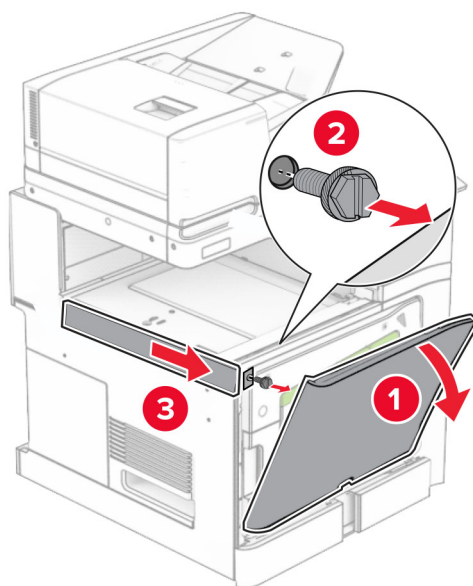


8 ローラーカバーを取り付けるときは、カチッと音がすることを確認します。



9 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

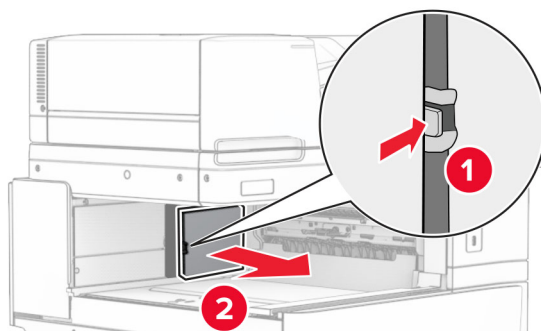
メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



10 前面ドアを閉じます。

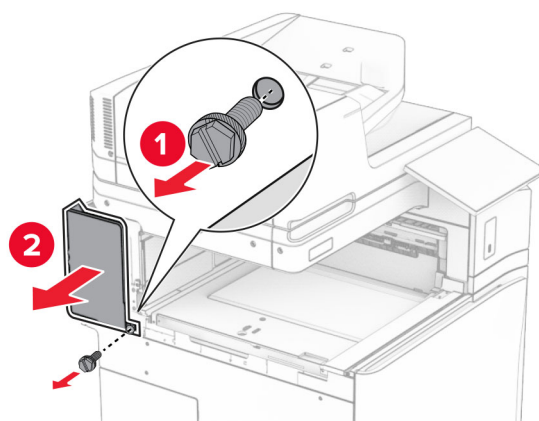
11 用紙搬送ユニットのネクタカバーを取り外します。

メモ: カバーを捨てないでください。



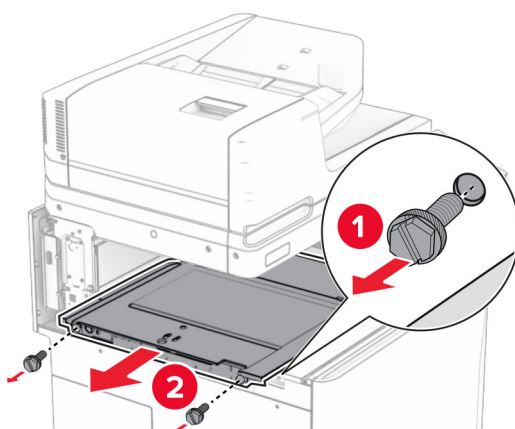
12 左の背面カバーを取り外します。

メモ: ネジとカバーを捨てないでください。

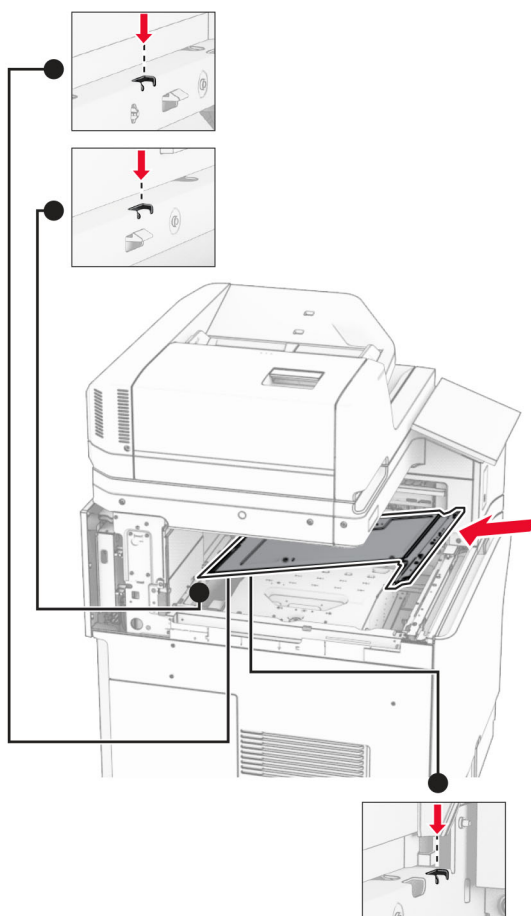


13 内部排紙トレイのカバーを取り外します。

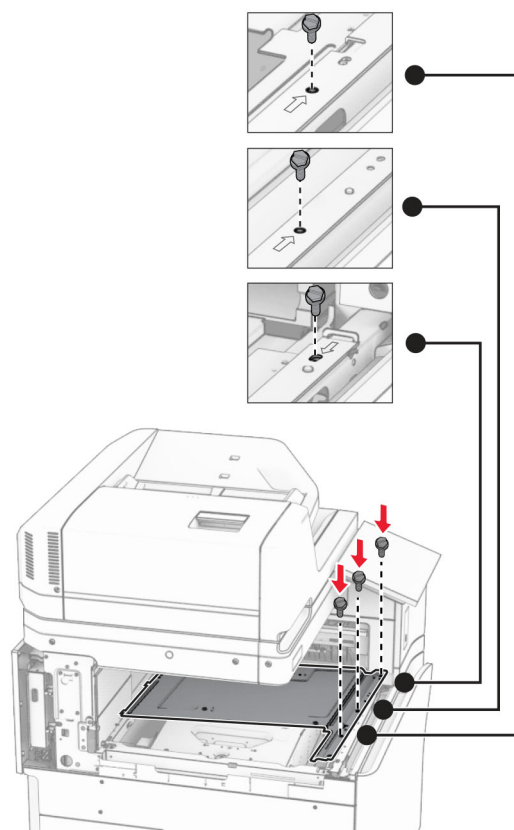
メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



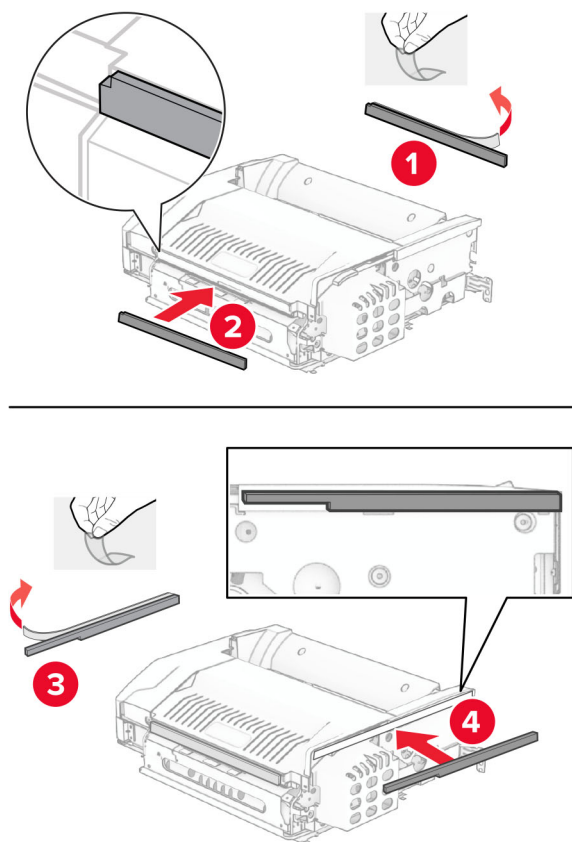
14 位置を合わせてから、オプションに付属する内部排紙トレイカバーを挿入します。



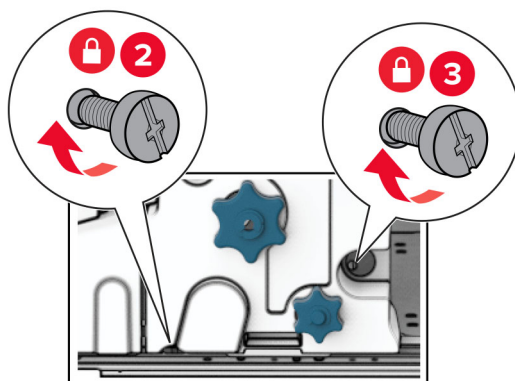
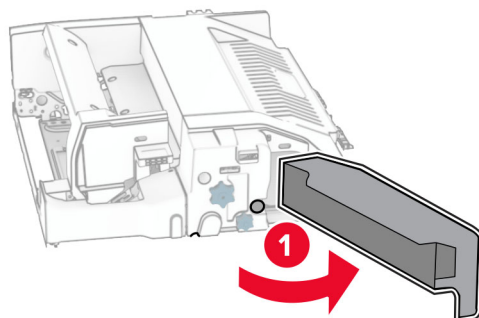
15 ネジを内部排紙トレイカバーに取り付けます。



16 フォームテープの一部をオプションに取り付けます。

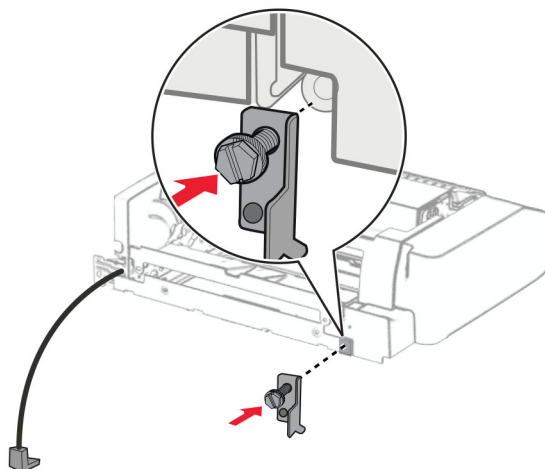


17 ドア F を開き、ねじを締めます。



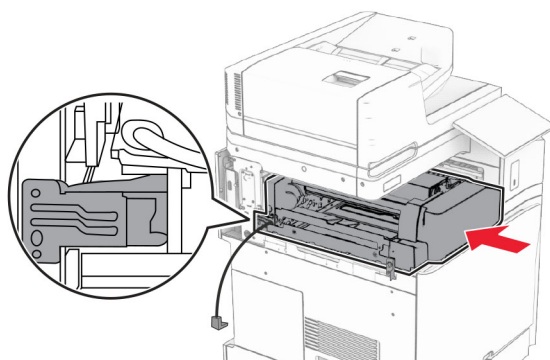
18 ドア F を閉じます。

19 オプションに金属のブラケットを取り付けます。

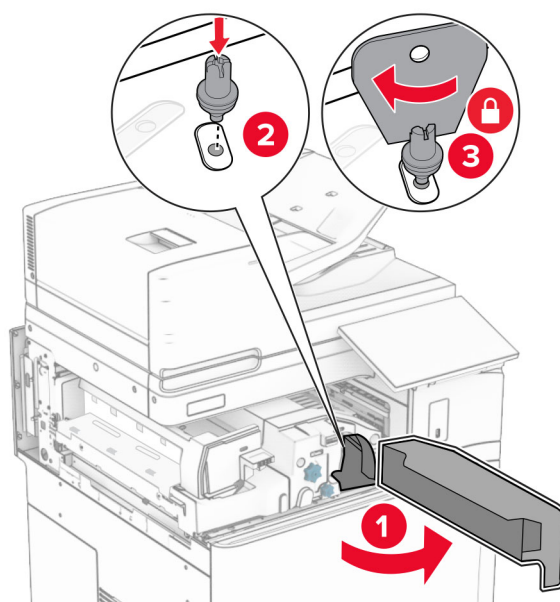


20 オプションを挿入します。

メモ: 金属のブラケットがプリンタの前面にあることを確認してください。

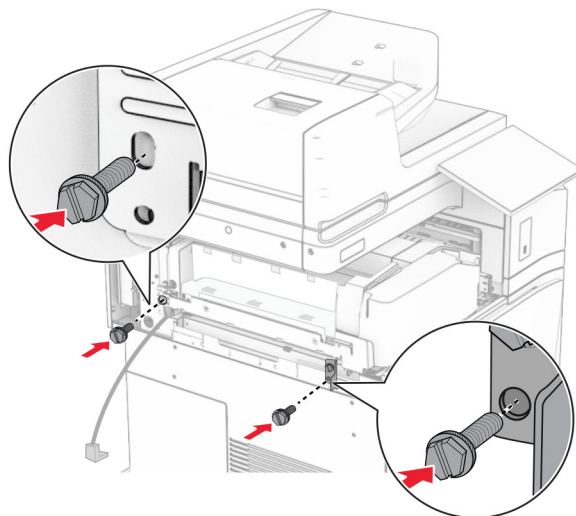


21 ドア F を開いてから、オプションに付属するドライバでネジを取り付けます。

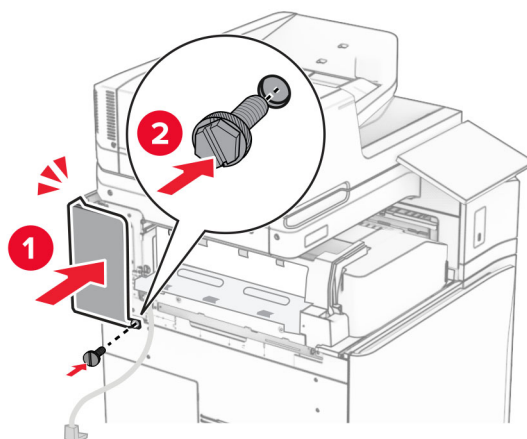


22 ドア F を閉じます。

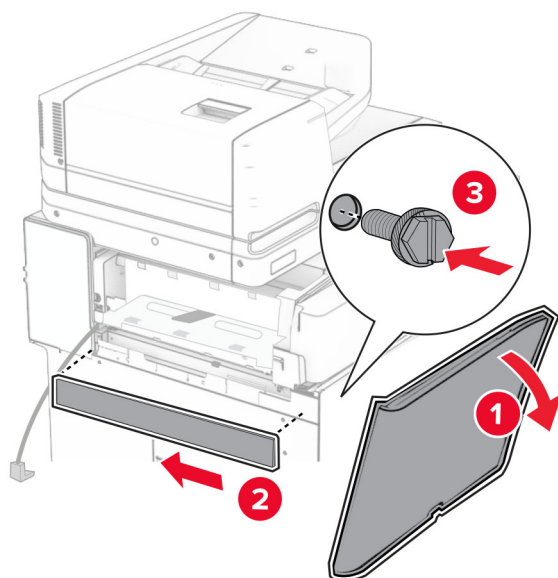
23 ネジをオプションに取り付けます。



24 左の背面カバーを取り付けます。

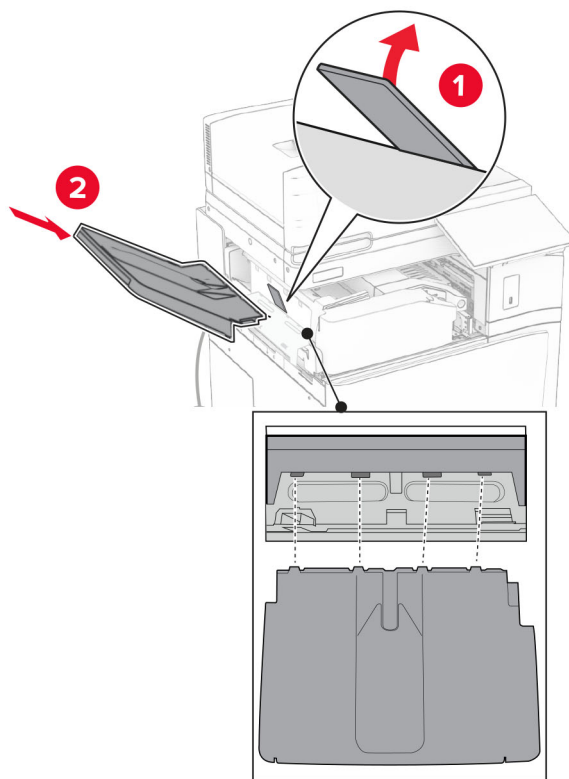


25 前面ドアを開いてから、カバーをプリンタの左側に取り付けます。

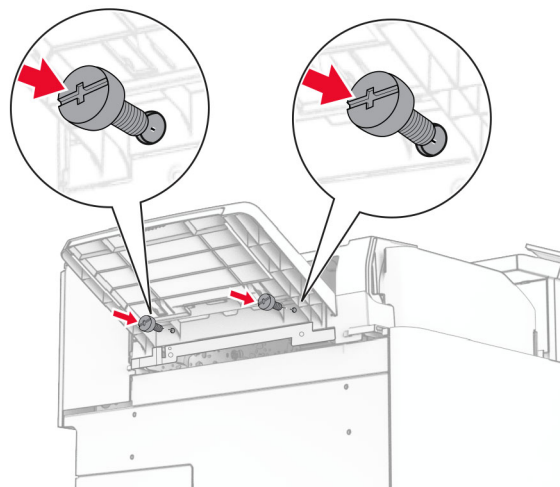


26 前面ドアを閉じます。

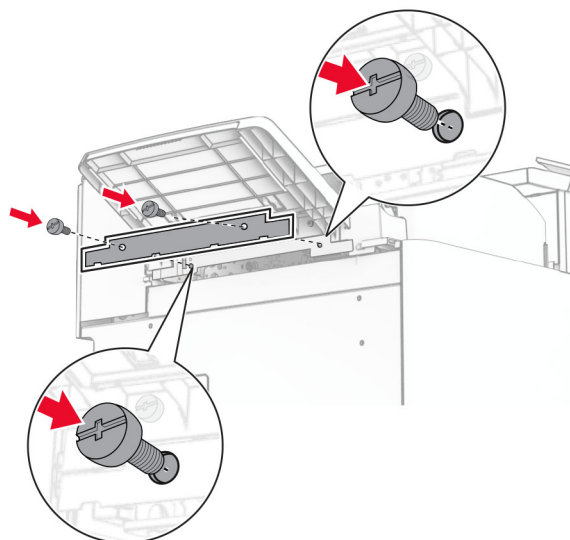
27 排紙トレイのフラップを上げ、位置を合わせてオプションの排紙トレイに取り付けます。



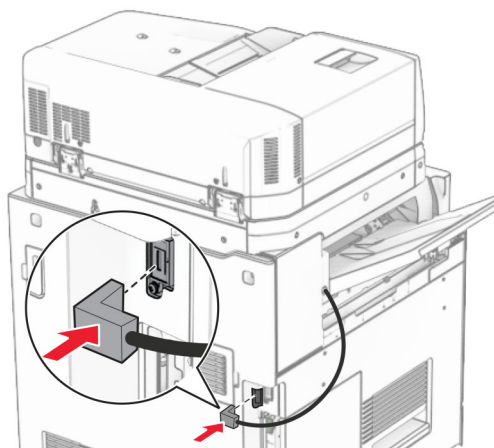
28 ネジをオプションの排紙トレイに取り付けます。



29 トリムカバーを取り付けます。



30 オプションケーブルをプリンタに接続します。



31 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

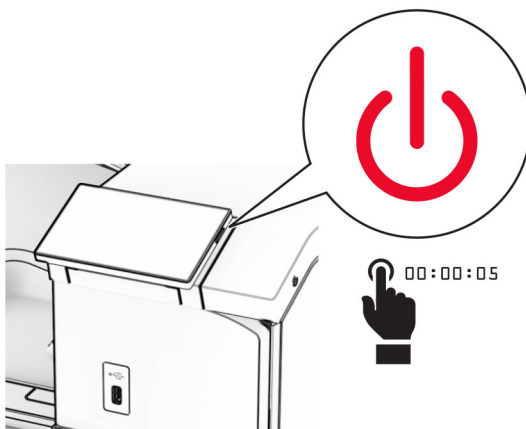
32 プリンタの電源を入れます。

ホチキス、ホールパンチフィニッシャと用紙搬送オプションを取り付ける

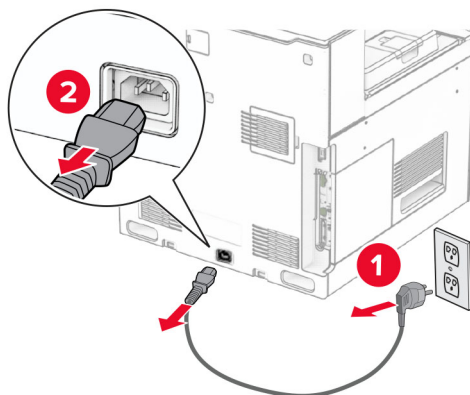
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスイラストが必要で、マイナスイラストが必要です。

1 プリンタの電源を切ります。



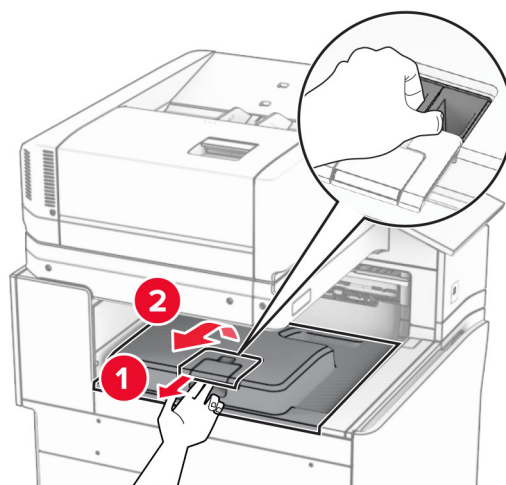
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



3 用紙搬送ユニットを梱包を取り出します。

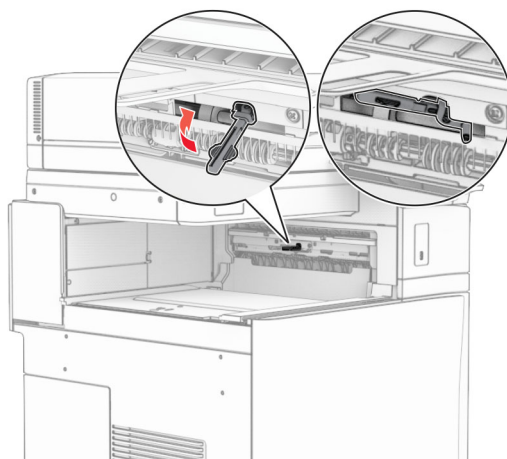
4 標準排紙トレイを取り外します。

メモ: 排紙トレイは捨てないでください。



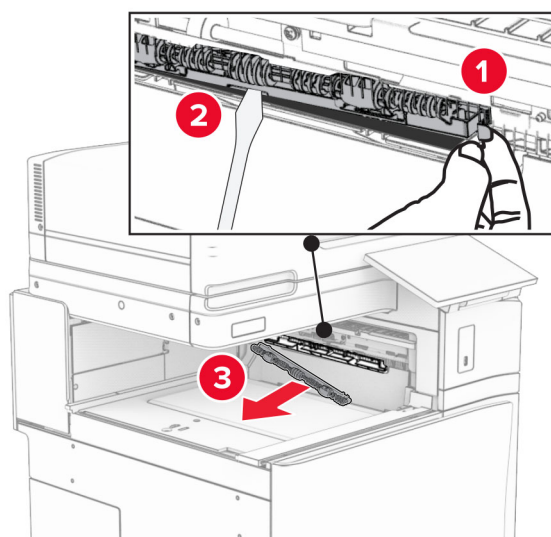
5 このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

メモ: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

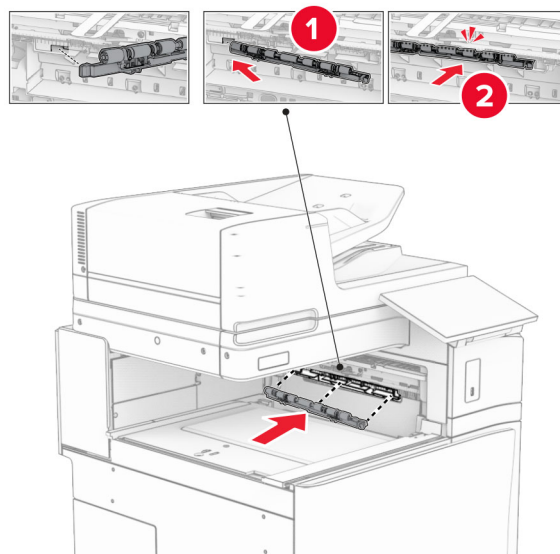


6 バックアップローラーを取り外します。

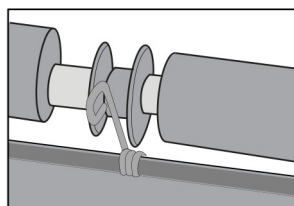
メモ: ローラーを捨てないでください。



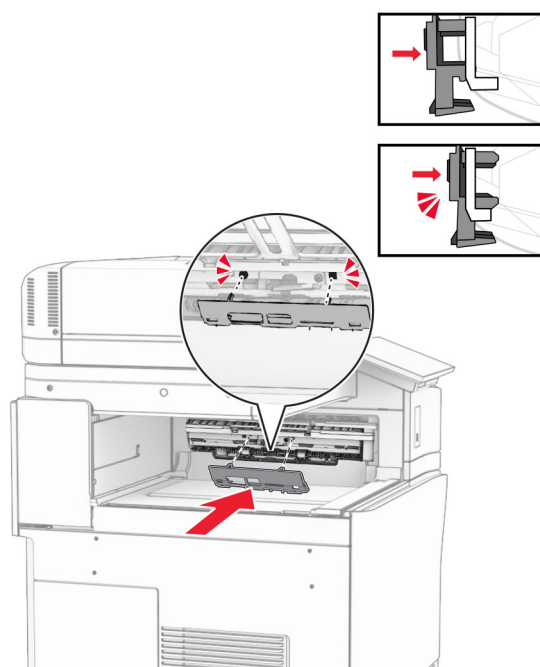
7 用紙搬送ユニットに付属しているフィードローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



メモ: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

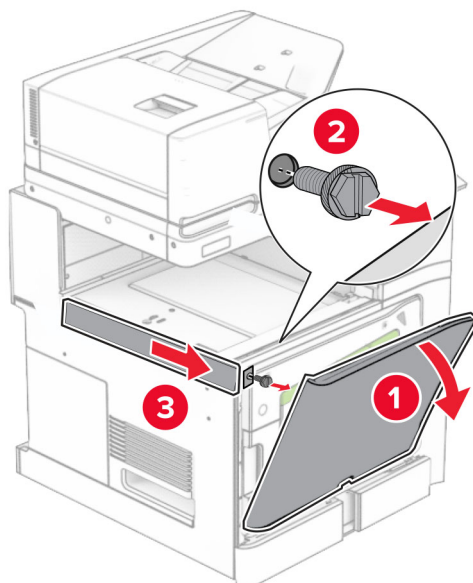


8 カバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



9 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

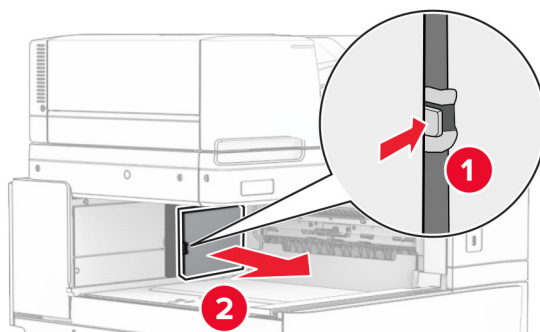
メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



10 前面ドアを閉じます。

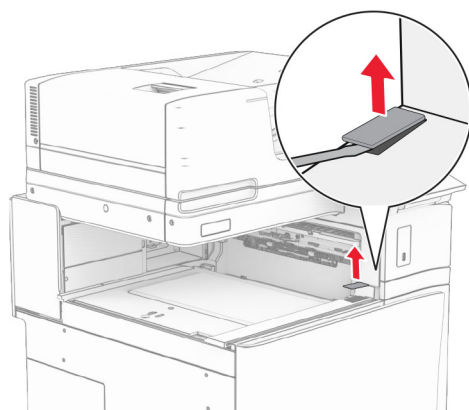
11 用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

メモ: カバーを捨てないでください。

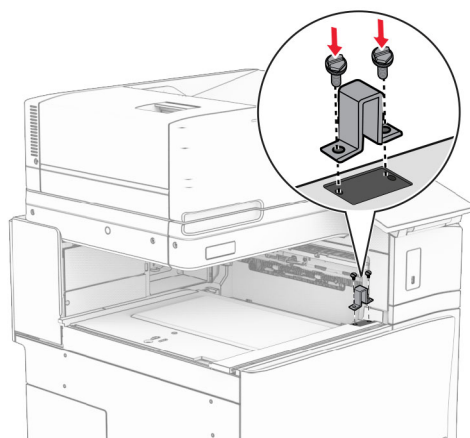


12 カバーを取り外します。

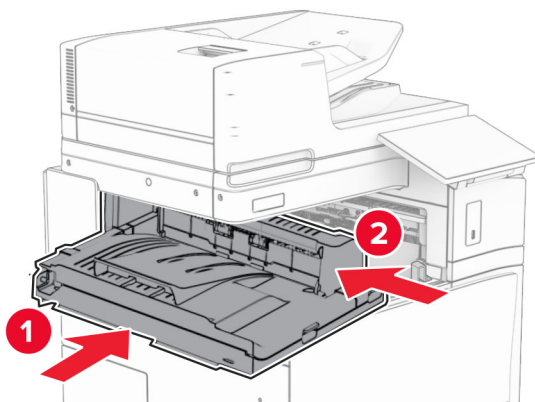
メモ: カバーを捨てないでください。



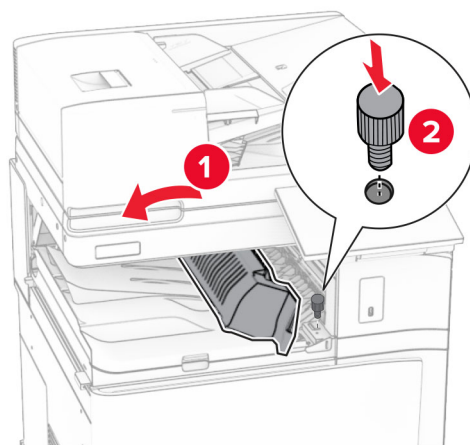
13 金属のブラケットを取り付けます。



14 用紙搬送ユニットを挿入します。

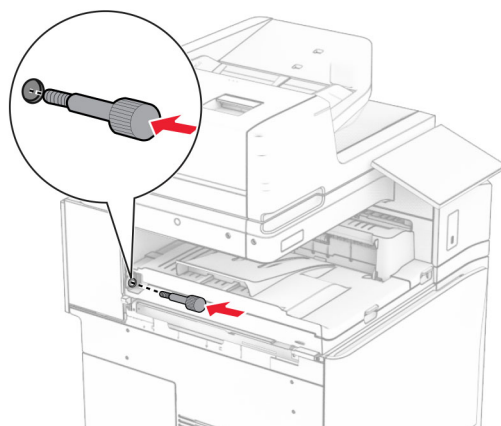


15 ハンドル G を開いてから、ネジを用紙搬送ユニットの前面に取り付けます。

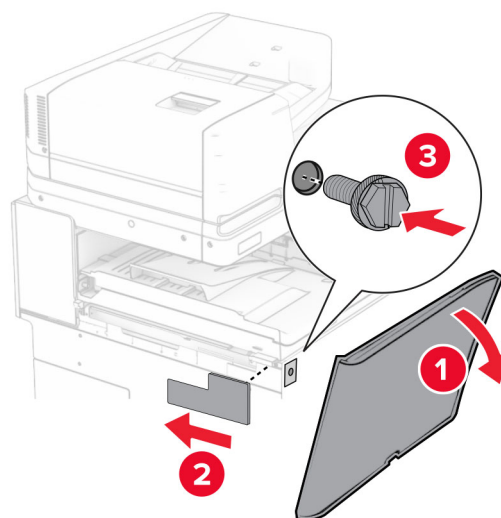


16 ハンドル G を閉じます。

17 用紙搬送ユニットの背面にねじを取り付けます。



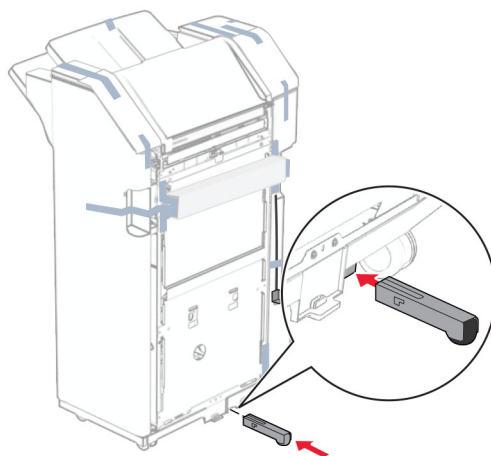
18 前面ドアを開け、用紙搬送ユニットに付属のカバーをプリンタの左側に取り付けます。



19 前面ドアを閉じます。

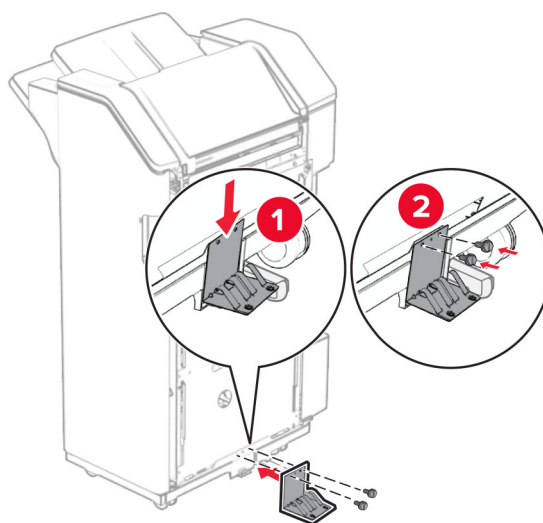
20 ホチキス、ホールパンチフィニッシャを取り出します。

21 固定用器具を取り付けます。

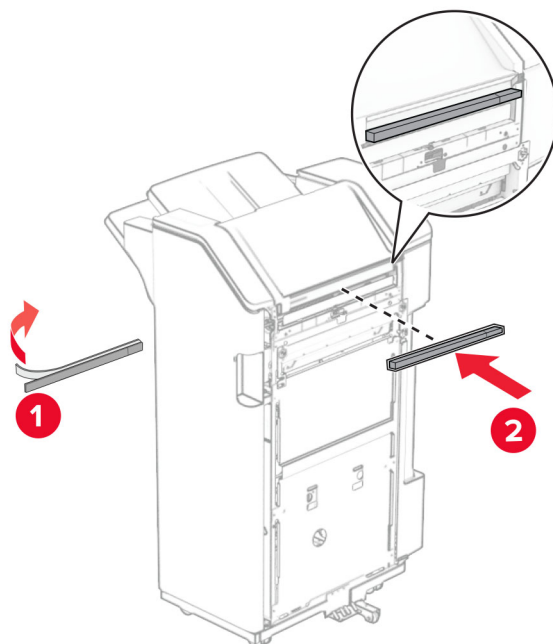


22 フィニッシャ周辺のテープ片を取り除きます。

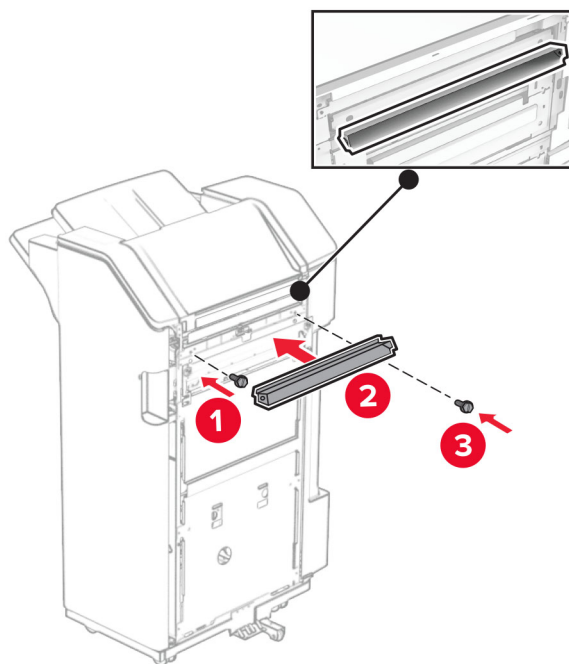
23 フィニッシャにブラケットを取り付けます。



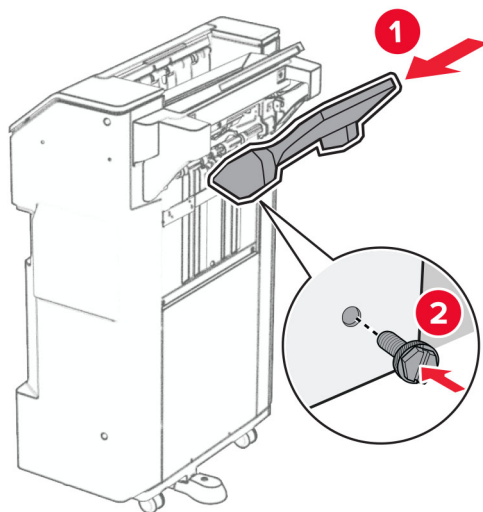
24 フォームテープをフィニッシャに取り付けます。



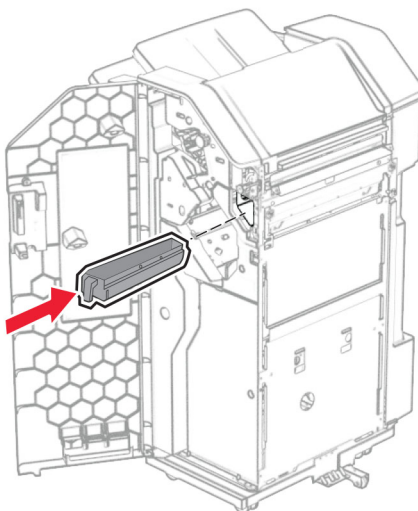
25 フィードガイドをフィニッシャに取り付けます。



26 排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。



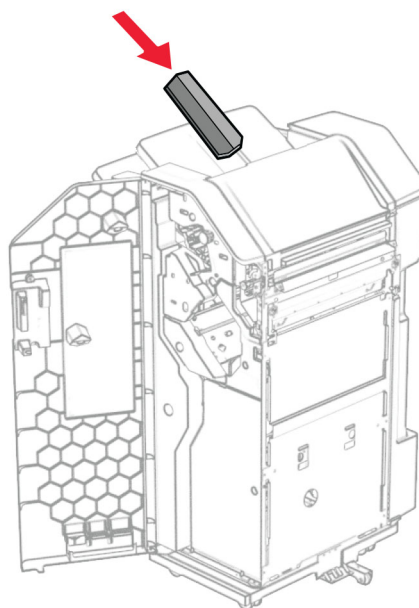
27 フィニッシャのドアを開いてから、穴パンチボックスを挿入します。



28 フィニッシャ排紙トレイに排紙トレイ拡張装置をセットします。

メモ:

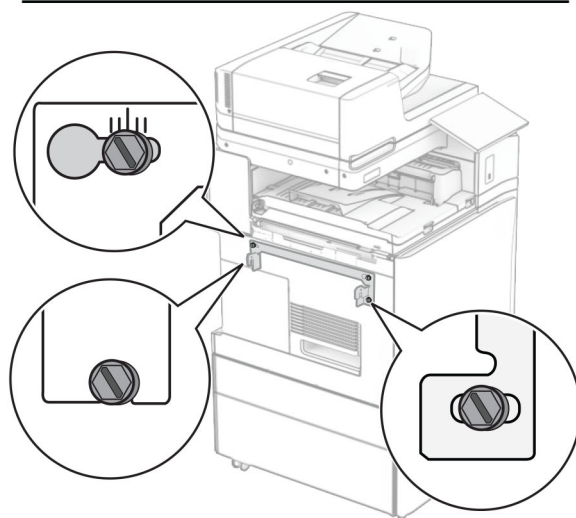
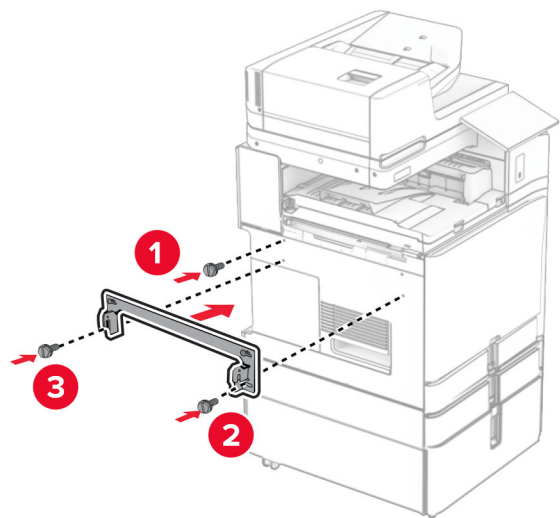
- 排紙トレイ拡張装置は、A3 サイズ以上の用紙や湿度の高い環境で用紙を束ねるのに役立ちます。
- 排紙トレイ拡張装置を使用すると、排紙トレイの容量が減少します。



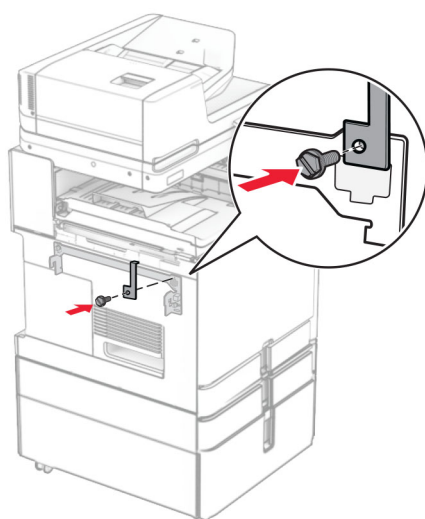
29 フィニッシャのドアを閉じます。

30 プリンタに取り付けブラケットを取り付けます。

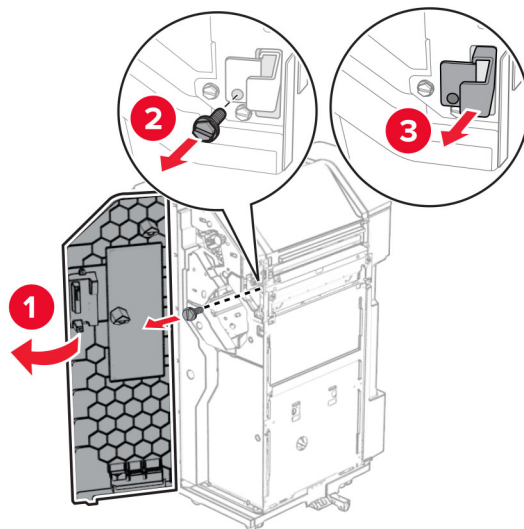
メモ: ネジが取り付けブラケットのマーカと合っていることを確認してください。



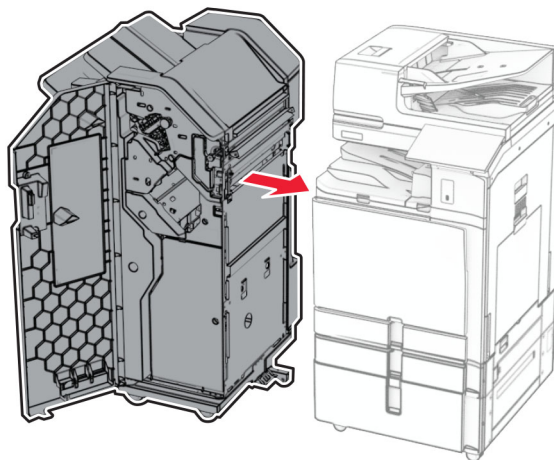
31 用紙搬送ユニットに付属の金属のブラケットをプリンタに取り付けます。



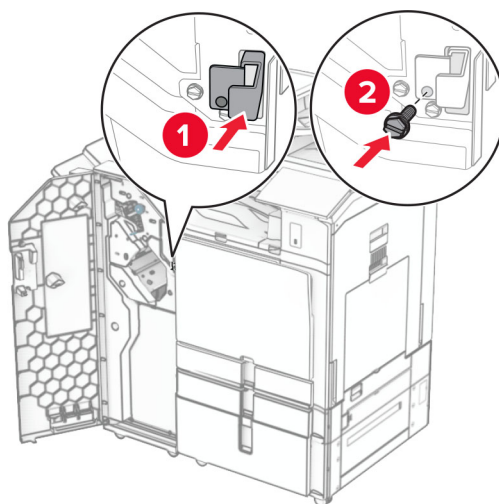
32 フィニッシャのドアを開け、ネジを外し、フィニッシャのロックを引き出します。



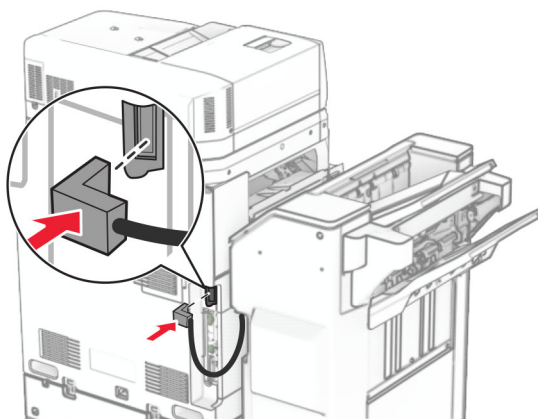
33 フィニッシャをプリンタに取り付けます。



34 フィニッシャをプリンタに固定し、ネジを取り付けます。



35 フィニッシャケーブルをプリンタに接続します。



36 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

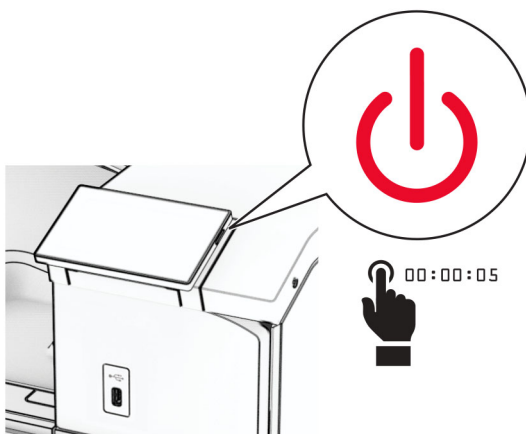
37 プリンタの電源を入れます。

ホチキス、ホールパンチフィニッシャと折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットを取り付ける

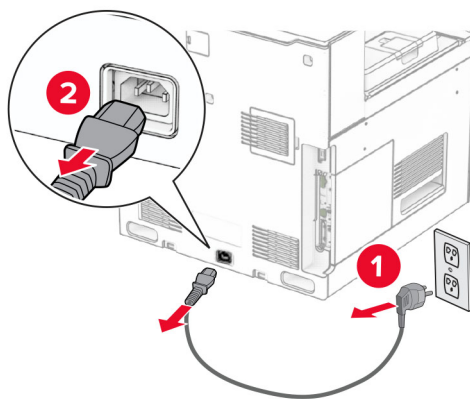
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスイボが必要で

- 1 プリンタの電源を切ります。



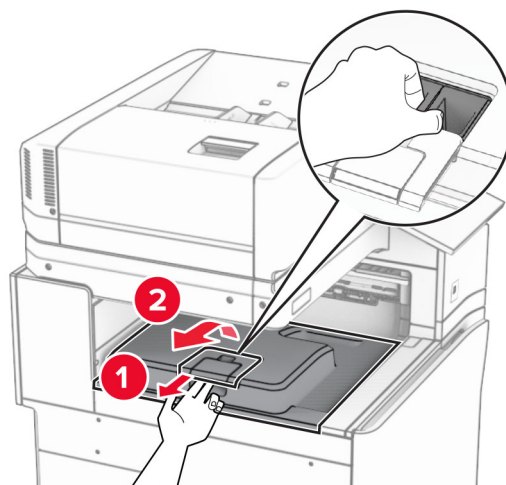
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



- 3 折り畳みオプション付きの用紙搬送ユニットを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

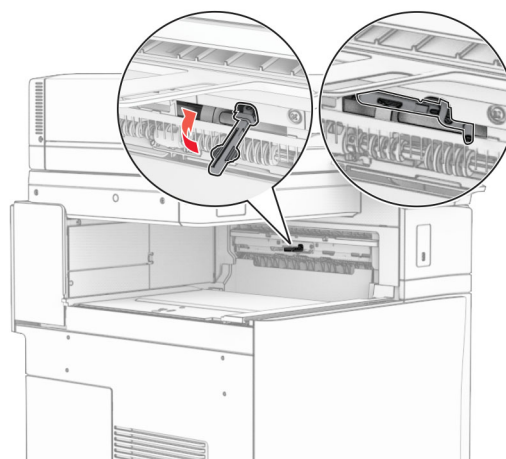
- 4 標準排紙トレイを取り外します。

メモ: 排紙トレイは捨てないでください。



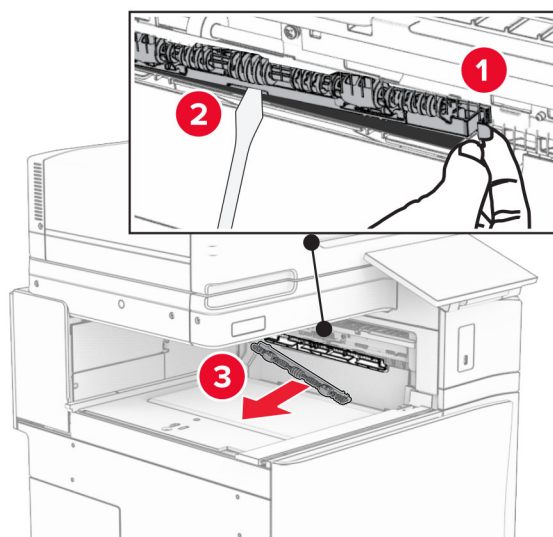
5 このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

メモ: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

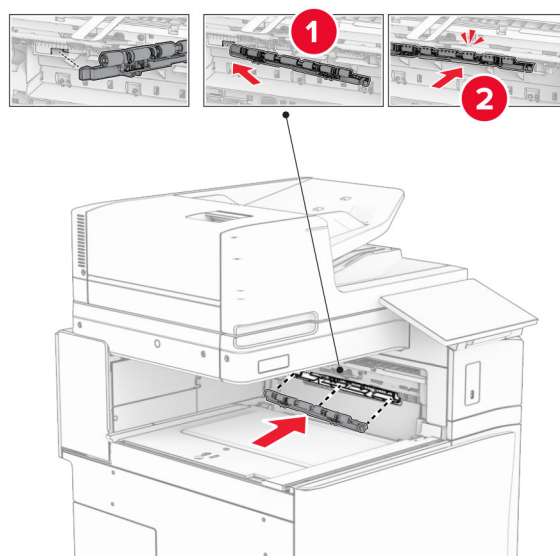


6 バックアップローラーを取り外します。

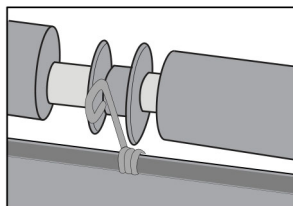
メモ: ローラーを捨てないでください。



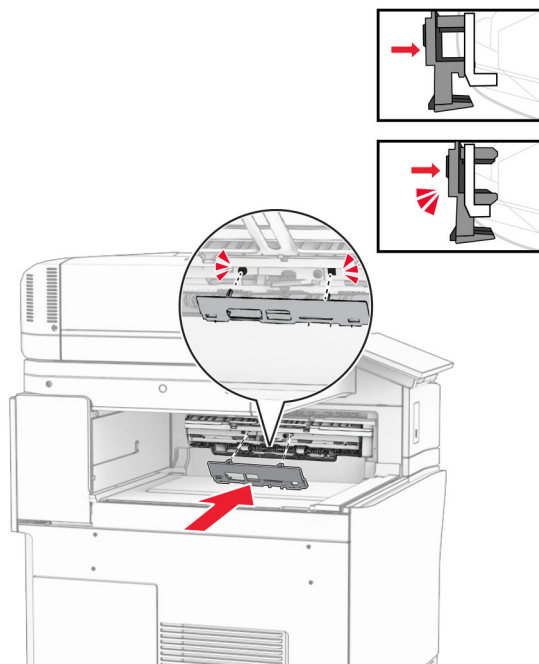
7 オプションに付属しているフィードローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



メモ: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

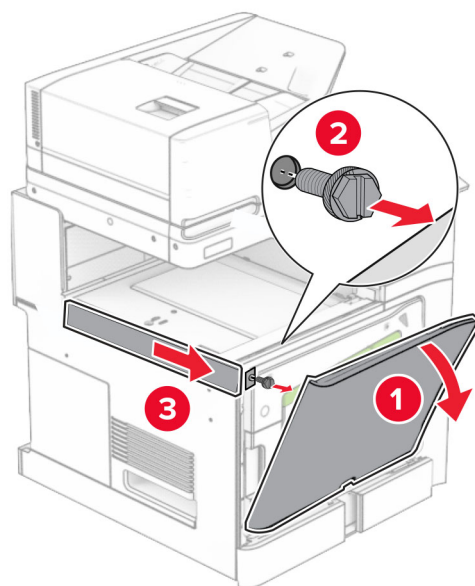


8 カバーを取り付けて、カチッと音がすることを確認します。



9 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

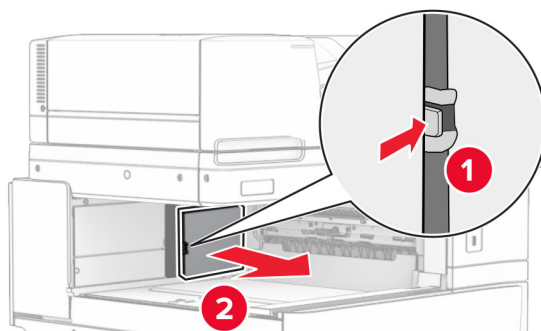
メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



10 前面ドアを閉じます。

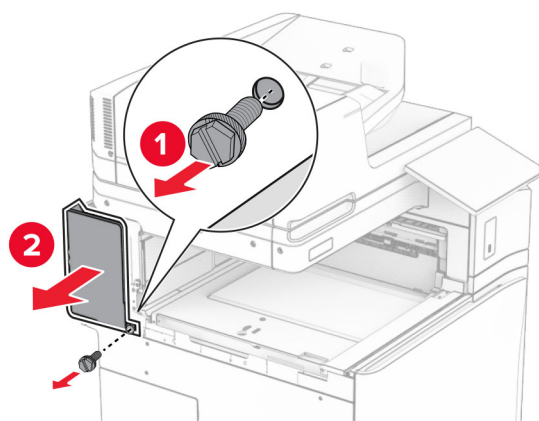
11 用紙搬送ユニットのコンネクタカバーを取り外します。

メモ: カバーを捨てないでください。



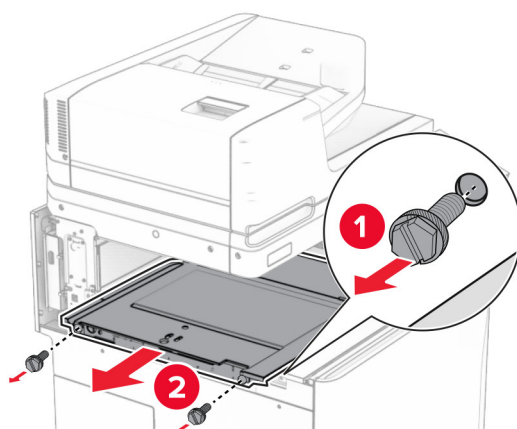
12 左の背面カバーを取り外します。

メモ: ネジとカバーを捨てないでください。

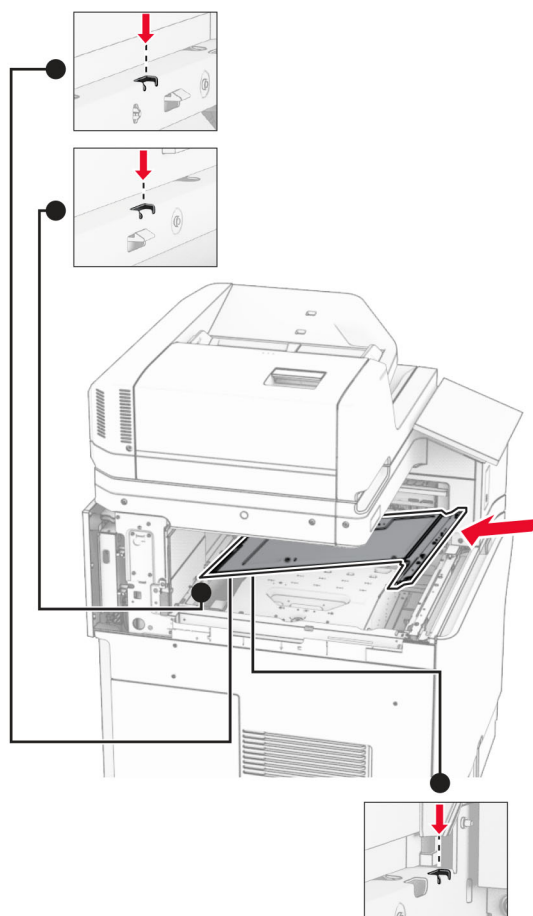


13 内部排紙トレイのカバーを取り外します。

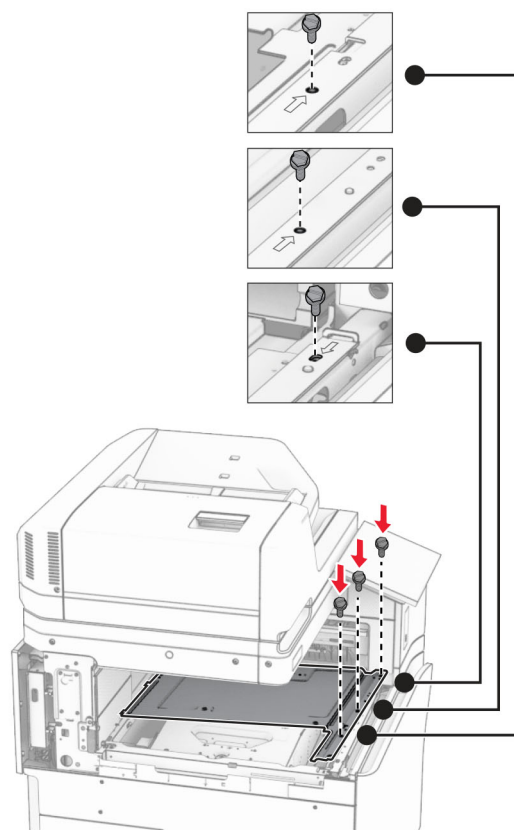
メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



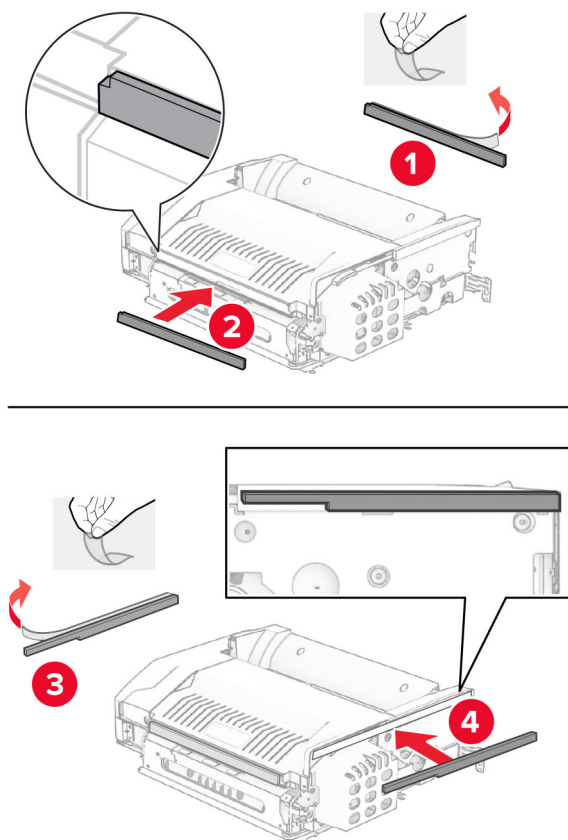
14 位置を合わせてから、折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットに付属する内部排紙トレイカバーを挿入します。



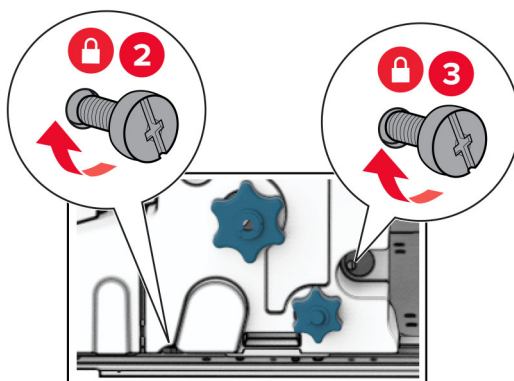
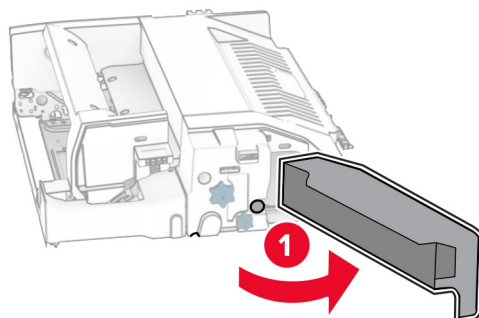
15 ネジを内部排紙トレイカバーに取り付けます。



16 フォームテープの一部をオプションに取り付けます。

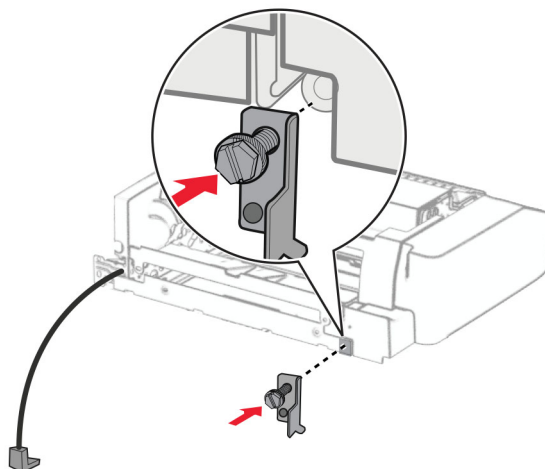


17 ドア F を開き、ねじを締めます。



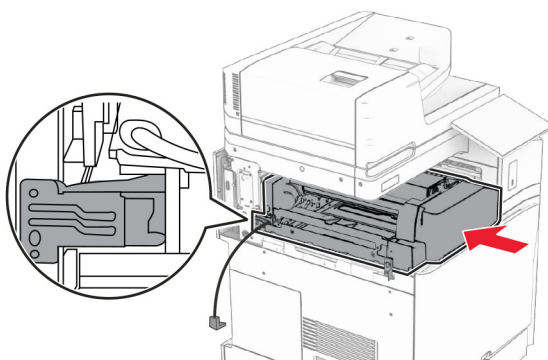
18 ドア F を閉じます。

19 オプションにブラケットを取り付けます。

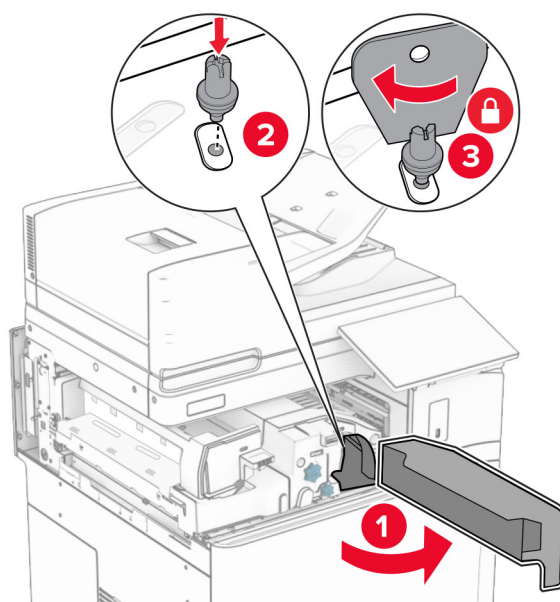


20 オプションを挿入します。

メモ: 金属のブラケットがプリンタの前面にあることを確認してください。

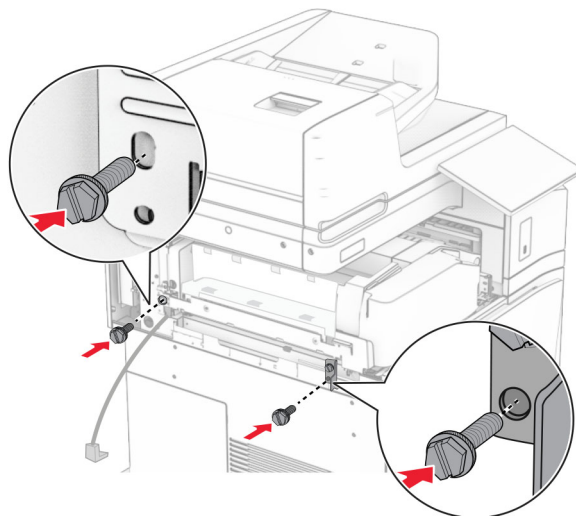


21 ドア F を開いてから、オプションに付属するドライバでネジを取り付けます。

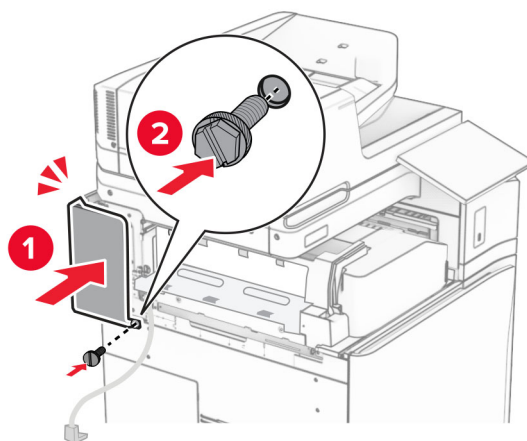


22 ドア F を閉じます。

23 ネジをオプションに取り付けます。

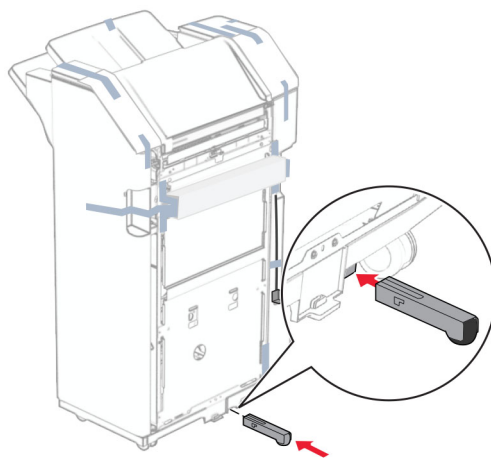


24 左の背面カバーを取り付けます。



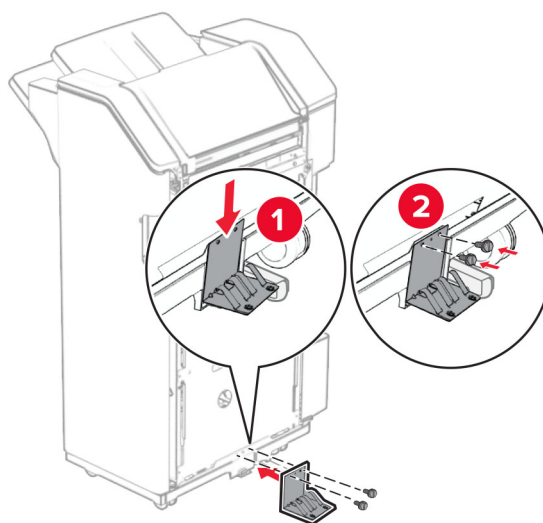
25 ホチキス、ホールパンチフィニッシャを取り出します。

26 固定用器具を取り付けます。

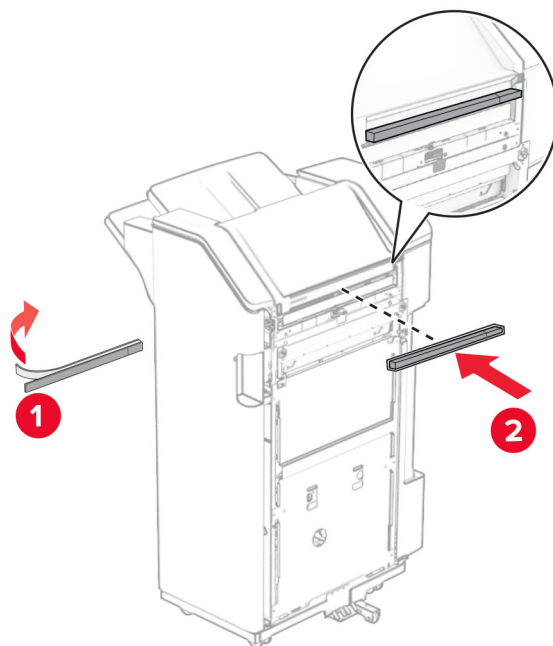


27 フィニッシャ周辺のテープ片を取り除きます。

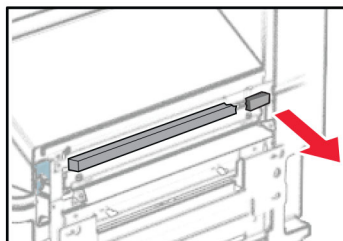
28 フィニッシャにブラケットを取り付けます。



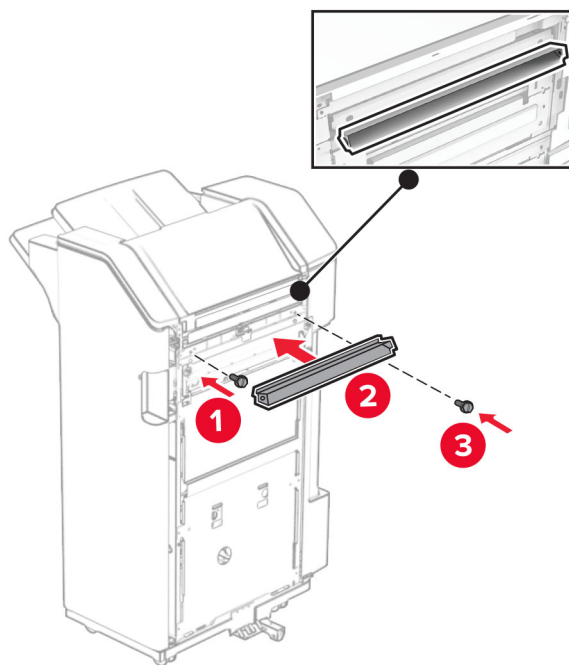
29 フォームテープをフィニッシャに取り付けます。



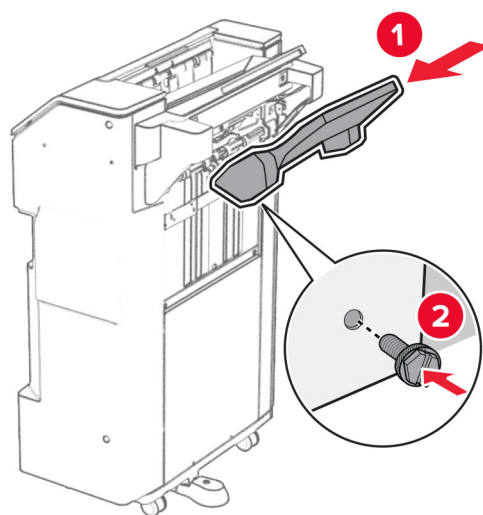
メモ: フィニッシャの右側にある小さな発泡スチロールを取り除きます。



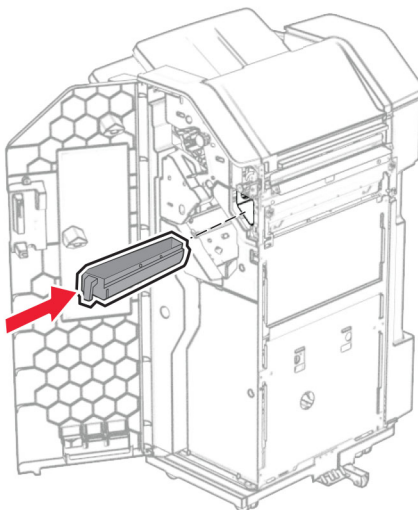
30 フィードガイドをフィニッシャに取り付けます。



31 排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。



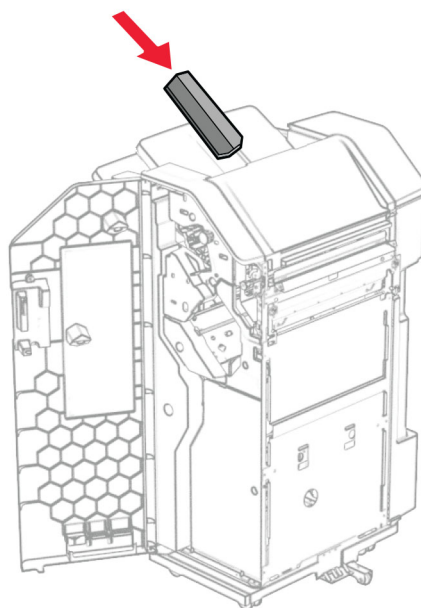
32 フィニッシャのドアを開いてから、穴パンチボックスを挿入します。



33 フィニッシャ排紙トレイに排紙トレイ拡張装置をセットします。

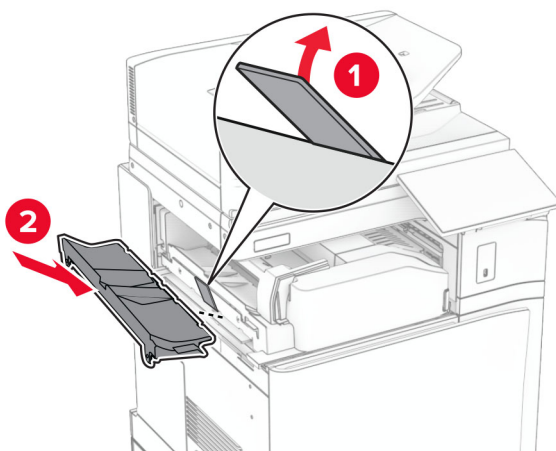
メモ:

- 排紙トレイ拡張装置は、A3 サイズ以上の用紙や湿度の高い環境で用紙を束ねるのに役立ちます。
- 排紙トレイ拡張装置を使用すると、排紙トレイの容量が減少します。

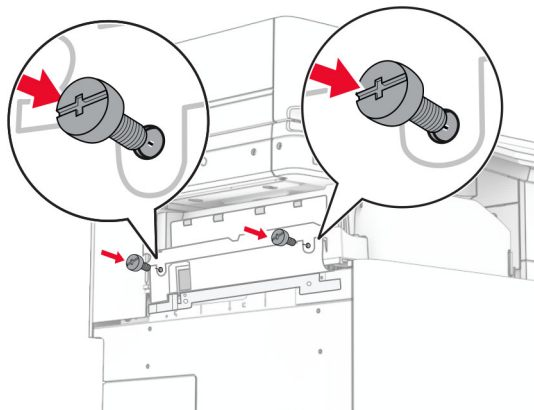


34 フィニッシャのドアを閉じます。

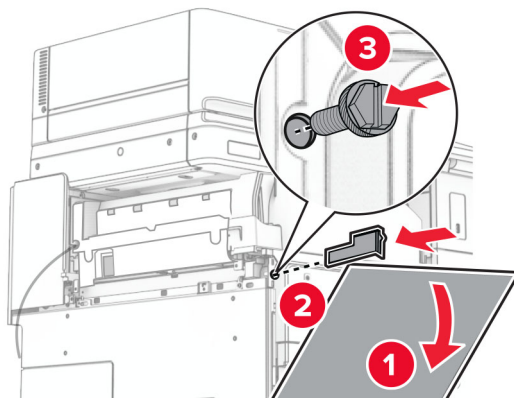
35 排紙トレイのフラップを上げ、カバーの位置を合わせてオプションに取り付けます。



36 ネジを取り付けます。

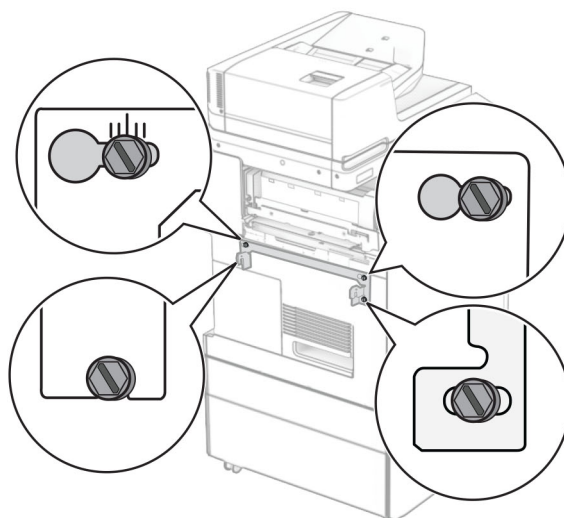
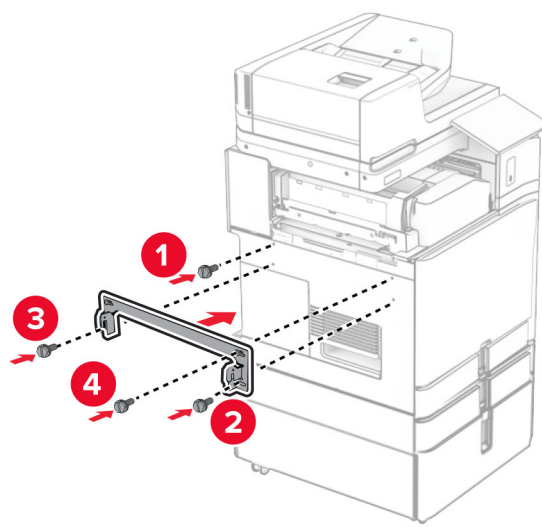


37 前面ドアを開けてから、オプションに付属のトリムカバーを取り付けます。

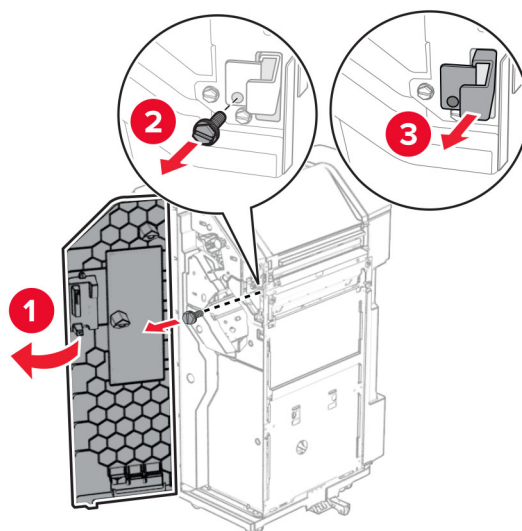


38 プリンタに取り付けブラケットを取り付けます。

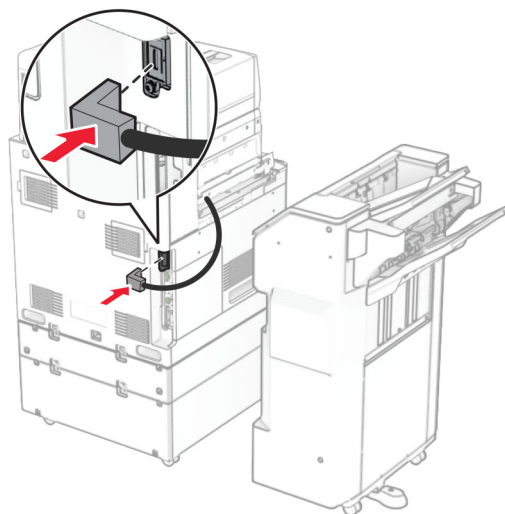
メモ: ネジが取り付けブラケットのマーカと合っていることを確認してください。



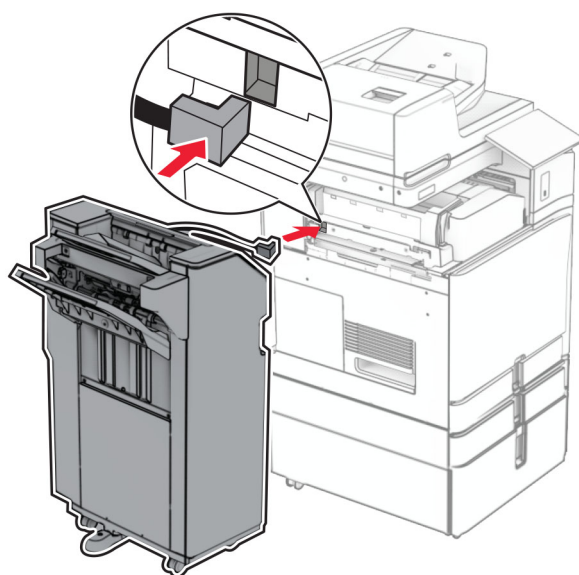
39 フィニッシャのドアを開け、ネジを外し、フィニッシャのロックを引き出します。



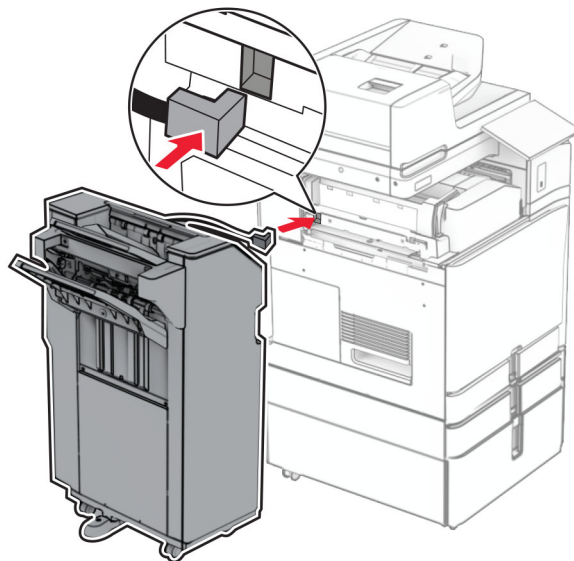
40 オプションケーブルをプリンタに接続します。



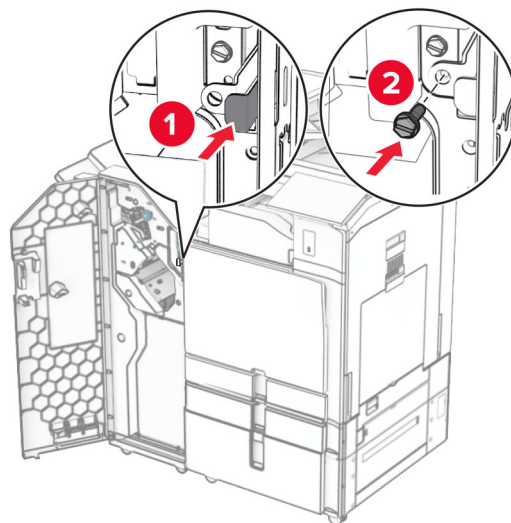
41 フィニッシャケーブルをオプションに接続します。



42 フィニッシャをプリンタに取り付けます。



43 フィニッシャをプリンタに固定し、ネジを取り付けます。



44 フィニッシャのドアを閉じます。

45 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

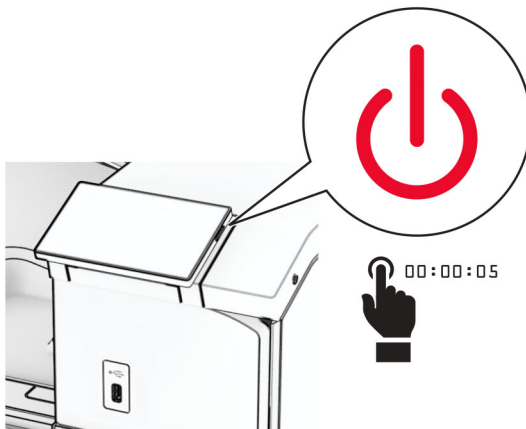
46 プリンタの電源を入れます。

冊子フィニッシャと用紙搬送ユニットを取り付ける

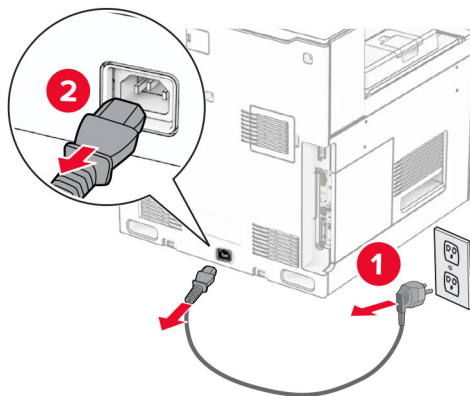
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスドライバーが必要です。

1 プリンタの電源を切ります。



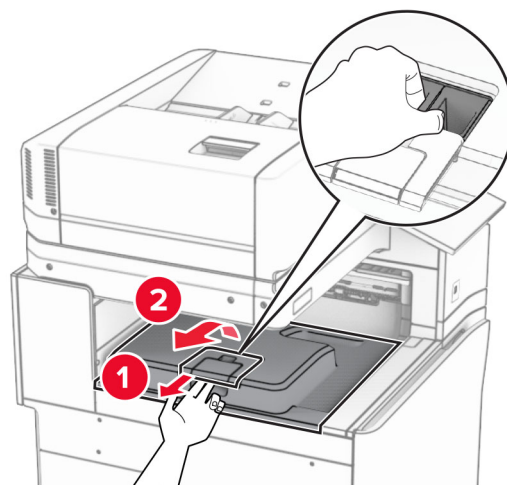
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



3 用紙搬送ユニットを梱包を取り出します。

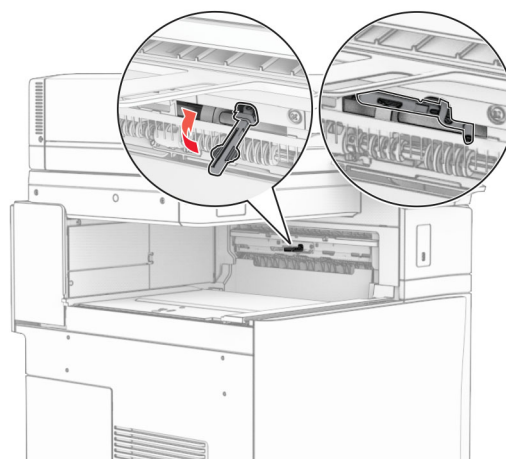
4 標準排紙トレイを取り外します。

メモ: 排紙トレイは捨てないでください。



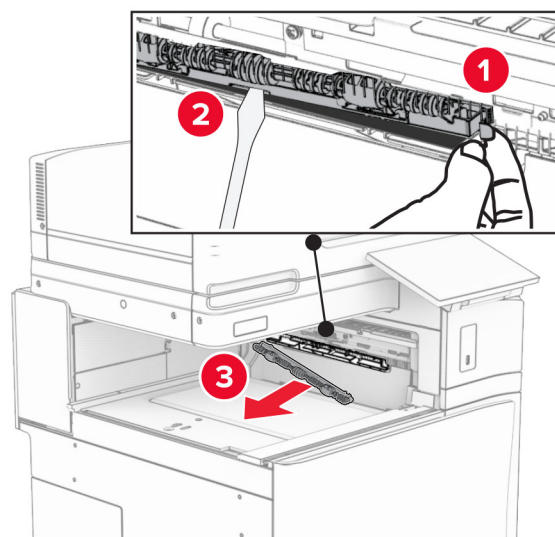
5 このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

メモ: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

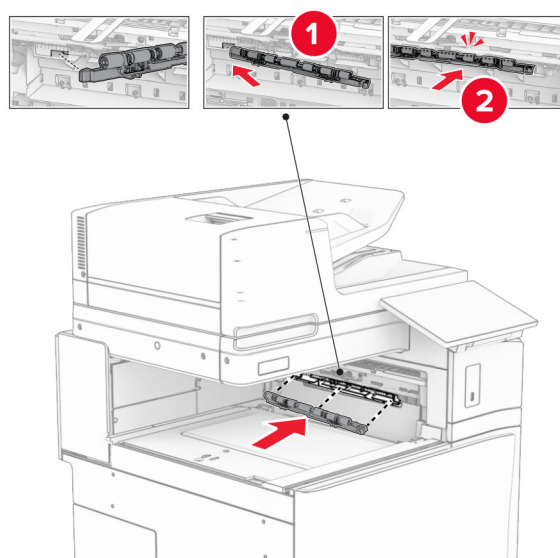


6 バックアップローラーを取り外します。

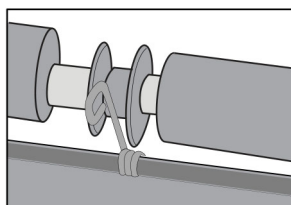
メモ: ローラーを捨てないでください。



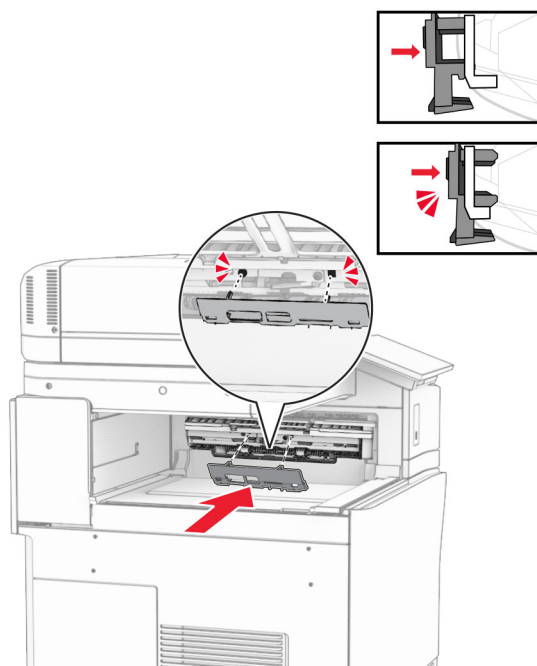
7 用紙搬送ユニットに付属しているフィードローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



メモ: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

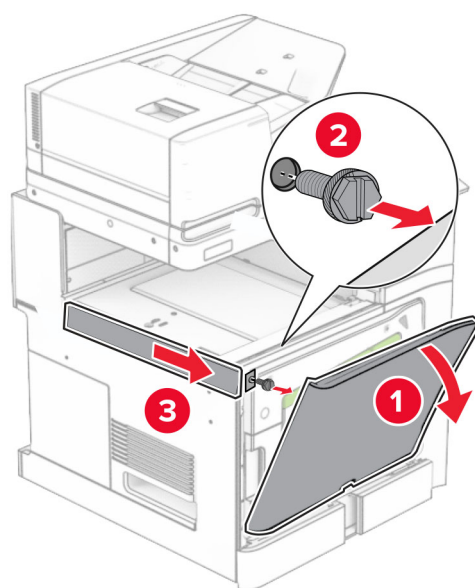


8 ローラーカバーを取り付けるときは、カチッと音がすることを確認します。



9 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

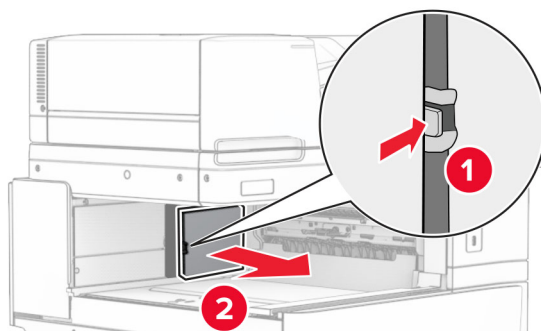
メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



10 前面ドアを閉じます。

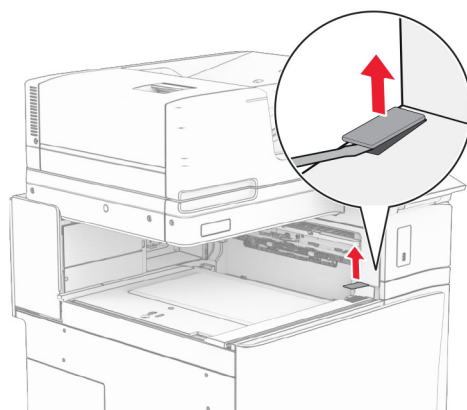
11 用紙搬送ユニットのコンネクタカバーを取り外します。

メモ: カバーを捨てないでください。

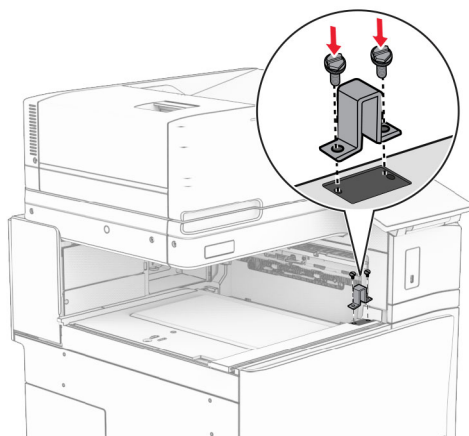


12 カバーを取り外します。

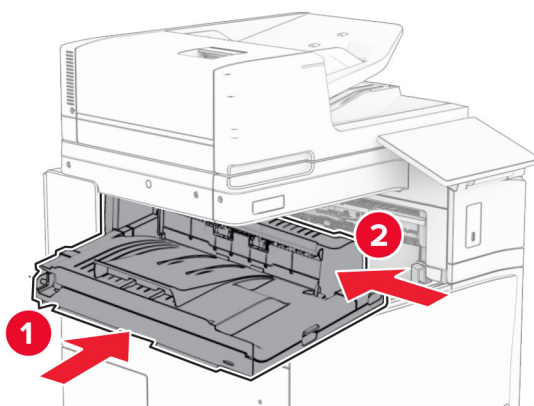
メモ: カバーを捨てないでください。



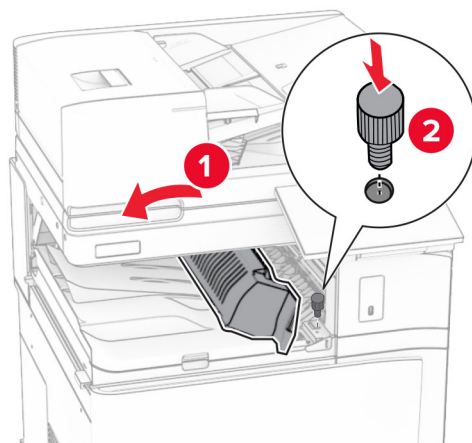
13 金属のブラケットを取り付けます。



14 用紙搬送ユニットを挿入します。

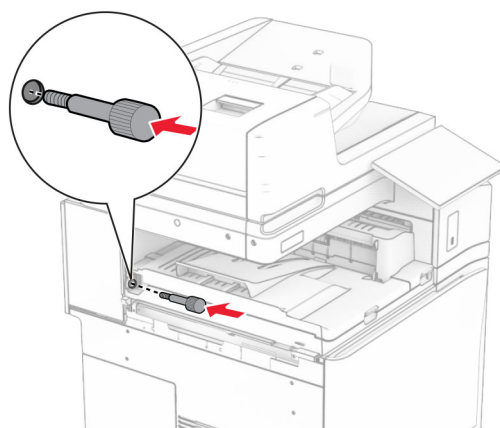


15 ハンドル G を開いてから、ネジを用紙搬送ユニットの前面に取り付けます。

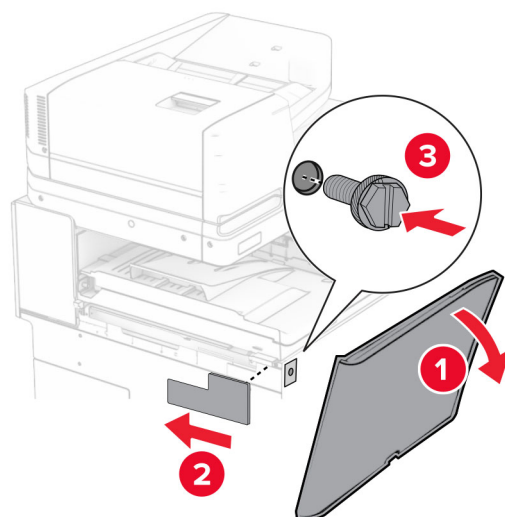


16 ハンドル G を閉じます。

17 用紙搬送ユニットの背面にねじを取り付けます。



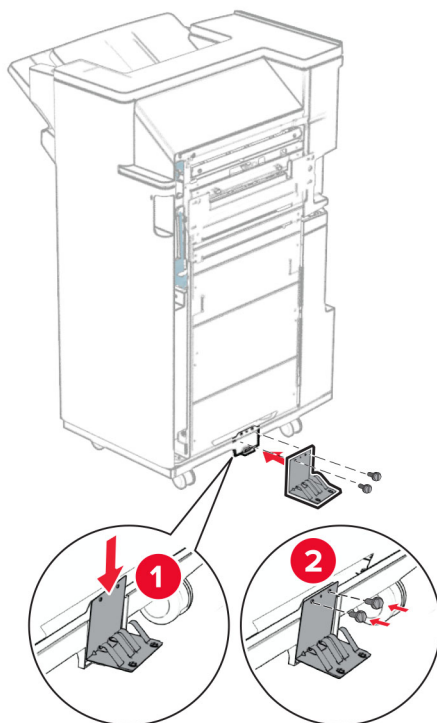
18 前面ドアを開け、用紙搬送ユニットに付属のカバーをプリンタの左側に取り付けます。



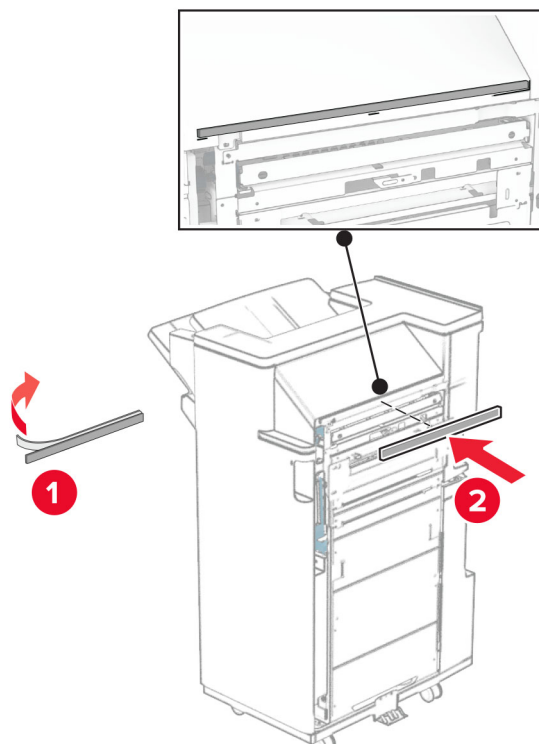
19 前面ドアを閉じます。

20 冊子フィニッシャを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

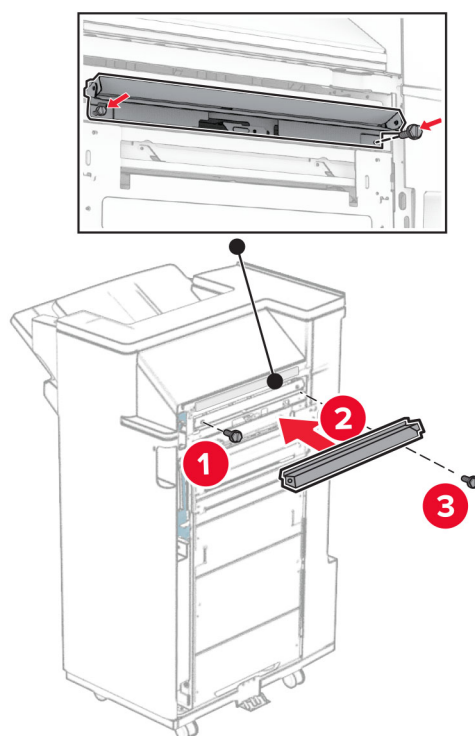
21 フィニッシャにブラケットを取り付けます。



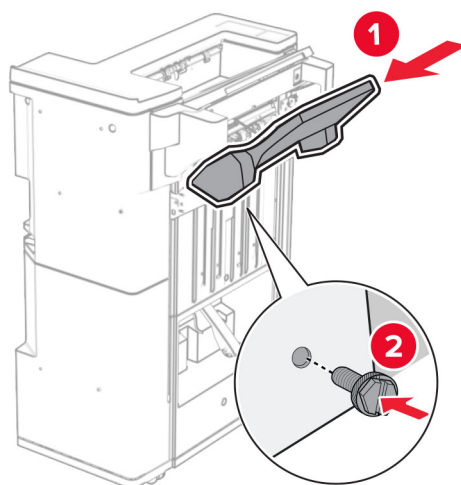
22 フォームテープをフィニッシャに取り付けます。



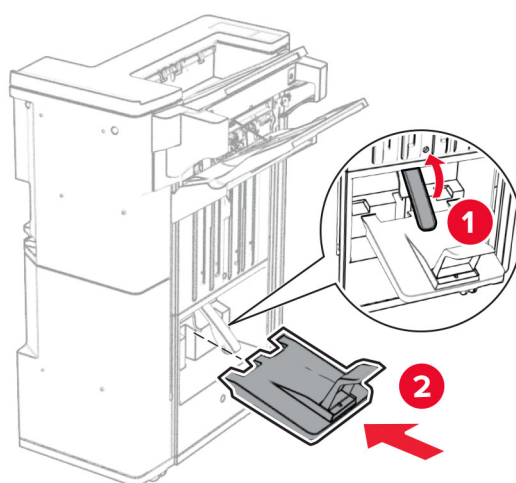
23 フィードガイドをフィニッシャに取り付けます。



24 上部排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。

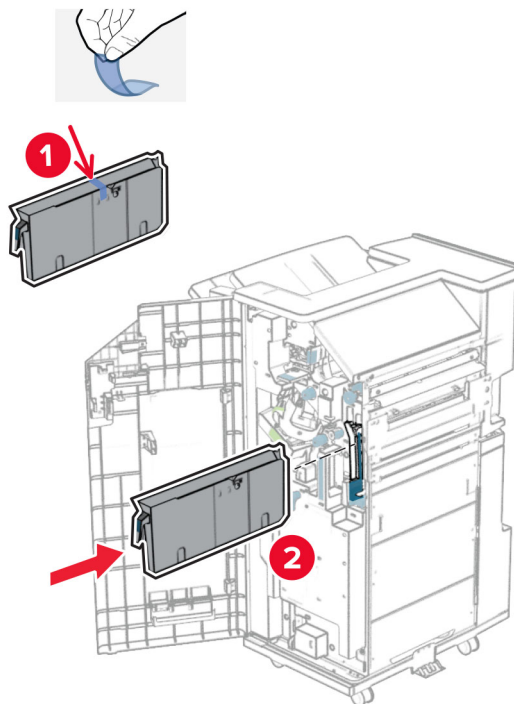


25 排紙トレイのフラップを上げ、下部排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。



26 フィニッシャのドアを開きます。

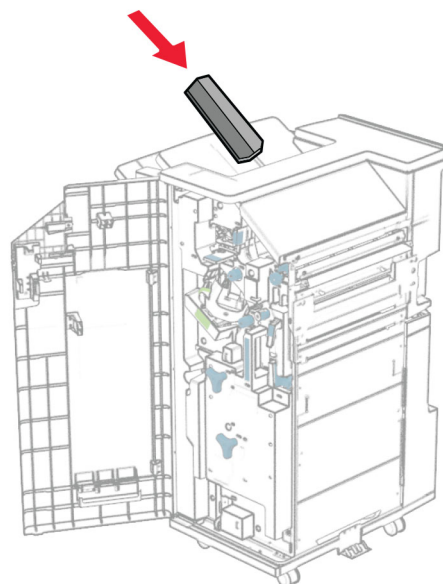
27 穴パンチボックスから梱包材を取り除いてから、フィニッシャに挿入します。



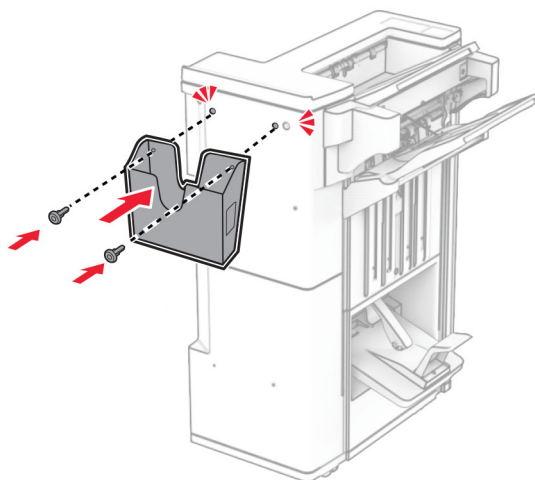
28 フィニッシャ排紙トレイに排紙トレイ拡張装置をセットします。

メモ:

- 排紙トレイ拡張装置は、A3 サイズ以上の用紙や湿度の高い環境で用紙を束ねるのに役立ちます。
- 排紙トレイ拡張装置を使用すると、排紙トレイの容量が減少します。



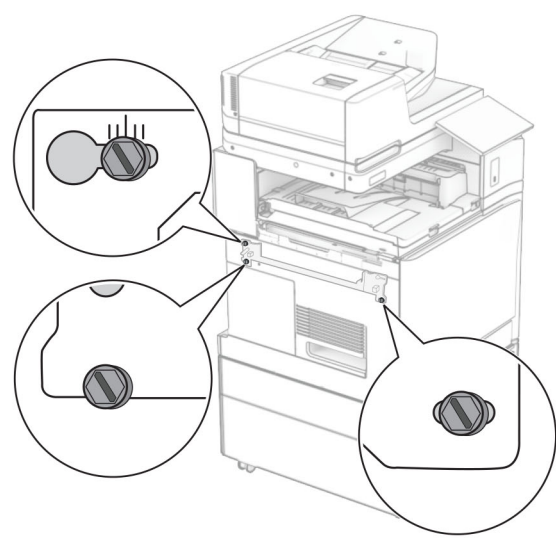
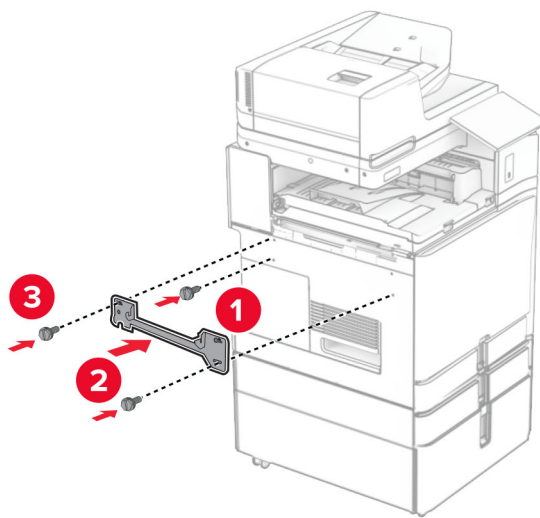
29 フィニッシャの背面にバスケットを添付します。



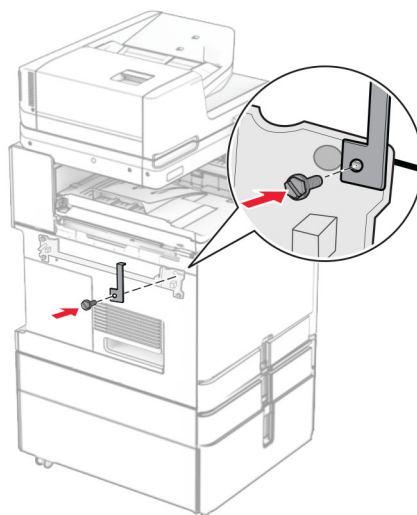
30 フィニッシャのドアを閉じます。

31 プリンタに取り付けブラケットを取り付けます。

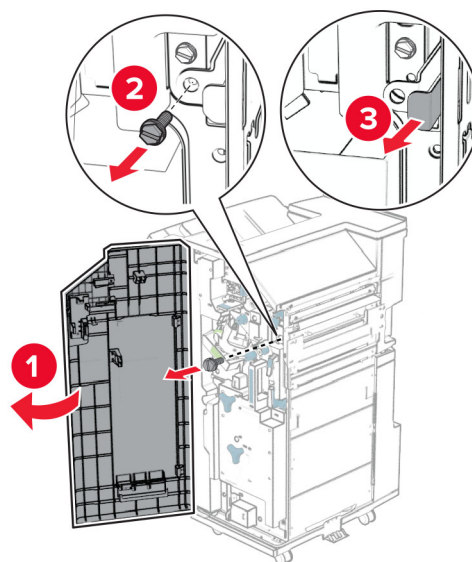
メモ: ネジが取り付けブラケットのマーカと合っていることを確認してください。



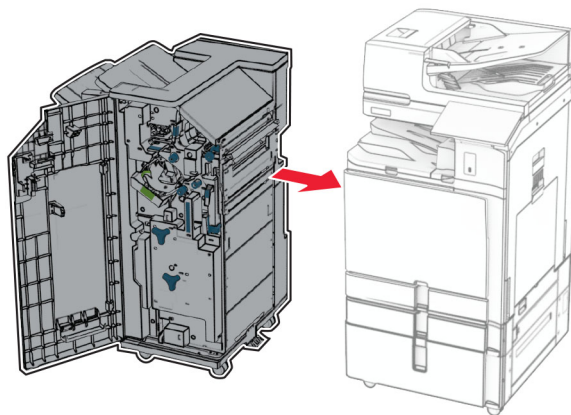
32 用紙搬送ユニットに付属のブラケットをプリンタに取り付けます。



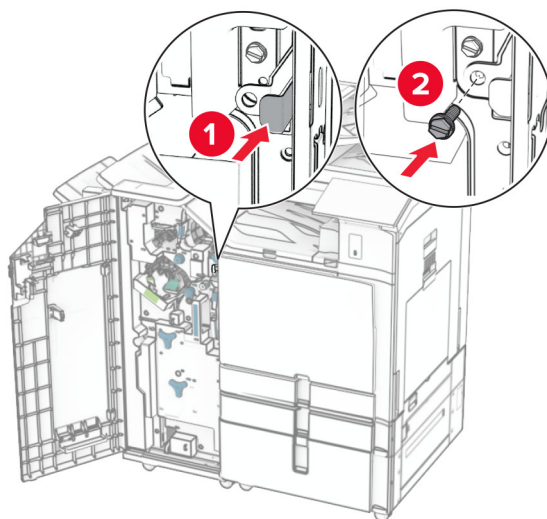
33 フィニッシャのドアを開け、ネジを外し、フィニッシャのロックを引き出します。



34 フィニッシャをプリンタに取り付けます。

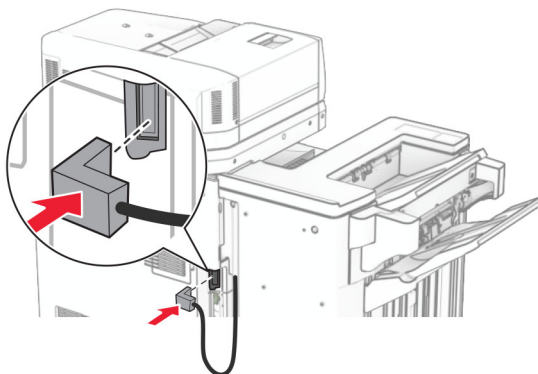


35 フィニッシャをプリンタに固定し、ネジを取り付けます。



36 フィニッシャのドアを閉じます。

37 フィニッシャケーブルをプリンタに接続します。



38 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

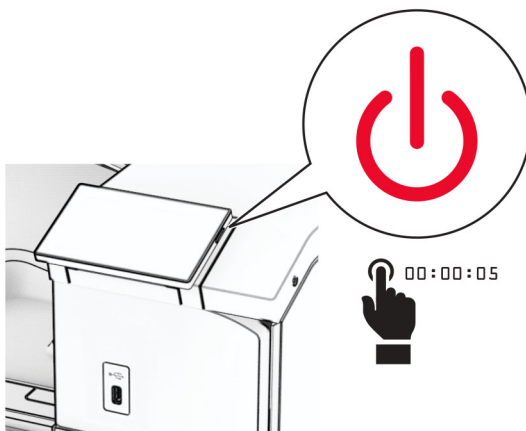
39 プリンタの電源を入れます。

冊子フィニッシャと折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットを取り付ける

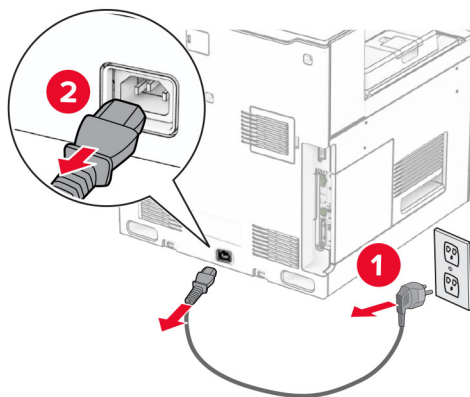
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスイラストが必要で、マイナスイラストが必要です。

1 プリンタの電源を切ります。



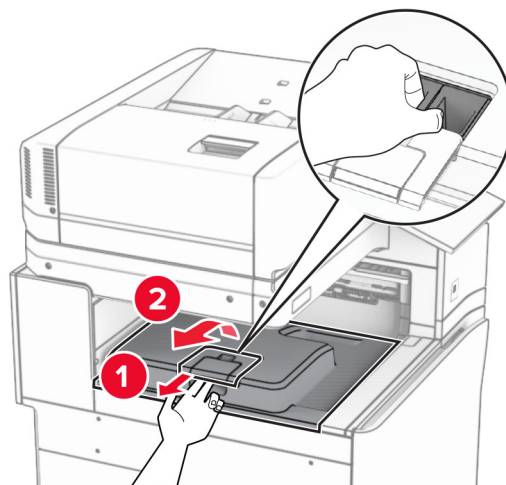
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



3 折り畳みオプション付きの用紙搬送ユニットを梱包から取り出します。

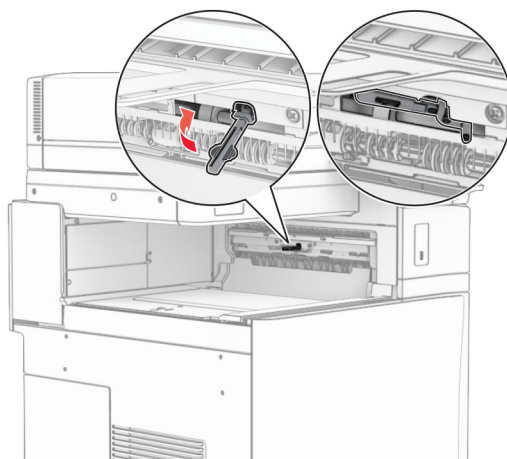
4 標準排紙トレイを取り外します。

メモ: 排紙トレイは捨てないでください。



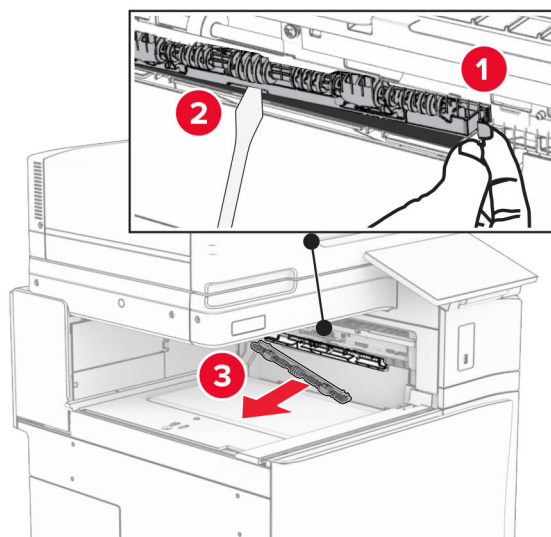
5 このオプションを取り付ける前に、排紙トレイフラグを閉位置にします。

メモ: このオプションを取り外したら、排紙トレイフラグを開位置にします。

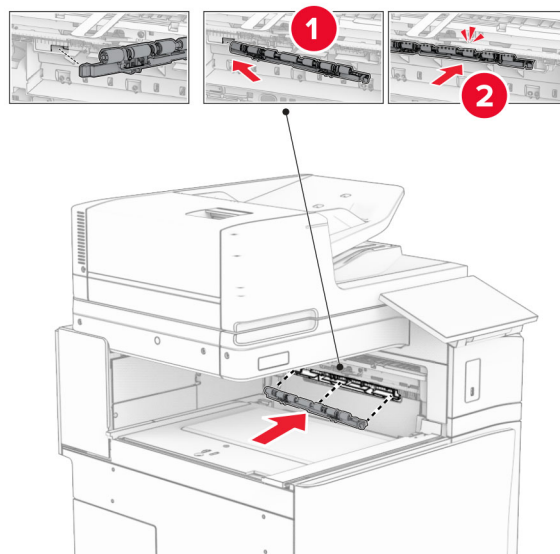


6 バックアップローラーを取り外します。

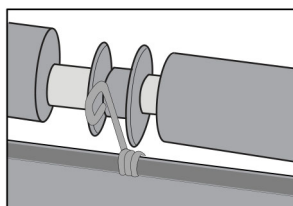
メモ: ローラーを捨てないでください。



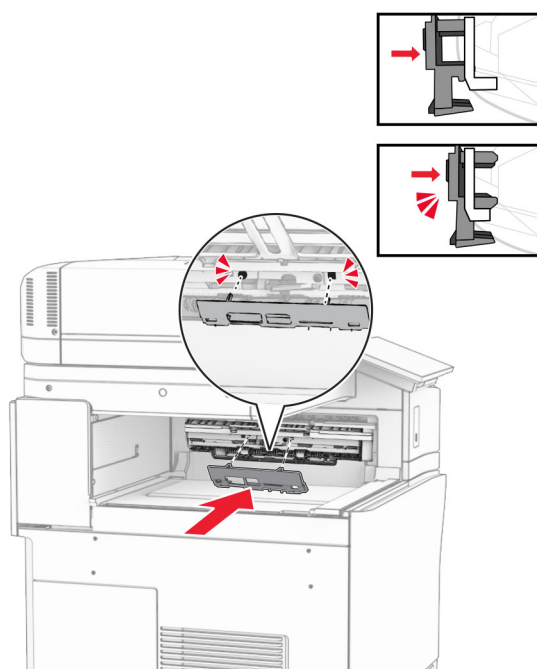
7 オプションに付属しているフィードローラーを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



メモ: 金属バネが給紙ローラーの前面にあることを確認してください。

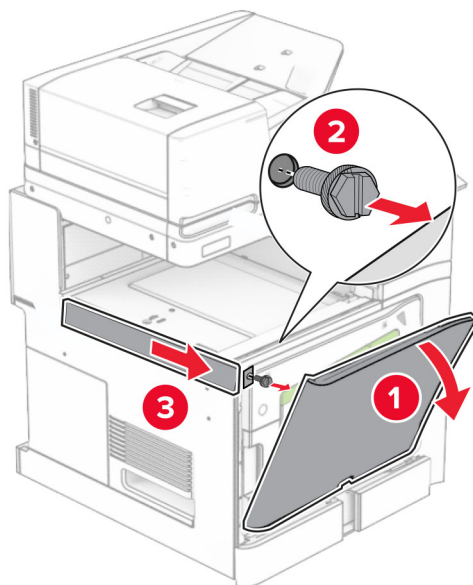


8 ローラーカバーを取り付けるときは、カチッと音がすることを確認します。



9 前面ドアを開いてから、プリンタの左側にあるカバーを取り外します。

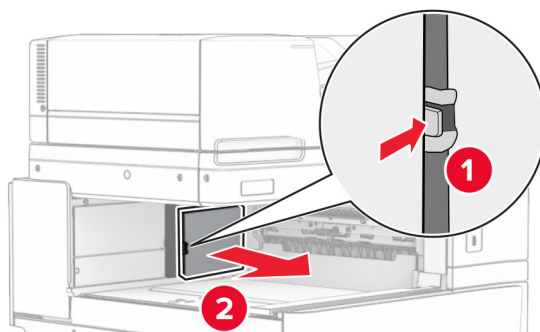
メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



10 前面ドアを閉じます。

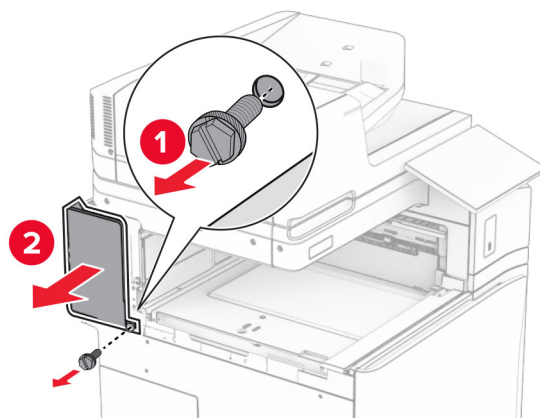
11 用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

メモ: カバーを捨てないでください。

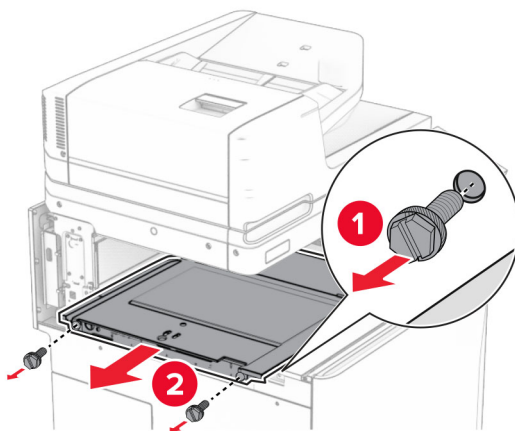


12 左の背面カバーを取り外します。

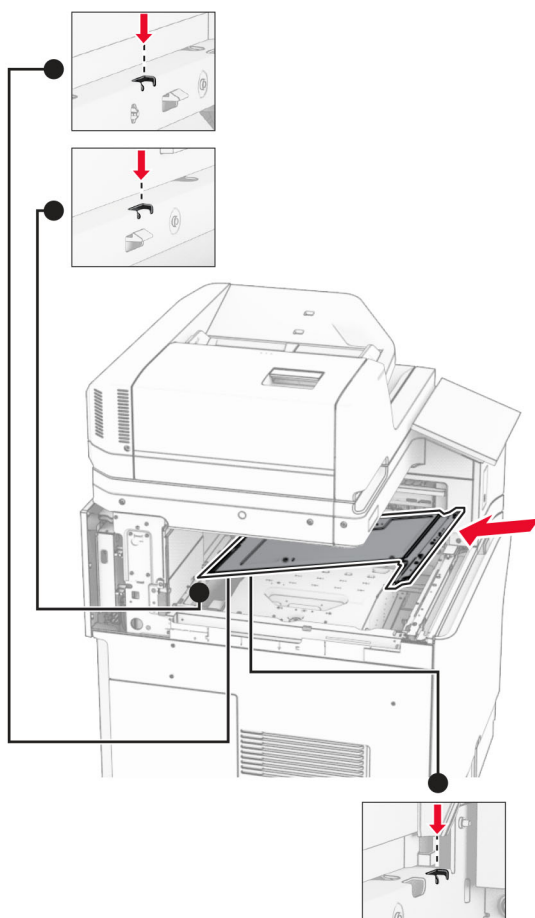
メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



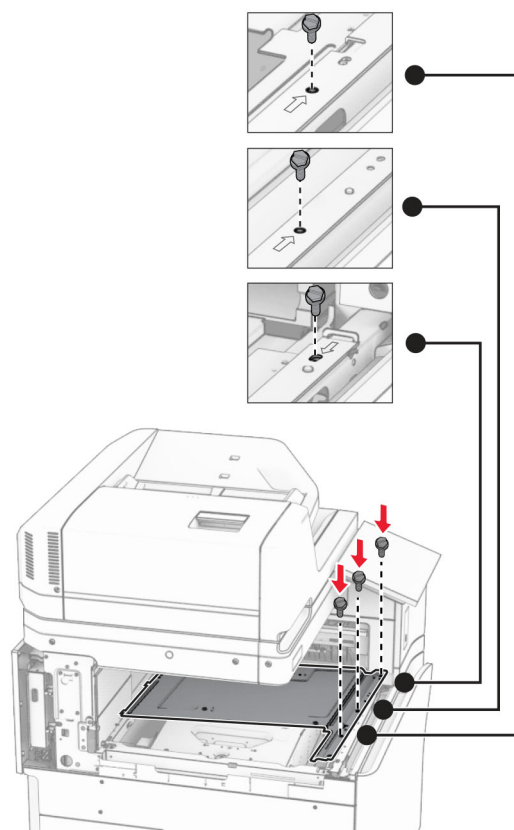
- 13** 内部排紙トレイのカバーを取り外します。
 メモ: ネジとカバーを捨てないでください。



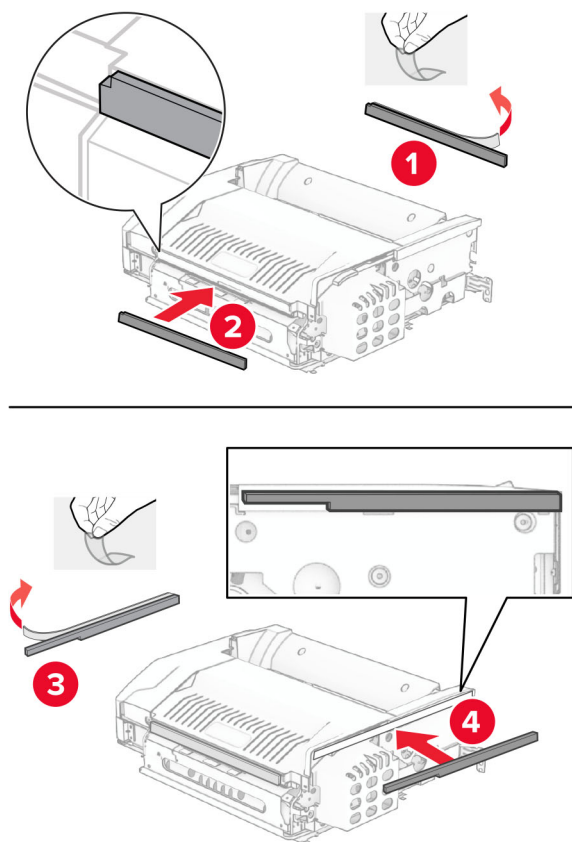
14 位置を合わせてから、オプションに付属する内部排紙トレイカバーを挿入します。



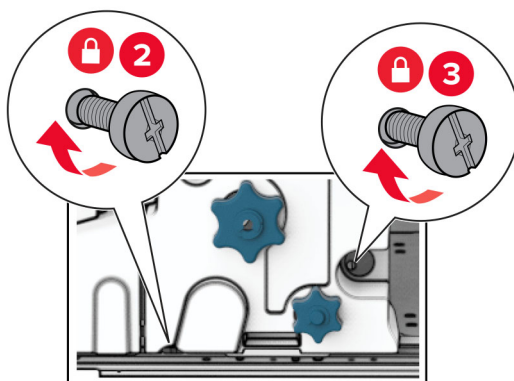
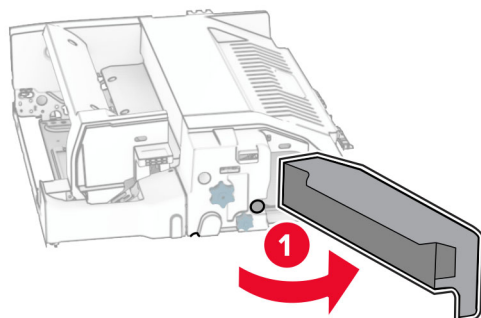
15 ネジを内部排紙トレイカバーに取り付けます。



16 フォームテープの一部をオプションに取り付けます。

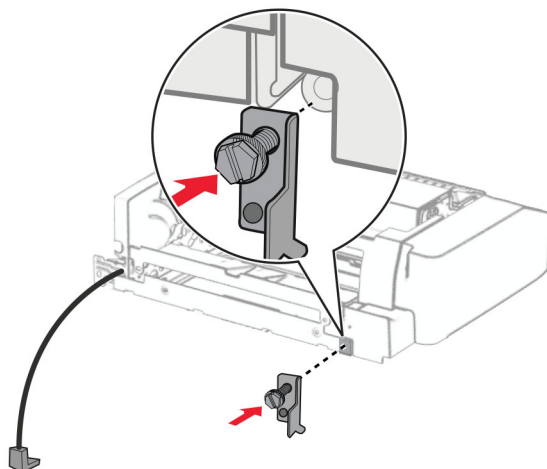


17 ドア F を開き、ねじを締めます。



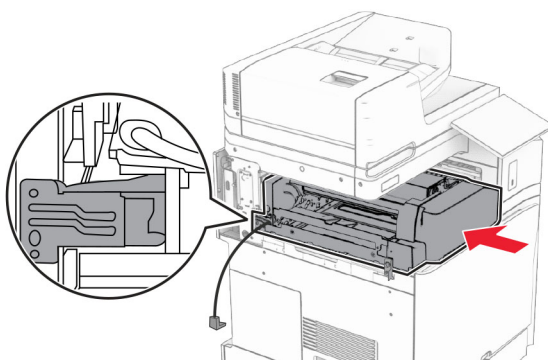
18 ドア F を閉じます。

19 オプションにブラケットを取り付けます。

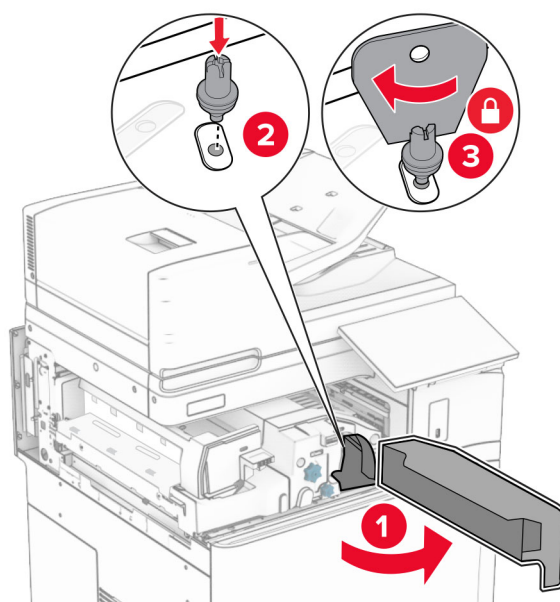


20 オプションを挿入します。

メモ: 金属のブラケットがプリンタの前面にあることを確認してください。

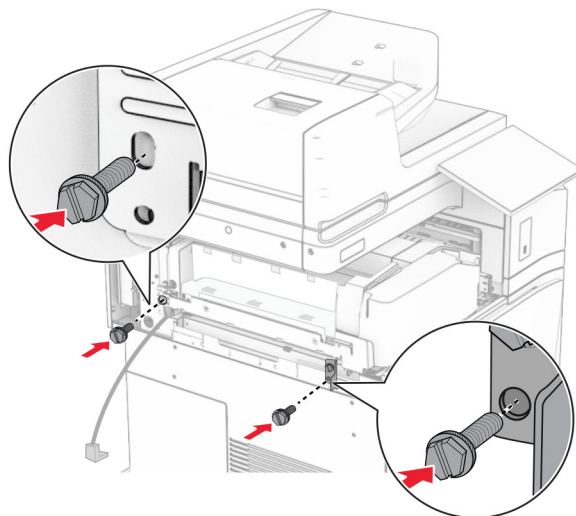


21 ドア F を開いてから、オプションに付属するドライバでネジを取り付けます。

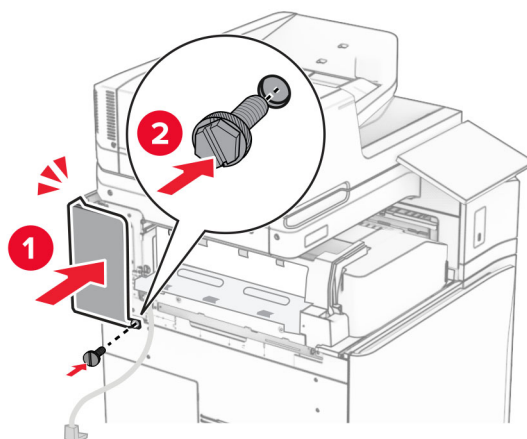


22 ドア F を閉じます。

23 ネジをオプションに取り付けます。

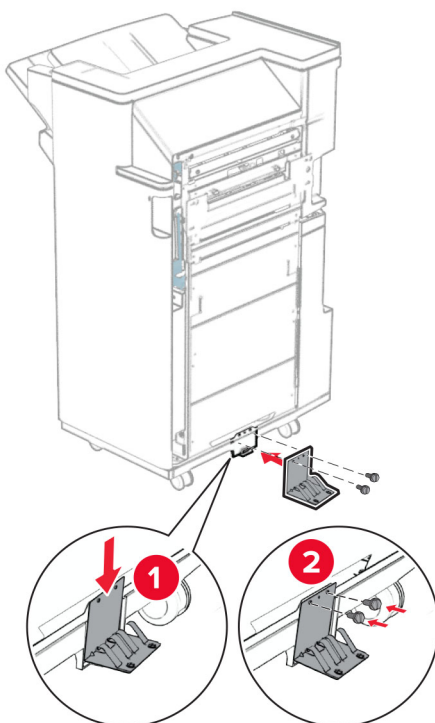


24 左の背面カバーを取り付けます。

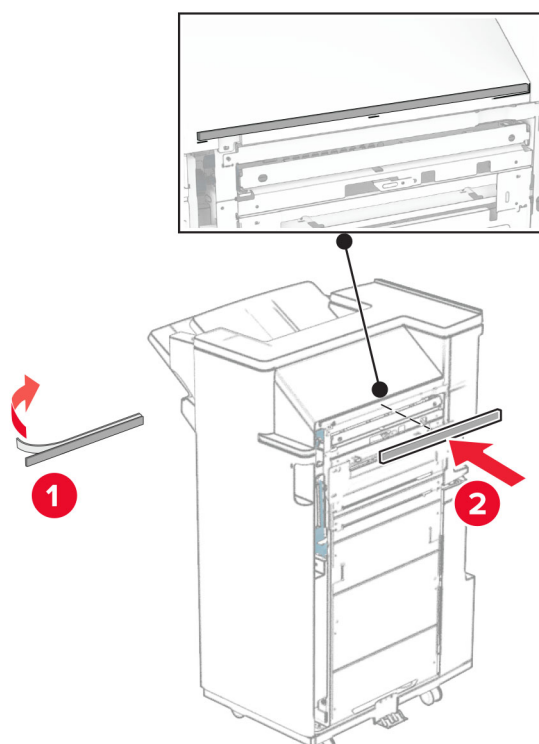


25 冊子フィニッシャを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

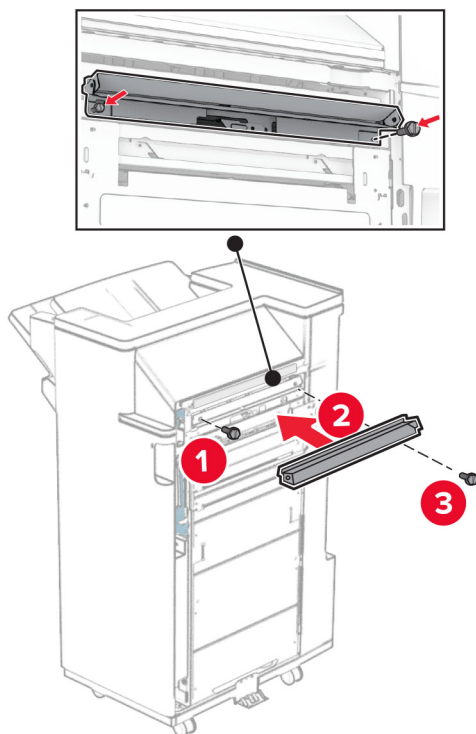
26 フィニッシャにブラケットを取り付けます。



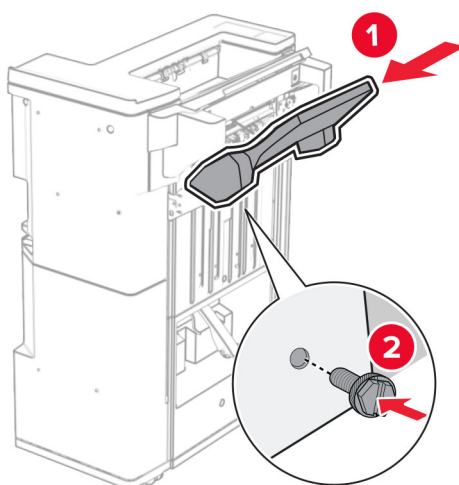
27 フォームテープをフィニッシャに取り付けます。



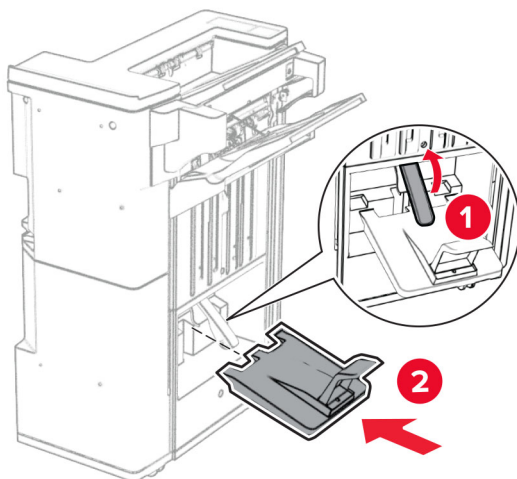
28 フィードガイドをフィニッシャに取り付けます。



29 上部排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。

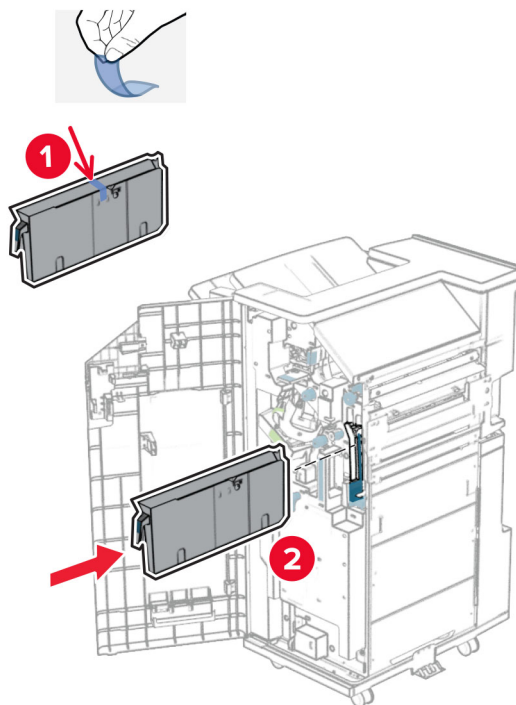


30 排紙トレイのフラップを上げ、下部排紙トレイをフィニッシャに取り付けます。



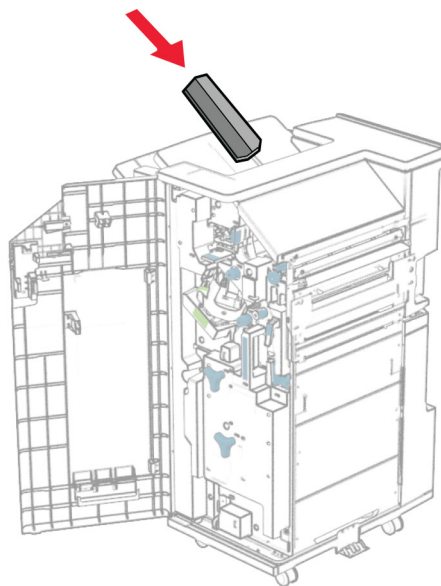
31 フィニッシャのドアを開きます。

32 穴パンチボックスから梱包材を取り除いてから、フィニッシャに挿入します。

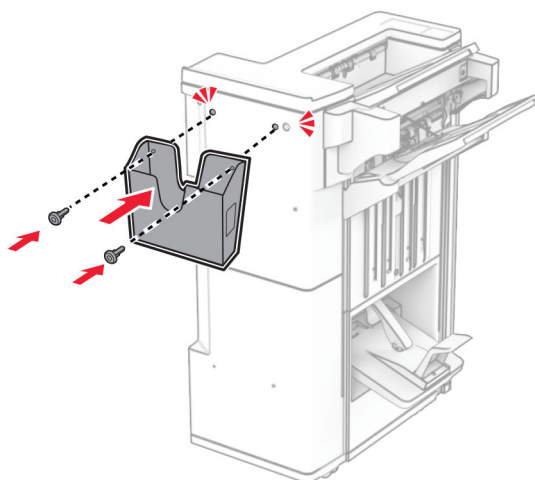


33 フィニッシャ排紙トレイに排紙トレイ拡張装置をセットします。**メモ:**

- 排紙トレイ拡張装置は、A3 サイズ以上の用紙や湿度の高い環境で用紙を束ねるのに役立ちます。
- 排紙トレイ拡張装置を使用すると、排紙トレイの容量が減少します。

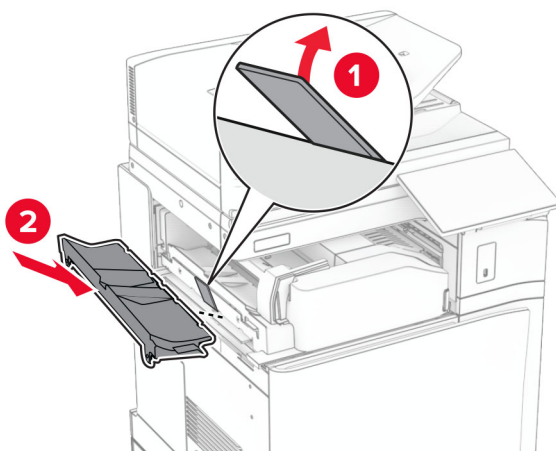


34 フィニッシャの背面にバスケットを添付します。

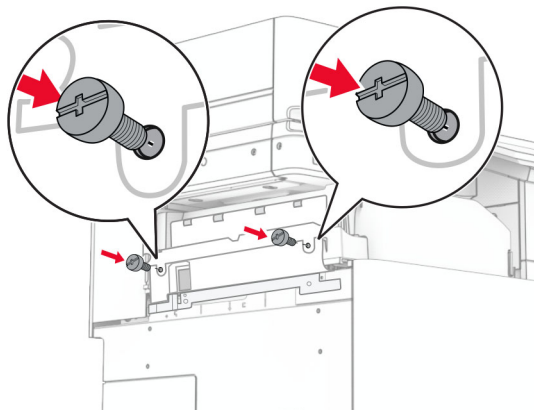


35 フィニッシャのドアを閉じます。

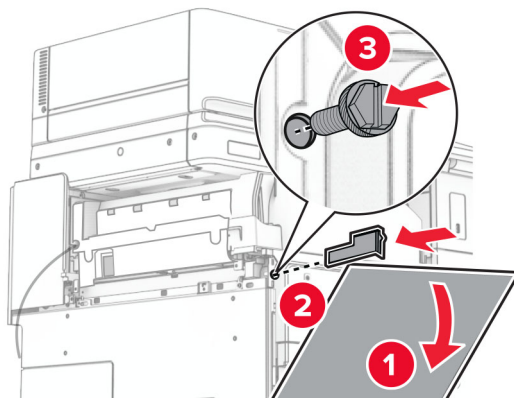
36 排紙トレイのフラップを上げ、カバーの位置を合わせてオプションに取り付けます。



37 ネジを取り付けます。

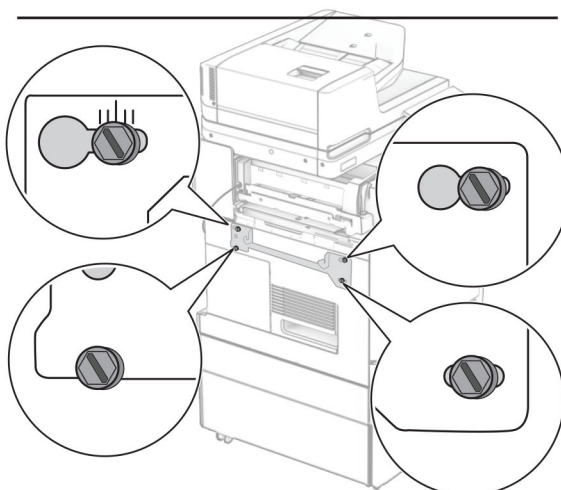
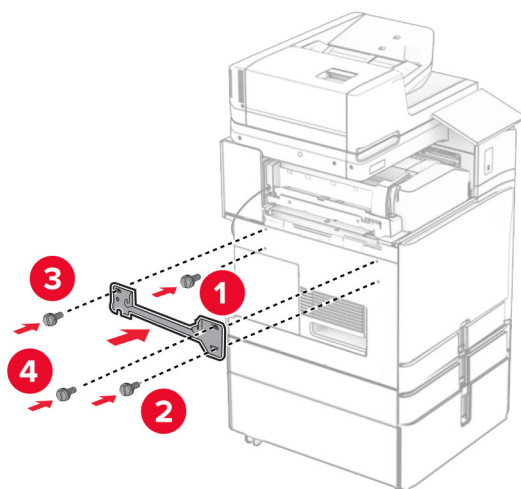


38 前面ドアを開けてから、オプションに付属のトリムカバーを取り付けます。

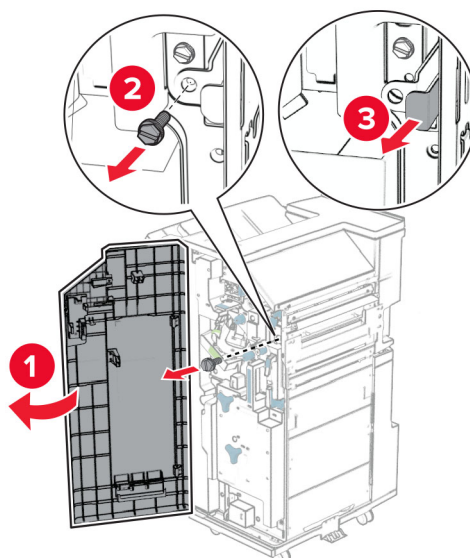


39 プリンタに取り付けブラケットを取り付けます。

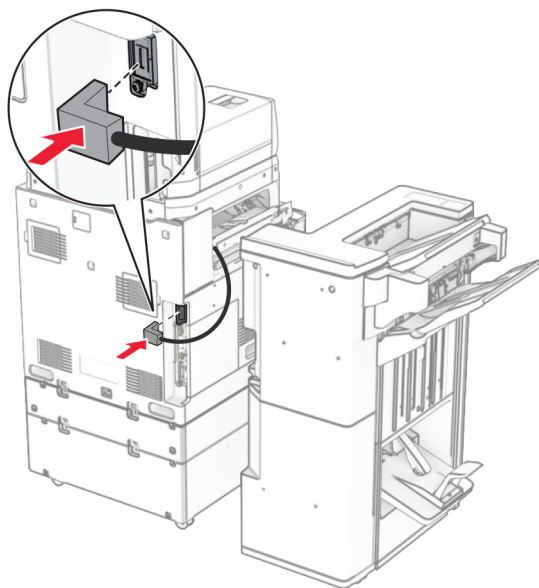
メモ: ネジが取り付けブラケットのマーカと合っていることを確認してください。



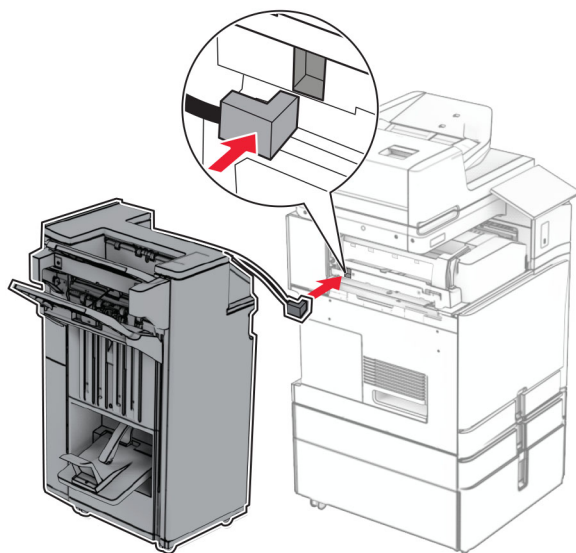
40 フィニッシュのドアを開け、ネジを外し、フィニッシュのロックを引き出します。



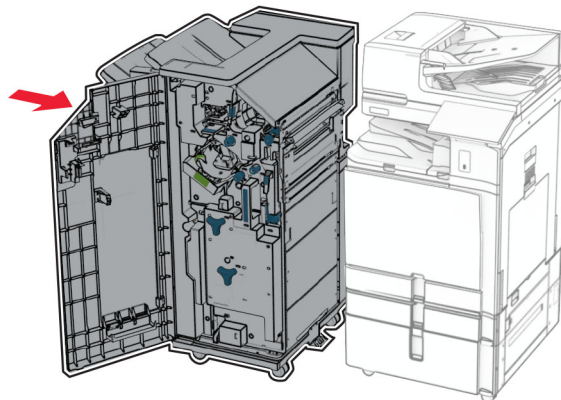
41 オプションケーブルをプリンタに接続します。



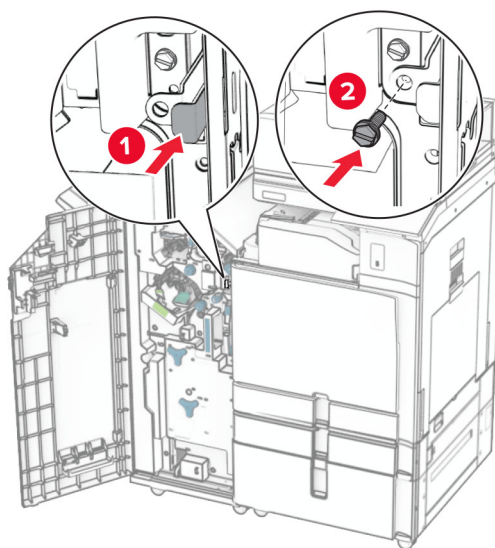
42 フィニッシャケーブルをオプションに接続します。



43 フィニッシャをプリンタに取り付けます。



44 フィニッシャをプリンタに固定し、ネジを取り付けます。



45 フィニッシャのドアを閉じます。

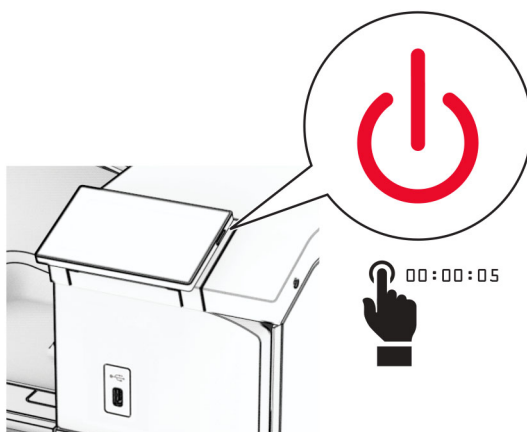
46 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

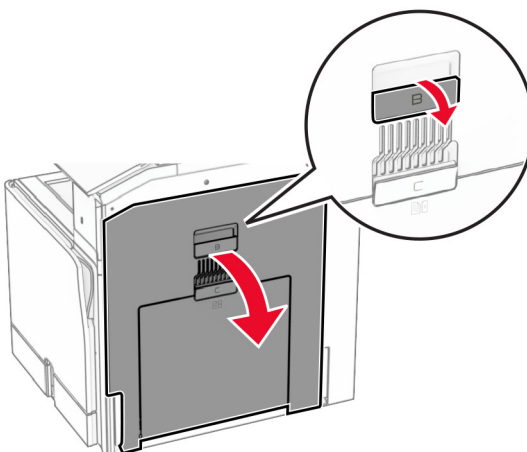
47 プリンタの電源を入れます。

キーボードシェルフを取り付ける

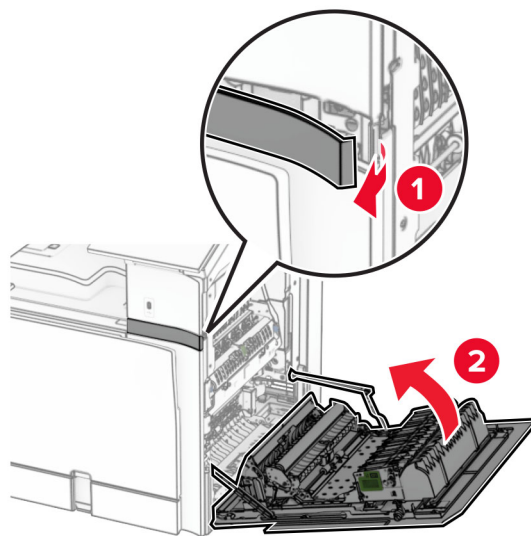
1 プリンタの電源を切ります。



2 ドア B を開きます。

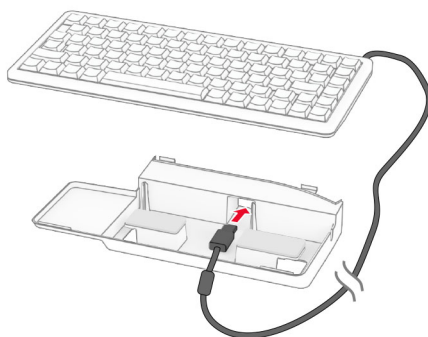


3 前面カバーを外して、ドア B を閉じます。

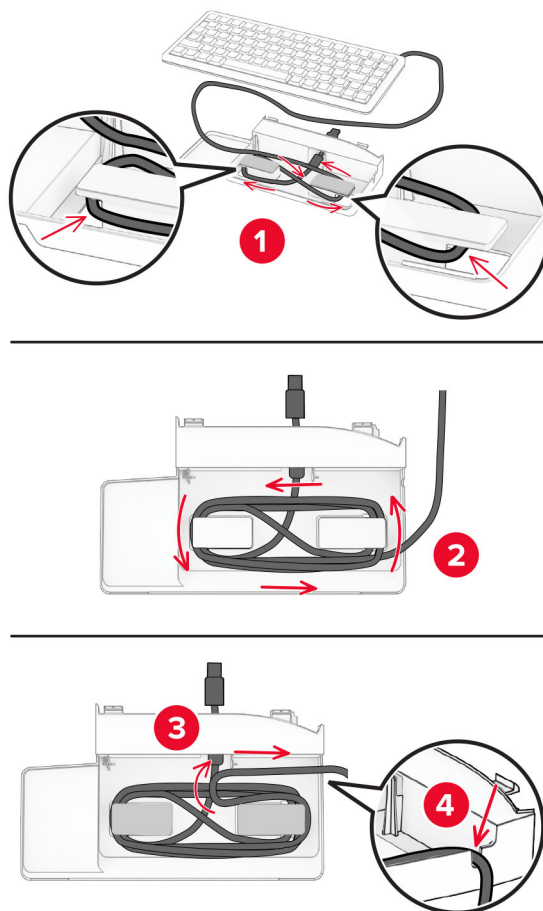


4 キーボードシェルフを梱包から取り出します。

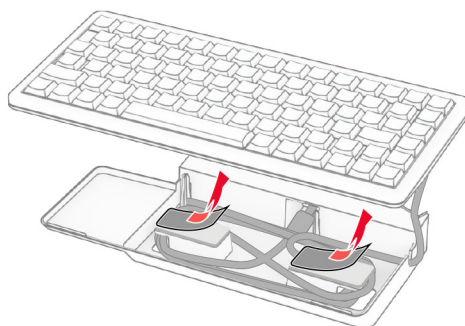
5 キーボードケーブルをシェルフに差し込みます。



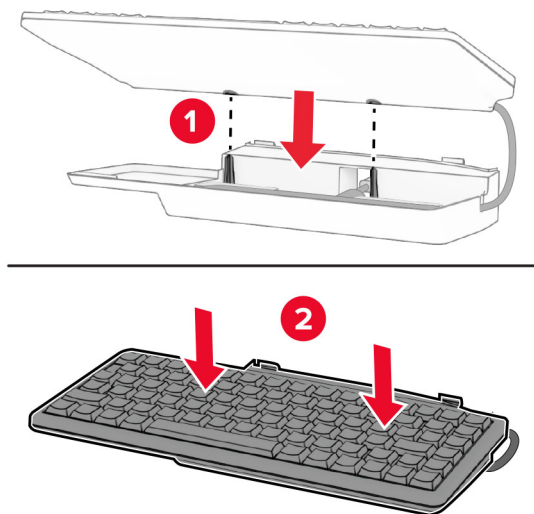
6 シェルフの内側にケーブルを通します。



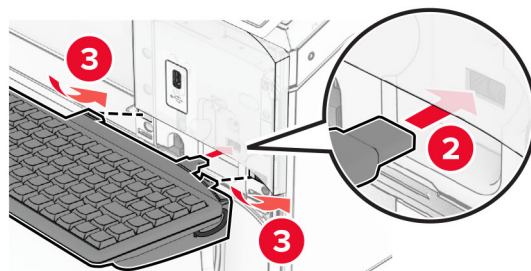
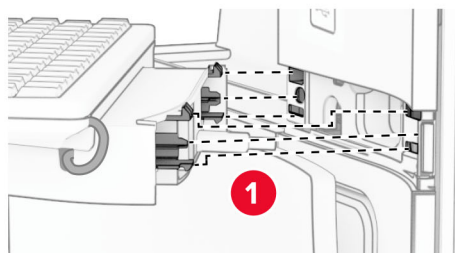
7 接着カバーを取り外します。



8 位置を合わせて、キーボードをベースに接続します。



- 9 シェルフの位置を合わせ、キーボードケーブルをプリンタに接続し、シェルフを挿入してからプリンタに取り付けます。



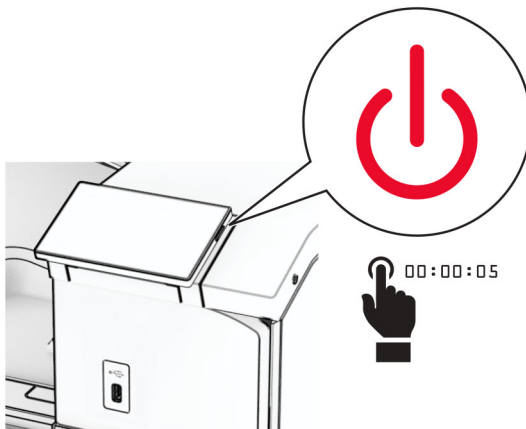
- 10 プリンタの電源を入れます。

FAX カードを取り付ける

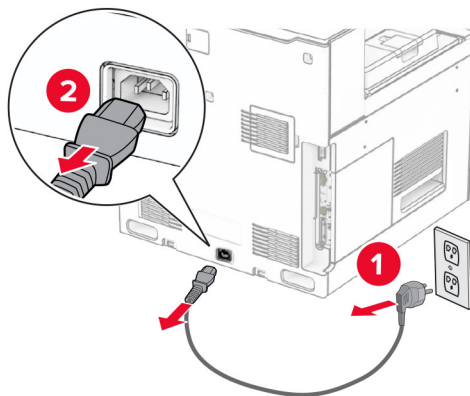
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスドライバーが必要です。

1 プリンタの電源を切ります。

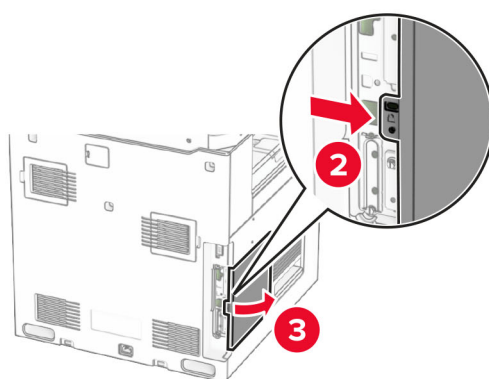
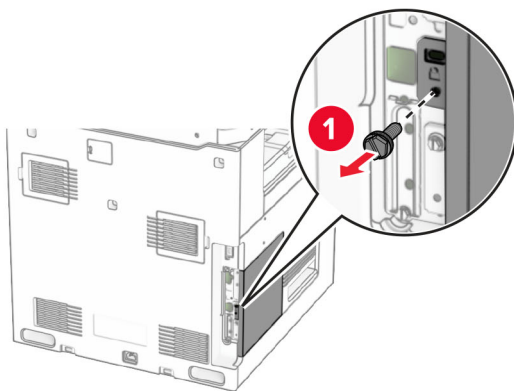


2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



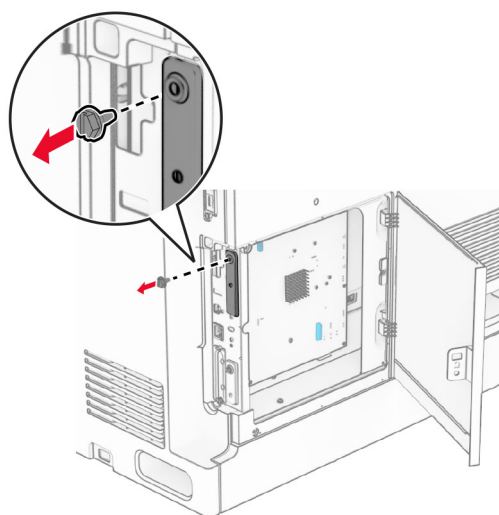
3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



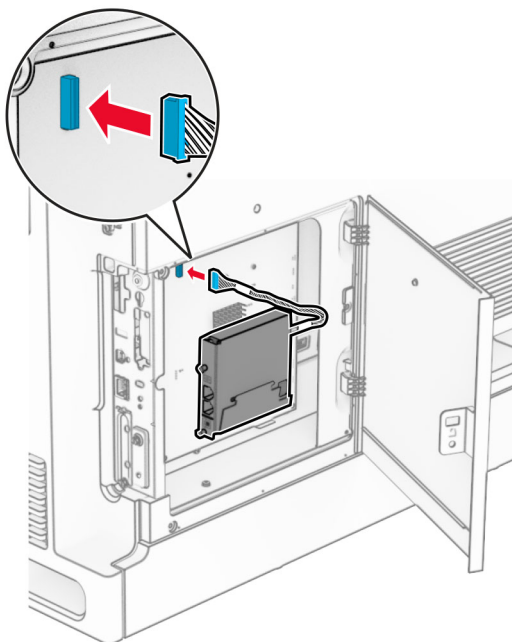
4 FAX ポートカバーを取り外します。

メモ: ネジとカバーを捨てないでください。

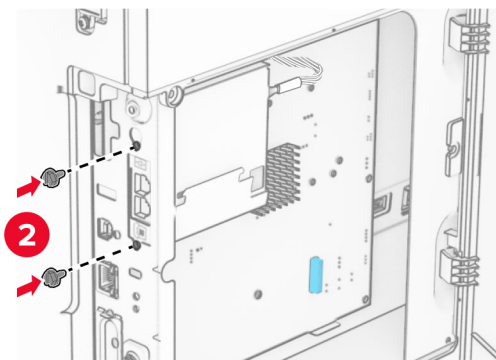
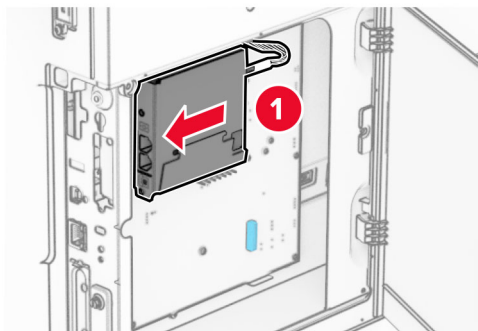


5 FAX カードを開梱します。

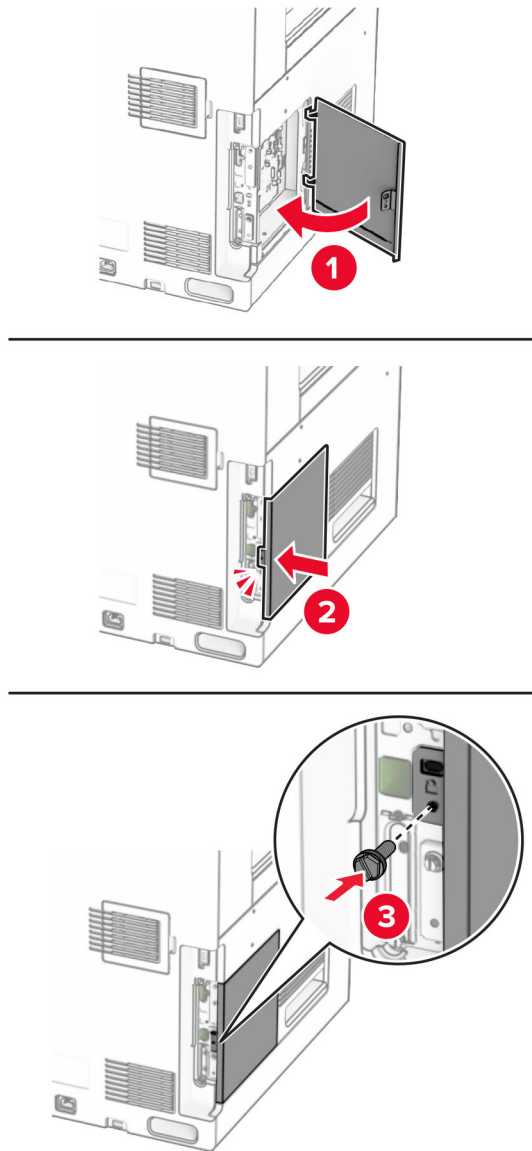
6 FAX ケーブルをコントローラボードに接続します。



7 位置を合わせ、FAX カードをプリンタに取り付けます。



8 コントローラボードのアクセスカバーを閉じ、カチッと音がすることを確認してから、ねじを取り付けます。



9 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

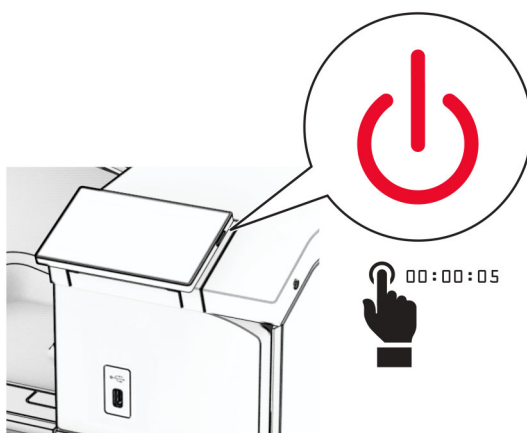
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

10 プリンタの電源を入れます。

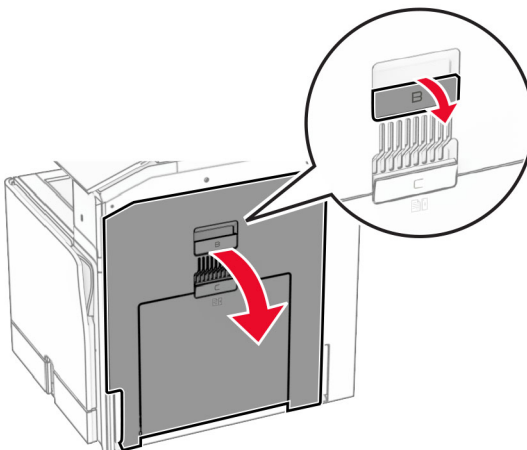
カードリーダーを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

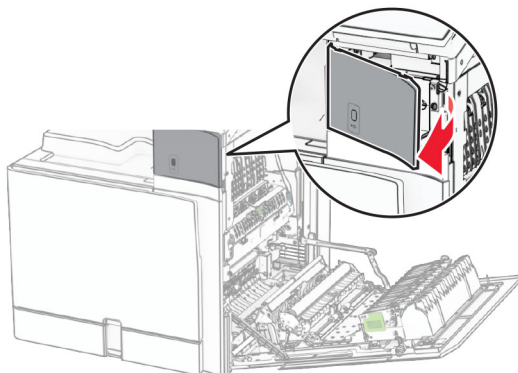
1 プリンタの電源を切ります。



2 ドア B を開きます。

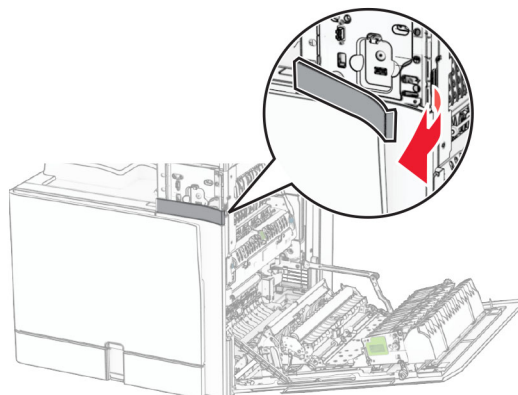


3 前面の USB ポートカバーを開きます。

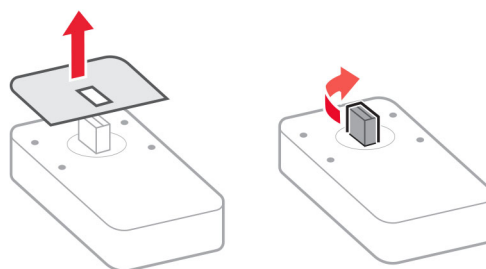


4 下部の USB ポートカバーを取り外します。

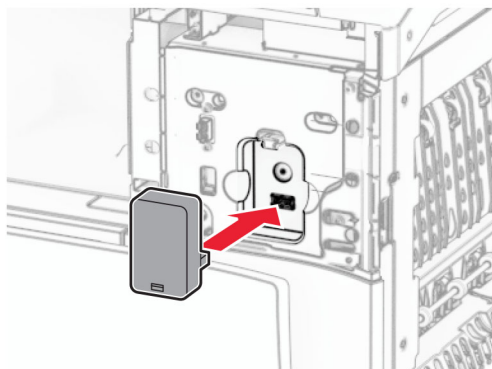
メモ: お使いのプリンタにこの部品がない場合は、次の手順に進みます。



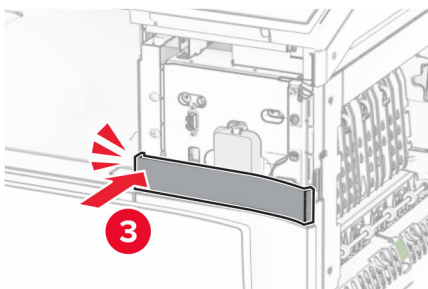
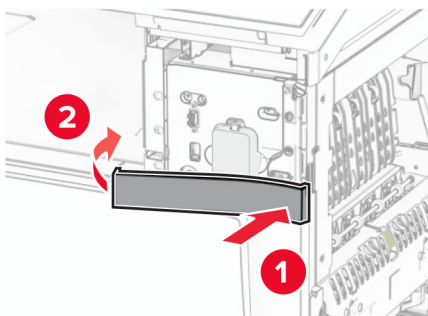
5 カードリーダーから保護カバーを取り外します。



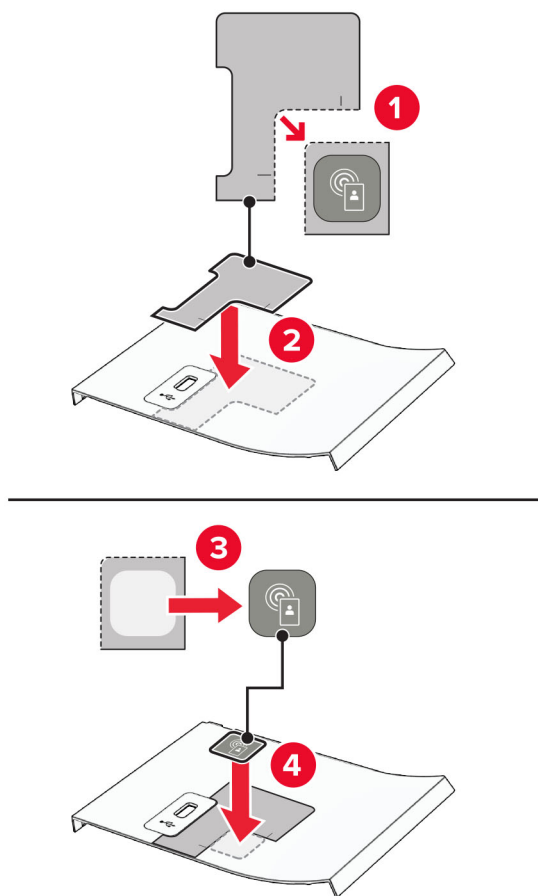
6 カードリーダーを挿入します。



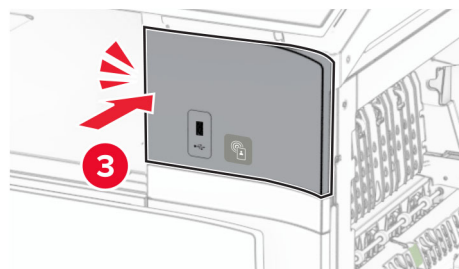
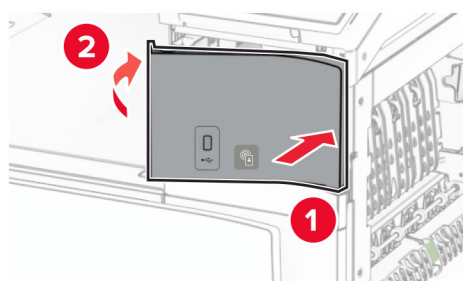
7 下部のポートカバーを取り付け、カチッと音がすることを確認します。



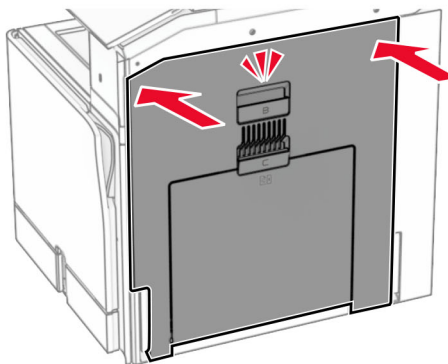
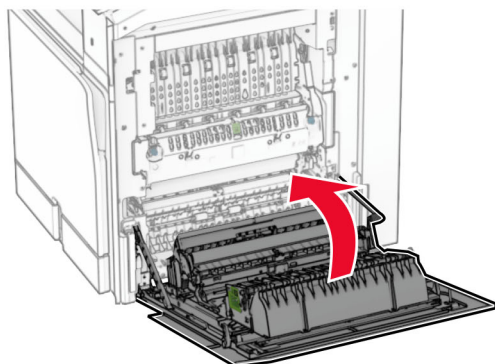
8 ラベルガイドを取り付けます。



9 前面の USB ポートカバーを取り付け、カチッと音がすることを確認します。



10 ドア B を閉じて、カチッという音がすることを確認します。



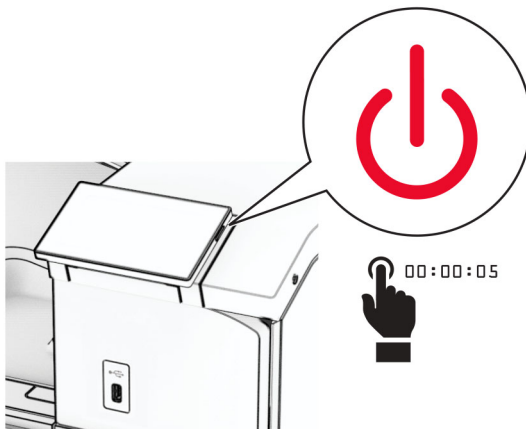
11 プリンタの電源を入れます。

内蔵ソリューションポートを取り付ける

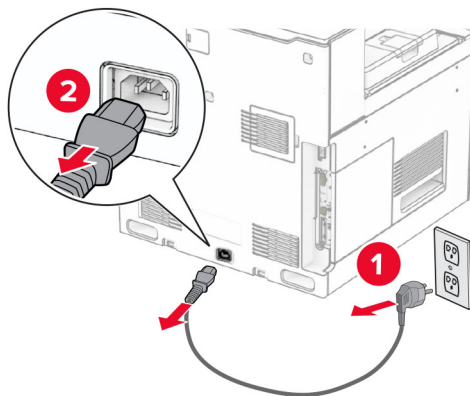
⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

メモ: この作業には、マイナスドライバーが必要です。

1 プリンタの電源を切ります。

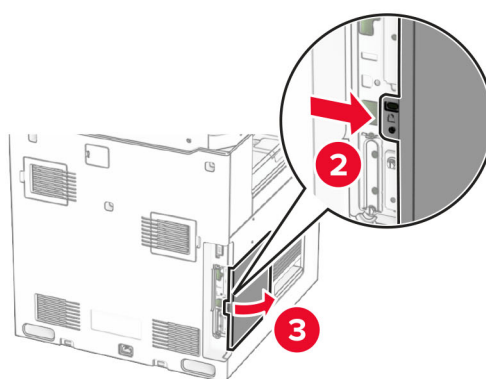
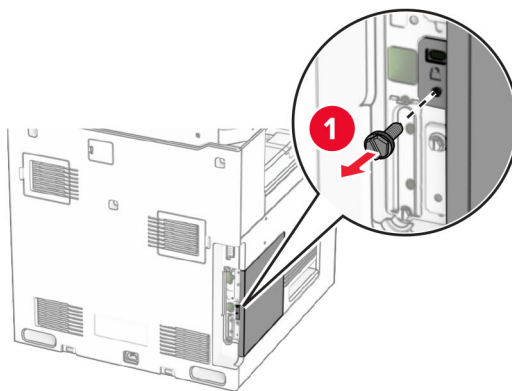


2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。



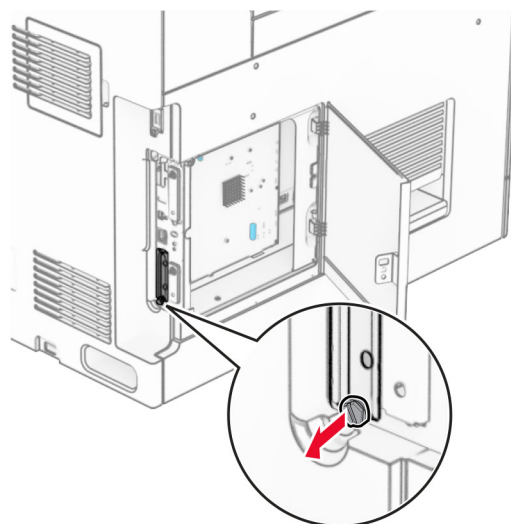
3 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。

警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

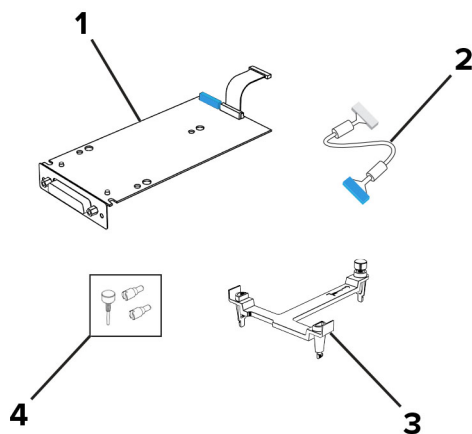


4 内蔵ソリューションポート(ISP)をパッケージから取り出します。

メモ: ネジとカバーを捨てないでください。

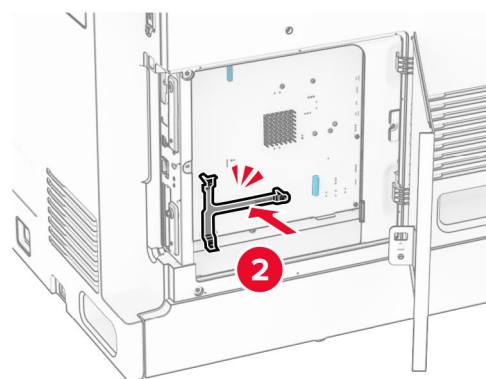
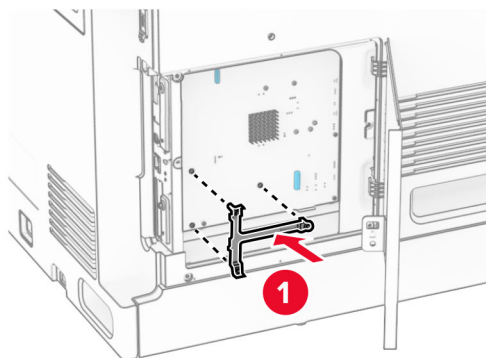


5 ISP キットを開梱します。

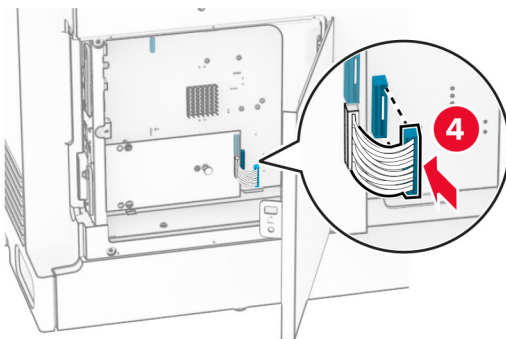
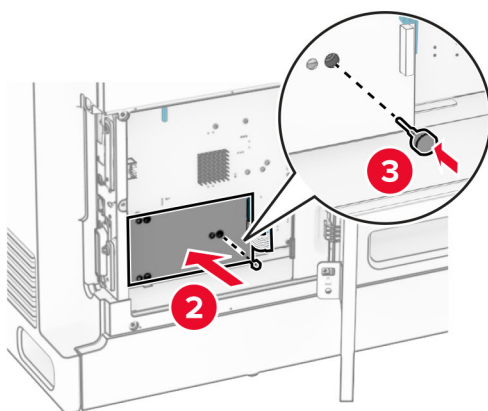
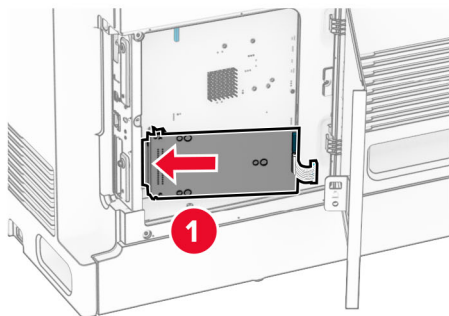


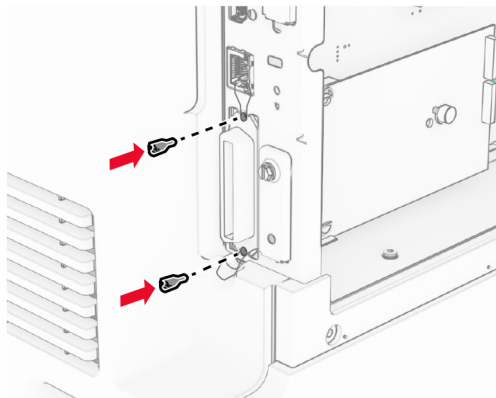
1年	ISP
2年	ISP 延長ケーブル
3年	取り付けブラケット
4年	つまみネジ

6 取り付けブラケットをコントローラボードに取り付けて、カチッと音がすることを確認します。

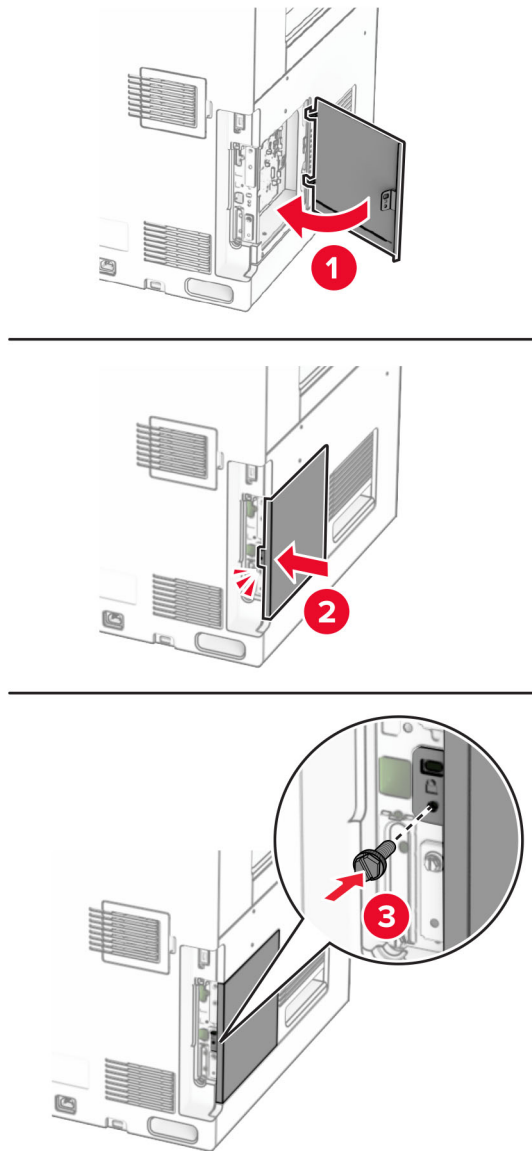


7 ISP を取り付けブラケットに取り付け、ISP 延長ケーブルをコントローラボードのコネクタに接続します。



8 プリンタに ISP を固定します。

9 コントローラボードのアクセスカバーを閉じます。



10 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

11 プリンタの電源を入れます。

内蔵ソリューションポートを取り付けた後でプリンタのポート設定を変更する

メモ:

- 静的な IP アドレスがプリンタに割り当てられている場合は、設定を変更しないでください。
- IP アドレスの代わりにネットワーク名を使用するようにコンピュータが設定されている場合は、設定を変更しないでください。
- 以前はイーサネット接続用に設定されていたプリンタにワイヤレス内蔵ソリューションポート (ISP) を追加する場合は、プリンタをイーサネットネットワークから切り離します。

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 新しい ISP を追加したプリンタのショートカットメニューから、プリンタのプロパティを開きます。
- 3 リストからポートを設定します。
- 4 IP アドレスを更新します。
- 5 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの「システム環境設定」から、プリンタの一覧に移動して、「+ > IP」の順に選択します。
- 2 アドレスフィールドに IP アドレスを入力します。
- 3 変更を適用します。

ネットワーク

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- [アクティブアダプタ] が [自動] に設定されている。操作パネルで、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] の順に移動します。
- プリンタにイーサネットケーブルが接続されていません。

操作パネルを使用する

- 1 操作パネルで、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [プリンタパネルで設定] > [ネットワークを選択] の順に移動します。
- 2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

メモ: Wi-Fi ネットワーク機能を内蔵しているプリンタでは、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- [アクティブアダプタ]が[自動]に設定されている。操作パネルで、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]の順に移動します。

プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 操作パネルで、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [Wi-Fi Protected 設定] > [プッシュボタン方式を開始]の順に移動します。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号 (PIN) 方式を使用する場合

- 1 操作パネルで、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [Wi-Fi Protected 設定] > [暗証番号方式を開始]の順に移動します。
- 2 8桁の WPS 暗証番号をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスを調べるには、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- 5 8桁の PIN を入力して、変更を保存します。

Wi-Fi ダイレクトを設定する

Wi-Fi ダイレクト®を使用すると、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)を使用せずに、Wi-Fi デバイス同士を直接接続できます。

- 1 操作パネルで、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [Wi-Fi ダイレクト]の順に移動します。
- 2 設定を行います。
 - [Wi-Fi ダイレクトを有効化] – プリンタが独自の Wi-Fi ダイレクトネットワークにブロードキャストできるようにします。
 - [Wi-Fi ダイレクト名] – Wi-Fi ダイレクトネットワークに名前を割り当てます。
 - [Wi-Fi ダイレクトのパスワード] – ピアツーピア接続を使用しているときにワイヤレスセキュリティをネゴシエートするためのパスワードを割り当てます。
 - [設定ページにパスワードを表示] – ネットワーク設定ページにパスワードを表示します。
 - [優先チャンネル番号] – Wi-Fi ダイレクトネットワークの優先チャンネルを割り当てます。

- [グループオーナー IP アドレス] – グループオーナーの IP アドレスを割り当てます。
- [自動受け付けプッシュボタン要求] – プリンタに接続要求を自動的に受け付けさせます。

メモ: プッシュボタン要求の自動承諾はセキュリティ保護されません。

メモ:

- 初期設定では、Wi-Fi ダイレクトのネットワークパスワードはプリンタのディスプレイに表示されません。パスワードを表示するには、パスワードピークアイコンを有効にします。操作パネルから[設定] > [セキュリティ] > [その他] > [パスワード/PIN 表示を有効化]の順に移動します。
- Wi-Fi ダイレクトネットワークのパスワードをプリンタのディスプレイに表示せずに確認するには、[ネットワーク設定ページ]を印刷します。操作パネルで、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]の順に移動します。

プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、Wi-Fi Direct が設定されていることを確認してください。詳細については、[「Wi-Fi ダイレクトを設定する」](#)、243 ページを参照してください。

Wi-Fi ダイレクトを使用する

メモ: これらの説明は、Android™ プラットフォームで動作するモバイルデバイスにのみ適用されます。

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 Wi-Fi を有効にして、☰ > [Wi-Fi ダイレクト]をタップします。
- 3 プリンタの Wi-Fi Direct 名を選択します。
- 4 プリンタ操作パネルの接続を確認します。

Wi-Fi を使用する

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 [Wi-Fi]をタップし、プリンタの Wi-Fi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が Wi-Fi Direct 名の前に追加されます。

- 3 Wi-Fi ダイレクトのパスワードを入力します。

コンピュータをプリンタに接続する

コンピュータを接続する前に、Wi-Fi Direct が設定されていることを確認してください。詳細については、[「Wi-Fi ダイレクトを設定する」](#)、243 ページを参照してください。

Windows の場合

- 1 [プリンタとスキャナ]を開き、[プリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。
- 2 [Wi-Fi Direct プリンタを表示する]をクリックし、プリンタの Wi-Fi Direct 名を選択します。
- 3 プリンタのディスプレイから、プリンタの 8 桁の PIN をメモします。
- 4 コンピュータに PIN を入力します。

メモ: プリンタドライバがまだインストールされていない場合は、Windows によって適切なドライバがダウンロードされます。

Macintosh の場合

- 1 ワイヤレスアイコンをクリックし、プリンタの Wi-Fi Direct 名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が Wi-Fi Direct 名の前に追加されます。

- 2 Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。

メモ: Wi-Fi Direct のネットワークから切断した後で、コンピュータを以前のネットワークに戻します。

Wi-Fi ネットワークを無効にする

- 1 操作パネルで、[設定] > [ネットワークポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]の順に移動します。
- 2 お使いのプリンタを再起動するには、[はい]を選択します。

プリンタの接続を確認する

- 1 操作パネルで、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]の順に移動します。
- 2 ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続済み]であることを確認します。
状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

シリアル印刷を設定する (Windows のみ)

- 1 プリンタでパラメータを設定します。
 - a コントロールパネルから、ポート設定のメニューを選択します。
 - b シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。
 - c 変更を適用します。
- 2 コンピュータでプリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
- 3 [プリンタプロパティ]を開き、リストから[COM ポート]を選びます。
- 4 [デバイスマネージャ]で COM ポートのパラメータを設定します。

メモ:

- シリアル印刷では印刷速度が遅くなります。
- プリンタのシリアルポートにシリアルケーブルが接続されていることを確認します。

プリンタを保護する

プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

不揮発性メモリ、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、組込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [未使用時の消去]の順に移動します。
- 2 [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]を選択し、[消去]を選択します。
- 3 [初期設定ウィザードを起動する]または[プリンタをオフラインのままにする]を選択し、[次へ]を選択します。
- 4 処理を開始します。

メモ: また、このプロセスでは、ユーザーデータの保護に使用される暗号化キーも破棄されます。暗号化キーを破棄すると、データは復元不可能になります。

プリンタストレージドライブを消去する

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [未使用時の消去]の順に移動します。
- 2 プリンタに取り付けられているストレージドライブに応じて、次のいずれかを実行します。
 - ハードディスクの場合は、[ハードディスク上のすべての情報を消去]を選択し、[消去]を選択してから、データを消去する方法を選択します。

メモ: ハードディスクを消去するプロセスには、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
 - インテリジェントストレージドライブの場合は、[ISDのすべてのユーザーデータを暗号化消去]を選択し、[消去]を選択します。

出荷時初期設定に復元する

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [工場出荷状態に戻す]の順に選択します。
- 2 [設定を復元]を選択します。
- 3 元に戻す設定を選択して、[復元]を選択します。

揮発性に関する記述

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷ジョブやコピージョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用します。
不揮発性メモリ	このプリンタでは、EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。どちらのタイプにも、オペレーティングシステム、プリンタ設定、ネットワーク情報が保存されます。また、スキャナやブックマークの設定、組込みソリューションも保存されます。

メモリのタイプ	説明
ハードディスクストレージドライブ	一部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プリンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。
インテリジェントストレージドライブ (ISD)	一部のプリンタには、ISD が搭載されている場合があります。ISD は、不揮発性フラッシュメモリを使用して、複雑な印刷ジョブのユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保存します。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクまたは ISD を交換する。
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

メモ: ストレージドライブを廃棄するには、組織のポリシーと手順に従います。

印刷

コンピュータから印刷する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
必要に応じて、設定を調整します。
- 3 [OK]、[印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、[プリセット]から設定を選択します。
必要に応じて、設定を調整します。
- 3 [印刷]をクリックします。

モバイルデバイスから印刷する

Lexmark プリントを使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark プリントは、Android プラットフォームバージョン 6.0 以降が実行されているモバイルデバイス用のモバイル印刷ソリューションです。ネットワークに接続されたプリンタや印刷管理サーバーにドキュメントやイメージを送信できます。


メモ:

- 必ず、Google Play™ ストアから Lexmark プリントアプリをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。
 - プリンタとモバイルデバイスが同じネットワークに接続していることを確認します。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択します。
 - 2 ドキュメントを Lexmark 印刷に送信するか、ドキュメントを共有します。
メモ: サードパーティアプリの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリに付属のマニュアルを参照してください。
 - 3 プリンタを選択します。
必要に応じて、設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Mopria™ プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria プリントサービスは、Android バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria™ 認定プリンタへ直接印刷できます。


メモ: 必ず、Google Play ストアから Mopria プリントサービスダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。

- 1 モバイルデバイスで対応アプリを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 [☰ > 印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4  をタップします。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。


メモ:

- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します。ネットワークが複数のワイヤレスハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
 - このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
 - 2 [ > 印刷] をタップします。
 - 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

wifi ダイレクト® は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

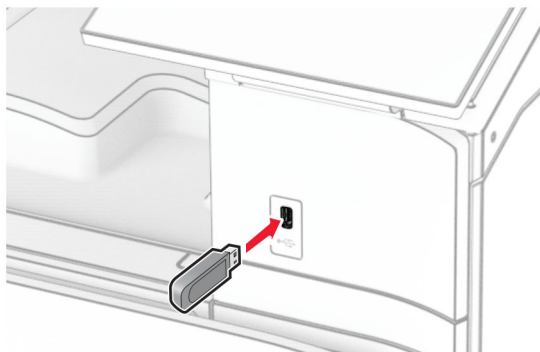
メモ: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。詳細については、[「プリンタにモバイルデバイスを接続する」](#)、244 ページ を参照してください。

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
 - [☰ > 印刷] をタップします。
 - [ > 印刷] をタップします。
 - [⋮ > 印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

フラッシュメモリから印刷する

- 1 フラッシュメモリをセットします。

対応するフラッシュメモリの詳細については、「[サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ](#)」、54 ページを参照してください。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュメモリを挿入しても、フラッシュメモリはプリンタで認識されません。
- フラッシュメモリを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。

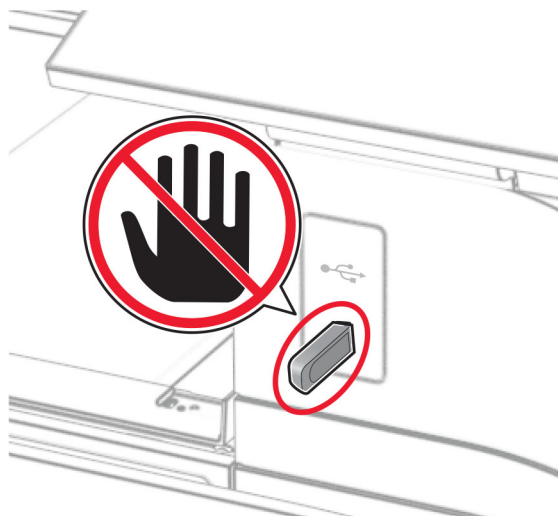
2 操作パネルで[印刷]を選択します。

3 [USB ドライブ]を選択して、印刷するドキュメントのファイル名を選択します。

必要に応じて、設定を構成します。

4 ドキュメントを印刷します。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスからの印刷やデータ読み書きの最中は、フラッシュメモリや、プリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



コンフィデンシャルジョブを設定する

- 1 操作パネルで、[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]の順に移動します。
- 2 設定を行います。

設定	説明
無効 PIN の許容回数	無効な PIN の入力に関する制限を設定します。 メモ: 制限回数に達すると、そのユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ 期限切れ	各保留ジョブがプリンタメモリ、ハードディスク、インテリジェントストレージドライブから自動的に削除されるまでの個別の有効期限を設定します。 メモ: 保留ジョブは、[コンフィデンシャル]、[繰り返し]、[予約]、または[確認]です。
期限切れジョブの繰り返し	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認	ジョブのコピーを印刷するにあたって有効期限を設定し、残りのコピーを印刷する前に品質を確認します。
期限切れジョブの予約	後で印刷するために、プリンタに保存するジョブの有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを保持するようにプリンタを設定します。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留中のジョブを印刷する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [印刷後保持]をクリックします。
- 4 [[印刷して保持]を使用]をクリックして、ユーザー名を割り当てます。
- 5 以下の印刷ジョブの種類から選択します。
 - **コンフィデンシャル印刷** – ジョブを印刷する前に、個人 ID 番号を入力するように求めます。
メモ: このジョブの種類を選択した場合は、4桁の個人 ID 番号(PIN)を入力します。
 - **確認印刷** – 1部だけが印刷され、ドライバから要求された残りの部数はプリンタのメモリに保持されます。
 - **予約印刷** – ユーザが後で印刷できるよう、ジョブはメモリに保存されます。
 - **繰り返し印刷** – 要求したすべての部数が印刷され、さらに、追加の部数を後で印刷できるようにジョブがメモリに保存されます。
- 6 [OK]をクリックします。
- 7 [印刷]をクリックします。

8 プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。

- a [印刷]を選択します。
- b [保留ジョブ]選択し、ユーザー名を選択します。

メモ: コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、[コンフィデンシャル]を選択し、PIN を入力して、[OK]を選択します。

- c 印刷ジョブを選択し、[印刷]を選択します。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択します。
- 3 [印刷ジョブのセキュリティ]ドロップダウンメニューで、[PIN で印刷]を有効にし、4桁の PIN を入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタの操作パネルから印刷ジョブをリリースします。
 - a [保留ジョブ]選択し、コンピュータ名を選択します。
 - b [コンフィデンシャル]を選択して、PIN を入力します。
 - c 印刷ジョブを選択し、[印刷]を選択します。

フォントサンプルリストを印刷する

- 1 操作パネルで、[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォントを印刷]の順に移動します。
- 2 フォントの種類を選択します。

ディレクトリ一覧を印刷する

- 1 操作パネルで、[設定] > [レポート] > [印刷]の順に移動します。
- 2 [ディレクトリ印刷]を選択します。

印刷ジョブにセパレータ紙を配置する

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [用紙/フィニッシャ]をクリックします。
- 4 [セパレータ紙]メニューから、設定を選択します。
- 5 [OK]、[印刷]の順にクリックします。

印刷ジョブをキャンセルする

- 1 操作パネルで[ジョブのキュー]を選択します。
- 2 [印刷]を選択して、キャンセルするジョブを選択します。

メモ: 文書がすでに印刷されている場合は、ディスプレイの右下隅にある[ジョブをキャンセル]を選択して、印刷を中止します。

トナーの濃さを調整する

- 1 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質]の順に移動します。
- 2 [トナーの濃さ]の設定を調整します。

コピー

コピーを作成する

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
メモ: 画面が途切れることを防止するには、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認してください。
- 2 操作パネルから[コピー]を選択して、コピー部数を指定します。
必要に応じて、コピー設定を調整します。
- 3 ドキュメントをコピーします。

写真をコピーする

- 1 写真を原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[コピー] > [その他の設定] > [コンテンツ]の > [コンテンツタイプ] > [写真]順に移動します。
- 3 [コンテンツソース]を選択して、元の写真に最適な設定を選択します。
- 4 写真をコピーします。

レターヘッド紙にコピーする

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[コピー] > [コピー元]の順に移動します。
- 3 原稿のサイズを選択します。
- 4 [コピー先]を選択してから、レターヘッド紙をセットした給紙トレイを選択します。
レターヘッド紙を多目的フィーダにセットした場合は、[多目的フィーダ]を選択し、用紙サイズを選択して、[レターヘッド]を選択します。
- 5 ドキュメントをコピーします。

用紙の両面にコピーする

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[コピー] > [その他の設定] > [印刷面]の順に移動します。
- 3 設定を選択します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

コピーを縮小または拡大する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[コピー] > [その他の設定] > [倍率]の順に移動します。
- 3 設定を選択します。

メモ: [倍率]を設定してから、原稿または出力のサイズを変更すると、拡大縮小の値は[自動]に戻ります。

- 4 ドキュメントをコピーします。

部単位でコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[コピー] > [その他の設定] > [部単位] > [オン[1,2,1,2,1,2]]の順に移動します。
- 3 ドキュメントをコピーします。

コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[コピー] > [その他の設定] > [挿入紙]の順に移動します。
- 3 このメニューを有効にして、設定を選択します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

1 枚の用紙に複数ページをコピーする

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[コピー] > [その他の設定] > [割り付けるページ数]の順に移動します。
- 3 このメニューを有効にして、設定を選択します。
- 4 ドキュメントをコピーします。

カードをコピーする

- 1 カードを原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[コピー] > [コピー元] > [ID カード]の順に移動します。
- 3 カードをコピーします。

ショートカットコピーを作成する

- 1 操作パネルで[コピー]を選択します。
- 2 設定を行い、★を選択します。

3 ショートカットを作成します。

E メール

SMTP 設定を構成する

スキャンしたドキュメントを E メールで送信するように、簡易メール転送プロトコル (SMTP) 設定を構成します。設定は、E メールサービスプロバイダによって異なります。

開始する前に、プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。

操作パネルを使用する

- 1 操作パネルで、[設定] > [E メール] > [E メール設定]の順に移動します。
- 2 設定を行います。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [E メール]の順にクリックします。
- 3 [E メール設定]メニューで、設定を行います。
- 4 [保存]をクリックします。

E メールサービスプロバイダ

- [AOL メール](#)
- [Comcast メール](#)
- [Gmail](#)
- [iCloud メール](#)
- [Mail.com](#)
- [NetEase メール\(mail.126.com\)](#)
- [NetEase メール\(mail.163.com\)](#)
- [NetEase メール\(mail.yeah.net\)](#)
- [Outlook Live または Microsoft 365](#)
- [QQ メール](#)
- [Sina メール](#)
- [Sohu メール](#)
- [Yahoo!メール](#)
- [Zoho メール](#)

メモ:

- 指定された設定を使用してエラーが発生した場合は、サービスプロバイダにお問い合わせください。

- お使いのサービスプロバイダがリストに表示されていない場合は、お使いのプロバイダにお問い合わせください。

AOL メール

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.aol.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 AOL アカウントのセキュリティページ にアクセスしてアカウントにログインし、[アプリパスワードの生成と管理]をクリックします。

Comcast メール

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.comcast.net
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

メモ: アカウントで[サードパーティアクセスセキュリティ]設定が有効になっていることを確認します。詳細については、[Comcast Xfinity Connect のヘルプページ](#)を参照してください。

Gmail™

メモ: アカウントで 2 段階認証が有効になっていることを確認します。2 段階認証を有効にするには、[Google アカウントのセキュリティページ](#)にアクセスしてアカウントにログインし、[Google にサインインする方法]セクションで[2 段階認証]をクリックします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.gmail.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須

設定	値
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: <ul style="list-style-type: none"> • アプリのパスワードを作成するには、Google アカウントセキュリティページにアクセスして、[Google にサインインする方法]セクションで[2 段階認証] > [アプリパスワード]をクリックします。 • [アプリパスワード]は、2 段階認証が有効になっている場合にのみ表示されます。

iCloud メール

メモ: アカウントで 2 段階認証が有効になっていることを確認します。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.me.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 iCloud アカウント管理 ページにアクセスしてアカウントにログインし、[サインインとセキュリティ]セクションで [アプリ用パスワード] > [アプリ用パスワードを作成]をクリックします。

Mail.com

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス

設定	値
デバイスのパスワード	アカウントパスワード

NetEase メール(mail.126.com)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP] をクリックし、[IMAP/SMTP] サービスまたは [POP3/SMTP] サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.126.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	465 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、[IMAP/SMTP サービス] または [POP3/SMTP サービス] が有効になっている場合に提供されます。

NetEase メール(mail.163.com)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP] をクリックし、[IMAP/SMTP] サービスまたは [POP3/SMTP] サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.163.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	465 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、[IMAP/SMTP サービス] または [POP3/SMTP サービス] が有効になっている場合に提供されます。

NetEase メール(mail.yeah.net)

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、NetEase メールのホームページで、[設定] > [POP3/SMTP/IMAP] をクリックし、[IMAP/SMTP] サービスまたは [POP3/SMTP] サービスのいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.yeah.net
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	465 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証パスワード メモ: 認証パスワードは、[IMAP/SMTP サービス] または [POP3/SMTP サービス] が有効になっている場合に提供されます。

Outlook Live または Microsoft 365

これらの設定は、outlook.com および hotmail.com の E メールドメイン、そして Microsoft 365 のアカウントに適用されます。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.office365.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アカウントパスワードまたはアプリのパスワード メモ: <ul style="list-style-type: none"> 2 段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。 2 段階認証が有効になっている outlook.com または hotmail.com アカウントの場合、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Outlook Live アカウントの管理 ページにアクセスしてアカウントにログインし、[新しいアプリ パスワードの作成] をクリックします。

メモ: Microsoft 365 を使用するビジネスのその他の設定オプションについては、[Microsoft 365 のヘルプページ](#) を参照してください。

QQ メール

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、QQメールのホームページから[設定] > [アカウント]の順にクリックします。[POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV Service]セクションで、[POP3/SMTP サービス]または[IMAP/SMTP サービス]のいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.qq.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード メモ: 認証コードを生成するには、QQメールのホームページから[設定] > [アカウント]をクリックし、[POP3/IMAP/SMTP/Exchange/CardDAV/CalDAV サービス]セクションで[認証コードの生成]をクリックします。

Sina メール

メモ: アカウントで POP3/SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、Sinaメールのホームページで、[設定] > [その他の設定] > [ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP]の順にクリックし、POP3/SMTP サービスを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.sina.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	認証コード メモ: 認証コードを作成するには、Eメールのホームページで、[設定] > [その他の設定] > [ユーザーエンド POP/IMAP/SMTP]の順にクリックし、[認証コードの状態]を有効にします。

Sohu メール

メモ: アカウントで SMTP サービスが有効になっていることを確認します。サービスを有効にするには、SOHU メールのホームページで、[オプション] > [設定] > [POP3/SMTP/IMAP]をクリックし、[IMAP/SMTP サービス]または[POP3/SMTP サービス]のいずれかを有効にします。

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.sohu.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	465 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	独立したパスワード メモ: 独立したパスワードは、[IMAP/SMTP サービス]または[POP3/SMTP サービス]が有効になっている場合に提供されます。

Yahoo! メール

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.mail.yahoo.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	アプリのパスワード メモ: アプリのパスワードを作成するには、 Yahoo アカウントセキュリティページ にアクセスしてアカウントにログインし、[アプリのパスワード]セクションで[アプリパスワードの生成]をクリックします。

Zoho メール

設定	値
プライマリ SMTP ゲートウェイ	smtp.zoho.com
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	587 年
SSL/TLS を使用	必須
信頼済み証明書を要求	無効

設定	値
返信アドレス	お客様の E メールアドレス
SMTP サーバー認証	ログイン/プレーンテキスト
デバイスから送信される E メール	デバイスの SMTP 証明書を使用
デバイスのユーザー ID	お客様の E メールアドレス
デバイスのパスワード	<p>アカウントパスワードまたはアプリのパスワード</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 2 段階認証が無効なアカウントの場合は、アカウントパスワードを使用します。 2 段階認証が有効になっているアカウントの場合は、アプリのパスワードを使用します。アプリのパスワードを作成するには、Zoho メールアカウントセキュリティページ にアクセスしてアカウントにログインし、[アプリケーション固有のパスワード] セクションで[新しいパスワードの生成]をクリックします。

E メールを送信する

開始する前に、SMTP 設定が構成されていることを確認します。詳細については、[「SMTP 設定を構成する」、257 ページ](#)を参照してください。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[スキャン] > [E メール]の順に移動します。
- 3 情報を入力して、[次へ]を選択します。
必要に応じて、設定を構成します。
- 4 [スキャン]を選択し、E メールを送信します。

E メールショートカットを作成する

操作パネルを使用する

- 1 操作パネルで、[スキャン] > [E メール]の順に移動します。
- 2 情報を入力して、★を選択します。
- 3 ショートカットを作成します。

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ショートカット] > [ショートカットを追加]の順にクリックします。

3 設定を行います。

4 [保存]をクリックします。

FAX

FAX を送信する

操作パネルを使用する

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで[FAX]を選択します。
- 3 [送信先の追加]または[アドレス帳]を選択します。
必要に応じて、設定を調整します。
- 4 FAX を送信します。

コンピュータを使用する

開始する前に、FAX ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、[「FAX ドライバをインストールする」](#)、[87 ページ](#)を参照してください。

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [FAX] > [[FAX を有効化] > [FAX 送信前に FAX 設定を常に表示]をクリックして、受信者番号を入力します。
必要に応じて、設定を構成します。
- 4 FAX を送信します。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 名前の後に「- Fax」が追加されているプリンタを選択します。
- 3 [宛先]フィールドに送信先番号を入力します。
必要に応じて、設定を構成します。
- 4 FAX を送信します。

FAX をスケジュール設定する

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで[FAX]を選択します。
- 3 [送信先の追加]または[アドレス帳]を選択し、必要な情報を入力します。
- 4 [送信時刻]を選択して日時を設定し、[完了]を選択します。
必要に応じて、その他の FAX 設定を変更します。
- 5 FAX を送信します。

FAX 宛先のショートカットを作成する

- 1 操作パネルで[FAX]を選択します。
- 2 [送信先の追加]または[アドレス帳]を選択し、必要な情報を入力します。
必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ★を選択します。
- 4 ショートカットを作成します。

FAX の解像度変更

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで[FAX]を選択します。
- 3 [送信先の追加]または[アドレス帳]を選択し、必要な情報を入力します。
- 4 [解像度]を選択して、設定を選択します。
- 5 FAX を送信します。

FAX の濃度を調整する

- 1 原稿を ADFトレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで[FAX]を選択します。
- 3 [送信先の追加]または[アドレス帳]を選択し、必要な情報を入力します。
- 4 [その他の設定] > [濃度]を選択して、設定を調整します。
- 5 FAX を送信します。

FAX ログを印刷する

- 1 操作パネルで、[設定] > [レポート] > [FAX]の順に移動します。
- 2 FAX ログを選択します。

迷惑 FAX をブロックする

- 1 操作パネルで、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定]の順に移動します。
- 2 [無記名の FAX をブロック]メニューを有効にします。

FAX の保留

- 1 操作パネルで、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [FAX の保留]の順に移動します。
- 2 設定を選択します。

FAX の転送

- 1 操作パネルで、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定]の順に移動します。
- 2 [FAX 転送]を選択し、[印刷して転送]または[転送]を選択します。
- 3 [転送先]メニューで、転送先のタイプを選択し、設定を行います。

スキャン

コンピュータへのスキャン

開始する前に、コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認してください。

Windows の場合

Lexmark ScanBack ユーティリティを使用する

1 コンピュータから **Lexmark ScanBack ユーティリティ** を実行し、**[プロファイルを作成します]** をクリックします。

メモ:

- ユーティリティをダウンロードするには、www.lexmark.com/downloads にアクセスします。
- 既存のスキャンプロファイルを使用する場合は、**[既存のプロファイル]** をクリックします。

2 **[設定]** をクリックし、プリンタの IP アドレスを追加します。

メモ: プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。

3 **[OK]** をクリックし、**[閉じる]** をクリックします。

4 スキャンする原稿の形式とサイズを指定します

5 ファイル形式とスキャン解像度を選択し、**[次へ]** をクリックします。

6 一意のスキャンプロファイル名を入力します。

7 スキャンした原稿を保存する場所を参照し、ファイル名を付けて保存します。

メモ: スキャンプロファイルを再利用するには、**[ショートカットを作成]** を有効にして、一意のショートカット名を作成します。

8 **[終了]** をクリックします。

9 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。

10 操作パネルで**[スキャンプロファイル]** > **[コンピュータにスキャン]** に移動して、スキャンプロファイルを選択します。

11 コンピュータ上で**[スキャン完了]** をクリックします。

[Windows FAX とスキャン]を使用する

メモ: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、[「コンピュータにプリンタを追加する」](#)、87 ページを参照してください。

1 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。

2 コンピュータで、**[Windows FAX とスキャン]** を開きます。

3 **[新規のスキャン]** をクリックし、タイプを選択します。

4 必要に応じて、スキャン設定を変更します。

5 ドキュメントをスキャンします。

6 **[名前を付けて保存]** をクリックして、ファイル名を入力し、**[保存]** をクリックします。

Macintosh の場合

メモ: プリンタがコンピュータに追加されていることを確認します。詳細については、「[コンピュータにプリンタを追加する](#)」、87 ページを参照してください。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 コンピュータから以下のいずれかの手順を実行します。
 - [イメージキャプチャ]を開きます。
 - [プリンタとスキャナ]を開き、プリンタを選択します。[スキャン] > [スキャナを開く]をクリックします。
- 3 [スキャナ]ウィンドウで、次の手順の内 1 つ以上を実施します。
 - スキャンしたドキュメントを保存する場所を選択します。
 - 原稿のサイズを選択します。
 - ADF からスキャンするには、[スキャンメニュー]から[原稿フィーダ]を選択するか、[原稿フィーダの使用]を有効化します。
 - 必要に応じて、スキャン設定を構成します。
- 4 [スキャン]をクリックします。

スキャンして FTP サーバーに送信する

開始する前に、プリンタが FTP サーバーに接続されていることを確認します。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[スキャン] > [FTP]の順に移動します。
- 3 情報を入力して、[次へ]を選択します。
必要に応じて、FTP 設定を変更します。
- 4 ドキュメントをスキャンします。

FTP ショートカットを作成する

- 1 操作パネルで、[スキャン] > [FTP]を選順に択します。
- 2 FTP サーバーアドレスを入力して、★をタッチします。
- 3 ショートカットを作成します。

スキャンしてネットワークフォルダに送信する

スキャンを開始する前に、ドキュメントをスキャンして保存するネットワークフォルダがすでに設定されていることを確認してください。

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- 2 操作パネルで、[スキャンセンター] > [ネットワークフォルダ]の順に移動します。

3 保存するネットワークフォルダを選択します。

メモ: ネットワークフォルダを追加するには、[「保存先のネットワークフォルダを設定する」](#)、271 ページを参照してください。

4 ドキュメントをスキャンします。

保存先のネットワークフォルダを設定する

1 操作パネルで、[スキャンセンター] > [ネットワークフォルダ] > [ネットワークフォルダを作成]の順に移動します。

2 必要な設定を行います。

3 ネットワークにログインし、[次へ]を選択します。

4 ネットワークフォルダの設定を行い、[終了]を選択します。

メモ: スキャンしたドキュメントをネットワークフォルダに保存するには、[「スキャンしてネットワークフォルダに送信する」](#)、270 ページを参照してください。

ネットワークフォルダのショートカットを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [ショートカット] > [ショートカットを追加]の順にクリックします。

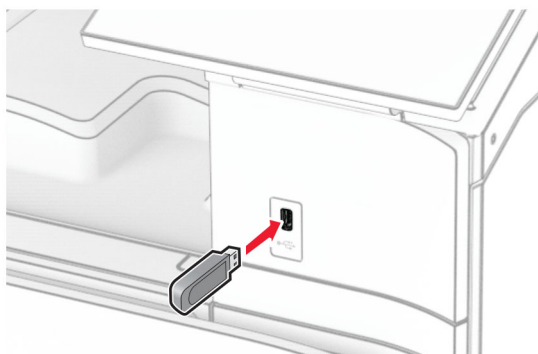
3 [ショートカットタイプ]メニューで[ネットワークフォルダ]を選択して設定します。

4 変更を適用します。

フラッシュメモリにスキャンする

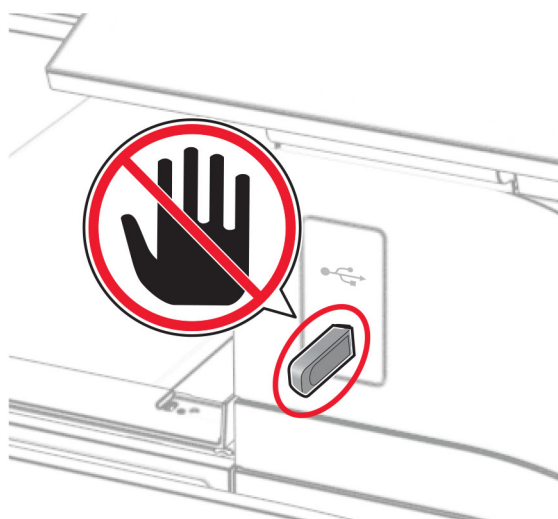
1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

2 フラッシュメモリをセットします。



- 3 操作パネルで、[スキャン]を選択し、[USB ドライブ]を選択します。
- 4 ファイルを保存する場所を選択し、ファイル名を作成し、[次へ]を選択します。
- 5 スキャンの設定を行います。
- 6 ドキュメントをスキャンします。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスからの印刷やデータ読み書きの最中は、フラッシュメモリや、プリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



プリンタメニュー

メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> 基本設定 エコモード 遠隔操作パネル 通知 電源管理 Lexmark とデータを共有する 	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー補助機能 工場出荷時設定に戻す メンテナンス ファームウェアを更新する このプリンタについて
印刷	<ul style="list-style-type: none"> レイアウト 仕上げ¹ セットアップ 品質 ジョブアカウント 	<ul style="list-style-type: none"> PDF PostScript PCL 画像
用紙	<ul style="list-style-type: none"> トレイ設定 用紙構成 	<ul style="list-style-type: none"> 排紙トレイ構成設定¹
コピー	コピー初期設定	
Fax	FAX 初期設定	
E メール	<ul style="list-style-type: none"> E メール設定 E メール初期設定 	<ul style="list-style-type: none"> Web リンク設定
FTP	FTP 初期値設定	
USB ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュメモリスキャン 	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュメモリ印刷
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの概要 ワイヤレス Wi-Fi ダイレクト モバイルサービスの管理 イーサネット TCP/IP SNMP 	<ul style="list-style-type: none"> IPSec 802.1x LPD 設定 HTTP/FTP の設定 ThinPrint USB 外部ネットワークへのアクセスを制限する
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ログイン方式 USB デバイスのスケジュール セキュリティ監査ログ ログイン制限 コンフィデンシャル印刷設定 	<ul style="list-style-type: none"> 暗号化 一時データファイルの消去 ソリューション LDAP 設定 その他
クラウドサービス	クラウドサービス登録	
<p>¹ フィニッシャが取り付けられている場合에만表示されます。</p> <p>² ストレージドライブが取り付けられている場合에만表示されます。</p>		

レポート	<ul style="list-style-type: none"> • メニュー設定ページ • デバイス • 印刷 	<ul style="list-style-type: none"> • ショートカット • Fax • ネットワーク
トラブルシューティング	印刷品質テストページ	スキャナを清掃する
Forms Merge ²	Forms Merge	
<p>¹ フィニッシャが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p> <p>² ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>		

デバイス

基本設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
表示言語	規定せず	[言語の一覧]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。
国/地域	規定せず	[国や地域の一覧]	プリンタを運用する国または地域を指定します。
初期セットアップの実行	規定せず	オフ* オン	セットアップウィザードを実行します。
キーボード	キーボードタイプ	[言語の一覧]	キーボードタイプとして言語を選択します。 メモ: [キーボードタイプ]の値がすべて表示されない場合や、表示するには特殊なハードウェアの取り付けが必要になる場合があります。
日付/時刻	設定	現在の日付/時刻 日付/時刻を手動設定 日付形式 (MM-DD-YYYY*) 時刻形式 (12 時間表示 AM/PM*) 時間帯 DST (GMT) オフセット DST 開始 DST 終了 DST 時差	プリンタの日付/時刻およびネットワークタイムプロトコルを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 米国の場合、工場出荷時は[MM-DD-YYYY]に設定されています。それ以外の国の場合、工場出荷時は[DD-MM-YYYY]に設定されています。 • [UTC (GMT) 時差]、[DST 開始]、[DST 終了]、[DST 時差]は、[時間帯]が[(UTC+時差)カスタム]に設定されている場合にのみ表示されます。 • [キー ID]および[パスワード]は、[認証を有効化]が[MD5 キー]に設定されている場合にのみ表示されます。
	ネットワークタイムプロトコル	NTP の有効化(オン*) NTP サーバー 認証を有効化(なし*) キー ID パスワード	
用紙サイズ	規定せず	米国* ミリ	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
画面の明るさ	規定せず	20 ~ 100%(100*)	ディスプレイの明るさを調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
フラッシュメモリアクセス	規定せず	無効 有効*	プリンタのフラッシュメモリ機能へのアクセスを有効にします。
下地調整を許可	規定せず	オフ オン*	下地調整を許可するかどうかを指定します。
カスタムジョブスキャンを許可	規定せず	オフ オン*	コピー、スキャン、FAX で[カスタムジョブスキャン]設定を表示するかどうかを指定します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
1 ページ原稿台スキャン	規定せず	オフ* オン	原稿台を使用して、あらゆる種類のジョブを単一のページとしてスキャンするようにプリンタを設定します。 メモ: プリンタは、原稿台で 1 回のスキャンを実行した後に、指示を表示する代わりにホーム画面に戻ります。
デバイスの音声	すべてのサウンドをミュート	オフ* オン	プリンタのサウンド設定を行います。
	ボタンのフィードバック	オフ オン*	
	ボリューム	0 ~ 10(5*)	
	ADF セットピープ	オフ オン*	
	アラーム音設定	オフ 1 回* 連続	
	カートリッジ警報	オフ 1 回* 連続	
	スピーカーモード	常にオフ* 常にオン 接続されるまでオン	
	着信音量	オフ* オン	
画面タイムアウト	規定せず	5 ~ 300 秒(60*)	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーアカウントが自動的にログアウトされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

エコモード

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
印刷	印刷面	片面 両面*	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
	割り付けるページ数	オフ* 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	1 枚の用紙の片面に印刷するページ数を指定します。
	トナーの濃さ	1 ~ 5(4*)	文字画像の明るさや濃度を指定します。
	カラートナー節約	オフ* オン	プリンタでグラフィックスや画像を印刷するときにトナーを低減するように設定します。
コピー	印刷面	片面->片面* 片面->両面 両面->片面 両面->両面	原稿に応じてスキャン動作を指定します。
	割り付けるページ数	オフ* 縦 2 in 1 縦 4 in 1 横 2 in 1 横 4 in 1	1 枚の用紙の片面にコピーするページ数を指定します。
	濃度	1 ~ 9(5*)	スキャンした文字画像の濃度を指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

遠隔操作パネル

メニュー項目	設定	説明
外部 VNC 接続	許可しない* 許可する	外部の Virtual Network Computing (VNC) クライアントをリモート操作パネルに接続します。
認証タイプ	なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。
VNC パスワード	この設定はユーザーが定義します。	VNC クライアントサーバーに接続するためのパスワードを指定します。 メモ: このメニュー項目は、[認証タイプ]が[標準認証]に設定されている場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

通知

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
ADF セットビープ	規定せず	オフ オン*	原稿が ADF にセットされたときに、プリンタがカスタムビープ音を鳴らすかどうかを指定します。
アラーム音設定	規定せず	オフ 1 回* 連続	プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
消耗品	消耗品の寿命を表示	寿命を表示 * 寿命を表示しない	消耗品の寿命を表示します。
	カートリッジ警報	オフ 1 回* 連続	トナーカートリッジの残量が少なくなるときに、アラームを鳴らす回数を設定します。
	ホチキス警報	オフ* 1 回 連続	ホチキスカートリッジが空になったときに、アラームを鳴らす回数を設定します。 メモ: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
	ホールパンチ警報	オフ* 1 回 連続	ホールパンチコンテナが満杯または見つからないときに、アラームを鳴らす回数を設定します。 メモ: このメニュー項目は、ホチキス、ホールパンチフィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
E メールアラートを設定	プライマリ SMTP ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	プライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
	プライマリ SMTP ゲートウェイポート	1 ~ 65535 (25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
	セカンダリ SMTP ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	セカンダリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
	セカンダリ SMTP ゲートウェイポート	1 ~ 65535 (25*)	セカンダリ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
	SMTP タイムアウト	5 ~ 30 秒 (30*)	SMTP サーバーが E メールを送信を停止するまでの待機時間を指定します。
	返信アドレス	この設定はユーザーが定義します。	Eメールの返信アドレスを指定します。
	SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用	オン オフ*	SMTP サーバーの初期設定返信アドレスを常に使用します。
	SSL/TLS を使用	無効* ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して E メールを送信します。
信頼済み証明書を要求	オン* オフ	SMTP サーバーにアクセスする際に、信頼済み証明書が必要となります。	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
E メール警報の設定	SMTP サーバー認証	認証不要* ログインプレーンテキスト NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
	デバイスから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに認証情報が必要かどうかを設定します。
	ユーザーから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用 セッションユーザー ID およびパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用 ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに認証情報が必要かどうかを設定します。
	Active Directory デバイス資格証明書を使用	オン オフ*	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ指定を有効にします。
	デバイスのユーザー ID	この設定はユーザーが定義します。	SMTP サーバーにログインするためのユーザー ID を指定します。
	デバイスのパスワード	この設定はユーザーが定義します。	SMTP サーバーにログインするためのパスワードを指定します。
	Kerberos 5 レルム	この設定はユーザーが定義します。	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
	NTLM ドメイン	この設定はユーザーが定義します。	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
	[SMTP サーバーが設定されていません]のエラーを無効にする	オン オフ*	SMTP サーバーの設定に関するエラーメッセージを無効にします。
	E メールリストとアラートをセットアップ	この設定はユーザーが定義します。	E メールアドレスを指定し、E メールアラートを有効にします。 メモ: このメニュー項目は、EWS でのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
エラー防止	ADF 重送センサー	オフ オン*	ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されたことをプリンタが検出するように設定します。
	自動継続	オフ オン*	特定の操作が必要な状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。 メモ: [オン]に設定した場合、初期設定は 5 秒です。
	自動再起動	アイドル時に再起動 常に再起動* 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。
	最大自動再起動回数	1 ~ 20(2*)	プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。
	自動再起動までの時間	1 ~ 525600(720*)	プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。
	自動再起動カウンタ	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタが実行した自動再起動回数を表示します。
	「用紙が短すぎます」エラーを表示	オン 自動クリア*	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。 メモ: セットされている用紙のサイズが短いことを示します。
	ページ保護	オフ* オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
紙詰まりしたページの再印刷	紙づまり回復	オフ オン 自動*	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
	スキャナの紙詰り後の処理	ジョブレベル ページレベル*	紙詰まりの解決後にスキャンジョブを再開する方法を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

電源管理

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
スリープモードプロファイル	スリープモードから印刷	印刷後も起動状態を維持する 印刷後にスリープモードにする*	印刷後にプリンタを起動状態に維持するか、スリープモードにするかを設定します。
	タッチしてディープスリープから復帰	オフ オン*	ディープスリープモードからプリンタを復帰します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
タイムアウト	スリープモード	1 ~ 114 分(15*)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を指定します。
	休止時間	無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日* 1 週間 2 週間 1 か月	プリンタの電源が切れるまでの時間を設定します。
	ネットワーク接続時の休止時間	休止モードにする 休止モードにしない*	アクティブなイーサネット接続が存在するときにプリンタの電源を切るため、[休止時間]を設定します。
電力モードの定期実行	スケジュール	新しいスケジュールを追加	プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

Lexmark とデータを共有する

メニュー項目	設定	説明
Lexmark とデータを共有する	はい いいえ*	プリンタ使用方法およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。
データ送信時間を共有	開始時間 停止時刻	データを収集および送信する期間を選択します。 メモ: [データ送信時間を共有]は、[Lexmark とデータを共有する]で[はい]を選択した場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ユーザー補助機能

メニュー項目	設定	説明
重複したキー操作の間隔	0.00 ~ 5.00(0.00*)	接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を秒単位で設定します。
キーリピートまでの待ち時間	0.25 ~ 5.00(1.00*)	反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を秒単位で設定します。
キーリピートの間隔	0.5 ~ 30.0(30.0*)	反復キーを 1 秒間に押す回数を設定します。
画面タイムアウトの延期	オフ* オン	期限が切れても、ユーザーはホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、[画面タイムアウト]のタイマーをリセットできます。
ヘッドホンの音量	1 ~ 10(5*)	ヘッドホンの音量を調整します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
ヘッドホン接続時に音声ガイダンスを有効化	オフ* オン	ヘッドホンがヘッドホンジャックに接続されている場合に、音声ガイダンスを有効にします。
パスワード/PIN を発声	オフ* オン	発声されたパスワードまたは個人 ID 番号を認識するようにプリンタを設定します。
スピーチ速度	とても遅い 遅い 標準* 速い より速い 非常に速い 高速 非常に高速 最も高速	音声ガイダンスのスピーチ速度を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

工場出荷時設定に戻す

メニュー項目	設定	説明
設定を復元	すべての設定を復元 プリンタ設定を復元 ネットワーク設定を復元 FAX 設定を復元 アプリ設定を復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を復元します。

メンテナンス

設定メニュー

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
USB 設定	USB PnP	1* 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
	ローカルに USB スキャン	オン* オフ	USB デバイスドライバを USB シンプルデバイス(単一インターフェイス)として表示するのか、USB 複合デバイス(複数インターフェイス)として表示するのかを設定します。
	USB 速度	フル 自動*	USB ポートが最高速で動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
トレイ設定	サイズ検知	トレイ [x] 検知(オン*)	トレイにセットされている用紙サイズを自動的に感知するように設定します。
	トレイのリンク	自動* オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。
	トレイ挿入時のメッセージ表示	オフ 不明サイズのみ* 常に	トレイを挿入した後で、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更できるメッセージが表示されます。
	用紙の給紙トレイ	自動* 多目的フィーダ 手差し用紙	用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 メモ: [多目的フィーダ]を表示するには[用紙]メニューで[MPを構成する]を[トレイ]に設定します。
	封筒の給紙トレイ	自動* 多目的フィーダ 手差し封筒	封筒をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 メモ: [多目的フィーダ]を表示するには[用紙]メニューで[MPを構成する]を[トレイ]に設定します。
	用紙変更時のアクション	ユーザーに確認* 続行 セットされている用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。
	複数のユニバーサルサイズ	オフ* オン	複数のユニバーサル用紙サイズに対応するようにトレイを設定します。
レポート	規定せず	メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ	プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明	
消耗品使用量とカウンタ	消耗品使用履歴をクリア	開始	消耗品の使用履歴を出荷時のレベルにリセットします。	
	ITM のリセット	開始	新しい消耗品またはメンテナンスキットを取り付けたら、カウンタをリセットします。	
	ブラックカートリッジのカウンタをリセット	開始		
	シアンカートリッジのカウンタをリセット	開始		
	マゼンタカートリッジのカウンタをリセット	開始		
	イエローカートリッジのカウンタをリセット	開始		
	ブラックイメージングユニットのカウンタをリセット	開始		
	カラーイメージングキットのカウンタをリセット	開始		
	MPF ローラーキットカウンタをリセット	開始		
	1500 枚ローラーキットカウンタをリセット	開始		
	ローラーキットカウンタをリセット	開始		
	段階的トナー使用率の範囲	段階的トナー使用率指標 (表示*)	段階的トナー使用率の範囲	[デバイス統計]レポートで段階的トナー使用率の課金セクションを表示します。
		段階的トナー使用率の範囲		
大容量メディアの調整	オフ* オン	大きい用紙または厚い用紙の印刷時に調整できるようにします。		

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明	
プリンタエミュレーション	PPDS エミュレーション	オフ* オン	PPDS データストリームを認識して使用するようプリンタを設定します。	
	PS エミュレーション	オフ オン*	PS データストリームを認識して使用するようプリンタを設定します。	
	Formsmerge の有効化	オフ* オン	Forms Merge を有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> Forms Merge ライセンスがインストールされている必要があります。 ユーザーフラッシュメモリを取り付ける必要があります。 	
	Prescribe の有効化	オフ* オン	PRESCRIBE プリンタ言語を有効にします。 メモ: Prescribe ライセンスがインストールされている必要があります。	
	エミュレータセキュリティ	ページタイムアウト(60*)		エミュレーション中のページタイムアウトを設定します。
		ジョブ後にエミュレータをリセット(オフ*)		印刷ジョブ後にエミュレータをリセットします。
プリンタメッセージアクセスの無効化(オン*)			エミュレータがプリンタの初期設定にアクセスできるかどうかを決定します。	
FAX 設定	FAX 節電サポート	スリープの無効化 スリープする 自動*	プリンタの FAX 機能が節電をサポートするか決定します。	
	FAX 保存場所	ハードディスク* NAND	すべての FAX の保存場所を指定します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。				

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
印刷設定	モノクロモード	オフ* オン	非コピージョブをグレースケールで印刷します。
	カラートラッピング	オフ 1 2* 3 4 5	出力を修正して、プリンタの見当ずれを補正します。
	フォントのシャープ度	0 ~ 150(24*)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、テキストポイントサイズの最高値を設定します。 例えば、値を 24 に設定すると、フォントが 24 ポイント以下の場合には常に高周波数スクリーンが使用されます。
	ネイティブ ISD フォントを使用	オン* オフ	インテリジェントストレージドライブ (ISD) にあるフリーフォントを使用するかどうかを選択できます。 メモ: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明	
デバイスの操作	静音モード	オフ* オン	プリンタから発生する騒音の大きさを調整します。 メモ: この設定を有効にすると、プリンタ全体のパフォーマンスが低下します。	
	バーストモードを有効化	オン* オフ	1 ページ目、場合によっては複数ページのジョブの 1 ページ目をすばやく処理するようにプリンタを設定し、ジョブをより速く完了させます。 メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。	
	セーフモード	オフ* オン	既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供するように設定します。 例えばこれを[オン]に設定しておく、両面モーターが機能していない場合、両面印刷ジョブであっても片面印刷が実行されます。 メモ: この設定を有効にすると、マルチパーパスフィードからのみ印刷が可能になります。	
	最小コピーメモリ	20 MB 30 MB 50 MB 80 MB* 100 MB	コピージョブを保存するために、最小限のメモリ割り当てを設定します。	
	カスタムメッセージをクリア	開始	初期設定のカスタムメッセージ、または代替のカスタムメッセージから、ユーザーが定義した文字列が消去されます。	
	クラウドからのメッセージをすべて消去	開始	リモートからインストールされたメッセージが消去されます。	
	エラー画面の自動表示	オフ オン*	一定の時間にわたってホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。	
	高速コピー時に向きの設定を使用	オフ* オン	クイックコピージョブを送信する場合に、プリンタで[コピー]メニューの[用紙の向き]設定を使用できるようにします。	
	サービス不揮発性メモリ	暗号化ステータス		インテリジェントストレージドライブの暗号化のステータスを表示します。
		暗号化サービス不揮発性メモリ		ミラー暗号化を手動で有効します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。				

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
トナーパッチセンサーの設定	調整頻度設定	無効 カラー調整を最少にする カラー調整を少なくする標準* カラー精度を良好にする カラー精度を最良にする	カラーの一貫性を維持するため、トナーを正しい量に調整するかどうかを設定します。
	完全調整	開始	カラーの完全調整を実行します。
	TPS 情報ページを印刷	開始	トナーパッチセンサー調整の情報を含む診断ページを印刷します。
アプリ設定	LES アプリケーション	オフ オン*	Lexmark Embedded Solutions (LES) アプリケーションを有効にします。
スキャナ設定	スキャナ手動登録	印刷簡易テスト 正面 ADF 登録 背面 ADF 登録 フラットベッド登録	ADF、スキャナガラス、またはコントローラボードを交換した後、簡易テストのターゲットページを印刷するか、フラットベッドと自動原稿フィーダ (ADF) を手動で登録します。 メモ: 簡易テストのターゲットページを印刷して、余白の幅が全周で均等になっていることを確認します。均等になっていない場合は、プリンタの余白をリセットする必要があります。
	メンテナンスカウンタをリセット	ADF メンテナンスカウンタをリセット(開始)	ADF メンテナンスキットの交換後、カウンタをリセットします。
	フチ消去	フラットベッドフチ消去(3*) ADF フチ消去(3*)	ADF またはフラットベッドスキャンジョブの周囲にある非印刷領域のサイズをミリ単位で設定します。
	ADF デスキュー	ADF 電子的傾き(オン*)	ADF からスキャンされたドキュメントの傾きを抑制します。
	スキャナを無効化	いいえ* はい ADF のみ	スキャナが正常に動作しない場合に、スキャナを無効にします。
	TIFF バイトオーダー	CPU エンディアン リトルエンディアン ビッグエンディアン	TIFF 形式のスキャン出力のバイトオーダーを設定します。
	正確な Tiff:rows-per-strip	オン* オフ	TIFF 形式のスキャン出力の RowsPerStrip タグ値を設定します。
	原稿台クリーニングのしきい値	1000 ~ 30000(10000*)	スキャン回数を設定して原稿台クリーニングを促すメッセージを受け取るようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

未使用時の消去

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
未使用時の消去	前回のプリンタメモリ消去	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタのメモリの前回の消去された日時を示します。
	前回消去したハードディスク	この設定は読み取り専用の情報です。	ハードディスクが最後に消去された日時を表示します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
	最後に消去されたISD	この設定は読み取り専用の情報です。	インテリジェントストレージドライブ (ISD) が最後に消去された日時を表示します。 メモ: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
	不揮発性メモリにあるすべての情報を消去	すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのアプリとアプリ設定を消去 すべてのショートカットとショートカット設定を消去	不揮発性メモリにあるすべての情報を消去します。
	ハードディスクのすべての情報を消去	ダウンロードを消去(すべてのマクロ、フォント、PFOなどを消去) バッファリングされたジョブを消去 保留ジョブを消去	ハードディスクのすべての情報を消去します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
	インテリジェントストレージドライブを削除する	消去する	ISDにあるすべての情報を消去します。 メモ: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

ファームウェアを更新

メニュー項目	設定	説明
現在のバージョン	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタにインストールされているファームウェアの現在のバージョンを示します。
今すぐ更新を確認	今すぐインストール 後でインストール	ファームウェアの更新を確認します。
更新を自動で確認	オン オフ*	ファームウェアの更新があるかどうか自動的に確認するように設定します。

このプリンタについて

メニュー項目	説明
アセットタグ	プリンタの ID を指定します。
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を指定します。
担当者	プリンタの連絡先情報を指定します。
ファームウェアバージョン	プリンタにインストールされているファームウェアのバージョンを示します。
エンジン	プリンタのエンジン番号を示します。

メニュー項目	説明
シリアル番号	プリンタのシリアル番号を示します。
設定ファイルを USB にエクスポート	設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
圧縮ログを USB にエクスポート	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
ログの送信	プリンタのログ情報を Lexmark に送信します。

印刷

レイアウト

メニュー項目	設定	説明
印刷面	片面 両面 *	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル	長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
空白ページ	印刷 印刷しない *	印刷ジョブに含まれる空白ページを印刷します。
部単位	オフ(1,1,1,2,2) オン(1,2,1,2,1,2) *	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。
挿入紙	なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定	トレイ [x](1 *) 多目的フィーダ	挿入紙のトレイを指定します。
割り付けるページ数	オフ* 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順	横方向(左から) * 横方向(右から) 縦方向(左から) 縦方向(右から)	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向	自動* 横 縦	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
ページ枠	なし* 実線	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
部数	1 ~ 9999(1*)	各印刷ジョブの部数を指定します。
印刷領域	標準* ページに合わせる ページ全体	1枚の用紙の印刷領域を設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

仕上げ

メニュー項目	設定	説明
ホチキス付きジョブ	オフ* 1 ホチキス、左上隅 2 ホチキス、左 1 ホチキス、右上隅 2 ホチキス、上 1 ホチキス、左下隅 2 ホチキス、下 1 ホチキス、右下隅 2 ホチキス、右	すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。 メモ: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
ホチキスのテスト	開始	ホチキスフィニッシャが正常に機能しているかどうかを確認します。 メモ: このメニュー項目はホチキスフィニッシャがある場合にのみ表示されます。
ホールパンチ	オフ* オン	出力紙の端にホールパンチを行います。 メモ: このメニュー項目は、ホチキス、ホールパンチフィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
ホールパンチモード	2 穴 3 穴 4 穴	出力紙のホールパンチモードを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 米国向けの出荷時の標準設定は[3 穴]です。米国以外の出荷時の初期設定は[4 穴]です。 このメニュー項目は、ホチキス、ホールパンチまたは冊子フィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
オフセットページ	なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間	各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [各コピー部数の間]では、[部単位]が[オン[1,2,1,2,1,2]]に設定されている場合に、印刷ジョブのコピーごとにずらして排紙します。[部単位]が[オフ[1,1,1,2,2,2]]に設定されている場合は、1に指定されている全ページまたは2に指定されている全ページなど、印刷ページの各セットがオフセットされます。 印刷する部数に関係なく、[各ジョブの間]は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

セットアップ

メニュー項目	設定	説明
プリンタ言語	PCL エミュレーション PS エミュレーション*	プリンタ言語を設定します。 メモ: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信できます。
待機中のジョブ	オフ* オン	消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるようにします。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ジョブ保留タイムアウト	0 ~ 255 (30*)	プリンタがリソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前にユーザーの操作を待つ時間を秒単位で指定します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ダウンロード先	RAM* フラッシュ ディスク	プリンタにダウンロードされたすべての常駐リソースを保存する場所を指定します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
プリンタ使用方法	最高速度 印刷可能枚数を最大にする*	印刷時に、リトラクションハードウェアをカラー現像体ユニットから外すか取り付けるかを決定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [印刷可能枚数を最大にする]に設定すると、プリンタがアイドル状態の時に、ハードウェアはカラー現像体ユニットに接続されたままになります。 • [最高速度]に設定すると、ジョブがモノクロかカラーかに関係なく、このハードウェアはカラー現像体ユニットと接続されたままになります。
低速プリンタの使用方法	印刷可能枚数を最大にする* 最高速度	プリンタが低速で動作しているときに、大容量印刷(モノクロモード)と高速印刷(カラーモード)を切り替えます。 メモ: この設定は、印刷エンジンが1分あたり25ページの処理速度で動作している場合にのみ、プリンタの動作を変更します。印刷エンジンが高速の処理速度で動作している場合、この設定の効果はありません。
リソース保存	オフ* オン	利用可能なメモリよりも多くの領域を必要とするジョブを受信した場合に、ダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、メモリが必要になるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。 • [オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除するのではなく、メモリ不足のメッセージを表示します。
[全て印刷]の順序	アルファベット順* 新しい順 古い順	すべての保留ジョブとコンフィデンシャルジョブの印刷を選択するときに順序を指定します。
一時停止された印刷ジョブの自動削除	オフ* オン	紙詰まりや消耗品不足などのエラーによって一時停止されキューにある印刷ジョブを、自動的にキャンセルするように設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

品質

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
印刷モード	規定せず	モノクロ カラー*	プリンタによるカラー内容の生成方法を設定します。
印刷解像度	規定せず	4800 CQ* 1200 dpi	印刷出力の解像度を設定します。 メモ: [4800 CQ]では高品質な出力が最高速度で行われます。
トナーの濃さ	規定せず	1 ~ 5(4*)	文字画像の明るさや濃度を指定します。
ハーフトーン	規定せず	標準* 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。
カラートナー節約	規定せず	オフ* オン	グラフィックスやイメージの印刷に使用するトナーの量を減らします。 メモ: [オン]に設定すると、この設定は[トナーの濃さ]の設定の値を上書きします。
RGB 明るさ	規定せず	-6 ~ 6(0*)	ページ上のすべての RGB およびグレーオブジェクトの明るさを調整します。 メモ: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。
RGB コントラスト	規定せず	0 ~ 5(0*)	ページ上のすべての RGB およびグレーオブジェクトのコントラストを調整します。 メモ: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。
RGB 彩度	規定せず	0 ~ 5(0*)	ページ上のすべてのオブジェクトのカラー値を調整しながら、白黒 2 値を保持します。 メモ: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン(0*) マゼンタ(0*) イエロー(0*) ブラック(0*)	各カラーのトナー使用量を調整します。
		標準設定に戻す	すべてのカラー設定を初期設定値にリセットします。
	カラー補正	オフ 自動* 手動	ドキュメントの印刷に使用するカラー設定を変更します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、プリンタはソフトウェアからカラー補正を受信します。 • [自動]に設定すると、プリンタは印刷されるページの各オブジェクトに異なるカラープロファイルを適用します。 • [手動]に設定すると、印刷されるページの各オブジェクトに RGB または CMYK のカラー変換をカスタマイズできます。
	カラーサンプル	カラーサンプルの印刷	プリンタで使用されている RGB/CMYK の各種色変換テーブルのサンプルページを印刷します。
	カラー調整	カラー調整	プリンタを調節して、印刷出力でカラーバリエーションを調整します。
	スポット色交換	カスタム CMYK の設定	指定した CMYK 値を、20 個の名前付きスポットカラーに割り当てます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

ジョブアカウント

メニュー項目	設定	説明
ジョブアカウント	オフ* オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。
ジョブアカウントのログ回数	毎日 毎週 毎月*	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
最後に行うログ操作	なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログをポスト 現在のログを送信して削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウントのログ回数]で指定します。
ニアフルの状態をログ	オン* (5MB) オフ	プリンタがニアフル時のログ操作を実行する前に、ログファイルの最大サイズを指定します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合のみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
ニアフル時のログ操作	なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポスト 現在のログを送信して削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ストレージドライブがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ニアフルの状態をログ]で指定します。
フル時のログ操作	なし* 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログを送信して削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ストレージドライブの使用領域が上限 (100MB) に達したときに、プリンタが行う処理を指定します。
ログ記録用 URL	この設定はユーザーが定義します。	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	この設定はユーザーが定義します。	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
ログファイルのプレフィックス	この設定はユーザーが定義します。	ログファイルに使用するプレフィックスを指定します。 メモ: [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設定のプレフィックスとして使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

PDF

メニュー項目	設定	説明
用紙に合わせて印刷	オフ* オン	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。
注釈	印刷 印刷しない*	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
PDF エラーを印刷	オフ オン*	PDF エラーの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

PostScript

メニュー項目	設定	説明
PS エラーを印刷	オフ* オン	PostScript® エミュレーションエラーを説明するページを印刷します。 メモ: エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止され、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
最小線幅	1 ~ 30(2*)	最小線幅を設定します。 メモ: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PS スタートアップモードをロック	オフ オン*	SysStart ファイルを無効化します。 メモ: SysStart ファイルを有効化すると、プリンタやネットワークがセキュリティリスクにさらされます。
イメージ平滑化	オフ* オン	解像度が低いイメージのコントラストやシャープネスを強調します。 メモ: この設定は、解像度が 300 dpi 以上のイメージには効果ありません。
フォント優先順位	常駐* フラッシュメモリ/ハードディスク	フォントの検索順序を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [常駐]に設定すると、要求されたフォントがプリンタメモリで検索されてから、ストレージドライブで検索されます。 • [フラッシュメモリ/ハードディスク]に設定すると、要求されたフォントがストレージドライブで検索されてから、プリンタメモリで検索されます。 • このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
データ待ちタイムアウト	オフ オン*	印刷ジョブを中止する前に、プリンタが残りのデータを待つようにします。 メモ: [オン]に設定した場合、工場出荷時設定は 40 秒になっています。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

PCL

メニュー項目	設定	説明
フォントソース	常駐* ディスク ダウンロード フラッシュ フォントカード すべて	標準設定のフォント選択を含むソースを選択します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [ディスク]は、フォントが含まれ、欠陥のない、読み取り/書き込み保護されていないハードディスクがインストールされている場合にのみ表示されます。 • [ダウンロード]は、ダウンロードしたフォントがプリンタメモリに存在する場合にのみ表示されます。 • [フラッシュ]は、フォントが含まれ、欠陥のない、読み取り/書き込み保護されていないフラッシュメモリが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [フォントカード]は、有効なフォントカードが取り付けられているか、インテリジェントストレージドライブが設定されている場合にのみ表示されます。
フォント名	[利用可能なフォントの一覧](Courier*)	指定したフォントソースからフォントを選択します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
シンボルセット	[利用可能なシンボルセットの一覧] (10U PC-8*)	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
ピッチ	0.08 ~ 100.00 (10.00*)	幅が固定の等幅フォントのピッチを指定します。 メモ: このメニュー項目は、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数を示します。
原稿の向き	縦* 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
1 ページ当りの行数	1 ~ 255	PCL® データストリームで各ページに印刷されるテキストの行数を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した行数を印刷するための、縦方向の送りを有効にします。 米国向けの工場出荷時設定は[60]になっています。64 が米国以外の出荷時初期設定です。
PCL5 の最小線幅	1 ~ 30 (2*)	利用可能なエミュレータを介して 1200 dpi で印刷されるすべてのジョブの初期の最小線幅の値を設定します。
PCLXL の最小線幅	1 ~ 30 (2*)	
A4 サイズの幅	198 mm * 203 mm	A4 サイズ用紙の論理ページ幅を設定します。 メモ: 論理ページとは、データが印刷される用紙上の物理的なスペースのことです。
LF 後に CR を自動実行	オン オフ*	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
CR 後に LF を自動実行	オン オフ*	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。
トレイ番号変更	多目的フィーダ割り当て トレイ [x] 割り当て 手差し用紙を割り当て 手差し封筒を割り当て	給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するようにプリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。以下のオプションから選択します。 [オフ]* - 出荷時初期設定のトレイ指定を使用します。 [なし] - トレイ指定で用紙フィーダ選択コマンドが無視されます。 [0 ~ 199] - 数値を選択して、トレイ指定にユーザー定義値を割り当てます。
	出荷時初期設定の表示	各給紙トレイに割り当てられている出荷時初期設定値を表示します。
	標準設定に戻す	トレイ番号変更の値を工場出荷状態に復元します。
印刷タイムアウト	オフ オン* (90)	指定した時間アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを完了するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

画像

メニュー項目	設定	説明
自動調整	オン オフ*	イメージで利用可能な最適な用紙サイズと向きを設定を選択します。 メモ: [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、イメージの拡大縮小と向きの設定は上書きされます。
反転	オフ* オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージ形式には適用されません。
倍率変更	自動調整* 左上隅に固定 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせる 幅に合わせる	印刷領域に合わせてイメージを調整します。 メモ: [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[自動調整]に設定されま す。
原稿の向き	縦* 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

用紙

トレイ設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
標準設定給紙源	規定せず	トレイ [x](1*) 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブの標準設定の給紙トレイを設定します。
用紙サイズ/タイプ	トレイ [x] 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	サイズ タイプ	各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定 します。
代替サイズ	規定せず	オフ ステートメント/A5 レター/A4 11 x 17/A3 上記のすべて*	要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指 定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画 面に指示が表示されます。 • [上記のすべて]に設定すると、使用可能なすべての代替サイズ を使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
MP を構成する	規定せず	トレイ* 手動 優先	<p>多目的フィーダの動作を決定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [トレイ]を選択すると、多目的フィーダが自動給紙トレイとして設定されます。 • [手差し]を選択すると、多目的フィーダが手差しフィーダによる印刷ジョブ専用として設定されます。 • [優先]を選択すると、多目的フィーダが優先給紙トレイとして設定されます。
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>			

用紙構成

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
測定単位	規定せず	インチ ミリメートル	<p>ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。</p> <p>メモ: 米国向けの工場出荷時設定は[インチ]になっています。[ミリメートル]がその他の国の出荷時初期設定です。</p>
ユニバーサル設定	すべての給紙カセット	縦長の横の長さ	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
		縦長の縦の長さ	ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。
		用紙取込み方向 (短辺*)	<p>プリンタで、短辺または長辺方向で用紙を選択するかどうかを設定します。</p> <p>メモ: [長辺]は、サポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にのみ表示されます。</p>
カスタムスキャンサイズ	スキャンサイズ名	この設定はユーザーが定義します。	カスタムスキャンに名前を割り当てます。
	幅	1.-8.5 インチ (8.5*) 25-215.9 mm (215.9*)	原稿の幅を指定します。
	高さ	1-25 インチ (11*) 25-635 mm (279.4*)	原稿の高さを指定します。
	原稿の向き	縦* 横	原稿の内容の向きを指定します。
	2 スキャン/面	オフ* オン	プリンタの各側の初期設定のスキャン数を設定します。
用紙のタイプ設定	[用紙タイプのリスト]	表面の粗さ 重さ 用紙のセット方向 トレイへ送信	用紙の表面の粗さ、重さ、向きを指定します。
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>			

排紙トレイ構成設定

メニュー項目	設定	説明
排紙トレイ	標準排紙トレイ* 排紙トレイ [x]	プリンタジョブの排紙トレイを指定します。
排紙トレイの設定	メールボックス* リンク リンクオプション タイプ割り当て	排紙トレイの動作モードを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [メールボックス]に設定すると、標準排紙トレイとオプションの排紙トレイを個別に選択できます。 • [リンク]に設定すると、すべての排紙トレイを1つの大きな排紙トレイのようにリンクできます。 • [リンクオプション]に設定すると、すべてのオプションの排紙トレイを1つの大きな出力排紙トレイとして扱います。 • [タイプ割り当て]に設定すると、各用紙タイプを排紙トレイまたはリンクされた排紙トレイセットに割り当てます。
カスタム排紙トレイ名	標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	各排紙トレイに名前を割り当てます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

コピー

コピー初期設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
コンテンツタイプ	規定せず	テキスト テキスト/写真* 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
コンテンツソース	規定せず	モノクロレーザー カラーレーザー* インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
印刷面	規定せず	片面->片面* 片面->両面 両面->片面 両面->両面	原稿に応じてスキャン動作を指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
挿入紙	規定せず	なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の区切り紙を入れるかどうかを指定します。
挿入紙のトレイ指定	規定せず	トレイ [x](1*) 多目的フィーダ	挿入紙のトレイを指定します。
カラー	規定せず	オフ オン* 自動	スキャンジョブからカラー出力を生成するようプリンタを設定します。
割り付けるページ数	規定せず	オフ* 縦 2 in 1 縦 4 in 1 横 2 in 1 横 4 in 1	1 枚の用紙の片面に印刷するページ数を指定します。
ページ枠を印刷	規定せず	オフ* オン	単一のページに複数のページを印刷する場合に、各イメージの周囲に枠線を配置します。
部単位	規定せず	オフ[1,1,1,2,2,2] オン[1,2,1,2,1,2]*	順番を維持して複数部を印刷します。
オフセットページ	規定せず	なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間	各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [各コピー部数の間]では、[部単位]が[オン [1,2,1,2,1,2]]に設定されている場合に、印刷ジョブのコピーごとにずらして排紙します。[部単位]が[オフ「1,1,1,2,2,2」]に設定されている場合は、すべての 1 ページやすべての 2 ページなど、印刷ページセットがずらして排紙されます。 • 印刷する部数に関係なく、[各ジョブの間]は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。 • このメニュー項目は、オフセットスタッカ、ホチキス、穴パンチフィニッシャーが取り付けられている場合のみ表示されます。
ホチキス	規定せず	オフ* 1 ホチキス、左上隅 2 ホチキス、左 1 ホチキス、右上隅 2 ホチキス、上 1 ホチキス、左下隅 2 ホチキス、下 1 ホチキス、右下隅 2 ホチキス、右 ホチキス 4 個	すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。 メモ: このメニュー項目はホチキスフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
パンチ	規定せず	オフ* 2穴 3穴 4穴	印刷出力のパンチ穴。 メモ: このメニュー項目は、ホチキス、穴パンチまたは冊子フィニッシャが取り付けられている場合のみ表示されます。
[コピー元]のサイズ		[用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 メモ: 米国向けの工場出荷時設定は[レター]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。
[コピー先]の給紙源	規定せず	トレイ [x](1*) 多目的フィーダ 自動サイズ調整	コピージョブの給紙源を指定します。
温度	規定せず	-4 ~ 4(0*)	寒色の強い出力を生成するか暖色の強い出力を生成するかを指定します。
濃度	規定せず	1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
コピー部数	規定せず	1 ~ 9999(1*)	コピー部数を指定します。
ヘッダー/フッター	規定せず	ヘッダー(左) ヘッダー(中央) ヘッダー(右) フッター(左) フッター(中央) フッター(右)	スキャン画像のヘッダー/フッターの情報を指定します。
オーバーレイ	規定せず	コンフィデンシャル コピー ドラフト ドラフト カスタム オフ*	コピージョブの各ページにオーバーレイ印刷する文字を指定します。
カスタムオーバーレイ	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	[オーバーレイ]メニューで[カスタム]テキストを入力します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン - 赤(0*) マゼンタ - 緑(0*) イエロー - 青(0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
	カラー削除	カラー削除(なし*) 赤色 初期しきい値(128*) 緑色 初期しきい値(128*) 青色 初期しきい値(128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
	自動カラー検出	カラー感度(5*) 判別範囲(5*)	自動カラー検出の設定を行います。
	コントラスト	原稿内容に最適な設定* 0 ~ 5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
	下地調整	下地の検出(自動*) レベル(0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]では、原稿から背景色を削除します。 • [固定]では、写真から画像ノイズを削除します。
	[自動中央揃え]	オフ* オン	原稿をページの中央に合わせます。
	左右反転	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
	ネガイメージ	オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
	シャドウ描写	-4 ~ 4(0*)	原稿のシャドウ調整を行います。
	端までスキャン	オフ* オン	原稿をすこし小さめ(全面)でスキャンします。
	シャープネス	1 ~ 5(3*)	スキャン画像のシャープネスを調整します。
管理者用設定	カラーコピーを許可	オフ オン*	コピーをカラーで印刷します。
	優先コピーを許可	オフ オン*	印刷ジョブに割り込んでコピーを行います。
	カスタムジョブスキャン	オフ* オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。
	ショートカットとして保存を許可	オフ オン*	コピー設定をショートカットとして保存します。
	サンプルコピー	オフ* オン	残りのコピーを印刷する前に、品質を確認するためのサンプルコピーを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

FAX

FAX 初期設定

FAX モード

メニュー項目	設定	説明
FAX モード	Fax * FAX サーバー 無効	FAX モードを選択します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

FAX 設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
全般的な FAX 設定	FAX 名	この設定はユーザーが定義します。	FAX ID を指定します。
	FAX 番号	この設定はユーザーが定義します。	送信者の FAX 番号を指定します。
	Fax ID	FAX 名 FAX 番号 *	FAX ネゴシエーション中に使用する FAX ID を設定します。
	手動 FAX を有効化	オフ * オン	プリンタの手動 FAX 機能をオンにします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目には、電話回線スプリッタと電話の受話器が必要となります。 FAX 着信への応答、および FAX 番号のダイヤルは、通常の電話回線で行います。 手動 FAX 機能に直接移動するには、キーパッドで # と 0 をタッチします。
	メモリ使用	すべて受信 ほとんど受信 均等* ほとんど送信 すべて送信	FAX 送受信に割り当てられる内蔵プリンタメモリの容量を設定します。 メモ: このメニュー項目により、メモリバッファ状態や FAX の失敗を防ぎます。
	FAX のキャンセル	許可する * 許可しない	送信 FAX または受信 FAX をキャンセルします。
FAX 番号のマスキング	オフ * 左から 右から	送信 FAX 番号をマスキングする形式を指定します。	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
全般的な FAX 設定	マスキングする桁数	0 ~ 58(0*)	送信 FAX 番号をマスキングする桁数を指定します。
	回線接続状況の検出を有効化	オフ オン*	電話回線がプリンタに接続されているかどうかを確認します。 メモ: イベントはすぐに検出されます。
	間違ったジャックの回線の検出を有効化	オフ オン*	電話回線がプリンタの正しいポートに接続されているかどうかを確認します。 メモ: イベントはすぐに検出されます。
	使用されている内線番号のサポートを有効化	オフ オン*	同じ電話回線が別の電話など他のデバイスで使用されているかどうかを確認します。 メモ: イベントはすぐに検出されます。
	FAX 適合性を最適化	この設定はユーザーが定義します。	他の FAX 機との互換性を最適化するために、プリンタの FAX 機能を設定します。
	FAX 転送	T.38 アナログ G.711 etherFAX	FAX の転送方式を設定します。 メモ: このメニュー項目は、etherFAX または Fax over IP (FoIP) ライセンスバンドルがプリンタにインストールされている場合にのみ表示されます。
HTTPS FAX 設定 メモ: このメニューは、[FAX 転送]が [etherFAX]に設定されている場合にのみ表示されます。	HTTPS サービス URL	この設定はユーザーが定義します。	etherFAX サービス URL を指定します。
	HTTPS プロキシ	この設定はユーザーが定義します。	プロキシサーバーの URL を指定します。
	HTTPS プロキシユーザー	この設定はユーザーが定義します。	プロキシサーバーのユーザー名とパスワードを指定します。
	HTTPS プロキシパスワード		
	FAX 送信の暗号化	無効 有効* 必須	送信 FAX メッセージの暗号化を有効にします。
	FAX 受信の暗号化	無効 有効* 必須	受信 FAX メッセージの暗号化を有効にします。
	HTTPS FAX 状態	この設定は読み取り専用の情報です。	etherFAX の通信状況を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
FAX 送信設定	解像度	標準* ファイン スーパーファイン ウルトラファイン	スキャンした画像の解像度を設定します。 メモ: 解像度を高くするほど FAX 送信にかかる時間が長くなり、多くのメモリが必要になります。
	原稿サイズ	[用紙サイズのリスト] (大きさ混在*)	原稿のサイズを指定します。
	原稿の向き	縦* 横	原稿の向きを指定します。
	印刷面	オフ* 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
	コンテンツタイプ	文字* テキスト/写真 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
	コンテンツソース	モノクロレーザー カラーレーザー* インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
	濃度	1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
	PABX 経由	オン オフ*	プリンタで、ダイヤルトーンを待機することなく FAX 番号をダイヤルするかどうかを設定します。 メモ: 構内自動交換機(PABX)は、単一のアクセス番号で外部発信者に複数の回線を提供できる電話網です。
ダイヤルモード	トーン* パルス	送信 FAX または受信 FAX のダイヤルモードを指定します。	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン - 赤(0*) マゼンタ - 緑(0*) イエロー - 青(0*)	スキャン中のカラーの彩度を調整します。
	カラー削除	原稿内容に最適な設定* 0 1 2 3 4 5	出力のコントラストを設定します。
	左右反転	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
	シャドウ描写	-4 ~ 4(0*)	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。
	端までスキャン	オフ オン*	原稿を端から端までスキャンします。
	シャープネス	1 ~ 5(3*)	スキャン画像のシャープネスを調整します。
	温度	-4 ~ 4(0*)	寒色の強い出力を生成するか暖色の強い出力を生成するかを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
管理者用設定	自動リダイヤル	0 ~ 9(5*)	プリンタが指定した宛先への FAX 送信をキャンセルするまでにリダイヤルする試行回数を指定します。
	リダイヤル間隔	1 ~ 200 分(3*)	FAX が正常に送信される確率を高めるために、リダイヤル再試行までの間隔を長くします。
	ECM を有効化	オン* オフ	FAX ジョブのエラー修正モード(ECM)を有効にします。 メモ: FAX 送信処理において、電話回線ノイズや信号強度劣化により発生したエラーを ECM が検出して修正します。
	FAX スキャンを有効化	オン* オフ	プリンタスキャナを使用して FAX を作成します。
	ドライバによる FAX	オン* オフ	プリンタドライバによる FAX 送信を許可します。
	ショートカットとして保存を許可	オン* オフ	FAX 番号をショートカットとしてプリンタに保存します。
	最高速度	33600 * 14400 9600 4800 2400	FAX 送信の最大速度を設定します。
	カスタムジョブスキャン	オフ* オン	初期設定でカスタムジョブのスキャンをオンにします。
	スキャンプレビュー	オフ* オン	ディスプレイにスキャンのプレビューを表示します。
	ADF の傾きを調整	オフ オン*	スキャンした画像の傾きを微調整します。
	カラー FAX スキャンを有効化	初期設定でオフ* 初期設定でオン 使用しない 常に使用	FAX のカラースキャンを有効にします。
	カラー FAX からモノクロ FAX への自動変換	オン* オフ	カラーの送信 FAX をすべて白黒に変換します。
	FAX 番号を確認	オフ* オン	ユーザーに FAX 番号の確認を求めます。
	ダイヤルプレフィックス	この設定はユーザーが定義します。	ダイヤルプレフィックスを設定します。
外線発信番号ルール	この設定はユーザーが定義します。	外線発信番号ルールを設定します。	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
FAX 受信設定	待機中の FAX ジョブ	なし* トナー トナーと消耗品	利用できない特定のリソースを要求する FAX ジョブを印刷キューから削除します。
	呼び出し回数	1 ~ 25 (3*)	プリンタが着信に応答するまでに必要な着信音の回数を設定します。
	自動縮小	オン* オフ	ページに合わせて受信 FAX を縮小します。
	給紙源	トレイ [x] 自動*	受信 FAX を印刷する際の給紙源を設定します。
	印刷面	オン オフ*	用紙の両面に印刷します。
	挿入紙	なし* ジョブ前 ジョブ後	印刷時に空白の区切り紙を入れるかどうかを指定します。
	挿入紙のトレイ指定	トレイ [x] (1*)	挿入紙のトレイを指定します。
	排紙トレイ	標準排紙トレイ	受信 FAX の排紙トレイを指定します。
	FAX フッター	オン オフ*	受信 FAX の各ページの下に、送信情報を印刷します。
	FAX フッタータイムスタンプ	受信* 印刷	受信 FAX の各ページの下に、タイムスタンプを印刷します。
	FAX の保留	FAX 保留モード(オフ*)	受信 FAX がリリースされるまで印刷を保留します。
		FAX の保留スケジュール	FAX を保留するスケジュールを割り当てます。 メモ: このメニュー項目は、[FAX 保留モード]が[予約]に設定されている場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
管理者用設定	FAX 受信を有効化	オン* オフ	FAX を受信するようにプリンタを設定します。
	カラー FAX 受信を有効化	オン* オフ	FAX をカラーで受信するようにプリンタを設定します。
	発信者 ID 表示を有効化	オン オフ*	プリンタのディスプレイに着信の発信者 ID 情報を表示します。
	無記名の FAX をブロック	オン オフ*	FAX ID のない着信 FAX をブロックします。
	禁止された FAX 一覧	禁止された FAX を追加	ブロックする電話番号を指定します。
	応答設定	すべて* 着信音 1 回のみ 着信音 2 回のみ 着信音 3 回のみ 着信音 1 回または 2 回のみ 着信音 1 回または 3 回のみ 着信音 2 回または 3 回のみ	受信 FAX 専用の着信音パターンを設定します。
	自動応答	オン* オフ	FAX を自動で受信するようにプリンタを設定します。
	手動応答コード	0 ~ 9(9*)	電話番号パッドでコードを手動で入力して、FAX 受信を開始します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、プリンタと電話が同じ回線を共有している場合にのみ表示されます。 このメニュー項目は、FAX を手動で受信するようにプリンタを設定している場合にのみ表示されます。
	FAX 転送	印刷* 印刷して転送 転送	受信 FAX を転送するかどうかを指定します。
	転送先	宛先 1 宛先 2	受信 FAX の転送先を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[FAX 転送]が [印刷して転送]または [転送]に設定されている場合にのみ表示されます。
最高速度	33600* 14400 9600 4800 2400	FAX を送信する最大速度を設定します。	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
FAX 送付状ページ	FAX 送付状ページ	初期設定でオフ* 初期設定でオン 使用しない 常に使用	FAX 送付状ページの設定を構成します。
	宛先を含める	オフ* オン	
	送信者を含める	オフ* オン	
	送信元	この設定はユーザーが定義 します。	
	本文を含める	オフ* オン	
	本文:	この設定はユーザーが定義 します。	
	ロゴを含む	オフ* オン	
	フッターを含める[x]	オフ* オン	
	フッター[x]	この設定はユーザーが定義 します。	
FAX ログ設定	送信ログ頻度	常に* 作成しない エラー時のみ	プリンタで送信ログを作成する頻度を指定し ます。
	送信ログ操作	印刷(オン*) Eメール(オフ*)	FAX の正常送信や送信エラーのログを印刷 するか、または E メールで送信します。
	受信エラーログ	印刷しない* エラー時に印刷	FAX 受信障害のログを印刷します。
	ログの自動印刷	オン* オフ	すべての FAX アクティビティを印刷します。
	ログの給紙源	トレイ [x](1*)	ログを印刷する際の給紙源を指定します。
	ログ表示	リモート FAX 名* ダイヤルした番号	リモート FAX 名または FAX 番号で送信者 を特定します。
	ジョブログを有効化	オン* オフ	すべての FAX ジョブの概要を表示します。
	通信ログを有効化	オン* オフ	FAX 通信の履歴の概要を表示します。
	ログ排出トレイ	標準排紙トレイ* 排紙トレイ [x]	印刷したログの排紙トレイを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
スピーカー設定	スピーカーモード	常にオフ* 常にオン 接続されるまでオン	FAX のスピーカーモードを設定します。
	スピーカー音量	小* 大	FAX のスピーカー音量を調整します。
	着信音量	オフ* オン	着信音量を有効にします。
VoIP 設定	VoIP プロトコル	SIP* H.323	Voice over Internet Protocol (VoIP) プロトコルを設定します。
	STUN サーバー	この設定はユーザーが定義 します。	ファイアウォールを通過する STUN サーバ ーを指定します。
	強制 FAX モード	オフ オン*	FAX 通信の開始時に VoIP ゲートウェイをア ナログから T.38 に切り替えます。
	FAX モードの遅延を強制	0 ~ 15(7*)	[強制 FAX モード]の別の招待を送信すると きの遅延時間を秒単位で設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
SIP 設定	プロキシ	この設定はユーザーが定義します。	電話番号を FAX 送信先の IP アドレスに変換するシステムの IP アドレスを指定します。
	登録	この設定はユーザーが定義します。	Session Initiation Protocol(SIP)クライアントの登録を処理するシステムの名前または IP アドレスを指定します。
	ユーザー	この設定はユーザーが定義します。	SIP のユーザー名を指定します。
	パスワード	この設定はユーザーが定義します。	SIP レジストラへの登録に使用するパスワードを指定します。
	認証 ID	この設定はユーザーが定義します。	登録時に使用されるユーザー名。 メモ: Auth ID 設定が設定されていない場合は、代わりに[ユーザー]フィールドのユーザー名が使用されます。
	登録の転送	UDP * TCP	登録の SIP 転送タイプを設定します。
	着信の転送	UDP * TCP UDP と TCP	着信の SIP 転送タイプを設定します。
	発信の転送	UDP * TCP	発信の SIP 転送タイプを設定します。
	外部プロキシ	この設定はユーザーが定義します。	すべての SIP 通信を転送する外部プロキシを指定します。
	担当者	この設定はユーザーが定義します。	SIP の担当者名を指定します。
	レルム	この設定はユーザーが定義します。	SIP のレルム名を指定します。 メモ: レルム設定が設定されていない場合は、代わりに[担当者]の名前が使用されません。
	SIP 登録状況	この設定は読み取り専用の情報です。	SIP 登録の状態を示します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
H.323 設定	ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	H.323 ゲートウェイの IP アドレスを指定します。
	ゲートキーパー	この設定はユーザーが定義します。	H.323 ゲートキーパーを指定します。
	ユーザー	この設定はユーザーが定義します。	H.323 ゲートウェイで使用するユーザー名を指定します。
	パスワード	この設定はユーザーが定義します。	H.323 ゲートウェイのパスワードを指定します。
	Fast Start を有効化	オフ* オン	Fast Start を有効化します。
	H.245 トンネリングを無効化	オフ* オン	H.323 トンネリングを無効化します。
	ゲートキーパー検出を無効化	オフ オン*	H.323 ゲートキーパー検出を無効化します。
T.38 設定	インジケータの冗長性	0 ~ 5(3*)	T.38 通信で FAX インジケータが再送される回数を設定します。
	低速の冗長性	0 ~ 5(3*)	T.38 通信で低速データが再送される回数を設定します。
	高速の冗長性	0 ~ 5(1*)	T.38 通信で高速データが再送される回数を設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

FAX サーバー設定

全般的な FAX 設定

メニュー項目	設定	説明
送信先形式	規定せず	FAX 送信先を指定します。 メモ: FAX 番号を使用する場合は、番号の前にシャープ(#)を入力します。
返信アドレス	規定せず	FAX を送信するための返信アドレスを指定します。
件名	規定せず	FAX の件名とメッセージを指定します。
メッセージ	規定せず	
アナログ受信を有効化	オフ* オン	アナログ FAX を受信するようにプリンタを設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

FAX サーバー E メール設定

メニュー項目	設定	説明
E メール SMTP サーバーを使用	オン オフ*	FAX の送受信では、Eメールの簡易メール転送プロトコル (SMTP) を使用します。 メモ: [オン] に設定すると、[FAX サーバー E メール設定] メニューの他の設定は表示されません。
プライマリ SMTP ゲートウェイ	規定せず	プライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	1 ~ 65535 (25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイ	規定せず	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイポート	1 ~ 65535 (25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
SMTP タイムアウト	5 ~ 30 (30*)	SMTP サーバーが応答しない場合にプリンタがタイムアウトするまでの時間を指定します。
返信アドレス	規定せず	FAX を送信するための返信アドレスを指定します。
SSL/TLS を使用	無効* ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して aFAX を送信するかどうかを指定します。
信頼済み証明書を要求	オフ オン*	SMTP サーバーにアクセスする際の信頼済み証明書を指定します。
SMTP サーバー認証	認証不要* ログイン/プレーンテキスト NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
デバイスから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
ユーザーから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用 ログインしているユーザー ID とパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用 ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
Active Directory デバイス資格証明書を使用	オフ* オン	SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ送信先を有効にします。
デバイスのユーザー ID	規定せず	SMTP サーバーに接続する際のユーザー ID とパスワードを指定します。
デバイスのパスワード	規定せず	
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
Kerberos 5 レルム	規定せず	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
NTLM ドメイン	規定せず	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
[SMTP サーバーが設定されていません]のエラーを無効にする	オフ* オン	[SMTP サーバーが設定されていません]エラーメッセージを非表示にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

FAX サーバースキャン設定

メニュー項目	設定	説明
イメージ形式	TIFF(.tif) PDF(.pdf)* XPS(.xps) TXT(.txt) RTF(.rtf) DOCX(.docx) XLSX(.xlsx) CSV(.csv)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
コンテンツタイプ	文字* テキスト/写真 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
コンテンツソース	モノクロレーザー カラーレーザー* インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
FAX 解像度	標準* ファイン スーパーファイン ウルトラファイン	FAX の解像度を設定します。
印刷面	オフ* 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
濃度	1 ~ 9(5*)	出力の濃さを設定します。
原稿の向き	縦* 横	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
原稿サイズ	[用紙サイズのリスト]	原稿の用紙サイズを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 米国の出荷時初期設定は[大きさ混在]です。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • この設定は、お使いのプリンタ機種によって異なります。
複数ページ TIFF を使用	オフ オン*	単一ページ TIFF ファイルと複数ページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

E メール

E メール設定

メニュー項目	設定	説明
プライマリ SMTP ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	E メール送信に使用するプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。
プライマリ SMTP ゲートウェイポート	1 ~ 65535(25*)	プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイ	この設定はユーザーが定義します。	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。
セカンダリ SMTP ゲートウェイポート	1 ~ 65535(25*)	セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。
SMTP タイムアウト	5 ~ 30 秒(30*)	SMTP サーバーが応答しない場合にプリンタがタイムアウトするまでの時間を指定します。
返信アドレス	この設定はユーザーが定義します。	Eメールの返信アドレスを指定します。
SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用	オン オフ*	SMTP サーバーの初期設定返信アドレスを常に使用します。
SSL/TLS を使用	無効* ネゴシエーション 必須	暗号化されたリンクを使用して E メール送信するかどうかを指定します。
信頼済み証明書を要求	オフ オン*	SMTP サーバーにアクセスする際に、信頼済み証明書が必要となります。
SMTP サーバー認証	認証不要* ログイン/プレーンテキスト NTLM CRAM-MD5 Digest-MD5 Kerberos 5	SMTP サーバーの認証タイプを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
デバイスから送信される E メール	なし* なし* デバイスの SMTP 証明書を使用	デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
ユーザーから送信される E メール	なし* デバイスの SMTP 証明書を使用 ログインしているユーザー ID とパスワードを使用 セッション E メールアドレスとパスワードを使用 ユーザーに確認	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
Active Directory デバイス資格証明書を使用	オフ* オン	ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを指定します。
デバイスのユーザー ID	この設定はユーザーが定義します。	SMTP サーバーに接続する際のユーザー ID とパスワードを指定します。
デバイスのパスワード	この設定はユーザーが定義します。	
Kerberos 5 レルム	この設定はユーザーが定義します。	Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。
NTLM ドメイン	この設定はユーザーが定義します。	NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。
[SMTP サーバーが設定されていません]のエラーを無効にする	オフ* オン	[SMTP サーバーが設定されていません]エラーメッセージを非表示にします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

E メール初期設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
件名:	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	Eメールの件名とメッセージを指定します。
本文:	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	
ファイル名	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	スキャンしたドキュメントのファイル名を指定します。
形式	規定せず	JPEG(.jpg) PDF(.pdf)* TIFF(.tif) XPS(.xps) TXT(.txt) RTF(.rtf) DOCX(.docx) CSV(.csv)	スキャンしたドキュメントのファイル形式を指定します。 メモ: メニュー項目は、お使いのプリンタ機種によって異なります。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
グローバル OCR 設定	認識済み言語	[言語の一覧]	光学式文字認識(OCR)の設定を行います。 メモ: このメニュー項目は、OCR ソリューションを購入してインストールしている場合にのみ表示されます。
	自動回転	オフ * オン	
	しみ除去	オフ * オン	
	自動コントラスト補正	オフ * オン	
PDF 設定	PDF バージョン	1.3 1.4 1.5 * 1.6 1.7	スキャン画像の PDF 設定を行います。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [PDF バージョン]が 1.4 または 1.7 に設定されている場合にのみ、[アーカイブバージョン]および[アーカイブ(PDF/A)]がサポートされます。 [高圧縮]は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。 [保護]は、[PDF バージョン]が 1.4 以降に設定されている場合にのみサポートされます。
	アーカイブ(PDF/A)	オフ * オン	
	アーカイブバージョン	A-1a * A-1b A-2u	
	高圧縮	オフ * オン	
	セキュア	オフ * オン	
	検索可能	オフ * オン	
	ジョブをページで分割	0 *	
コンテンツタイプ	規定せず	テキスト テキスト/写真 * 写真 グラフィックス	原稿の内容を指定します。
コンテンツソース	規定せず	モノクロレーザー * カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の場所を指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
カラー	規定せず	モノクロ グレー カラー* 自動	原稿の取り込み方法を指定します。
解像度	規定せず	75 dpi 150 dpi* 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃度	規定せず	1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
原稿の向き	規定せず	縦* 横	原稿の向きを指定します。
原稿サイズ	規定せず	大きさ混在	原稿の用紙サイズを設定します。
印刷面	規定せず	オフ* 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

イメージ詳細設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
カラーバランス	シアン マゼンタ イエロー	-4 ~ 4(0*) -4 ~ 4(0*) -4 ~ 4(0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
カラー削除	カラー削除	なし* 赤 緑 青	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
	赤色 標準しきい値	0 ~ 255(128*)	
	緑色 標準しきい値	0 ~ 255(128*)	
	青色 標準しきい値	0 ~ 255(128*)	
自動カラー検出	カラー感度	1 ~ 9(5*)	自動カラー検出の設定を行います。
	判別範囲	1 ~ 9(5*)	
	E メールビット深度	1 ビット* 8 ビット	
	最小スキャン解像度	75 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi*	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
JPEG 品質	規定せず	原稿内容に最適な設定 * 5 ~ 95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。
コントラスト	規定せず	原稿内容に最適な設定 * 0 ~ 5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
下地調整	下地の検出	自動 * 固定 レベル -4 ~ 4(0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。
左右反転	規定せず	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。
ネガイメージ	規定せず	オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
シャドウ描写	規定せず	-4 ~ 4(0*)	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
端までスキャン	規定せず	オフ* オン	原稿をすこし小さめ(全面)でスキャンします。
シャープネス	規定せず	1 ~ 5(3*)	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
温度	規定せず	-4 ~ 4(0*)	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。
空白ページ	空白ページの削除	削除しない* 削除	空白ページを原稿から削除します。
	空白ページの感度	1 ~ 9(5*)	原稿の空白ページに対するスキャンの相対感度を設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

管理者用設定

メニュー項目	設定	説明
Eメールの最大サイズ	0 ~ 65535(0*)	各 Eメールのファイルサイズの上限を設定します。
サイズのエラーメッセージ	この設定はユーザーが定義します。	Eメールがファイルサイズの上限を超えた場合にプリンタから送信されるエラーメッセージを指定します。 メモ: 1,024 文字以下で入力します。
送信先を制限	この設定はユーザーが定義します。	指定されたリストにあるドメイン名にのみ Eメールを送信できるように制限します。 メモ: カンマを使用して、各ドメインを区切ります。
自分にコピーを送信	表示しない* 初期設定でオン 初期設定でオフ 常にオン	自分自身に Eメールのコピーを送信します。
自分の Eメールのみを許可	オフ* オン	自分にのみ Eメールを送信するようにプリンタを設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
cc:/bcc: を使用	オフ* オン	Eメールの CC および BCC を有効にします。
複数ページ TIFF を使用	オフ* オン	複数の TIFF 画像 から 1 つの TIFF ファイルへのスキャンを有効にします。
TIFF 圧縮	JPEG LZW*	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
文字の画質設定	5 ~ 95(75*)	スキャンする原稿の文字品質を設定します。
文字/写真標準設定	5 ~ 95(75*)	スキャンする原稿の文字と写真の品質を設定します。
写真の画質設定	5 ~ 95(50*)	スキャンする原稿の写真の品質を設定します。
ADF の傾きを調整	オフ* オン	ADF からドキュメントをスキャンして傾いた画像を調整するようにプリンタを設定します。
送信ログ	ログを印刷* ログを印刷しない エラー時のみ印刷	Eメールスキャンの送信ログを印刷します。
ログの給紙源	トレイ [x](1*) 多目的フィーダ	ログを印刷する際の給紙源を指定します。
カスタムジョブスキャン	オフ* オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
スキャンプレビュー	オフ オン*	原稿のスキャンのプレビューを表示します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ショートカットとして保存を許可	オフ オン*	Eメールアドレスをショートカットとして保存します。
Eメールによる画像送信方法	添付ファイル* Web リンク	Eメールに含まれる画像の送信方法を指定します。
送信後に Eメール情報をリセットする	オフ オン*	Eメールを送信した後に、[宛先]、[件名]、[メッセージ]、[ファイル名]フィールドを初期値にリセットします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

Web リンク設定

メニュー項目	設定	説明
サーバー	この設定はユーザーが定義します。	Eメールに含まれる画像をホストしているサーバーの資格情報を指定します。
ログイン	この設定はユーザーが定義します。	
パスワード	この設定はユーザーが定義します。	
パス	この設定はユーザーが定義します。	
ファイル名	この設定はユーザーが定義します。	
Web リンク	この設定はユーザーが定義します。	

FTP

FTP 初期値設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
形式	規定せず	JPEG(.jpg) PDF(.pdf) * TIFF(.tif) XPS(.xps) TXT(.txt) RTF(.rtf) DOCX(.docx) CSV(.csv)	スキャン画像のファイル形式を指定します。
グローバル OCR 設定	認識済み言語	[言語の一覧]	光学式文字認識(OCR)の設定を行います。 メモ: このメニューは、OCR ソリューションを購入してインストールしている場合のみ表示されます。
	自動回転	オフ * オン	
	しみ除去	オフ * オン	
	自動コントラスト補正	オフ * オン	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
PDF 設定	PDF バージョン	1.3 1.4 1.5 * 1.6 1.7	スキャン画像の PDF 設定を行います。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [PDF バージョン]が 1.4 または 1.7 に設定されている場合にのみ、[アーカイブバージョン]および[アーカイブ (PDF/A)]がサポートされます。 • [高圧縮]は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [保護]は、[PDF バージョン]が 1.4 以降に設定されている場合にのみサポートされます。
	アーカイブ (PDF/A)	オフ * オン	
	アーカイブバージョン	A-1a * A-1b A-2u	
	高圧縮	オフ * オン	
	セキュア	オフ * オン	
	検索可能	オフ * オン	
	ジョブをページで分割	0 *	
コンテンツタイプ	規定せず	テキスト テキスト/写真 * グラフィックス 写真	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
コンテンツソース	規定せず	モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
カラー	規定せず	モノクロ グレー カラー * 自動	原稿をカラーまたはモノクロでキャプチャするようにプリンタを設定します。
解像度	規定せず	75 dpi 150 dpi * 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃度	規定せず	1 ~ 9(5 *)	スキャンした画像の濃度を調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
原稿の向き	規定せず	縦* 横	原稿の向きを指定します。
原稿サイズ	規定せず	大きさ混在*	原稿の用紙サイズを設定します。
印刷面	規定せず	オフ* 長辺 短辺	原稿の両面をスキャンするときに、原稿の向きを指定します。
ファイル名	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	スキャン画像のファイル名を指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

イメージ詳細設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
カラーバランス	シアン マゼンタ イエロー	-4 ~ 4(0*) -4 ~ 4(0*) -4 ~ 4(0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
カラー削除	カラー削除	なし* 赤 緑 青	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
	赤色 標準しきい値	0 ~ 255(128*)	
	緑色 標準しきい値	0 ~ 255(128*)	
	青色 標準しきい値	0 ~ 255(128*)	
自動カラー検出	カラー感度	1 ~ 9(5*)	自動カラー検出の設定を行います。
	判別範囲	1 ~ 9(5*)	
	Eメールビット深度	1ビット* 8ビット	
	最小スキャン解像度	75 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi*	
JPEG 品質	規定せず	原稿内容に最適な設定* 5 ~ 95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。
コントラスト	規定せず	原稿内容に最適な設定* 0 ~ 5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
下地調整	下地の検出	自動* 固定 レベル -4 ~ 4(0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。
左右反転	規定せず	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
ネガイメージ	規定せず	オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
シャドウ描写	規定せず	-4 ~ 4(0*)	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
端までスキャン	規定せず	オフ* オン	原稿をすこし小さめ(全面)でスキャンします。
シャープネス	規定せず	1 ~ 5(3*)	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
温度	規定せず	-4 ~ 4(0*)	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。
空白ページ	空白ページの削除	削除しない* 削除	空白ページを原稿から削除します。
	空白ページの感度	1 ~ 9(5*)	原稿の空白ページに対するスキャンの相対感度を設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

管理者用設定

メニュー項目	設定	説明
文字の画質設定	5 ~ 95(75*)	スキャンした画像の文字の品質を設定します。
文字/写真標準設定	5 ~ 95(75*)	スキャンした画像の文字と写真の品質を設定します。
写真の画質設定	5 ~ 95(50*)	スキャン画像の写真の品質を設定します。
複数ページ TIFF を使用	オン* オフ	複数の TIFF 画像 から 1 つの TIFF ファイルへのスキャンを有効にします。
TIFF 圧縮	LZW* JPEG	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
送信ログ	ログを印刷* ログを印刷しない エラー時のみ印刷	FTP スキャンの送信ログを印刷します。
ログの給紙源	トレイ [x](1*) 多目的フィーダ	FTP ログを印刷する際の給紙トレイを指定します。
カスタムジョブスキャン	オフ* オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
スキャンプレビュー	オフ オン*	原稿のプレビューを表示します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ショートカットとして保存を許可	オフ オン*	FTP アドレスをショートカットとして保存します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

USB ドライブ

フラッシュメモリスキャン

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
形式	規定せず	JPEG (.jpg) PDF (.pdf) * TIFF (.tif) XPS (.xps) TXT (.txt) RTF (.rtf) * DOCX (.doc) XLSX (.xlsx) CSV (.csv)	スキャン画像のファイル形式を指定します。 メモ: TXT (.txt)、RTF (.rtf)、DOCX (.docx)、XLSX (.xlsx)、CSV (.csv) は、光学文字認識 (OCR) ソリューションを購入してインストールしている場合のみ表示されます。
グローバル OCR 設定	認識済み言語	[言語の一覧]	OCR を設定します。
	自動回転	オフ * オン	メモ: このメニューは、OCR ソリューションを購入してインストールしている場合のみ表示されます。
	しみ除去	オフ * オン	
	自動コントラスト補正	オフ * オン	
PDF 設定	PDF バージョン	1.3 1.4 1.5 * 1.6 1.7	
	アーカイブ (PDF/A)	オフ * オン	<ul style="list-style-type: none"> • [PDF バージョン] が 1.4 または 1.7 に設定されている場合にのみ、[アーカイブ (PDF/A)] と [アーカイブバージョン] とがサポートされます。 • [高圧縮] は、ハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [保護] は、[PDF バージョン] が 1.4 以降に設定されている場合にのみサポートされます。
	アーカイブバージョン	A-1a * A-1b A-2u	
	高圧縮	オフ * オン	
	セキュア	オフ * オン	
	検索可能	オフ * オン	
コンテンツタイプ	規定せず	テキスト テキスト/写真 * 写真 グラフィックス	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
コンテンツソース	規定せず	モノクロレーザー カラーレーザー * インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿の種類に基づいて、出力結果を向上させます。
カラー	規定せず	モノクロ グレー カラー * 自動	原稿をカラーまたはモノクロでキャプチャするようにプリンタを設定します。
解像度	規定せず	75 dpi 150 dpi * 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンした画像の解像度を設定します。
濃度	規定せず	1 ~ 9(5*)	スキャンした画像の濃度を調整します。
原稿の向き	規定せず	縦 * 横	原稿の向きを指定します。
原稿サイズ	規定せず	大きさ混在 *	原稿の用紙サイズを設定します。
印刷面	規定せず	オフ * 短辺 長辺	原稿の両面をスキャンする場合に、原稿の向きを指定します。
ファイル名	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	スキャン画像のファイル名を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
イメージ詳細設定	カラーバランス	シアン(0*) マゼンタ(0*) イエロー(0*)	シアン、マゼンタ、イエローのカラー濃度を調整します。
	カラー削除	カラー削除(なし*) 赤色 初期しきい値(128*) 緑色 初期しきい値(128*) 青色 初期しきい値(128*)	スキャン中にドロップアウトさせるカラーを指定し、そのカラーのドロップアウト設定を調整します。
	自動カラー検出	カラー感度(5*) 判別範囲(5*) スキャンビット深度(1ビット*) 最小スキャン解像度(300 dpi*)	自動カラー検出の設定を行います。
	JPEG 品質	原稿内容に最適な設定* 5 ~ 95	スキャンした画像の JPEG 品質を設定します。
	コントラスト	原稿内容に最適な設定* 0 ~ 5	スキャンした画像のコントラストを指定します。
	下地調整	下地の検出(自動*) レベル(0*)	原稿から背景色や画像ノイズを削除します。
	左右反転	オフ* オン	原稿を左右反転した画像を作成します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
イメージ詳細設定	ネガイメージ	オフ* オン	原稿のネガイメージを作成します。
	シャドウ描写	-4 ~ 4(0*)	スキャンした画像のシャドウ調整を行います。
	端までスキャン	オフ* オン	原稿をすこし小さめ(全面)でスキャンします。
	シャープネス	1 ~ 5(3*)	スキャンした画像のシャープネスを調整します。
	温度	-4 ~ 4(0*)	原稿から青みの強い出力または赤みの強い出力を生成します。
	空白ページ	空白ページの削除 (削除しない*) 空白ページの感度(5*)	原稿の空白ページに対するスキャンの相対感度を設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
管理者用設定	文字の画質設定	5 ~ 95 (75 *)	スキャンした画像の文字の品質を設定します。
	文字/写真標準設定	5 ~ 95 (75 *)	スキャンした画像の文字と写真の品質を設定します。
	写真の画質設定	5 ~ 95 (50 *)	スキャンした画像の写真の品質を設定します。
	複数ページ TIFF を使用	オフ オン*	複数の TIFF 画像 から 1 つの TIFF ファイルへのスキャンを有効にします。
	TIFF 圧縮	JPEG LZW *	TIFF ファイルの圧縮タイプを指定します。
	カスタムジョブスキャン	オフ* オン	プリンタで最初の原稿のセットをスキャンするための設定を指定して、同じ設定または異なる設定で次の原稿のセットのスキャンを行うようにします。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
	スキャンプレビュー	オフ* オン	原稿のスキャンのプレビューを表示します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
ADF の傾きを調整	オフ オン*	自動原稿フィーダからドキュメントをスキャンして傾いた画像を調整するようにプリンタを設定します。	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

フラッシュメモリ印刷

メニュー項目	設定	説明
コピー部数	1 ~ 9999 (1 *)	印刷ジョブの部数を設定します。
給紙源	トレイ [x] (1 *) 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	印刷ジョブの給紙源を設定します。
カラー	オフ オン*	フラッシュメモリをカラーで印刷します。
部単位	オフ [1,1,1,2,2,2] オン [1,2,1,2,1,2] *	特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。
印刷面	片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
ホチキス	オフ* 1 ホチキス、左上隅 2 ホチキス、左 1 ホチキス、右上隅 2 ホチキス、上 1 ホチキス、左下隅 2 ホチキス、下 1 ホチキス、右下隅 2 ホチキス、右	すべての印刷ジョブのホチキスの位置を指定します。 メモ: このメニュー項目はホチキスフィニッシャーがある場合にのみ表示されます。
穴パンチ	オフ* 2 穴 3 穴 4 穴	すべての印刷ジョブのパンチモードを設定します。 メモ: このメニュー項目は、ホチキス、穴パンチまたは冊子フィニッシャーが取り付けられている場合のみ表示されます。
オフセットページ	なし* 各コピー部数の間 各ジョブの間	各印刷ジョブまたは印刷ジョブの各コピーの出力をオフセットします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [各コピー部数の間]では、[部単位]が[オン[1,2,1,2,1,2]]に設定されている場合に、印刷ジョブのコピーごとにずらして排紙します。[部単位]が[オフ[1,1,1,2,2,2]]に設定されている場合は、1 に指定されている全ページまたは2 に指定されている全ページなど、印刷ページの各セットがオフセットされます。 • 印刷する部数に関係なく、[各ジョブの間]は、印刷ジョブ全体で、同じオフセット位置です。
反転スタイル	長辺* 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
割り付けるページ数	オフ* 2 ページ/面 3 ページ/面 4 ページ/面 6 ページ/面 9 ページ/面 12 ページ/面 16 ページ/面	複数のページ画像を1枚の用紙の片面に印刷します。
集約順	横方向(左から)* 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向	自動* 横 縦	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠	なし* 実線	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
挿入紙	オフ* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定	トレイ [x](1*) 多目的フィーダ	挿入紙のトレイを指定します。
空白ページ	印刷しない* 印刷	印刷ジョブで白紙ページを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

ネットワーク/ポート

ネットワークの概要

メニュー項目	設定	説明
アクティブアダプタ	自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワーク接続のタイプを指定します。 メモ: [ワイヤレス]は、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ使用できます。
ネットワーク状況	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタのネットワークの接続状況を表示します。
プリンタにネットワークの状態を表示	オフ オン*	ディスプレイにネットワーク状態を表示します。
速度、通信モード	この設定は読み取り専用の情報です。	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	この設定は読み取り専用の情報です。	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	この設定は読み取り専用の情報です。	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット	開始	プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。 メモ: この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト	オフ オン* (90 秒)	ネットワークの印刷ジョブが中止されるまでの時間を設定します。
バナーページ	オフ オン*	バナーページを印刷します。
ポートの範囲	この設定はユーザーが定義します。	ポートをブロックするファイアウォールの先にあるプリンタに対して、有効なポート範囲を指定します。
ネットワーク接続を有効化	オフ オン*	プリンタのネットワーク接続を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
LLDP を有効化	オフ* オン	ネットワークの状態をホーム画面に表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

ワイヤレス

メモ: このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタ、またはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
プリンタパネルで設定	ネットワークを選択	[使用可能なワイヤレスネットワークのリスト]	プリンタが接続するワイヤレスネットワークを指定します。
	Wi-Fi ネットワークを追加	ネットワーク名 ネットワークモード(インフラストラクチャモード*) ワイヤレスセキュリティモード(無効*)	ネットワーク名とネットワークタイプを手動で入力します。
Wi-Fi Protected 設定	規定せず	プッシュボタン方式を開始 PIN 方式を開始	Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [プッシュボタン方式を開始]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。 [暗証番号方式を開始]では、プリンタの暗証番号(PIN)がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。
ネットワークモード	規定せず	BSS タイプ インフラストラクチャ*	ネットワークモードを指定します。
互換性	規定せず	802.11b/g/n(2.4GHz) * 802.11a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz) 802.11a/n/ac(5GHz)	Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。 メモ: [802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)]および[802.11a/n/ac(5GHz)]は、Wi-Fi オプションがインストールされている場合にのみ表示されます。
ワイヤレスセキュリティモード	規定せず	無効* WPA2/WPA-Personal WPA2-Personal WPA3/WPA-Personal WPA3-Personal 802.1x - RADIUS	プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
WPA2/WPA - Personal	規定せず	AES	WPA (Wi-Fi Protected Access)を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
PSK の設定	規定せず	この設定はユーザーが定義します。	安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。
WPA2-Personal	規定せず	AES	WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
802.1x 暗号化モード	規定せず	WPA+ WPA2 *	この 802.1x 規格を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[802.1x - RADIUS]に設定されている場合にのみ表示されます。 [802.1x - RADIUS]は、Embedded Web Server からのみ設定できます。
IPv4	DHCP を有効化	オン* オフ	プリンタの IPv4 設定を有効化して設定します。
	静的 IP アドレスを設定	IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	
IPv6	IPv6 を有効化	オン* オフ	プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。
	DHCPv6 を有効化	オン オフ*	
	ステートレスアドレスの自動設定	オン* オフ	
	DNS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	
	IPv6 アドレスの手動割り当て	この設定はユーザーが定義します。	
	IPv6 ルーターの手動割り当て	この設定はユーザーが定義します。	
	アドレスプレフィックス	この設定はユーザーが定義します。	
	すべての IPv6 アドレス	この設定はユーザーが定義します。	
	すべての IPv6 ルーターアドレス	この設定はユーザーが定義します。	

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
ネットワークアドレス	規定せず	UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
PCL SmartSwitch	規定せず	オフ オン*	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PCL SmartSwitch]が[オフ]に設定される場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch	規定せず	オフ オン*	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PS SmartSwitch]が[オフ]に設定される場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファリング	規定せず	オン オフ*	印刷前に印刷ジョブをストレージドライブに一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージデバイスが取り付けられている場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS	規定せず	自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript エミュレーション印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript エミュレーション印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって印刷ジョブがフィルタリングされます。

Wi-Fi ダイレクト

メニュー項目	設定	説明
Wi-Fi ダイレクトを有効化	オン オフ*	Wi-Fi デバイスに直接接続するように、プリンタを設定します。
Wi-Fi ダイレクト名	この設定はユーザーが定義します。	Wi-Fi Direct ネットワークの名前を指定します。
Wi-Fi ダイレクトのパスワード	この設定はユーザーが定義します。	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するためのパスワードを設定します。
設定ページにパスワードを表示	オフ オン*	[ネットワーク設定ページ]に[Wi-Fi ダイレクトのパスワード]を表示します。
優先チャンネル番号	1 ~ 11 自動*	Wi-Fi ネットワークの優先チャンネルを設定します。
グループオーナー IP アドレス	この設定はユーザーが定義します。	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求	オフ* オン	ネットワークに自動的に接続する要求を承諾します。 メモ: クライアントの自動承諾はセキュリティ保護されません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

モバイルサービスの管理

メニュー項目	設定	説明
IPP 印刷を有効にする	オン* オフ	ネットワークプリンタがインターネットプリンティングプロトコル(IPP)を使用してジョブを印刷できるようにします。
IPP FAX を有効にする	オン* オフ	USB プリンタが IPP を使用して FAX ジョブを送信できるようにします。
USB 経由の IPP を有効にする	オン* オフ	USB プリンタが IPP を使用してジョブを印刷できるようにします。 メモ: IPP は通常、ネットワークプリンタ用に設計されています。
スキャンを有効にする	オン* オフ	ネットワークプリンタが eSCL プロトコルを使用してジョブを印刷できるようにします。
Mopria ディスカバリを有効にする	オン* オフ	モバイルデバイスが Mopria™ 認定プリンタを検出できるようにします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

イーサネット

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
ネットワーク速度	規定せず	この設定は読み取り専用の情報です。	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4	DHCP を有効化	オン* オフ	IPv4 設定を行います。 メモ: この設定はユーザーが定義します。
	静的 IP アドレスを設定	IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
IPv6	IPv6 を有効化	オン* オフ	IPv6 設定を行います。
	DHCPv6 を有効化	オフ* オン	
	ステートレスアドレスの自動設定	オン* オフ	
	DNS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	
	IPv6 アドレスの手動割り当て	この設定はユーザーが定義します。	
	IPv6 ルーターの手動割り当て	この設定はユーザーが定義します。	
	アドレスプレフィックス(64*)	0 ~ 128(64*)	
	すべての IPv6 アドレス	この設定は読み取り専用の情報です。	
	すべての IPv6 ルーターアドレス	この設定は読み取り専用の情報です。	
ネットワークアドレス	規定せず	UAA LAA	ネットワークアドレスを指定します。
PCL SmartSwitch	規定せず	オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch	規定せず	オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファリング	規定せず	オフ* オン	印刷前にジョブをストレージドライブに一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
Mac バイナリ PS	規定せず	自動* オフ オン	Macintosh のバイナリ PostScript エミュレーション印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript エミュレーション印刷ジョブがフィルタリングされます。
省電力型イーサネット	規定せず	オン オフ 自動*	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信していないときに、電力消費を節約します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

TCP/IP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	設定	説明
ホスト名を設定	この設定はユーザーが定義します。	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	この設定はユーザーが定義します。	ドメイン名を設定します。
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可	オン* オフ	DHCP(動的ホスト構成プロトコル)およびブートストラッププロトコル(BOOTP)クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロコンフィグレーション名	この設定はユーザーが定義します。	ゼロ構成ネットワークのサービス名を指定します。
自動 IP を有効化	オフ オン*	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	現在のドメイン名システム(DNS)サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS サーバーアドレス 2		
バックアップ DNS サーバーアドレス 3		
ドメイン検索順序	この設定はユーザーが定義します。	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。
DDNS を有効化	オフ* オン	動的 DNS 設定を更新します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
DDNS TTL	この設定はユーザーが定義します。	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL		
DDNS 更新時間		
mDNS を有効化	オフ オン*	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS サーバーアドレス	この設定はユーザーが定義します。	Windows インターネットネームサービス(WINS)のサーバーアドレスを指定します。
BOOTP を有効化	オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
制限サーバーリスト	この設定はユーザーが定義します。	TCP/IP 経由でプリンタとの通信を許可する IP アドレスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 各 IP アドレスはカンマで区切ります。 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。
制限サーバーリストのオプション	すべてのポートをブロック* 印刷のみをブロック 印刷および HTTP のみをブロック	リストにない IP アドレスのアクセスオプションを指定します。
MTU	256 ~ 1500 イーサネット(1500*)	TCP 接続のための最大伝送単位(MTU)パラメータを指定します。
RAW 印刷ポート	1 ~ 65535(9100*)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
アウトバウンドトラフィックの最高速度	オフ* オン	プリンタの最大転送速度を設定します。 メモ: 有効にすると、この設定のオプションは 100 ~ 1000000 キロビット/秒になります。
TLS サポート	TLSv1.0 を有効化(オフ*) TLSv1.1 を有効化(オフ*) TLSv1.2 を有効化(オン*)	トランスポート層セキュリティプロトコルを有効にします。
SSL 暗号リスト	この設定はユーザーが定義します。	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
TLSv1.3 SSL 暗号リスト		
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

SNMP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
SNMP バージョン 1 および 2c	有効	オフ オン*	簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を設定して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
	SNMP の設定を許可	オフ オン*	
	PPM MIB を有効化	オフ オン*	
	SNMP コミュニティ	この設定はユーザーが定義します。	
SNMP バージョン 3	有効	オフ オン*	SNMP バージョン 3 を有効にして、プリンタセキュリティをインストールおよび更新します。
	コンテキスト名	この設定はユーザーが定義します。	コンテキスト名を入力します。
	読み取り/書き込み認証資格情報の設定	ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード	SNMP バージョン 3 の読み取り/書き込みの認証資格情報を入力します。
	読み取り専用認証資格情報の設定	ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード	SNMP バージョン 3 の読み取り専用の認証資格情報を入力します。
	ハッシュ値認証	MD5 SHA1 *	適用する認証ハッシュ値を設定します。
	最小認証レベル	認証なし、暗号化なし 認証あり、暗号化なし 認証あり、暗号化あり *	適用する最小認証レベルを設定します。
	暗号化アルゴリズム	DES AES-128 *	適用するプライバシーアルゴリズムを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

IPSec

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	設定	説明
IPSec を有効化	オフ* オン	IPSec(Internet Protocol Security)を有効にします。
基本構成	初期設定* 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
DH(Diffie-Hellman)グループ 提案	modp2048(14)* modp3072(15) modp4096(16) modp6144(17)	IPSecの基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された暗号化方式	3DES AES*	暗号化方式を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された認証方式	SHA1 SHA256* SHA512	認証方法を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
IKE SAの寿命(時間)	1 2 4 8 24*	IKE SAの有効期間を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec SAの寿命(時間)	1 2 4 8 24*	IPSec SAの有効期間を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPSec デバイス証明書	初期設定*	IPSec 証明書を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有鍵認証済み接続	ホスト [x]	プリンタの認証済みの接続を設定します。
証明書認証接続	ホスト [x] アドレス[サブ ネット]	メモ: これらのメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

802.1x

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
有効	規定せず	オフ* オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。
802.1x 認証	デバイスのログイン名	この設定はユーザーが定義します。	固有のログイン名を指定します。
	デバイスのログインパスワード	この設定はユーザーが定義します。	固有のパスワードを指定します。
	サーバ証明書を確認	オン* オフ	認証サーバーのセキュリティ証明書を検証するように要求するには、このオプションを有効にします。
	イベントログを有効化	オン オフ*	プリンタによる接続ログの記録を有効にします。
	802.1x デバイス証明書	初期設定*	使用するデジタル証明書を選択します。 メモ: 証明書が 1 つしかインストールされていない場合、表示されるオプションは初期設定のみに なります。
認証方式	EAP MD5	オン* オフ	EAP(Extensible Authentication Protocol)MD5 フレームワークを有効にします。
	EAP - MSCHAPv2	オン* オフ	EAP Microsoft Challenge Handshake Authentication Protocol(MSCHAP)バージョン 2 の認証方法を有効にします。
	LEAP	オン* オフ	MSCHAP の改良版である LEAP(Lightweight Extensible Authentication Protocol)を有効にします。
	PEAP	オン* オフ	802.11 WLAN にさらに安全な認証を提供する方法である PEAP(Protected Extensible Authentication Protocol)を有効にします。PEAP は 802.1x ポートアクセス制御をサポートします。
	EAP - TLS	オン* オフ	クライアントとサーバーがデジタル証明書を使用して相互に認証するプロトコルである EAP トランスポート層セキュリティ(TLS)を有効にします。
	EAP - TTLS	オン* オフ	EAP トンネルトランスポート層セキュリティプロトコル(TLS)を有効にします。このプロトコルは EAP_TLS と似ていますが、サーバーだけに最初にクライアントに対して自身を認証する証明書が関連付けられます。
	TTLS 認証方式	CHAP MSCHAP MSCHAPv2* PAP	デバイスで使用する EAP TTLS 方式を選択します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

LPD 設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	設定	説明
LPD タイムアウト	0 ~ 65535 秒(90 *)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。
LPD バナーページ	オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 メモ: バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD トレーラページ	オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのトレーラページを印刷します。 メモ: トレーラページは、印刷ジョブの最後のページです。
LPD キャリッジリターン 変換	オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

HTTP/FTP の設定

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
プロキシ	HTTP プロキシ IP アドレス	この設定はユーザーが定義 します。	HTTP サーバーを設定します。
	HTTP 標準 IP ポート	この設定はユーザーが定義 します。	HTTP の標準 IP ポートアドレスを設定します。 メモ: 工場出荷時の HTTP の標準ポートは 80 で す。
	FTP プロキシ IP アドレス	この設定はユーザーが定義 します。	FTP 設定を設定します。
	FTP 標準 IP ポート	この設定はユーザーが定義 します。	FTP の標準 IP ポートアドレスを設定します。 メモ: 工場出荷時の HTTP の標準ポートは 21 で す。
	認証	なし 自動* 基本 ダイジェスト NTLM	認証情報を指定します。
	ユーザー名	この設定はユーザーが定義 します。	固有のユーザー名を指定します。
	パスワード	この設定はユーザーが定義 します。	固有のパスワードを指定します。
	ローカルドメイン	この設定はユーザーが定義 します。	HTTP および FTP サーバーのドメイン名を指定 します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
その他の設定	HTTP サーバーを有効化	オン* オフ	EWS にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
	HTTPS を有効化	オン* オフ	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア(HTTPS)を有効にして、プリントサーバーとの間で転送されるデータを暗号化します。
	強制 HTTPS 接続	オン オフ*	強制的にプリンタが HTTPS で接続するようにします。
	FTP/TFTP を有効化	オン* オフ	FTP/TFTP を使用して、ファイルを送信します。
	HTTPS デバイス証明書	初期設定 *	プリンタで使用されている HTTP デバイス証明書を表示します。
	HTTP/FTP 要求のタイムアウト	1 ~ 299 秒(30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
	HTTP/FTP 要求の再試行回数	1 ~ 299 秒(3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ThinPrint

メニュー項目	設定	説明
ThinPrint を有効化	オフ* オン	ThinPrint を使用して印刷します。
ポート番号	4000 ~ 4999(4000*)	ThinPrint サーバーのポート番号を設定します。
帯域幅(ビット/秒)	100 ~ 1000000(0*)	ThinPrint 環境でデータを転送する速度を設定します。
パケットサイズ(KB)	0 ~ 64000(0*)	データ転送のパケットサイズを設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

USB

メニュー項目	設定	説明
PCL SmartSwitch	オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで PCL エミュレーションが必要とされる場合に、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch	オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファリング	オフ* オン	印刷前にジョブをストレージドライブに一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
Mac バイナリ PS	自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript エミュレーション印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript エミュレーション印刷ジョブがフィルタリングされます。
USB ポートを有効化	オフ オン*	前面と背面の USB ドライブポートを有効にします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

外部ネットワークへのアクセスを制限する

メニュー項目	設定	説明
外部ネットワークへのアクセスを制限する	オフ* オン	ネットワークサイトへのアクセスを制限します。
外部ネットワークアドレス	この設定はユーザーが定義します。	制限されたアクセスでのネットワークアドレスを指定します。
通知を送信する E メールアドレス	この設定はユーザーが定義します。	ログに記録されたイベントの通知を送信する E メールアドレスを指定します。
Ping 頻度	1 ~ 300(10*)	ネットワーククエリの間隔を秒単位で指定します。
件名 メッセージ	この設定はユーザーが定義します。	通知 E メール の件名とメッセージを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

セキュリティ

ログイン方式

権限を管理

メニュー項目	設定	説明
機能アクセス	アプリ内のアドレス帳にアクセス アドレス帳を変更 ショートカット管理 プロファイルを作成 ブックマークの管理 フラッシュメモリ印刷 フラッシュドライブカラー印刷 フラッシュメモリスキャン コピー機能 カラーコピー印刷 カラー削除 Eメール機能 FAX機能 FTP機能 保留のFAXを印刷 保留ジョブにアクセス プロファイルの使用 デバイスのジョブを中止 言語の変更 インターネットプリンティングプロトコル(IPP) リモートスキャンを開始 B/W印刷 カラー印刷 ネットワークフォルダ - スキャン ハードディスク - 印刷 ハードディスク - カラー印刷 ハードディスク - スキャン	ユーザーがアクセスできるプリンタ機能を指定します。 メモ: 一部のメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
管理メニュー	セキュリティメニュー ネットワーク/ポートメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 消耗品メニュー オプションカードメニュー SEメニュー デバイスマニュー	ユーザーがアクセスできるプリンタメニューを指定します。

メニュー項目	設定	説明
デバイス管理	リモート管理 ファームウェア更新 アプリ構成 操作パネルロック Embedded Web Server へのアクセス すべての設定をインポート/エクスポート 未使用時の消去 クラウドサービス登録	ユーザーがアクセスできる[デバイス管理]の機能を指定します。
アプリ	新しいアプリ スライドショー 壁紙を変更 スクリーンセーバー カードコピー スキャンセンター カスタムスキャンセンター [x]	プリンタアプリへのアクセスを管理します。

ローカルアカウント

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
グループ/権限を管理	グループの追加	この設定はユーザーが定義します。	プリンタ機能、管理メニュー、プリンタ管理オプション、およびアプリにアクセスできるグループを指定します。
	全ユーザー	アクセス制御をインポート	プリンタに登録されているアカウントからアクセス制御をインポートします。
ユーザーを追加	ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	この設定はユーザーが定義します。	ユーザーを追加し、プリンタへのログイン方法を指定します。

標準設定のログイン方式

メモ: このメニューは、[ローカルアカウント]メニューが設定されている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	設定	説明
操作パネル	ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	操作パネルにアクセスするための初期設定のログイン方法を指定します。
ブラウザ	ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード PIN	ブラウザにアクセスするための初期設定のログイン方法を指定します。

USB デバイスのスケジュール

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
スケジュール	新しいスケジュールを追加	スケジュールを保存 アクション 日 時	前面 USB ポートへのアクセスをスケジュールします。

セキュリティ監査ログ

メニュー項目	設定	説明
監査を有効化	オフ* オン	プリンタがセキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録するように設定します。
リモート Syslog を有効化	オフ* オン	プリンタが監査ログをリモートサーバーに送信するように設定します。
リモート Syslog サーバー	この設定はユーザーが定義します。	リモート Syslog サーバーを指定します。
リモート Syslog ポート	1 ~ 65535(514*)	記録したイベントをプリンタからリモートサーバーに送信するポートを指定します。
リモート Syslog 方式	標準 UDP* スプリットトンネリング	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するプロトコルを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
リモート Syslog ファシリティ	0 - カーネルメッセージ 1 - ユーザーレベルメッセージ 2 - メールシステム 3 - システムデーモン 4 - セキュリティ/認証メッセージ * 5 - Syslog で内部的に生成されたメッセージ 6 - ラインプリンタサブシステム 7 - ネットワークニュースサブシステム 8 - UUCP サブシステム 9 - クロックデーモン 10 - セキュリティ/承認メッセージ 11 - FTP デーモン 12 - NTP サブシステム 13 - ログ監査 14 - ログアラート 15 - クロックデーモン 16 - ローカル使用 0(local0) 17 - ローカル使用 1(local1) 18 - ローカル使用 2(local2) 19 - ローカル使用 3(local3) 20 - ローカル使用 4(local4) 21 - ローカル使用 5(local5) 22 - ローカル使用 6(local6) 23 - ローカル使用 7(local7)	リモート syslog サーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティの値を指定します。
ログ記録するイベントの重要度	0 - 緊急 1 - アラート 2 - クリティカル 3 - エラー 4 - 警告* 5 - 通知 6 - 情報 7 - デバッグ	各イベントの重大度の値を指定します。
ログ記録されていないイベントをリモート Syslog サーバーへ送付	オフ* オン	対象となるイベントを送信するようにプリンタを設定します。
管理者の E メールアドレス	この設定はユーザーが定義します。	特定のログイベントを通知するプリンタ管理者の E メールアドレスを指定します。
ログ消去アラートの E メール通知	オフ* オン	ログが削除されるたびに管理者に E メールを送信するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

メニュー項目	設定	説明
ログ上書きアラートの E メール通知	オフ* オン	ログエントリがラップが発生した際に、管理者に E メールを送信するようにプリンタを設定します。
ログ満杯時の動作	最も古いエントリに上書き* ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、プリンタがログ保存の問題を解決する方法を決定します。
% フルアラート E メール	オフ* オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、管理者に E メールを送信するようにプリンタを設定します。
ログ容量アラートの通知レベル	1 ~ 99 (90*)	このログが占有する容量が、フルアラートレベルの値以上を占有しているかどうかを判断します。
ログエクスポートアラートの E メール通知	オフ* オン	ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ設定変更アラートの E メール通知	オフ* オン	[監査を有効化]メニューの値が変更されたときに、プリンタが管理者に E メールを送信するように設定します。
ログの改行コード	LF(\n)* CR(\r) CRLF(\r\n)	ファイルを解析または表示するオペレーティングシステム(OS)に応じて、ログファイルの改行の処理方法を指定します。
エクスポートにデジタル署名を追加	オフ* オン	エクスポートされたセキュリティログに自動的に署名するようにプリンタを設定します。
ログをクリア	この設定はユーザーが定義します。	すべての監査ログを削除します。
ログをエクスポート	Syslog (RFC 5424) Syslog (RFC 3164) CSV	プリンタまたはフラッシュメモリからログをエクスポートします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ログイン制限

メニュー項目	設定	説明
ログイン失敗許容回数	1 ~ 10 (3*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる回数を指定します。
ログイン失敗許容時間	1 ~ 60 分 (5*)	ユーザがロックアウトされるまでのログイン試行失敗の許容時間を指定します。
ロックアウト時間	1 ~ 60 分 (5*)	ログインが許可されない合計時間を指定します。
Web ログインのタイムアウト	1 ~ 120 分 (10*)	Web ページなどのリモートインターフェイスがどのぐらいの時間アイドル状態を維持した後に、ユーザーを自動的にログオフするかを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	設定	説明
無効 PIN の許容回数	2 ~ 10	無効な PIN の入力に関する制限を設定します。 メモ: 制限回数に達すると、そのユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ 期限切れ	オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 72 時間 1 週間	保留ジョブのタイプごとに、プリンタがそのジョブをメモリから自動的に削除するまでの期限を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 保有ジョブのタイプには、[コンフィデンシャル]、[繰り返し]、[予約]、[確認]があります。 コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはプリンタのハードディスク上にある間に有効期限の設定が変更された場合、これらの印刷ジョブの有効期限は新しい標準設定値に変更されません。 プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。
期限切れジョブの繰り返し	オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 72 時間 1 週間	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認	オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 72 時間 1 週間	ジョブのコピーを印刷するにあたって有効期限を設定し、残りのコピーを印刷する前に品質を確認します。
期限切れジョブの予約	オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 72 時間 1 週間	後で印刷するために、プリンタに保存するジョブの有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする	オフ* オン	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持	オフ* オン	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを保持するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

暗号化

メニュー項目	設定	説明
内部ストレージ	この設定は読み取り専用の情報です。	内部ストレージの暗号化ステータスを表示します。
ハードディスク	この設定は読み取り専用の情報です。	ハードディスクの暗号化ステータスを表示します。 メモ: このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。
インテリジェントストレージドライブ	この設定は読み取り専用の情報です。	インテリジェントストレージドライブ (ISD) の暗号化ステータスを表示します。 メモ: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

一時データファイルの消去

メニュー項目	設定	説明
オンボードメモリ内	オフ* オン	ジョブの完了後にジョブのすべてのデータをメモリから消去するようにプリンタを設定します。
ハードディスクに保存	1 回のパス消去* 3 回のパス消去 7 回のパス消去	ジョブの完了後にプリンタがジョブのすべてのデータをハードディスクから消去する方法を指定します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ソリューション LDAP 設定

メニュー項目	設定	説明
LDAP 参照を許可	オフ* オン	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
LDAP 証明書の確認	はい いいえ*	LDAP 証明書の検証を有効にします。

その他

メニュー項目	設定	説明
保護された機能	表示* 非表示	ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御 (FAC) で保護される機能をすべて表示します。 メモ: [非表示] は、ユーザーがアクセス権を持つ保護された FAC 機能だけを表示します。
印刷許可	オフ* オン	印刷する前にログインするようにユーザーに要求します。
初期設定の印刷許可ログイン	ユーザー名/パスワード* ユーザー名	[印刷許可] に関する初期設定のログインを設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	設定	説明
セキュリティリセット設定	[「ゲスト」アクセスを有効化]* 効果なし	プリンタにユーザーアクセスを指定します。 メモ: • [「ゲスト」アクセスを有効化]を使用すると、すべてのユーザーがプリンタのあらゆる機能にアクセスできます。 • [効果なし]を使用すると、必要とされるセキュリティ情報がない場合に、プリンタにアクセスできないようにすることができます。
ユーザーデータ用インテリジェントストレージドライブを使用	オフ オン*	インテリジェントストレージドライブを有効にしてユーザーデータを保存します。 メモ: ハードディスクが取り付けられている場合、このメニュー項目は、無効です。
最小パスワードの長さ	0 ~ 32(0*)	[パスワード]や[ユーザー名/パスワード]アカウントなどの内部アカウントで使用されるパスワードの最小の長さを指定します。
パスワード/PIN 表示を有効化	オフ オン*	パスワードまたは個人 ID 番号を表示します。
サービス不揮発性メモリの暗号化を許可する	オフ* オン	デバイスのサービス不揮発性メモリの暗号化を有効にします。 メモ: この設定は、[暗号化サービス不揮発性メモリ]が無効になっている場合に利用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

クラウドサービス

クラウドサービス登録

メニュー項目	設定	説明
詳細情報の表示	この設定は読み取り専用の情報です。	Lexmark クラウドサービスの使用に関する詳細情報を表示します。
Lexmark クラウドサービスとの通信を有効化	オフ* オン	プリンタが Lexmark クラウドサービスと通信できるようにします。
実行中ジョブの状態の表示	この設定は読み取り専用の情報です。	プリンタと Lexmark クラウドサービス間の接続状態を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。		

レポート

メニュー設定印刷

メニュー項目	説明
メニュー設定印刷	プリンタメニューを含むレポートを印刷します。

デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	消耗品の状態、用紙枚数、ジョブ情報などのレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
資産レポート	印刷に関する問題の診断ツールを印刷します。 メモ: 内容がクリッピングされないようにするには、レポートをレターサイズまたは A4 サイズの用紙に印刷します。

印刷

メニュー項目	設定	説明
フォントを印刷	PCL フォント PS フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。
デモを印刷	デモページ	印刷に関する問題の診断ツールを印刷します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 内容がクリッピングされないようにするには、レポートをレターサイズまたは A4 サイズの用紙に印刷します。 このメニュー項目は、プリンタにデモページがインストールされている場合にのみ表示されます。
ディレクトリ印刷	この設定はユーザーが定義します。	フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているリソースを表示するレポートを印刷します。

ショートカット

メニュー項目	説明
すべてのショートカット	プリンタに保存されているショートカット一覧のレポートを印刷します。 メモ: [FAX ショートカット] は、FAX が取り付けられている場合にのみ表示されます。
FAX ショートカット	
コピーショートカット	
E メールショートカット	
FTP ショートカット	
ネットワークフォルダのショートカット	

Fax

メモ: このメニューは、FAX が設定されていて、[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
FAX ジョブログ	過去 200 件の完了した FAX ジョブに関するレポートを印刷します。
FAX 送信ログ	ダイヤル、受信、ブロックされた過去 100 件の FAX に関するレポートを印刷します。

ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
Wi-Fi Direct に接続されているクライアント	Wi-Fi Direct を使用してプリンタに接続されているデバイスのリストを表示するページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[Wi-Fi Direct を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。

トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。
スキャナを清掃する	スキャナの清掃手順を印刷します。

Forms Merge

メモ: このメニュー項目は、ストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
マージモード	規定せず	印刷* データキャプチャ 無効	Forms Merge の動作モードを指定します。
データキャプチャターゲット	規定せず	フラッシュ*	キャプチャしたデータの転送先を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[マージモード]が[データキャプチャ]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

メニュー項目	サブメニュー項目	設定	説明
印刷ポートとフィルタの設定	ネットワークポート	オン* オフ	ネットワークポートに送信されたすべてのデータを Forms Merge が処理できるようにします。
	ネットワークフィルタ	無効* NULL OFIS OFIS+NULL OFIS+AS400 AS400 PCL ZPL ZPLF	プリンタに送信されるすべてのデータのネットワークフィルタを指定します。
	USB ポート	オン* オフ	USB ポートに送信されたすべてのデータを Forms Merge が処理できるようにします。
	USB フィルタ	無効* NULL OFIS OFIS+NULL OFIS+AS400 AS400 PCL ZPL ZPLF	プリンタに送信されるすべてのデータの USB フィルタを指定します。
	ローカルポートタイムアウト	1 ~ 100 (10*)	ローカルポートに送信される Forms Merge ジョブのタイムアウト値を指定します。
その他	すべてのフォームを印刷	開始	インテリジェントストレージドライブ (ISD) またはハードディスクに保存されたすべてのフォームセットを印刷します。
	エラーページの印刷	オン* オフ	Forms Merge ジョブでエラーが発生した場合にエラーページの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。			

[メニュー設定ページ]を印刷する

- 1 操作パネルで、[設定] > [レポート]の順に移動します。
- 2 [メニュー設定ページ]を選択します。

プリンタフィニッシュオプション

ホチキスフィニッシュを使用する

プリントドライバを使用してホチキスで綴じる

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [用紙/仕上げ]をクリックし、[用紙]の設定を行います。
- 4 [ホチキス]メニューから、設定を選択します。
- 5 [OK]、[印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択します。
- 3 [仕上げオプション]メニューから、[仕上げの適用] > [プリンタオプション]を選択します。
- 4 [ホチキス]をクリックし、設定を選択します。
- 5 [印刷]をクリックします。

操作パネルを使用してホチキスで綴じる

- 1 操作パネルから[印刷]を選択して、印刷ジョブのソースを選択します。
- 2 原稿を選択します。
- 3 [その他の設定]を選択し、[仕上げオプション]を選択します。
- 4 [ホチキス]を選択し、設定を選択します。
- 5 ドキュメントを印刷します。

ホチキス、穴パンチフィニッシュを使用する

プリントドライバを使用してホチキス綴じまたは穴パンチを行う

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [用紙/仕上げ]をクリックし、[用紙]の設定を行います。

4 希望する仕上げによって、[ホチキス]または[穴パンチ]の設定を選択します。

メモ: 印刷物でホチキス綴じと穴パンチの両方を行う場合、両方の設定を選択できます。

5 [OK]、[印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。

2 プリンタを選択します。

3 [仕上げオプション]メニューから、[仕上げの適用] > [プリンタオプション]を選択します。

4 [ホチキス]または[パンチ]をクリックし、設定を選択します。

5 [印刷]をクリックします。

操作パネルを使用してホチキス留めまたは穴パンチを行う

1 操作パネルから[印刷]を選択して、印刷ジョブのソースを選択します。

2 原稿を選択します。

3 [その他の設定]を選択し、[仕上げオプション]を選択します。

4 希望する仕上げによって、[ホチキス]または[穴パンチ]の設定を選択します。

メモ: 印刷物でホチキス綴じと穴パンチの両方を行う場合、両方の設定を選択できます。

5 ドキュメントを印刷します。

オフセットスタッカを使用する

プリントドライバを使用したオフセットスタック

Windows の場合

1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。

2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。

3 [用紙/仕上げ]をクリックし、[用紙]の設定を行います。

4 [オフセット]メニューから、設定を選択します。

5 [OK]、[印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。

2 プリンタを選択します。

3 [仕上げオプション]メニューから、[仕上げの適用] > [プリンタオプション]を選択します。

4 [オフセット]をクリックし、設定を選択します。

5 [印刷]をクリックします。

操作パネルを使用したオフセットスタック

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

メモ: 画面が途切れることを防止するには、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認してください。

- 2 操作パネルから[コピー]を選択して、コピー部数を指定します。
- 3 [その他の設定]を選択し、[オフセットページ]を選択します。
- 4 このメニューを有効にして、設定を選択します。
- 5 ドキュメントを印刷します。

小冊子フィニッシュを使用する

メモ: 小冊子を作成する前に、用紙の短辺をトレイの右側に向けてセットします。

プリントドライバを使用して小冊子を作成する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [小冊子]を選択します。
- 4 [用紙/仕上げ]タブをクリックし、用紙の設定を行います。
- 5 [中折り]メニューから、設定を選択します。
- 6 [OK]、[印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択します。
- 3 [仕上げオプション]メニューから、[仕上げの適用] > [プリンタオプション]を選択します。
- 4 [小冊子]を選択して、[折り]設定を選択します。
- 5 [OK]をクリックします。

操作パネルを使用して小冊子を作成する

- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。

メモ: 画面が途切れることを防止するには、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認してください。

- 2 操作パネルから[コピー]を選択して、設定を行います。
- 3 [その他の設定]を選択し、[小冊子の作成]を選択します。
- 4 [小冊子仕上げ]を有効にして、設定を選択します。
- 5 ドキュメントをコピーします。

折り畳みオプション付きの用紙搬送ユニットを使用する

プリントドライバを使用して用紙を折り畳む

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [用紙/仕上げ]をクリックし、用紙の設定を行います。
- 4 [中折り]メニューから、設定を選択します。
- 5 [OK]、[印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択します。
- 3 [仕上げオプション]メニューから、[仕上げの適用] > [プリンタオプション]を選択します。
- 4 [中折り]をクリックし、設定を選択します。
- 5 [印刷]をクリックします。


操作パネルを使用して用紙を折り畳む


- 1 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
メモ: 画面が途切れることを防止するには、原稿と印刷物の用紙サイズが同じであることを確認してください。
- 2 操作パネルから[コピー]を選択して、コピー部数を指定します。
- 3 [その他の設定]を選択し、[仕上げオプション]を選択します。
- 4 [中折り]を選択して、設定を選択します。
- 5 ドキュメントをコピーします。

プリンタのメンテナンス

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じる恐れがあります。

部品と消耗品の状況を確認する

- 1 操作パネルの右上隅で、を選択します。
- 2 プリンタの部品と消耗品の状態を確認します。

メモ: また、を選択して、ユーザーの操作が必要となる通知を確認できます。

消耗品通知を設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。
- 3 [消耗品のカスタム通知]をクリックします。
- 4 各消耗品の通知を選択します。
- 5 変更を適用します。

E メールアラートを設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。
- 3 [E メール警報の設定]をクリックし、設定を行います。

メモ: SMTP 設定の詳細については、E メールプロバイダにお問い合わせください。

- 4 変更を適用します。
- 5 [E メールリストおよびアラートの設定]をクリックし、設定を行います。
- 6 変更を適用します。

レポートとログを生成する

1 操作パネルで、[設定] > [レポート]の順に移動します。

2 印刷するレポートまたはログを選択します。

- **メニュー設定ページ** – 現在のプリンタの環境設定、印刷設定および構成を表示します。

- **デバイス**

デバイス情報 – プリンタのシリアル番号、インストールされているソリューション、FAX を表示します。

デバイス統計 – 消耗品の状態、総印刷枚数、プリンタジョブ情報を表示します。

プロファイル一覧 – プリンタに保存されているプロファイルまたはショートカットの一覧を表示します。

資産レポート – シリアル番号や機種名などのプリンタ資産情報を含むレポートを表示します。

- **印刷**

フォントを印刷 – 各プリンタ言語で使用可能なフォントを表示します。

デモを印刷 – ファームウェア、フラッシュオプション、およびディスクオプションで使用可能なデモファイルを表示します。

ディレクトリ印刷 – フラッシュメモリ、ハードディスク、インテリジェントストレージドライブ (ISD) に保存されているリソースを表示します。

メモ: このレポートは、フラッシュメモリ、ハードディスク、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

- **ショートカット**

すべてのショートカット – プリンタに保存されているすべてのショートカットの一覧を表示します。

FAX ショートカット – プリンタに保存されている FAX ショートカットの一覧を表示します。

コピーショートカット – プリンタに保存されているコピーショートカットの一覧を表示します。

E メールショートカット – プリンタに保存されている E メールショートカットの一覧を表示します。

FTP ショートカット – プリンタに保存されているファイル転送プロトコル (FTP) ショートカットの一覧を表示します。

ネットワークフォルダのショートカット – プリンタに保存されているネットワークフォルダのショートカットの一覧を表示します。

- **Fax**

FAX ジョブログ – 過去 200 件の完了した FAX ジョブの一覧を表示します。

メモ: このレポートは、[**ジョブログを有効化**]が有効な場合にのみ表示されます。

FAX 送信ログ – フラッシュメモリやストレージドライブに保存されているリソースを表示します。

メモ: このレポートは、フラッシュメモリまたはストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

- **ネットワーク**

ネットワーク設定ページ – プリンタのネットワーク設定およびワイヤレス設定を表示します。

メモ: このレポートは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

Wi-Fi Direct に接続されているクライアント – Wi-Fi Direct を使用してプリンタに接続されているデバイスの一覧を表示します。

メモ: このレポートは、[**Wi-Fi Direct を有効化**]が[**オン**]に設定されている場合にのみ表示されます。

部品と消耗品を注文する

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: 返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ歩留まりは、ISO/IEC 19798 規格に基づいています。
- 印刷部分が極端に少ない状態で長期間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

返却プログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	欧州連合、欧州経済領域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイス	他のアジア太平洋地域	中南米、ペルトリコ、およびメキシコ	その他の欧州、中東、アフリカ、欧州中東部、独立国家共同体
シアン	77L10C0	77L20C0	77L30C0	77L40C0	77L50C0
マゼンタ	77L10M0	77L20M0	77L30M0	77L40M0	77L50M0
イエロー	77L10Y0	77L20Y0	77L30Y0	77L40Y0	77L50Y0
ブラック	77L10K0	77L20K0	77L30K0	77L40K0	77L50K0

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

高出力回収プログラムトナーカートリッジ

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	欧州連合、欧州経済領域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイス	他のアジア太平洋地域	中南米、ペルトリコ、およびメキシコ	その他の欧州、中東、アフリカ、欧州中東部、独立国家共同体
シアン	79L10K0	79L20K0	79L30K0	79L40K0	79L50K0
マゼンタ	79L1HM0	79L2HM0	79L3HM0	79L4HM0	79L5HM0
イエロー	79L1HY0	79L2HY0	79L3HY0	79L4HY0	79L5HY0
ブラック	79L1HK0	79L2HK0	79L3HK0	79L4HK0	79L5HK0

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	欧州連合、欧州経済領域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイス	他のアジア太平洋地域	中南米、ペルトリコ、およびメキシコ	その他の欧州、中東、アフリカ、欧州中東部、独立国家共同体
シアン	77L10K0	77L20K0	77L30K0	77L40K0	77L50K0
マゼンタ	77L1HM0	77L2HM0	77L3HM0	77L4HM0	77L5HM0
イエロー	77L1HY0	77L2HY0	77L3HY0	77L4HY0	77L5HY0
ブラック	77L1HK0	77L2HK0	77L3HK0	77L4HK0	77L5HK0

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	他の欧州諸国、中東、アフリカ
シアン	24B7574	24B7582
マゼンタ	24B7575	24B7583
イエロー	24B7576	24B7584
ブラック	24B7577	24B7585

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

項目	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	他の欧州諸国、中東、アフリカ
シアン	24B7570	24B7578
マゼンタ	24B7571	24B7579
イエロー	24B7572	24B7580
ブラック	24B7573	24B7581

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

大容量標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
シアン	77L0H20
マゼンタ	77L0H30
イエロー	77L0H40

各地域の国の情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。

項目	グローバル
ブラック	77L0H10
各地域の国の情報については、 www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

項目	グローバル
シアン	79L0H20
マゼンタ	79L0H30
イエロー	79L0H40
ブラック	79L0H10
各地域の国の情報については、 www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

ブラックイメージングユニットを注文する

項目	部品番号
ブラックイメージングユニットの返却プログラム	77L0ZK0
ブラックイメージングユニット	77L0Z10

カラーイメージングキットを注文する

項目	部品番号
カラーイメージングキット返却プログラム	77L0ZV0
正規のカラーイメージングキット	77L0Z50

廃トナーボトルを注文する

項目	部品番号
廃トナーボトル	77L0W00

ホチキスカートリッジを注文する

項目	部品番号
ホチキスカートリッジ(4 パック) ¹	20L7500
ホチキスカートリッジ(3 パック) ²	25A0013
¹ 冊子メーカーでのみ使用可能。	
² 冊子フィニッシャ、ホチキスフィニッシャ、およびホチキス、穴パンチフィニッシャでのみ使用可能。	

メンテナンスキットを注文する

メンテナンスキットをプリンタの電圧と合わせます。

メモ:

- 特定のタイプの用紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- メンテナンスキットには、フューザーとピックタイヤが含まれます。必要に応じて、これらの部品は個別に注文して交換することができます。

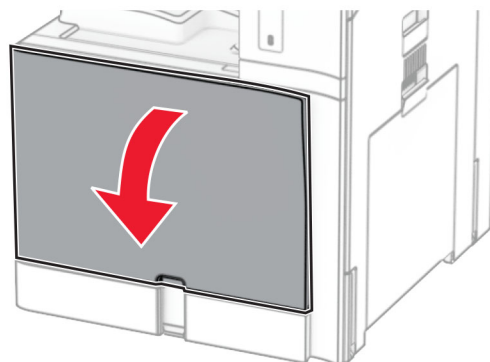
項目	部品番号
100 V 回収プログラムフューザーメンテナンスキット、タイプ 02	41X5654
110-120 V 回収プログラムフューザーメンテナンスキット、タイプ 00	41X5655
220-240 V 回収プログラムフューザーメンテナンスキット、タイプ 01	41X5656
100 V 標準フューザーメンテナンスキット、タイプ 12	41X6053
110-120 V フューザーメンテナンスキット、タイプ 10	41X6051
220-240 V フューザーメンテナンスキット、タイプ 11	41X6052

メモ: 認定サービス技術者のみがメンテナンスキットを交換できます。サービスプロバイダにお問い合わせください。

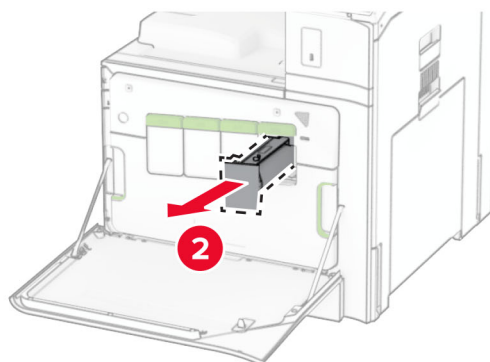
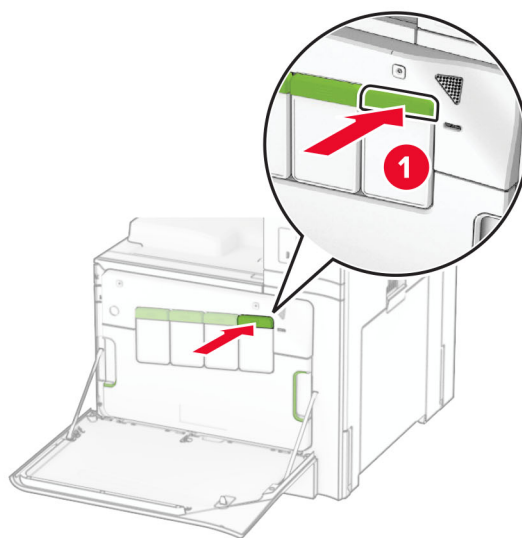
部品と消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

- 1 前面ドアを開きます。

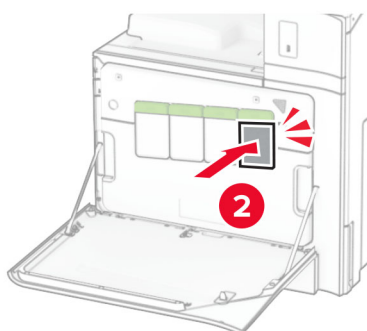
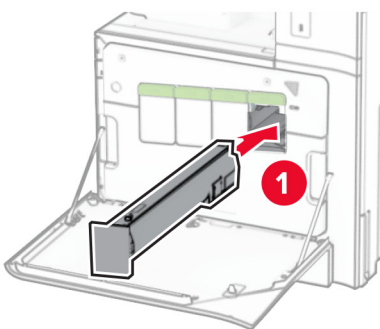


2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。



3 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。

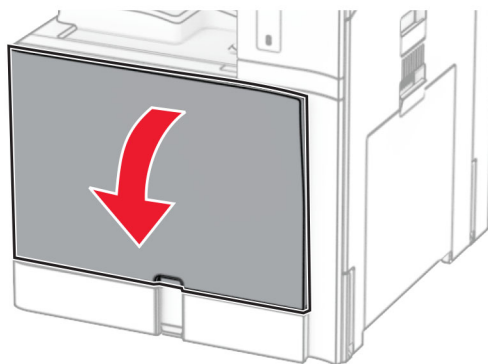
4 新しいトナーカートリッジを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



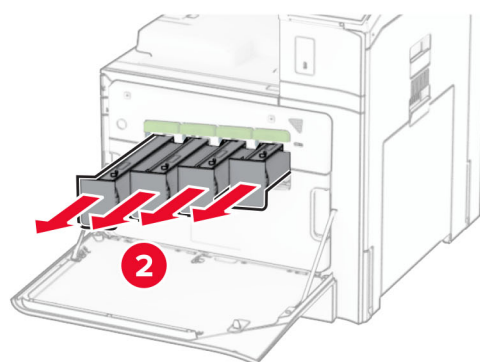
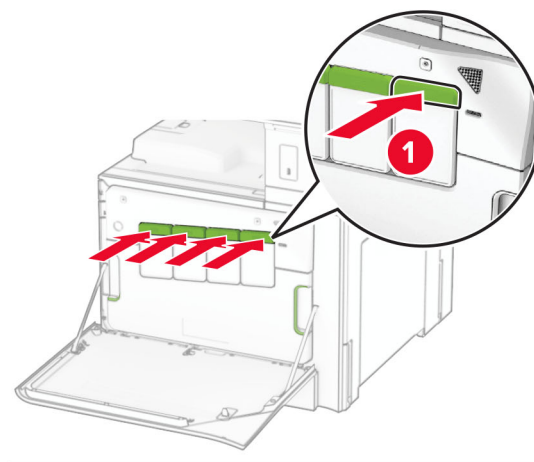
5 ドアを閉じます。

ブラックイメージングユニットを交換する

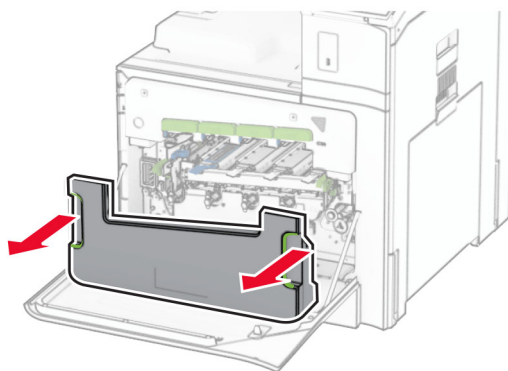
1 前面ドアを開きます。



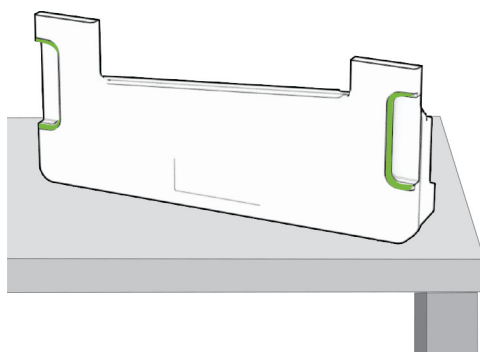
2 トナーカートリッジを取り外します。



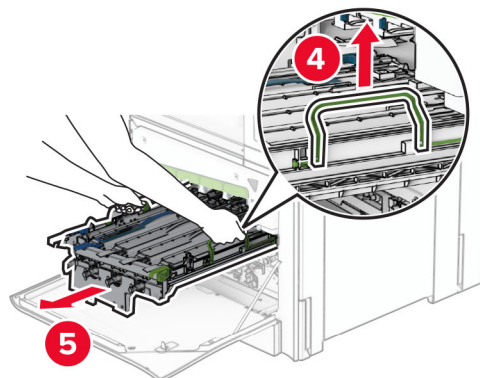
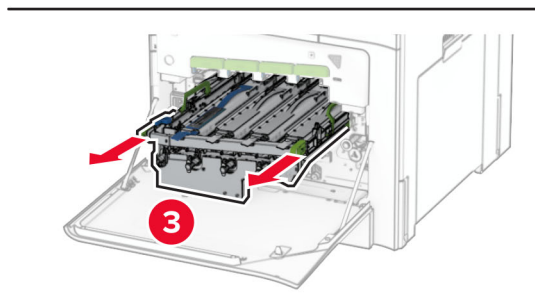
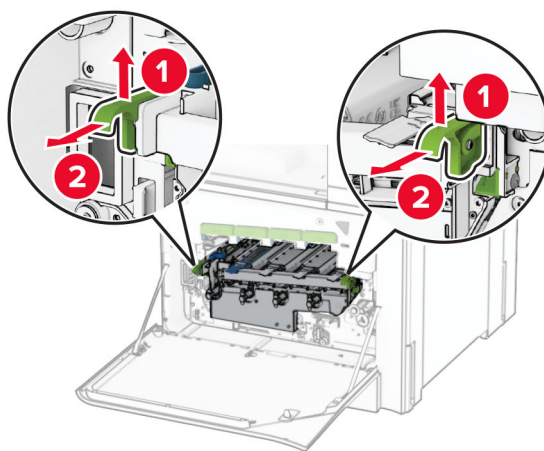
3 廃トナーボトルを取り外します。



メモ: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。

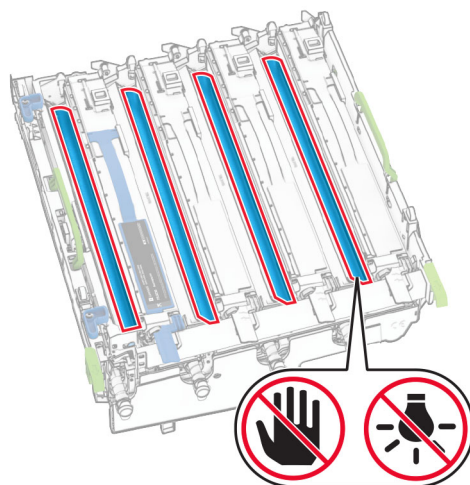


4 イメージングキットを取り外します。

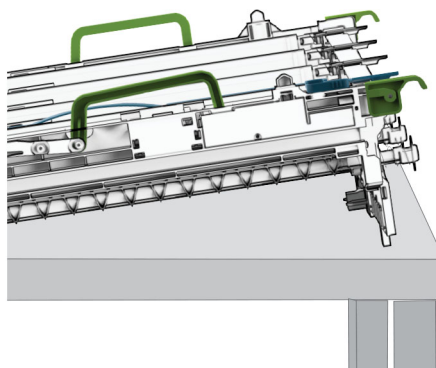


警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

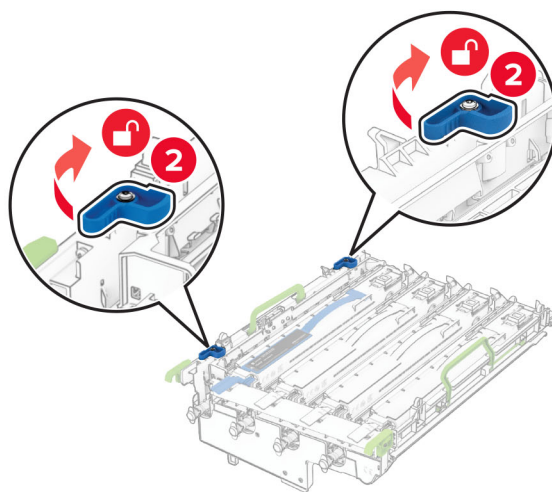
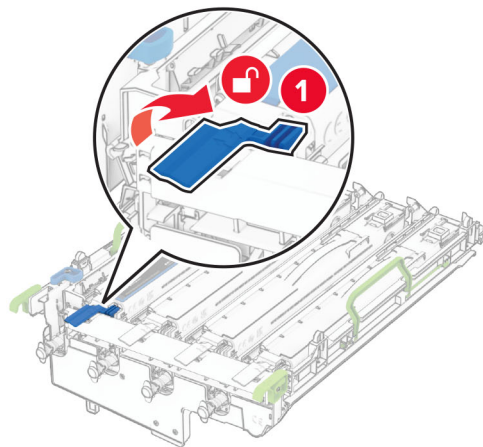
警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



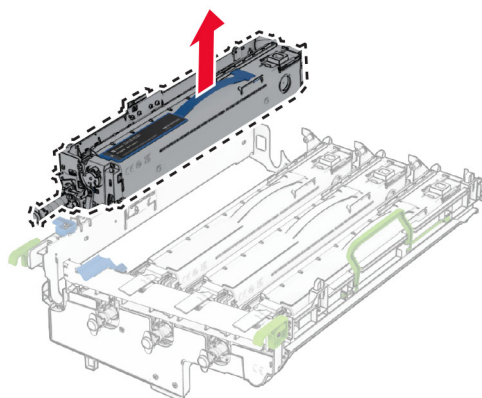
メモ: フォトコンダクタードラムに傷や損傷を与えないように、イメージングキットを清潔で平らな場所に、垂直に置きます。



5 使用済みのブラックイメージングユニットのロックを解除します。

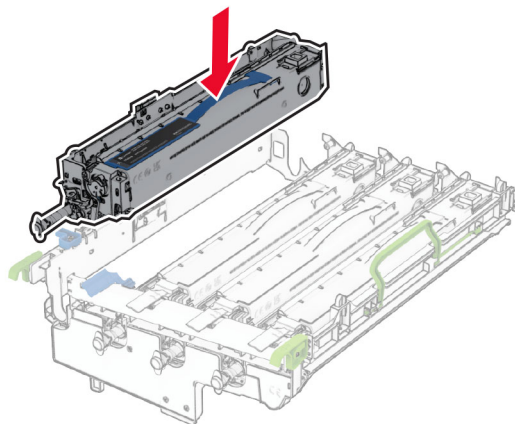


6 使用済みのブラックイメージングユニットを取り外します。

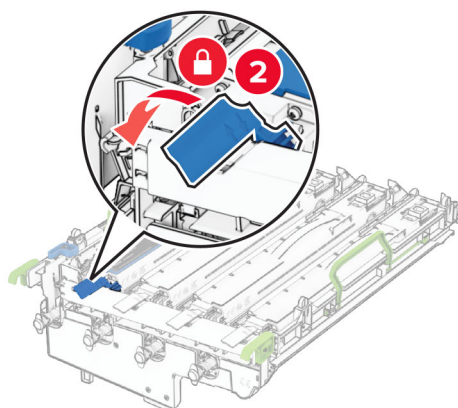
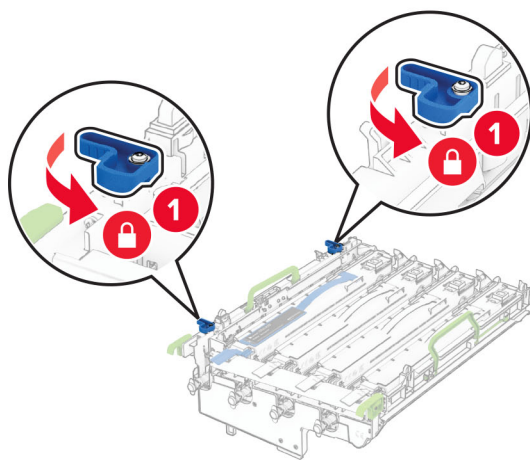


7 新しいブラックイメージングユニットの梱包を取り外します。

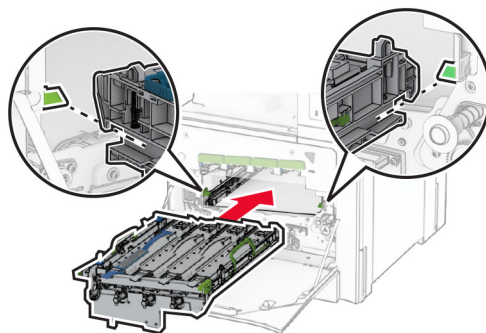
8 新しいブラックイメージングユニットを挿入します。



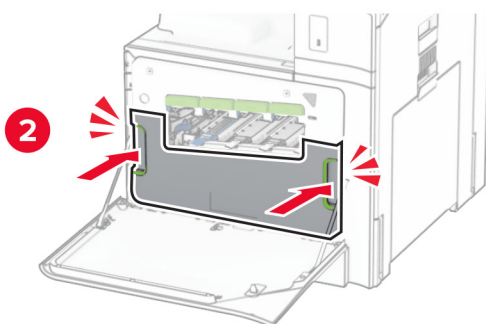
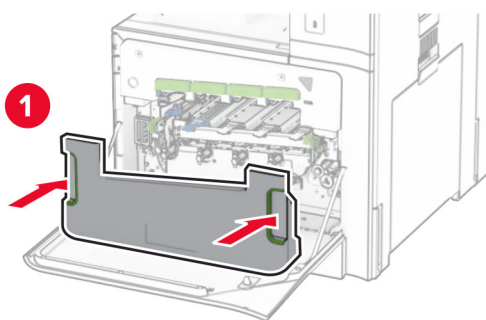
9 新しいブラックイメージングユニットをロックします。



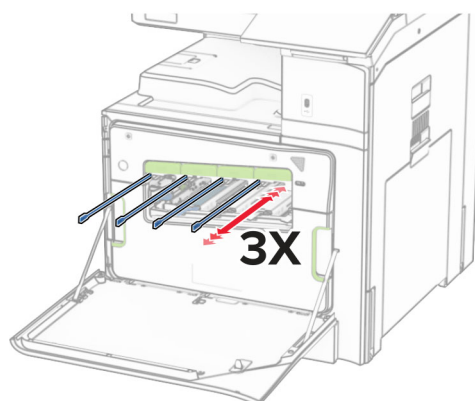
10 イメージングキットがしっかりと装着されるまで挿入します。



11 廃トナーボトルを挿入し、カチッと音がすることを確認します。

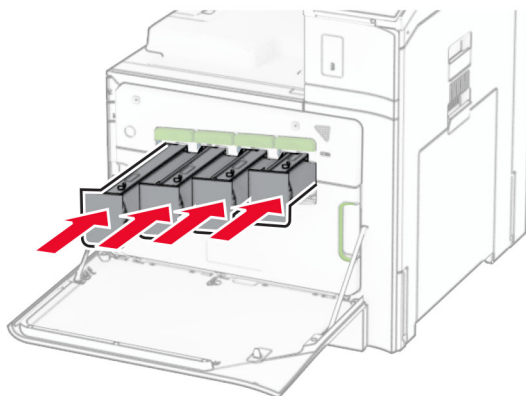


12 プリントヘッドワイパーをゆっくりと引き出し、プリントヘッドレンズを清掃します。



プリントヘッドレンズの清掃の詳細については、[「プリントヘッドレンズの清掃」](#)、414 ページを参照してください。

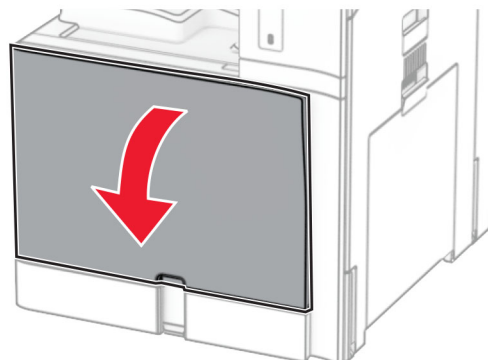
13 トナーカートリッジを挿入します。



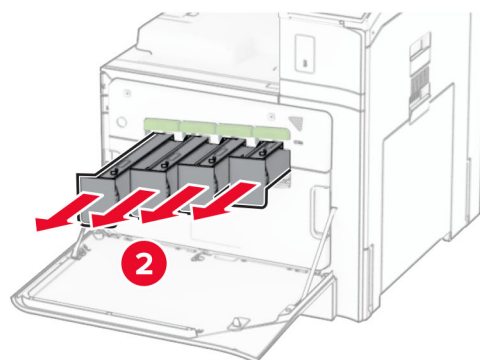
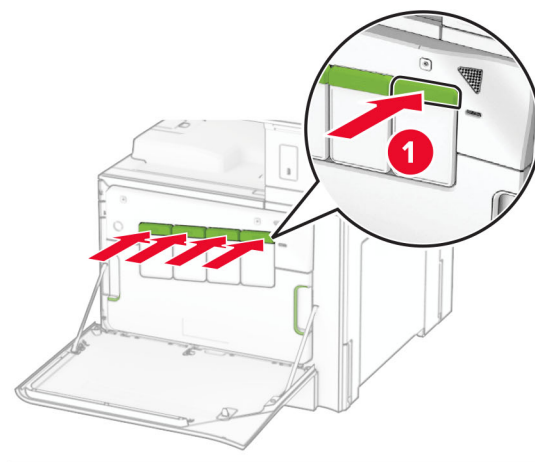
14 ドアを閉じます。

カラーイメージングキットを交換する

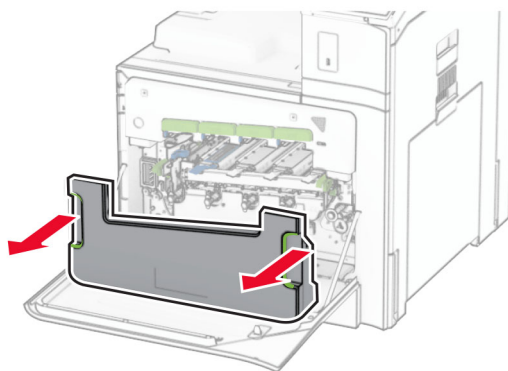
1 前面ドアを開きます。



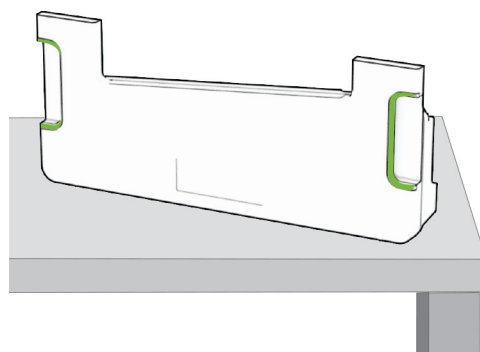
2 トナーカートリッジを取り外します。



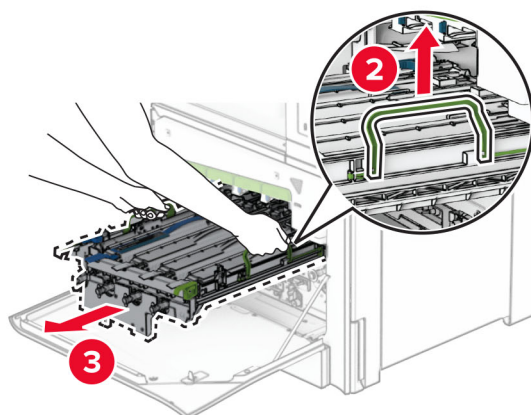
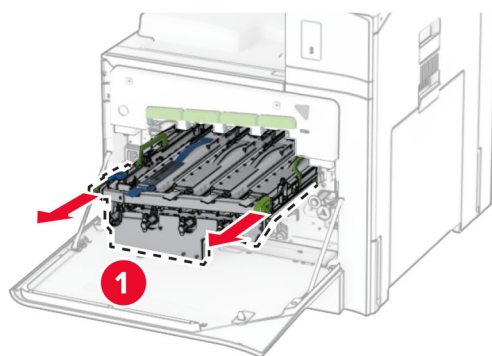
3 廃トナーボトルを取り外します。



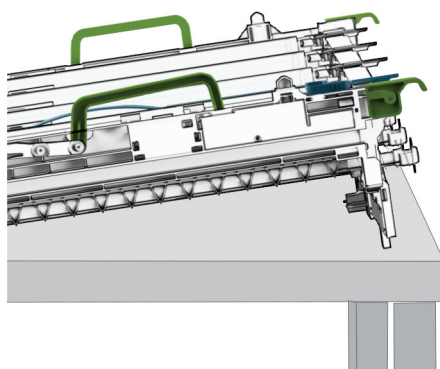
メモ: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。



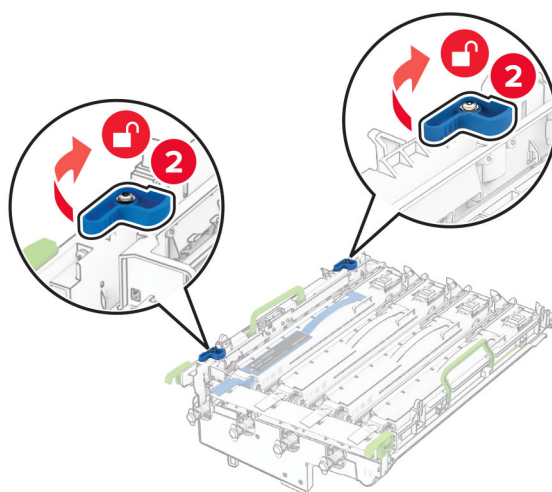
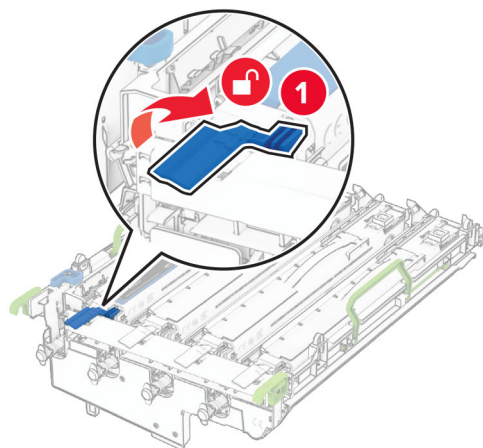
4 使用済みイメージングキットを取り外します。

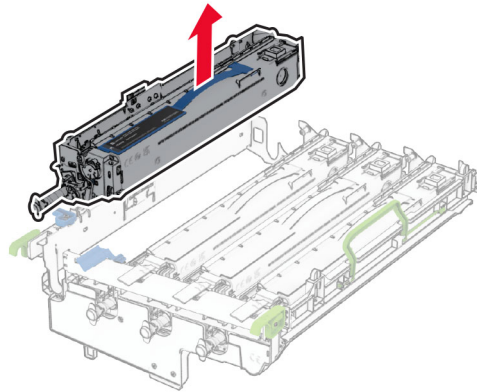


メモ: フォトコンダクタードラムに傷や損傷を与えないように、イメージングキットを清潔で平らな場所に、垂直に置きます。



5 ブラックイメージングユニットのロックを解除します。



6 ブラックイメージングユニットを取り外します。

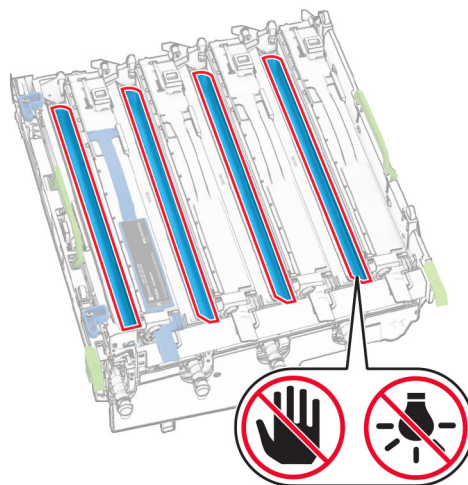
メモ: このブラックイメージングユニットは捨てないでください。これは、新しいイメージングキットに取り付けます。

7 新しいイメージングキットを包装から取り出します。

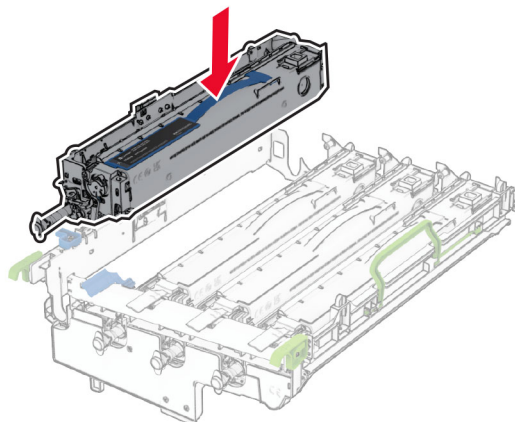
メモ: イメージングキットには、イメージングバスケットとシアン、マゼンタ、およびイエローの現像体ユニットがあります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

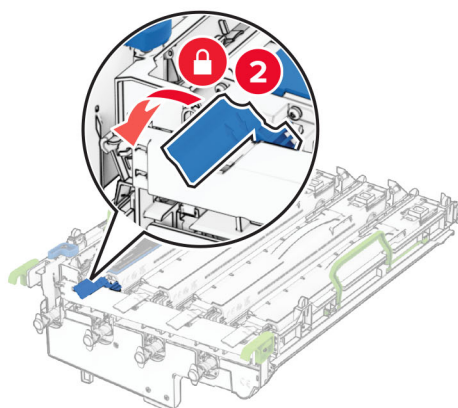
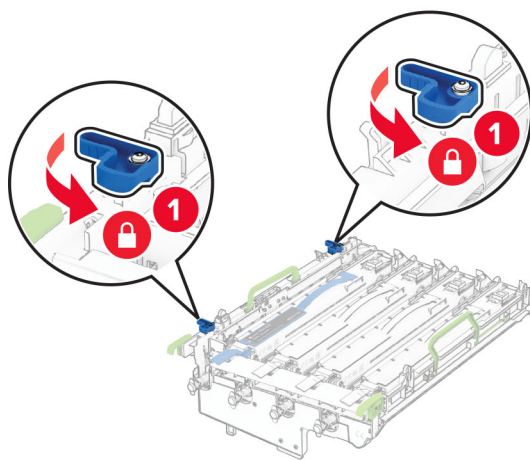
警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



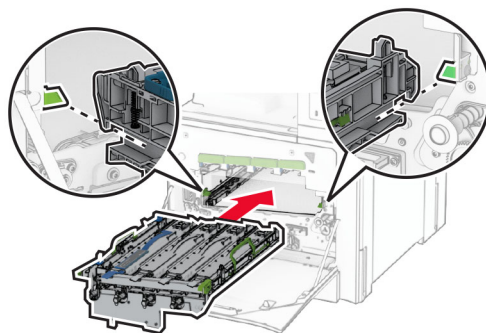
8 ブラックイメージングユニットを新しいイメージングキットに挿入します。



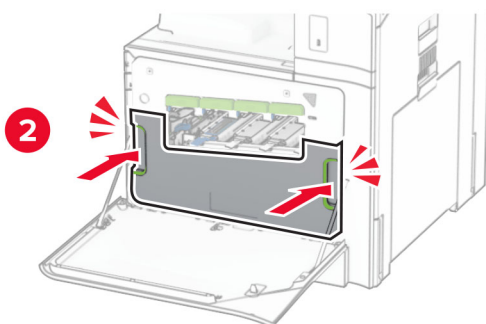
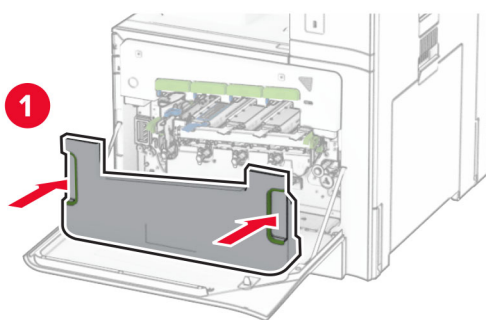
9 ブラックイメージングユニットをロックします。



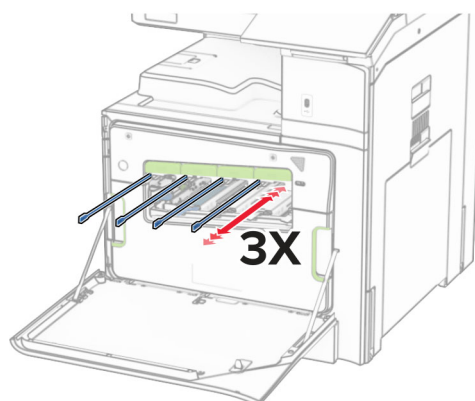
10 新しいイメージングキットを挿入し、しっかりと装着します。



11 廃トナーボトルを挿入し、カチッと音がすることを確認します。

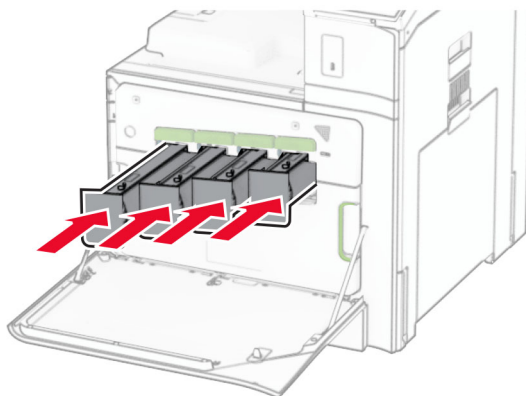


12 プリントヘッドワイパーをゆっくりと引き出し、プリントヘッドレンズを清掃します。



プリントヘッドレンズの清掃の詳細については、「[プリントヘッドレンズの清掃](#)」、414 ページを参照してください。

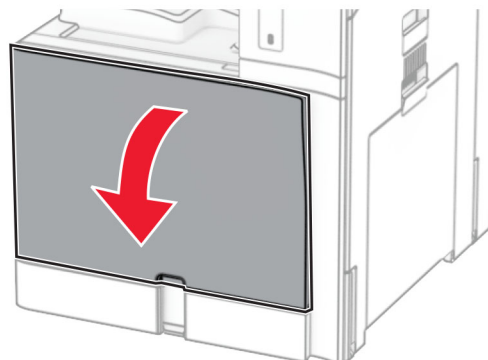
13 トナーカートリッジを挿入します。



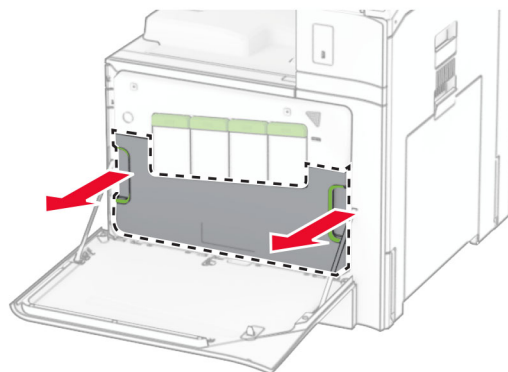
14 ドアを閉じます。

廃トナーボトルを交換する

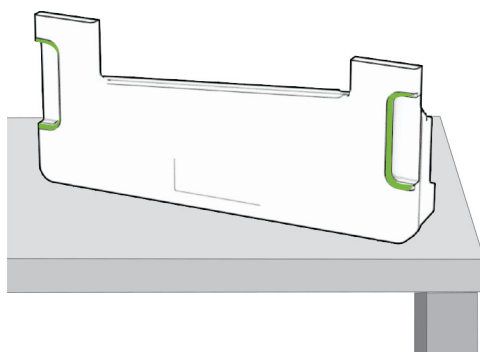
1 前面ドアを開きます。



2 使用済の廃トナーボトルを取り外します。

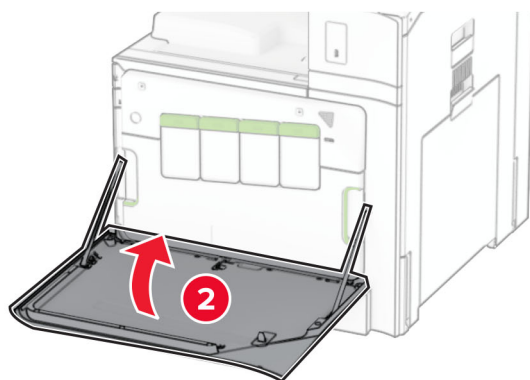
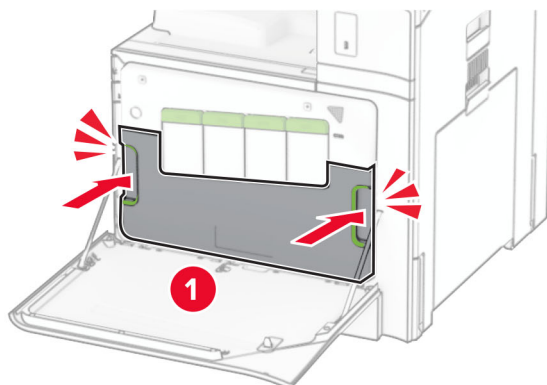


メモ: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。



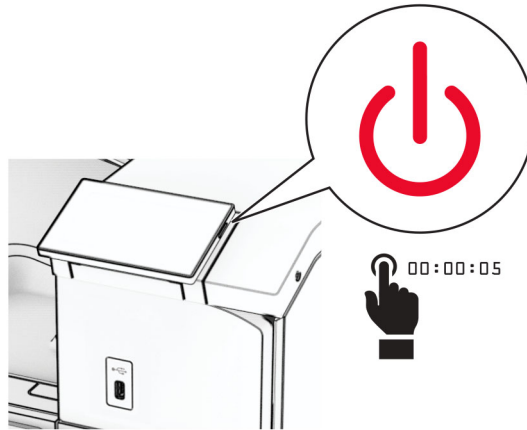
3 新しい廃トナーボトルの梱包を取り外します。

4 廃トナー転送ボックスを挿入し、カチッと音がすることを確認してから、ドアを閉じます。




フューザーを交換する

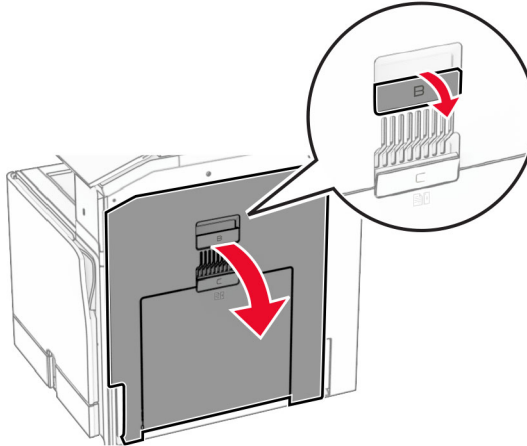
1 プリンタの電源を切ります。



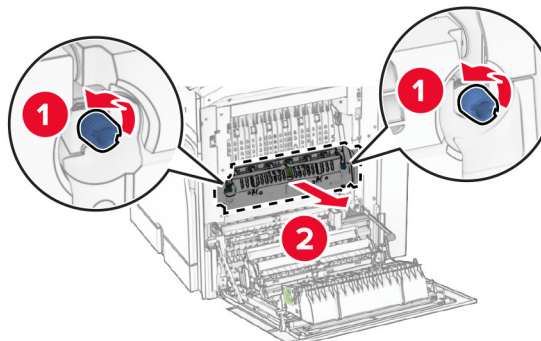
2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

3 ドア B を開きます。

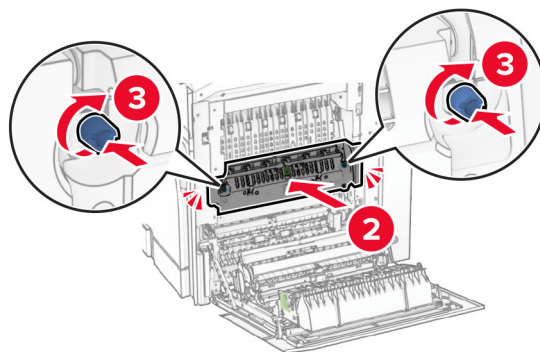
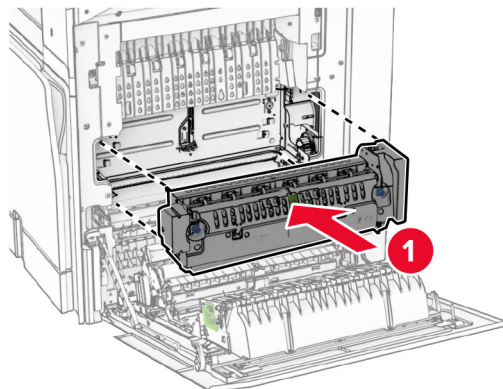
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。



4 使用済みのフューザーのロックを解除してから、取り外します。



- 5 新しいフューザーを梱包から取り出します。
- 6 新しいフューザーを挿入して、カチッと音がすることを確認してから、ロックします。



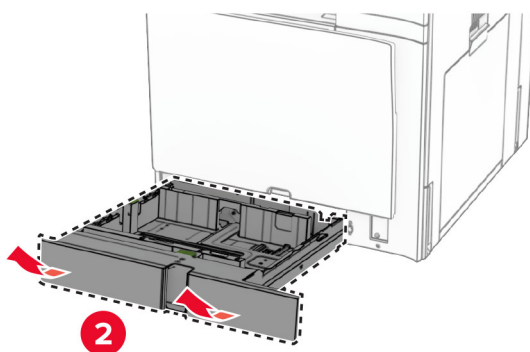
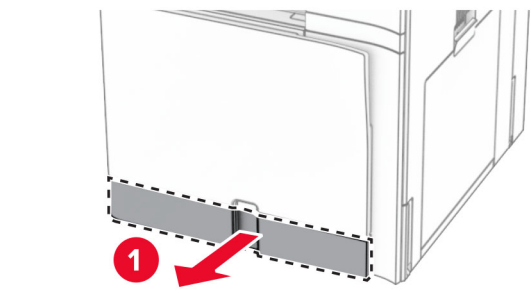
- 7 ドア B を閉じます。
- 8 電源コードの一方の端をプリンタに接続してから、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

- 9 プリンタの電源を入れます。

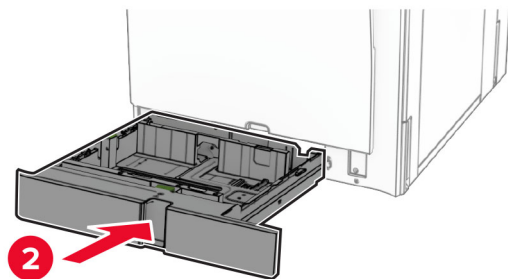
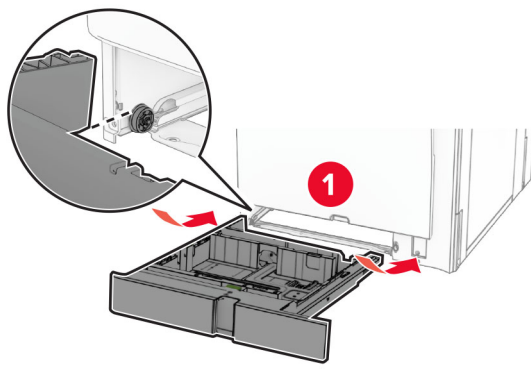
トレイの引き出し部を交換する

1 使用済みのトレイの引き出し部を引き出します。



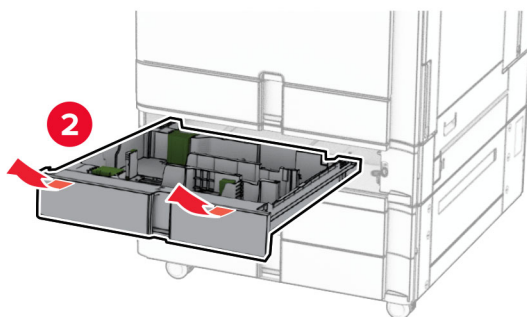
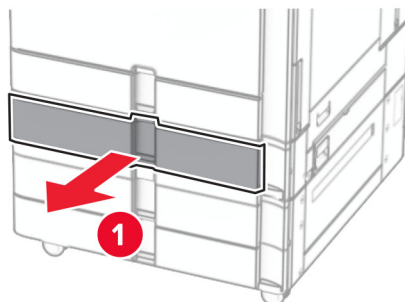
2 新しいトレイの引き出し部を梱包から取り出します。

3 新しいトレイの引き出し部を挿入します。

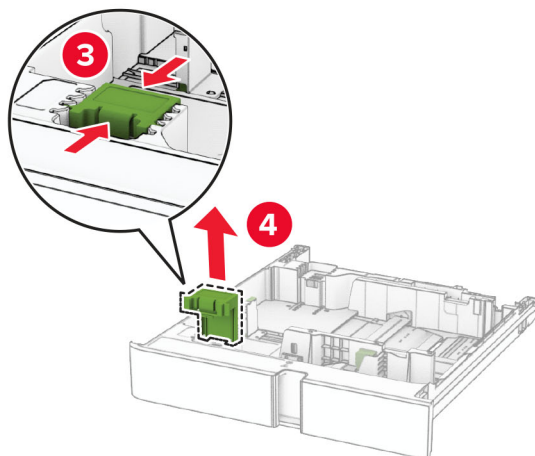
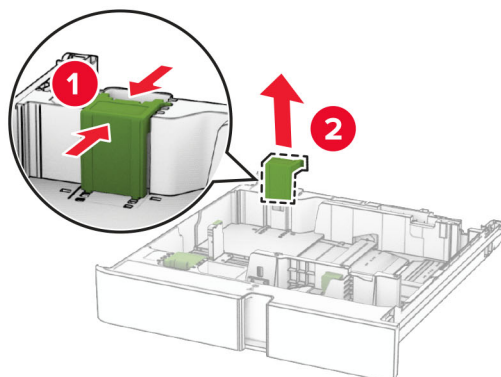


オプションの 550 枚給紙トレイでガイドを交換する

1 トレイを引き出します。

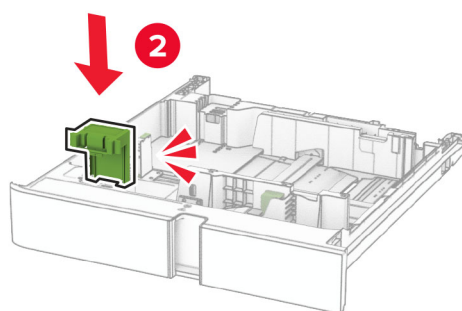
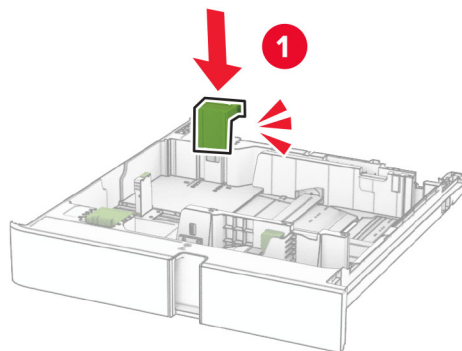


2 使用済みのサイズガイドを取り外します。



3 新しいサイズガイドを梱包から取り出します。

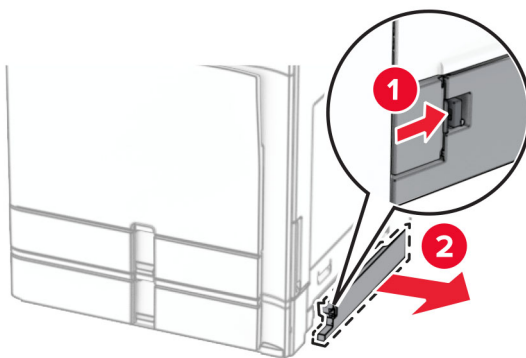
4 新しいサイズガイドを挿入し、カチッと音がすることを確認します。



5 トレイを挿入します。

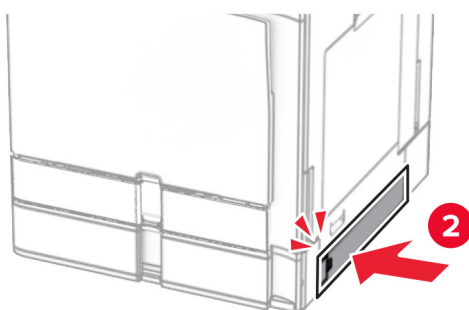
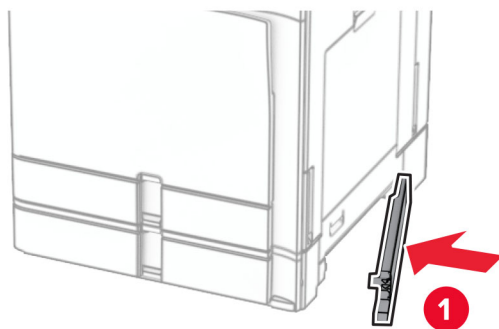
オプションの 550 枚給紙トレイのカバーを交換する

1 使用済みのトレイカバーを取り外します。



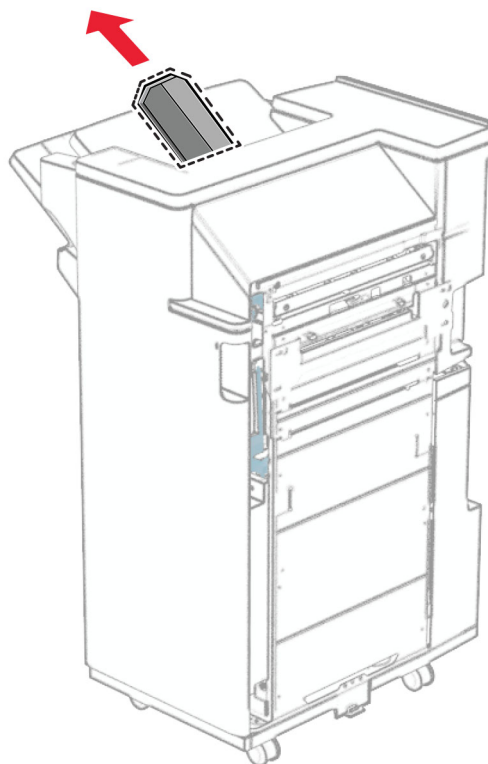
2 新しいトレイカバーを梱包から取り出します。

3 新しいトレイカバーを挿入し、カチッという音がすることを確認します。



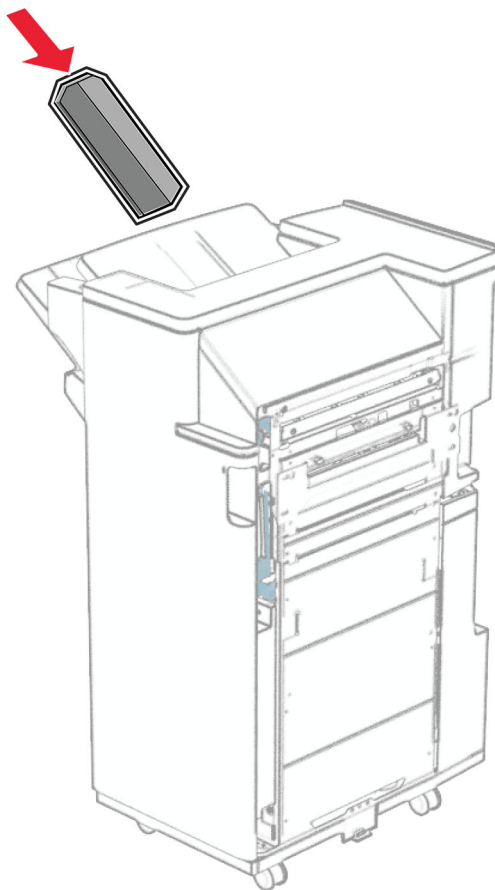
小冊子フィニッシャ上部排紙トレイ拡張機能を交換する

1 使用済みの上部排紙トレイ拡張機能を取り外します。



2 新しいアクセス上部排紙トレイ拡張機能を梱包から取り出します。

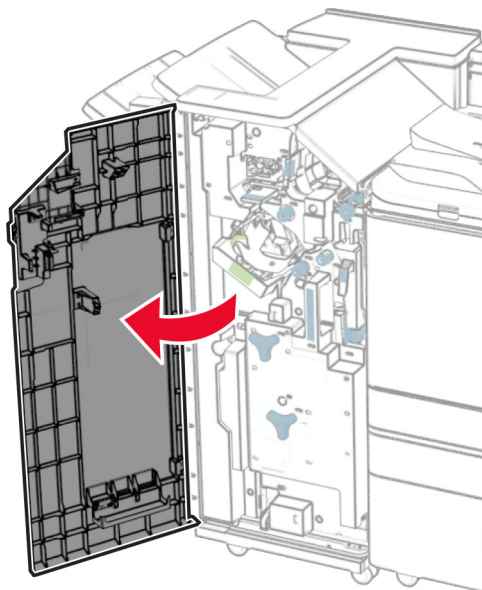
3 新しい上部排紙トレイ拡張機能を挿入します。



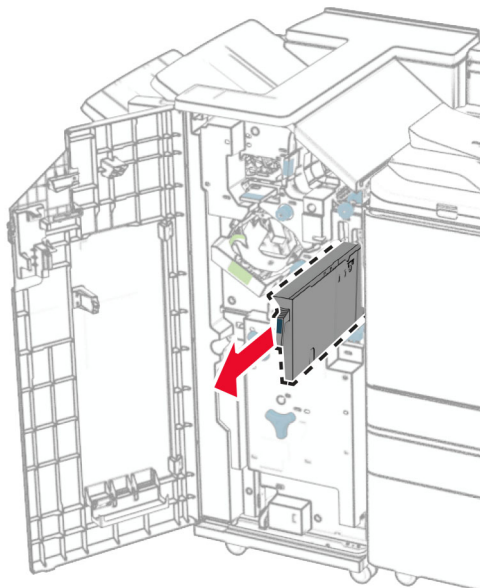
穴パンチボックスを交換する

メモ: 取り付けられているフィニッシャによって、穴パンチボックスの外観は異なる場合があります。

- 1 フィニッシャのドアを開きます。

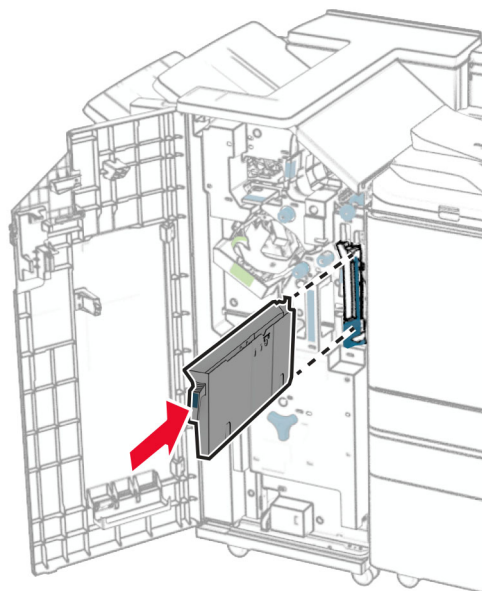


- 2 使用済みのホールパンチボックスを取り外します。



- 3 新しい穴パンチボックスを取り出します。

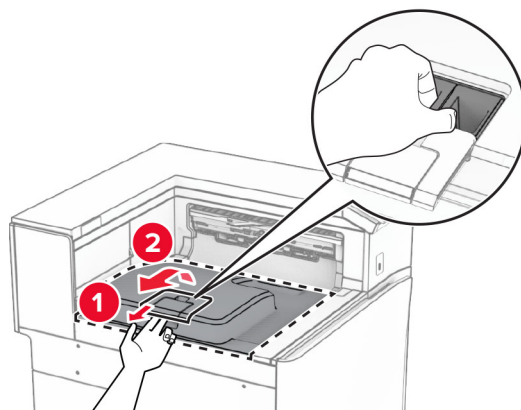
- 4 新しい穴パンチボックスを挿入します。



- 5 フィニッシャのドアを閉じます。

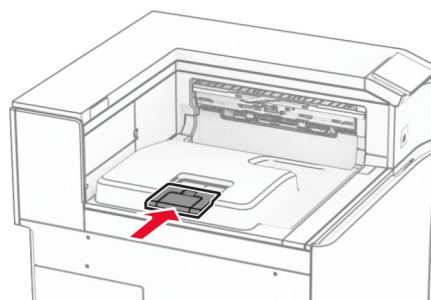
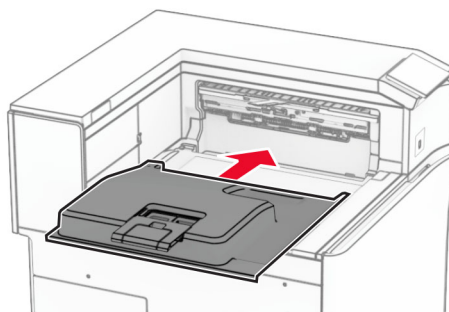
標準排紙トレイを交換する

- 1 使用済みの標準排紙トレイを取り外します。



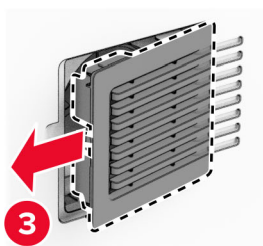
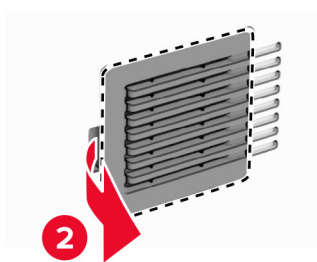
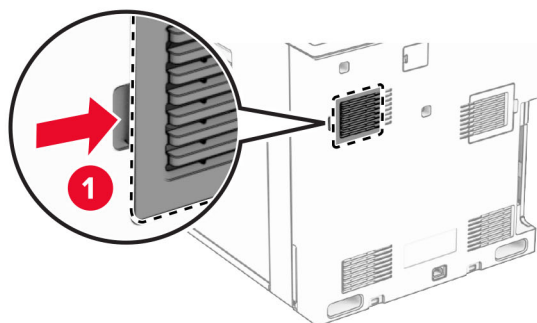
- 2 新しい標準排紙トレイを梱包から取り出します。

3 新しい標準排紙トレイを取り付けます。



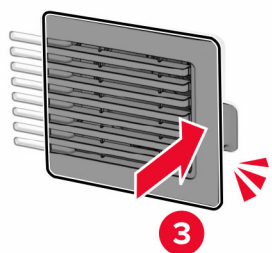
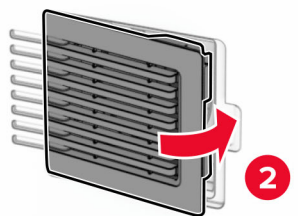
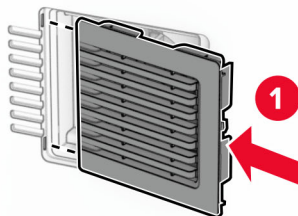
ファンカバーを交換する

1 使用済みのファンカバーを取り外します。



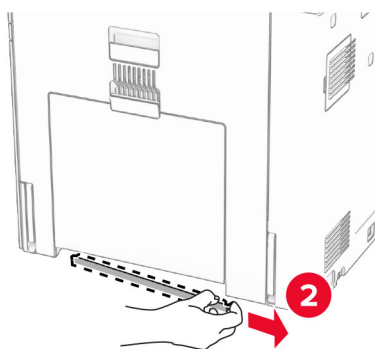
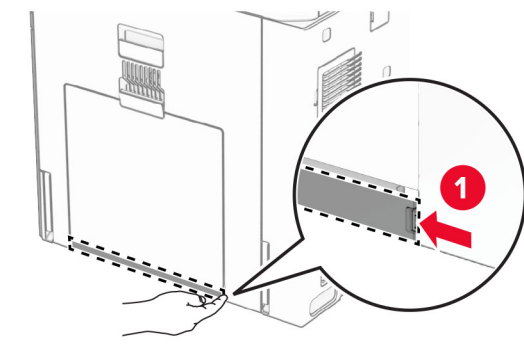
2 新しいカバーを梱包から取り出します。

3 新しいカバーを挿入し、カチッという音がすることを確認します。



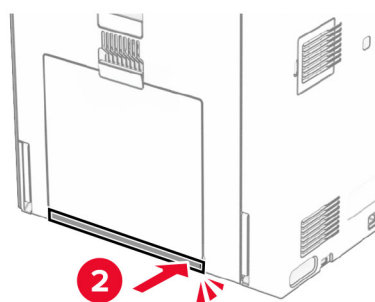
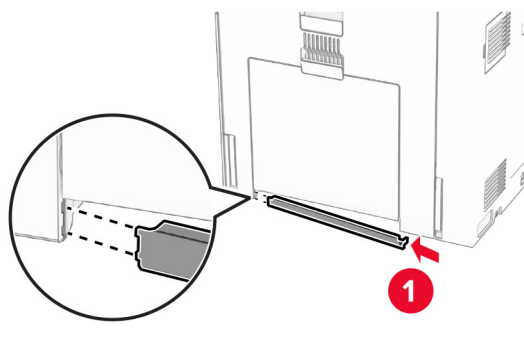
右側カバーを交換する

1 使用中の右側カバーを取り外します。



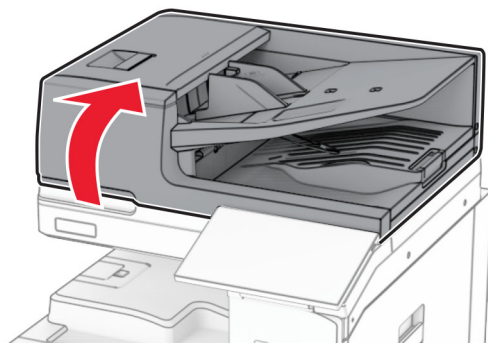
2 新しいカバーを梱包から取り出します。

3 新しいカバーを挿入し、カチッという音がすることを確認します。

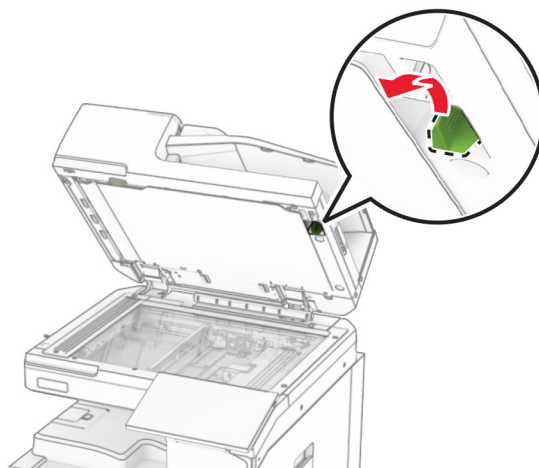


ガラスクリーナーツールを交換する

1 スキャナカバーを開きます。



2 使用済みのガラスクリーナーツールを取り外します。



3 新しいガラスクリーナーツールを梱包から取り出します。

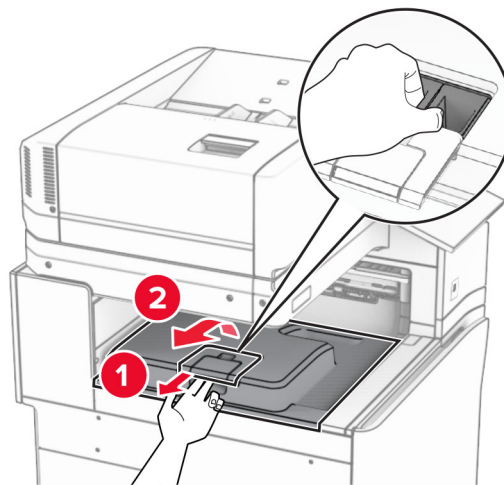
4 新しいガラスクリーナーツールを挿入します。



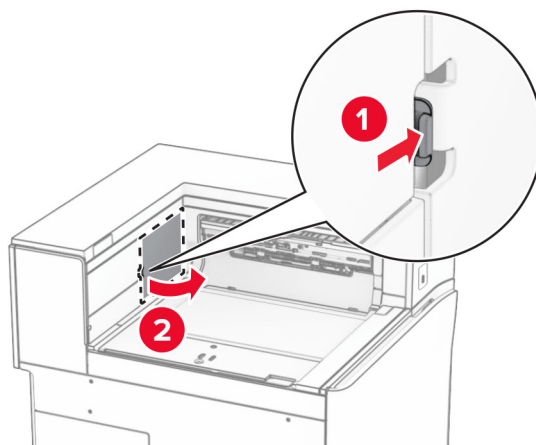
5 スキャナカバーを閉じます。

用紙搬送ユニットのコネクタカバーを交換する

1 標準排紙トレイを取り外します。

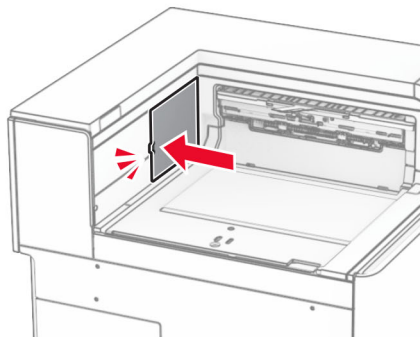
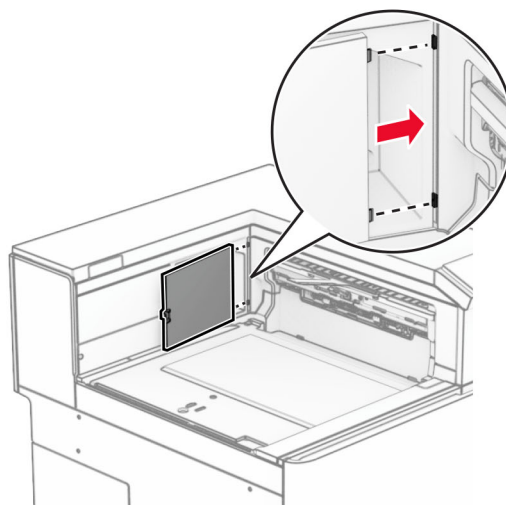


2 使用済みの用紙搬送ユニットのコネクタカバーを取り外します。

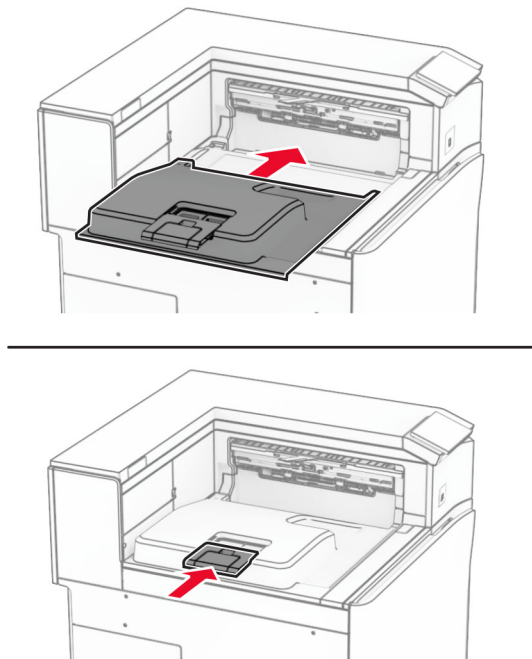


3 新しいコネクタカバーを梱包から取り出します。

4 新しいコネクタカバーを取り付け、カチッと音がすることを確認します。



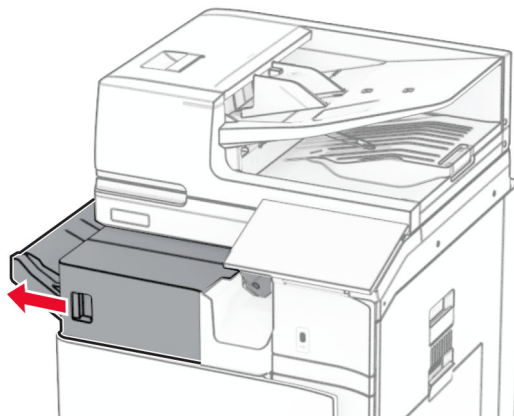
5 標準排紙トレイを取り付けます。



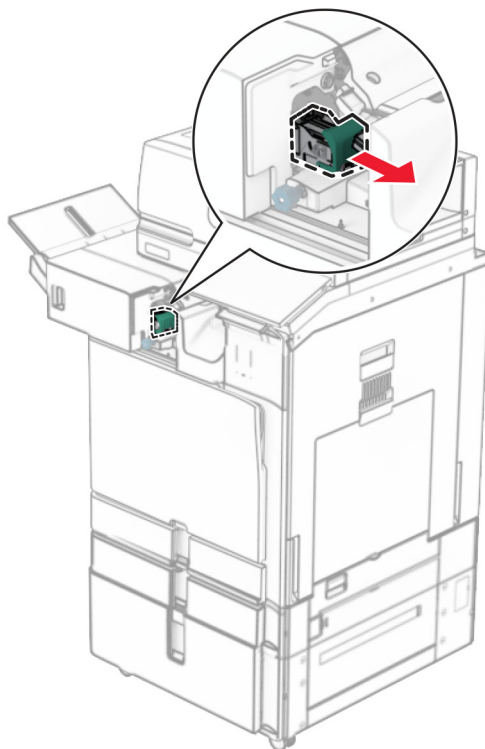
ホチキスカートリッジユニットを交換する

ホチキスフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

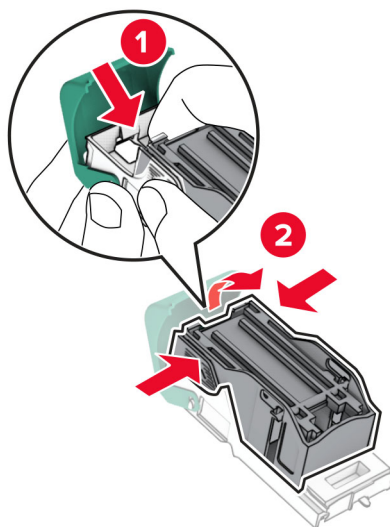
1 ハンドル F をつかんで、ホチキスフィニッシャを左にスライドします。



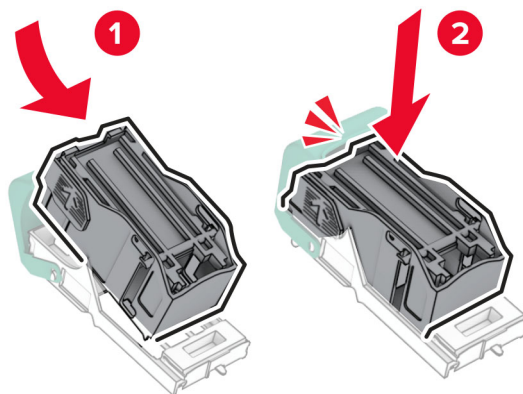
2 ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



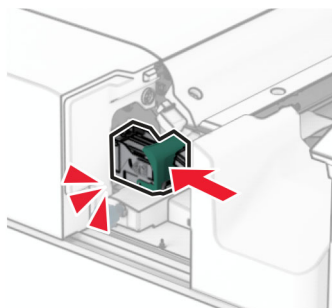
3 空のホチキスカートリッジを取り外します。



4 新しいホチキスカートリッジを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



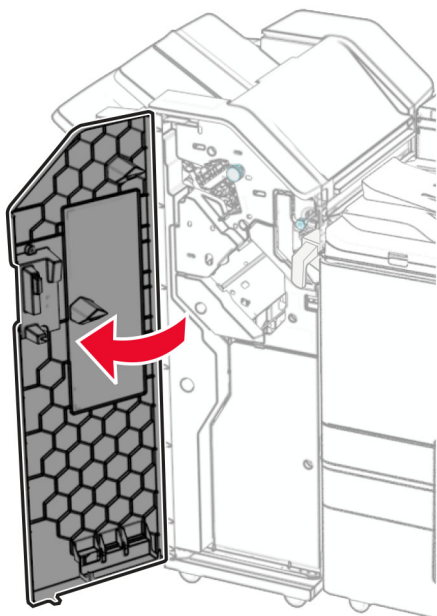
5 カチッと音がするまで、ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



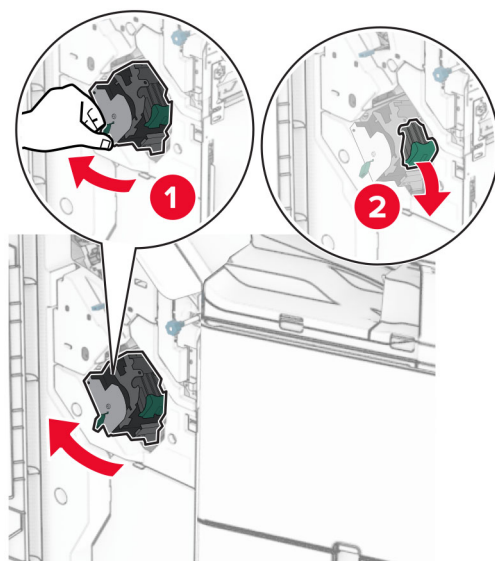
6 ホチキスフィニッシャを右にスライドします。

ホチキス、穴パンチフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

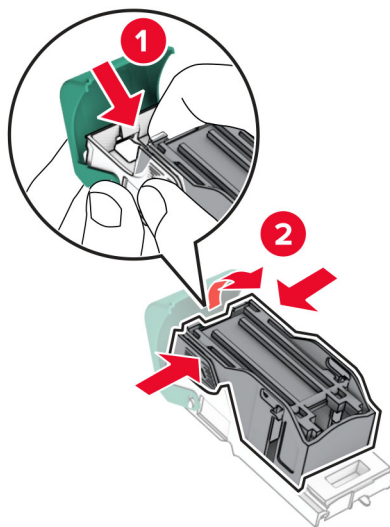
1 ドア H を開きます。



2 緑色のハンドルを引き抜き、ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。

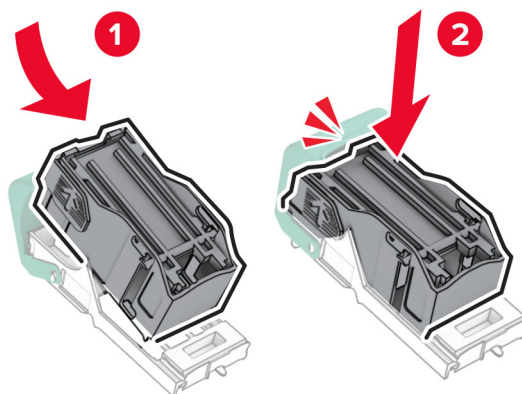


3 空のホチキスカートリッジを取り外します。

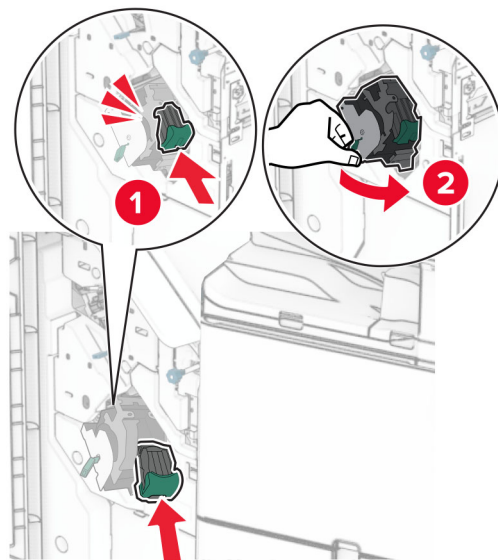


4 新しいホチキスカートリッジを包装から取り出します。

5 新しいホチキスカートリッジを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



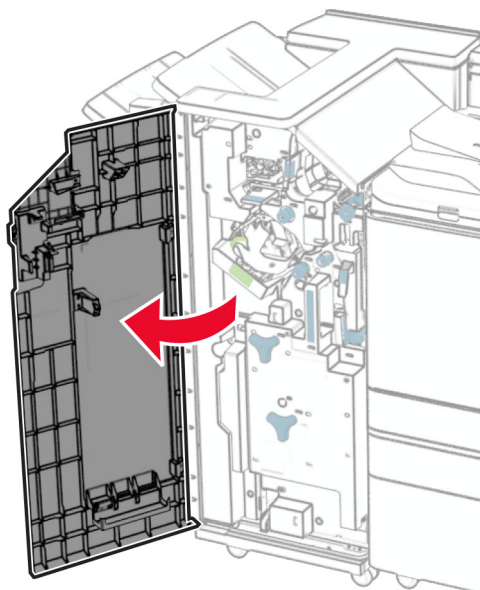
6 カチッと音がするまで、ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



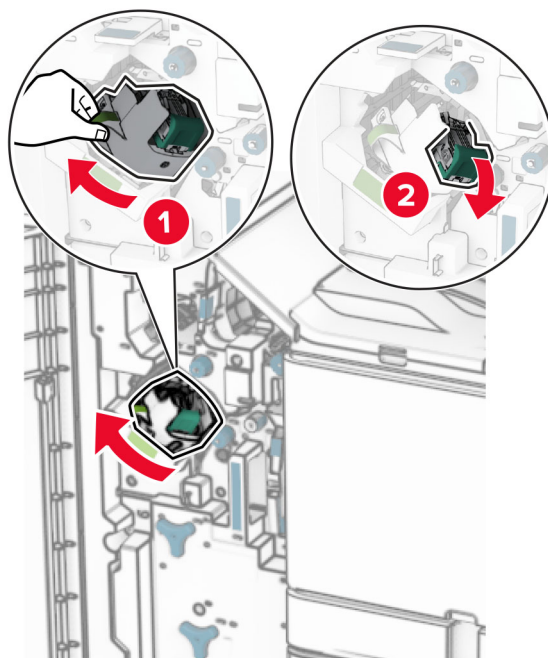
7 ドア H を閉じます。

冊子フィニッシャのホチキスカートリッジを交換する

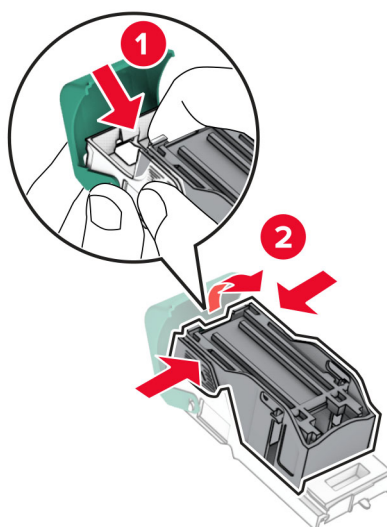
1 ドア H を開きます。



2 緑色のハンドルを引き抜き、ホチキスカートリッジホルダーを取り外します。

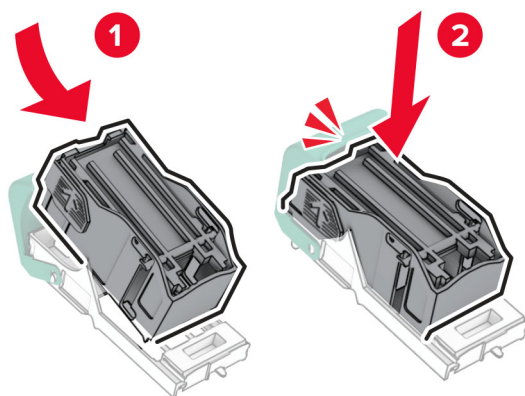


3 空のホチキスカートリッジを取り外します。

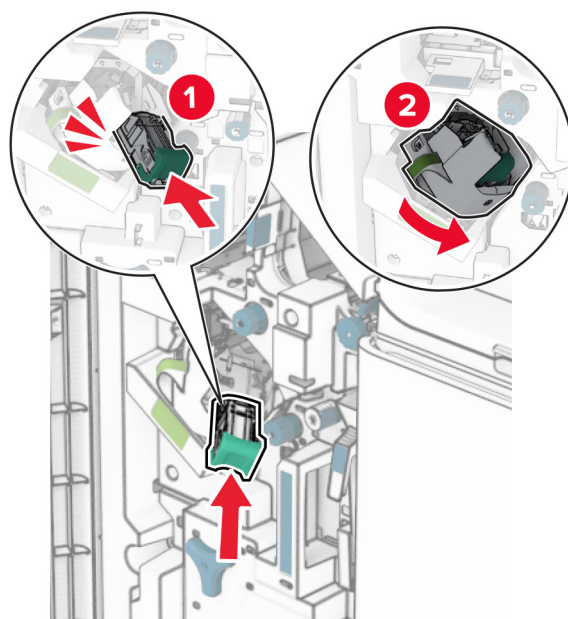


4 新しいホチキスカートリッジを包装から取り出します。

5 新しいホチキスカートリッジを、所定の位置でカチッという音がするまで挿入します。



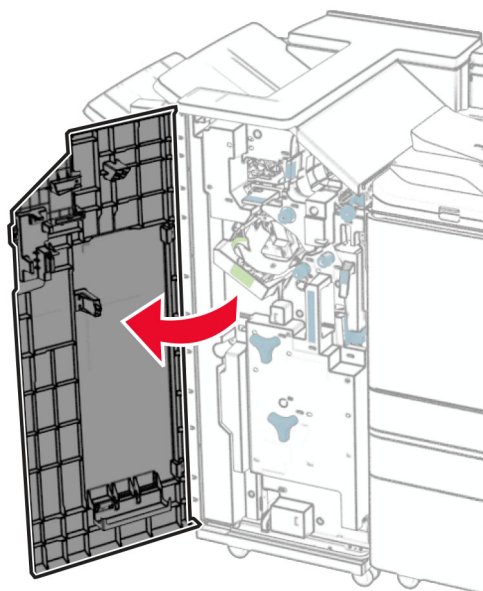
6 カチッと音がするまで、ホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



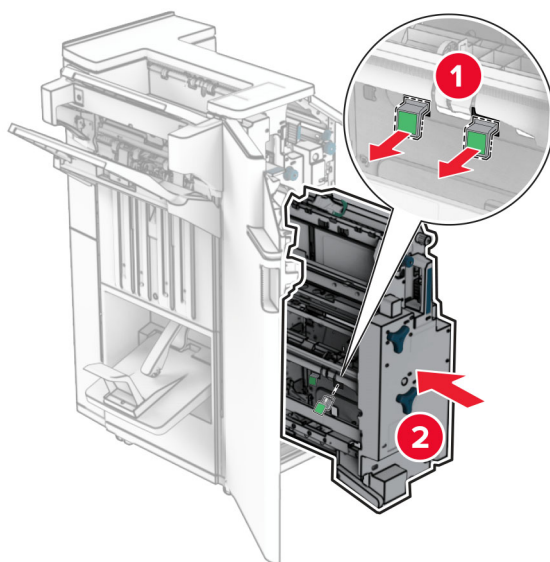
7 ドア H を閉じます。

冊子フィニッシャのホチキスカートリッジホルダーの交換

1 フィニッシャのドアを開きます。

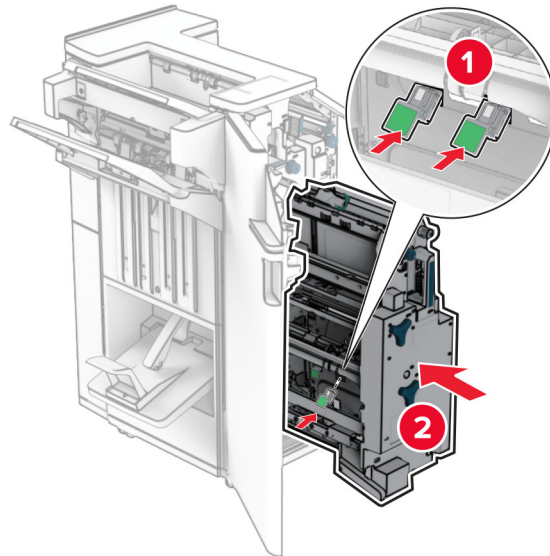


2 冊子メーカーを引き出し、使用済みホチキスカートリッジホルダーを取り外します。



3 新しいホチキスカートリッジを梱包から取り出します。

4 新しいホチキスカートリッジホルダーを挿入します。



5 冊子メーカーを挿入し、フィニッシャのドアを閉じます。

消耗品使用量カウンタをリセットする

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]の順に移動します。
- 2 リセットするカウンタを選択します。

警告—破損の恐れあり: 返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができません。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

プリンタ部品を清掃する

プリンタを清掃する

⚠ 注意—感電危険: プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
 - 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。
- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - 2 標準排紙トレイと多目的フィーダから用紙を取り除きます。

3 柔らかいブラシや掃除機で、プリンタ周辺のほこり、糸くず、紙片を取り除きます。

4 プリンタの外側を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

タッチ画面を清掃する

⚠ 注意—感電危険: プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 タッチ画面を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

メモ:

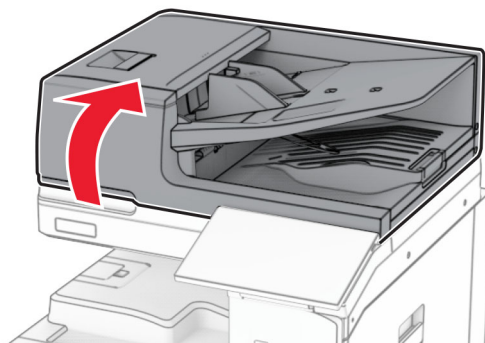
- タッチ画面を傷める可能性がありますので、家庭用クリーナーや洗剤は使用しないでください。
- 清掃後は、タッチ画面が乾燥していることを確認してください。

3 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

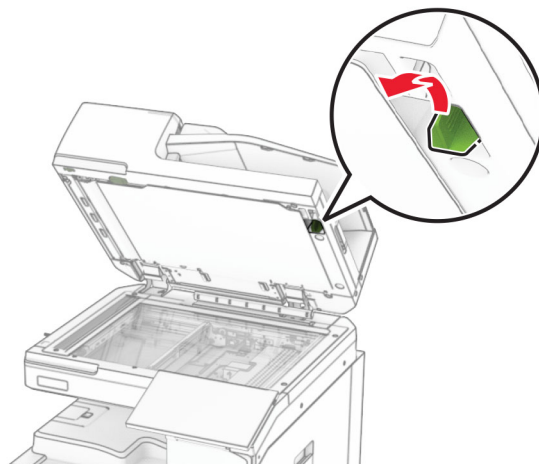
⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

スキャナを清掃する

1 スキャナカバーを開きます。

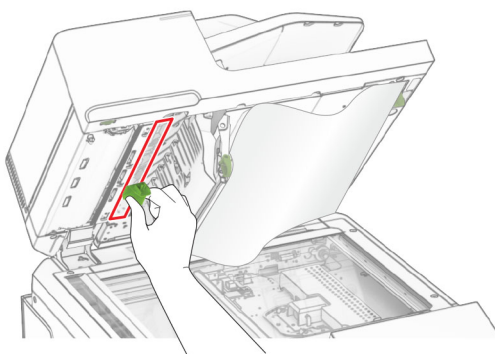


2 ガラスクリーナーツールを取り外します。



3 ドア A1 を開きます。

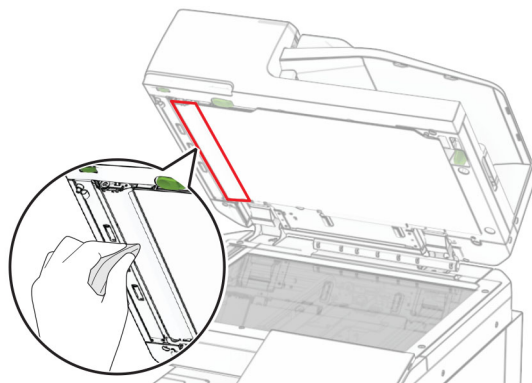
4 このクリーナーツールで ADF のガラスを拭きます。



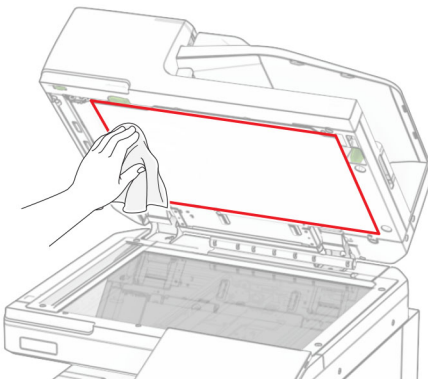
5 ドア A1 を閉じます。

6 下に示した領域を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

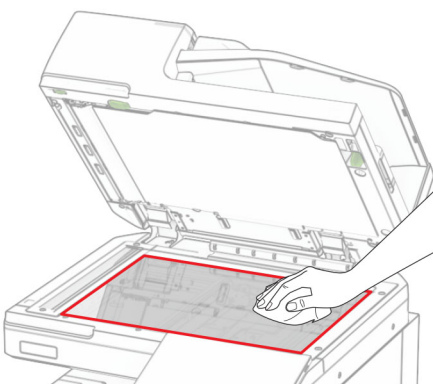
- ADF ガラスパッド



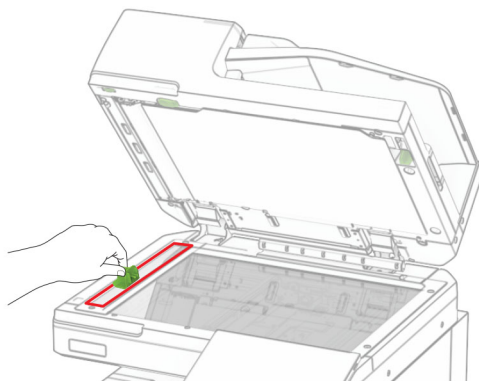
- スキャナガラスパッド



- 原稿台



7 このクリーナーツールで ADF のガラスを拭きます。



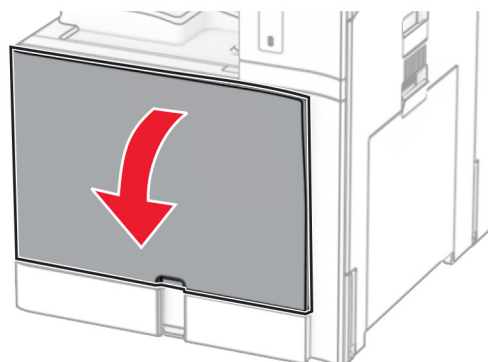
8 ツールを元の場所に戻します。



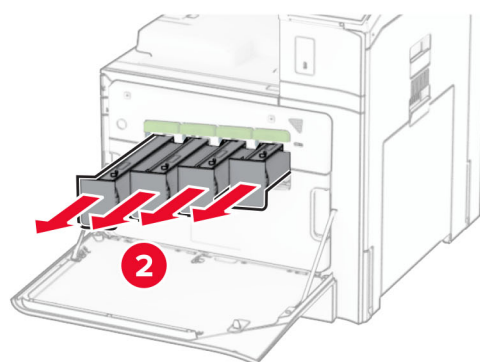
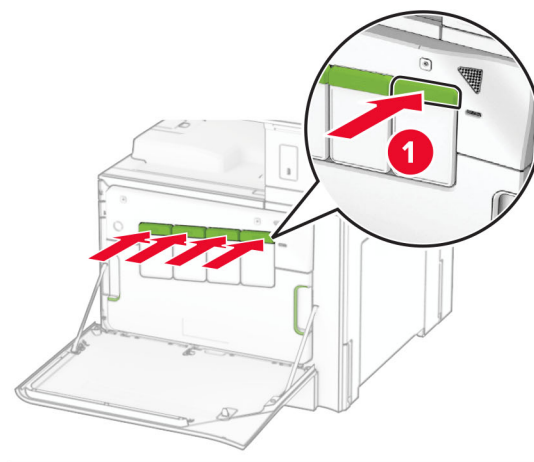
9 スキャナカバーを閉じます。

プリントヘッドレンズの清掃

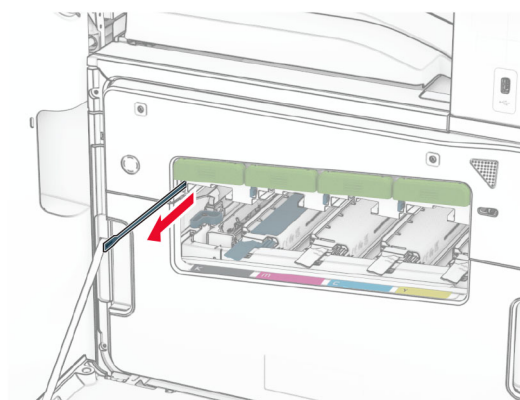
1 前面ドアを開きます。



2 トナーカートリッジを取り外します。

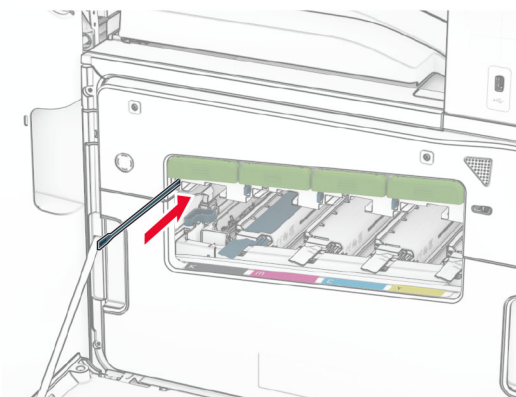


3 ワイパーが止まるまでゆっくりと引き出します。



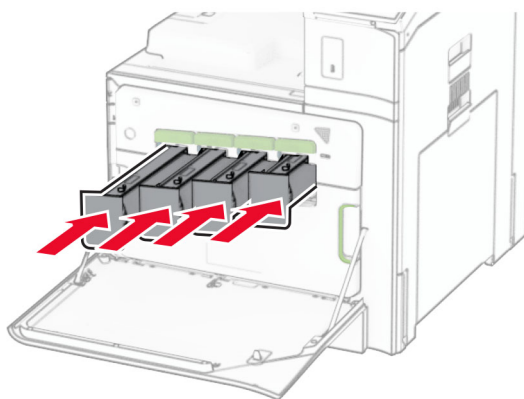
メモ: ワイパーはプリンタからは外れません。

4 ワイパーが止まるまでプリントヘッドに押し戻します。



5 各プリントヘッドについて、[ステップ 3](#) と [ステップ 4](#) を 3 回繰り返します。

6 トナーカートリッジを挿入します。

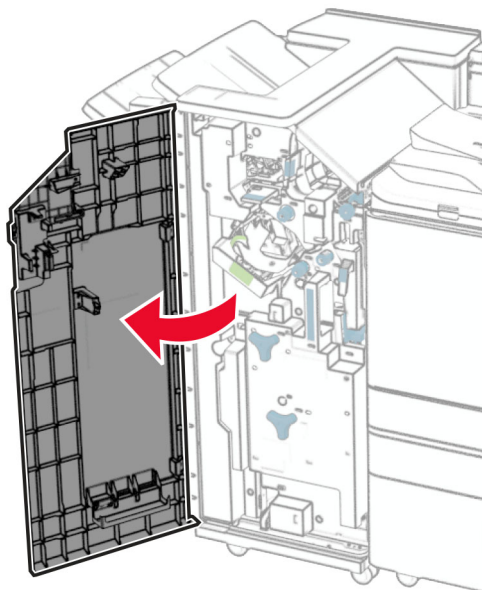


7 前面ドアを閉じます。

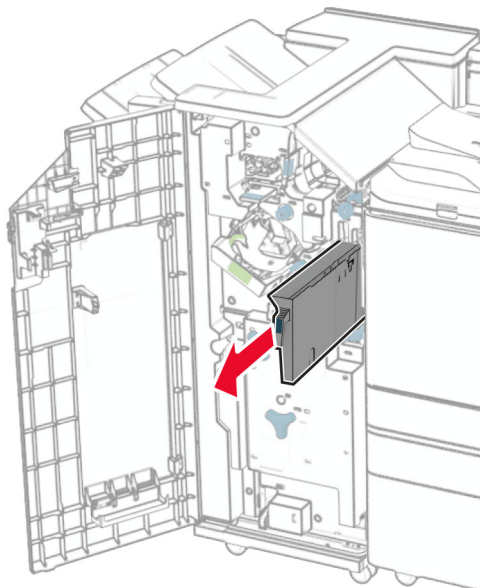
ホールパンチボックスを空にする

メモ: 取り付けられているフィニッシャによって、ホールパンチボックスの外観は異なる場合があります。

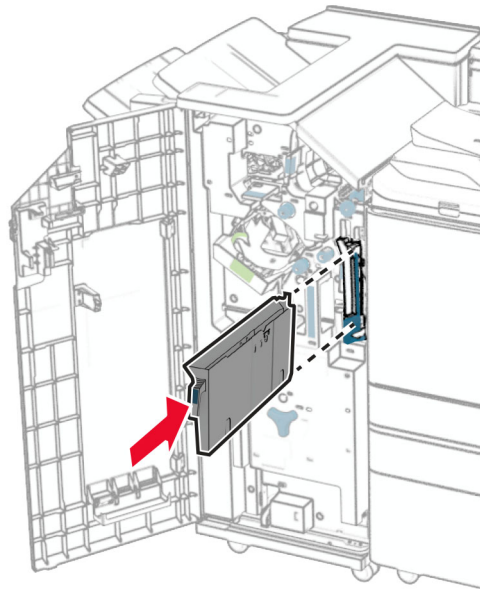
- 1 フィニッシャのドアを開きます。



- 2 ホールパンチボックスを取り外して空にします。



3 ホールパンチボックスを挿入します。



4 フィニッシャのドアを閉じます。

電力と用紙を節約する

節電モードを設定する

スリープモード

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト] > [スリープモード]の順に移動します。
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

休止モード

- 1 操作パネルから、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト] > [休止時間]の順に移動します。
- 2 プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

メモ:

- [休止時間]を作動させるには、[ネットワーク接続時の休止時間]を[休止モードにする]に設定します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。




ディスプレイの明るさを調整する

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [基本設定]の順に移動します。
- 2 [画面の明るさ]メニューで、設定を調整します。

消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。
メモ: 両面印刷は、プリンタの標準設定です。
- 1枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを1部だけ印刷し、内容と形式に間違いがないかどうかを確認します。

プリンタを別の場所に移動する

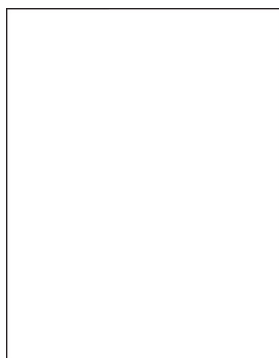
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
 - すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

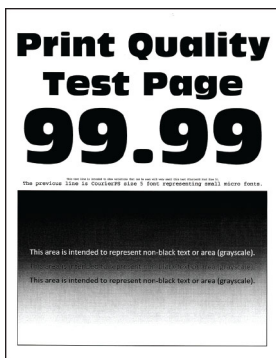
問題をトラブルシューティングする

印刷品質の問題

現在発生している印刷品質問題に似ている画像を探して、その下のリンクをクリックして、問題を解決する手順を確認してください。



[「空白または白のページ」、436 ページ](#)



[「印刷が濃い」、437 ページ](#)



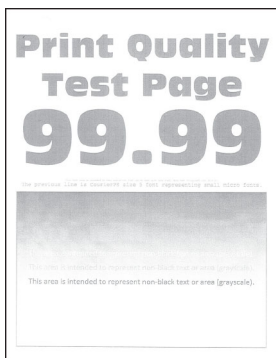
[「ゴーストイメージ」、437 ページ](#)



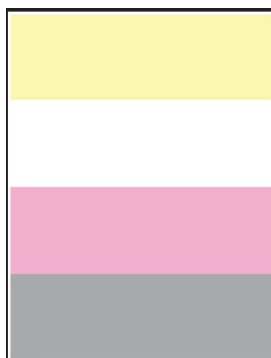
[「グレースケールまたはカラーの背景」、438 ページ](#)



[「余白が正しくない」、439 ページ](#)



[「印刷が薄い」、439 ページ](#)



[「色抜け」、440 ページ](#)



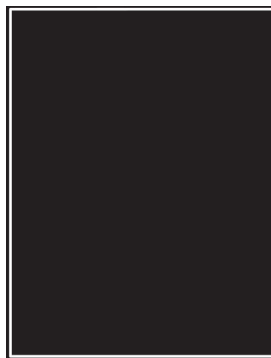
[「まだらな印刷やドット」、441 ページ](#)



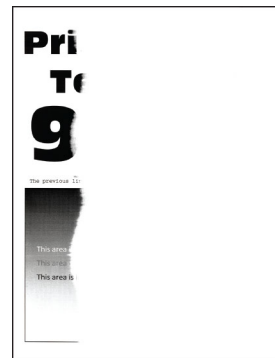
[「用紙のカール」、505 ページ](#)



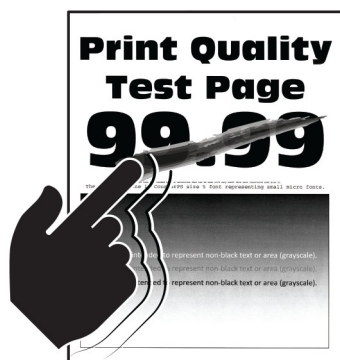
[「印刷が歪むまたは傾く」、441 ページ](#)



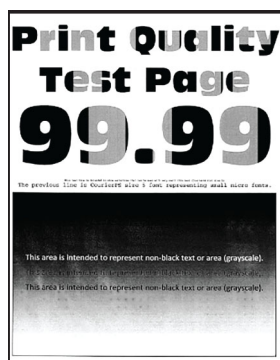
[「単色または黒の画像」、442 ページ](#)



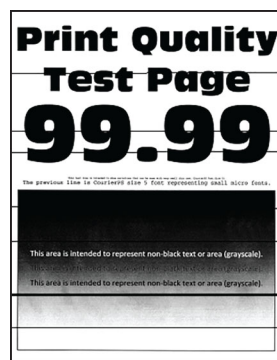
[「文字または画像が切り取られる」、443 ページ](#)



「トナーが簡単にはがれ落ちる」、
443 ページ



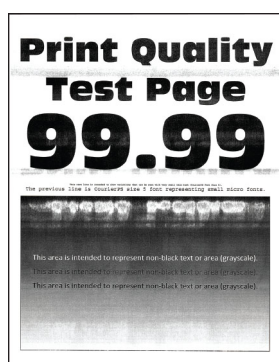
「印刷の濃さが均一ではない」、
444 ページ



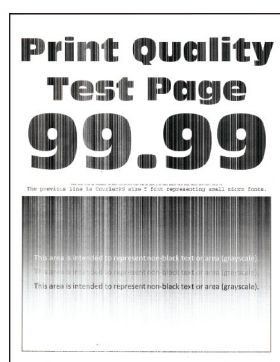
「横方向の黒い線」、444 ペ
ージ



「縦方向の黒い線」、445 ペ
ージ



「横方向の白い線」、446 ページ



「縦方向の白い線」、447 ペ
ージ




「印刷不良が繰り返し発生す
る」、448 ページ

プリンタのエラーコード

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
2.01	消耗品が必要です。	[ジョブをキャンセル]を選択して、必要な消耗品を注文します。詳細については、 「部品と消耗品を注文する」 、362 ページを参照してください。
3.01	標準排紙トレイが満杯になっています。	標準排紙トレイから用紙を取り除いてから、[続行]を選択します。
3.02、3.03、 3.04	排紙トレイ[x]から用紙を取り除いてください。	標準排紙トレイから用紙を取り除いてから、[続行]を選択します。
7.13、7.23、 7.33、7.43	トレイ[x]を挿入してください。	表示されているトレイを挿入します。
8.01	前面ドアを閉じます。	メンテナンスを実行する場合以外、前面ドアは閉じておいてください。
8.02、8.03、 8.04、8.05、 8.08、8.10、 8.11	ドア[x]を閉じてください。	メンテナンスを実行する場合以外、表示されたドアは閉じておいてください。
8.06	1500 枚トレイを再び取り付けます。	トレイがプリンタに正しく接続されていることを確認します。
8.07	ホチキスフィニッシャを再び取り付けます。	フィニッシャがプリンタに正しく接続されていることを確認します。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
8.08	用紙搬送ユニットのカバー F を閉じてください。	メンテナンスを実行する場合以外、カバーは閉じておいてください。
8.09	用紙搬送ユニットのカバー G を閉じてください。	
9	プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。	[続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。
11.11、 11.21、 11.31、 11.41、 11.51、 11.81、11.91	<source/> に <type/> <size/> をセットしてください。	指定されたトレイに用紙をセットします。詳細については、「 用紙と普通紙以外の用紙をセットする 」、73 ページを参照してください。
11.12、 11.22、 11.32、 11.42、 11.82、11.92	<source/> に <type/> <size/> <orientation/> をセットしてください。	
12.11、 12.21、 12.31、 12.41、 12.51、12.91	<source/> を <type/> <size/> に変更してください。	表示されたトレイを引き出し、用紙を取り除き、正しい種類とサイズの用紙をセットします。詳細については、「 用紙と普通紙以外の用紙をセットする 」、73 ページを参照してください。
12.12、 12.22、 12.32、 12.42、12.92	<source/> を <type/> <size/> <orientation/> に変更してください。	
31.00	穴パンチボックスが見つからないか満杯です。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア H を開きます。 2 穴パンチボックスを取り外します。 メモ: 穴パンチボックスが満杯の場合は、空にします。 3 穴パンチボックスを挿入します。 4 ドア H を閉じます。
31.35、 31.35A、 31.35B	廃トナーボトルが見つからない、または反応がありません。取り付けなおしてください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 前面ドアを開きます。 2 廃トナーボトルを取り外します。 メモ: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。 3 廃トナーボトルを挿入します。 4 前面ドアを閉じます。
31.40z、 31.41z、 31.42z、 31.43z	[カラー]トナーカートリッジが見つからない、または反応がありません。取り付けなおしてください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 前面ドアを開きます。 2 カートリッジを取り外します。 3 カートリッジを差し込みます。 4 前面ドアを閉じます。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
31.60z	見つからないか応答しないブラックイメージングユニットを取り付け直してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 前面ドアを開きます。 2 トナーカートリッジを取り外します。 3 廃トナーボトルを取り外します。 メモ: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。 4 イメージングキットを取り外します。 警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 5 ブラックイメージングユニットをロック解除してから取り外します。 6 ブラックイメージングユニットを挿入し、所定の位置にロックします。 7 イメージングキットがしっかりと装着されるまで挿入します。 8 廃トナーボトルを挿入します。 9 トナーカートリッジを挿入します。 10 前面ドアを閉じます。
31.64z	取り付けられていない、外れている、または応答しないカラーイメージングキットを取り付けなおしてください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 前面ドアを開きます。 2 トナーカートリッジを取り外します。 3 廃トナーボトルを取り外します。 メモ: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。 4 イメージングキットを取り外します。 警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。 5 イメージングキットがしっかりと装着されるまで挿入します。 6 廃トナーボトルを挿入します。 7 トナーカートリッジを挿入します。 8 前面ドアを閉じます。
31.80z	取り付けられていない、または応答しないフューザーを取り付けなおしてください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア B を開きます。  注意—表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。 2 フューザーのロックを解除してから、取り外します。 3 フューザーを挿入し、所定の位置にロックします。 4 ドア B を閉じます。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
32.40z、 32.41z、 32.42z、 32.43z	[カラー]トナーカートリッジがサポートされていません。交換してください。	詳細については、「 トナーカートリッジを交換する 」、365 ページを参照してください。
32.60z	サポートされていないブラックイメージングユニットを交換してください。	詳細については、「 ブラックイメージングユニットを交換する 」、367 ページを参照してください。
32.65z	サポートされていないカラーイメージングキットを交換してください。	詳細については、「 カラーイメージングキットを交換する 」、374 ページを参照してください。
33.40z、 33.41z、 33.42z、 33.43z	補充された標準 [カラー] カートリッジ	詳細については、「 補充された標準 [カラー] カートリッジ 」、503 ページを参照してください。
33.60z	Lexmark の純正品ではないブラックイメージングユニットです。『ユーザーズガイド』を参照してください。	詳細については、「 Lexmark 以外の消耗品 」、504 ページを参照してください。
33.64z	Lexmark の純正品ではないカラーイメージングキットです。『ユーザーズガイド』を参照してください。	
34.00	用紙が短すぎます。	トレイにセットされている用紙に合わせて、用紙サイズを設定します。操作パネルで、[設定] > [用紙] > [トレイ] > [設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。
34.10、 34.20、 34.30、 34.40、34.50	[給紙源]を確認し、ガイドと原稿の向きを調節してください。	表示されたトレイを引き出し、用紙が正しくセットされていることを確認します。詳細については、「 用紙と普通紙以外の用紙をセットする 」、73 ページを参照してください。
34.90	多目的フィーダを確認し、ガイドと原稿の向きを調節してください。	用紙が正しくセットされていることを確認します。詳細については、「 多目的フィーダに用紙をセットする 」、84 ページを参照してください。
37.1	部単位印刷を行うのに十分なメモリがありません。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行]を選択し、保存済みの一部のジョブの印刷を行って、残りの印刷ジョブの部単位印刷を開始します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。
37.3	メモリ不足です。保留ジョブが一部削除されました。	[続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。
38.1	メモリが満杯です。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。 • プリンタメモリを増設します。 • 印刷ジョブの部数を減らします。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
39.1	複雑なページです。データが一部印刷されていない可能性があります。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。 • プリンタメモリを増設します。 • 印刷ジョブを再度送信する前に、印刷ジョブの複雑さを軽減し、サイズを小さくします。 • 印刷ジョブの部数を減らします。 • ダウンロードしたフォントの数とサイズを減らします。 • 不要なフォントやマクロを印刷ジョブから削除します。 • 印刷ジョブ内のグラフィックスの数を減らします。
42.yyC、 42.yyK、 42.yyM、 42.yyY	[カラー]トナーカートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません。	詳細については、「 カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 」、503 ページを参照してください。
43.40Y、 43.41Y、 43.42Y、 43.43Y	[カラー]トナーカートリッジをもう一度取り付けます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 前面ドアを開きます。 2 カートリッジを取り外します。 3 カートリッジを差し込みます。 4 前面ドアを閉じます。
43.40Z、 43.41Z、 43.42Z、 43.43Z	[カラー]トナーカートリッジを交換してください。	詳細については、「 トナーカートリッジを交換する 」、365 ページを参照してください。
50	PPDS フォントエラー。	印刷ジョブで指定された PPDS フォントをインストールし、[続行]を選択してプリンタで代替フォントを検索します。
51	フラッシュメモリ不良が検出されました。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • フラッシュメモリを交換します。 • [続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。
52	フラッシュメモリにリソースの空き容量が足りません。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。 • ストレージドライブを取り付けます。 <p>メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。</p>
58.4	排紙オプションの設定が不正です。	プリンタの電源を切り、正しい排紙トレイまたはフィニッシャを取り付けます。
61	ディスクが故障しています。取り外してください。	故障したストレージドライブを交換します。
62	ディスクがフルです。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。 • ストレージドライブに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。 • ストレージドライブを取り付けます。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
63	ディスクをフォーマットしてください。	フォーマットすると、ストレージドライブのすべての情報が消去されます。 ディスクをフォーマットするには、次の手順を実行します。 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [未使用時の消去]の順に移動します。 2 [ハードディスクのすべての情報を消去]を選択し、[消去]を選択します。
71.01	FAX ステーション名が設定されていません。システム管理者に連絡してください。	詳細については、 「アナログ FAX を使用した FAX 機能の設定」、66 ページ を参照してください。
71.02	FAX ステーション番号が設定されていません。システム管理者に連絡してください。	
71.03	アナログ電話回線がモデムに接続されていません。FAX が無効です。	接続および回線を点検して信号を調べてください。詳細については、 「アナログ FAX を使用した FAX 機能の設定」、66 ページ を参照してください。
71.04	アナログ電話回線が間違ったポートに接続されています。	電話線を抜いて、LINE ポートに接続します。
71.06	HTTPS FAX サーバーに接続できません。	HTTPS FAX サーバーへの接続が切断されました。プリンタのインターネット接続を確認します。
71.07	HTTPS FAX サーバーにプリンタが登録されていません。	HTTPS FAX サーバーポータルデバイスリストに、プリンタが追加されていることを確認してください。システム管理者に問い合わせてください。
71.11	FAX パーティション。	FAX パーティションが機能しません。システム管理者に問い合わせてください。
71.12	メモリがフルです。FAX を印刷できません。	[すべて印刷]を選択すると、保存されている FAX の数だけ印刷されます。
71.13	メモリが満杯です。FAX を送信できません。	次のいずれかを実行します。 • 続行してもう一度 FAX を送信してみてください。 • 原稿を一度に 1 ページずつスキャンし、FAX 番号をダイヤルしてから、原稿を FAX します。
71.4	プリンタの時刻が正しくありません。	プリンタ時刻を設定します。操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [基本設定] > [日付/時刻] > [設定]の順に移動します。
72.01	E メール SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。	次のいずれかを実行します。 • E メール機能を設定します。詳細については、 「SMTP 設定を構成する」、257 ページ を参照してください。 • エラーメッセージを無効にします。詳細については、 「[SMTP サーバーが設定されていません]エラーメッセージを無効にする」、506 ページ を参照してください。
72.02	Web リンクサーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。	システム管理者に問い合わせてください。
72.04	FAX サーバーの送信先形式が設定されていません。システム管理者に連絡してください。	次のいずれかを実行します。 • [送信先形式]を設定します。操作パネルで、[設定] > [Fax] > [Fax サーバー設定] > [一般 Fax 設定]の順に移動します。 • システム管理者に問い合わせてください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
75.01	セキュアエレメントが検出されました。	次のいずれかを実行します。
75.02	セキュアエレメントが認識されません。	<ul style="list-style-type: none"> インストールされているセキュアエレメントを使用します。 <p>メモ: プリンタは、既存の証明書をすべて消去します。また、ストレージドライブを消去して再フォーマットする場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源を切り、セキュアエレメントを取り外します。
75.03	セキュアエレメントとの通信中にエラーが発生しました。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> セキュアエレメントの使用を中止します。 <p>メモ: プリンタは、既存の証明書をすべて消去します。また、ストレージドライブを消去して再フォーマットする場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源を切り、セキュアエレメントを取り外してから、再度取り付けます。
75.11	セキュアエレメントのアップデートに失敗しました。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> アップデートを再試行します。 アップデートをキャンセルします。 <p>メモ: プリンタは、既存の全ての証明書とストレージドライブの内容を消去する場合があります。</p>
75.12	セキュアエレメントのアップデートが完了しませんでした。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> プリンタを再起動します。 <p>メモ: アップデートが完了するまで 10 秒間待ちます。</p> <ul style="list-style-type: none"> アップデートをキャンセルします。 <p>メモ: プリンタは、既存の全ての証明書とストレージドライブの内容を消去する場合があります。</p>
80.01、80.09	メンテナンスキットの残量がやや少なくなっています。	[続行]を選択して、メッセージを消去します。
80.11、80.19	メンテナンスキットの残量が少なくなっています。	
80.21、80.29	メンテナンスキットの残量が非常に少なくなっています。	
80.31	メンテナンスキットを交換して印刷を続行してください。	詳細については、「 フューザーを交換する 」、383 ページを参照してください。
80.31	メンテナンスキットを交換してください。標準寿命を超過しています。	
81.11	1500 枚トレイローラーキットの残量が少なくなっています。	[続行]を選択して、メッセージを消去します。
81.31	1500 枚トレイローラーキットを交換してください。標準寿命を超過しています。	詳細については、 カスタマサポート に問い合わせてください。
82.00、82.02、82.09	廃トナーボトルがほぼ満杯です。	詳細については、「 廃トナーボトルを交換する 」、381 ページを参照してください。
82.3、82.32、82.33、82.39	廃トナーボトルを交換します。	
83.1y	転写モジュールの残量が少なくなっています。	[続行]を選択して、メッセージを消去します。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション	
83.3y	転写モジュールを交換してください。標準寿命を超過しています。	詳細については、 カスタマサポート に問い合わせてください。	
83.4y	転写モジュールを交換してください。		
83.20	ホチキスカートリッジの残量が少なくなっています。	[続行]を選択して、メッセージを消去します。	
83.20	内部ステープル s2 の残量が少なくなっています。		
83.20	外部ステープル s2 の残量が少なくなっています。		
83.30	ホチキスカートリッジが空か、見つかりません。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ホチキスカートリッジを取り外してから挿入します。 ホチキスカートリッジを交換します。詳細については、「ホチキスフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する」、401 ページまたは「ホチキス、穴パンチフィニッシャのホチキスカートリッジを交換する」、404 ページを参照してください。 	
83.30	ホチキスカートリッジ s1 が空か、見つかりません。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ホチキスカートリッジを取り外してから挿入します。 ホチキスカートリッジを交換します。詳細については、「冊子フィニッシャのホチキスカートリッジを交換する」、406 ページを参照してください。 	
83.30	内部ホチキスカートリッジ s2 が空か、見つかりません。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ホチキスカートリッジを取り外してから挿入します。 ホチキスカートリッジを交換します。詳細については、「冊子フィニッシャのホチキスカートリッジホルダーの交換」、409 ページを参照してください。 	
83.30	外部ステープルカートリッジ s2 が空か、見つかりません。		
84.01K、 84.03K、 84.09K	ブラックイメージングユニットの残量がやや少なくなっています。	[続行]を選択して、メッセージを消去します。	
84.11K、 84.13K、 84.19K	ブラックイメージングユニットの残量が少なくなっています。		
84.21C、 84.03C、 84.09C	ブラックイメージングユニットの残量が非常に少なくなっています。		
84.01C、 84.03C、 84.09C	カラーイメージングキットの残量がやや少なくなっています。		
84.11C、 84.13C、 84.19C	カラーイメージングキットの残量が少なくなっています。		
84.21C、 84.23C、 84.29C	カラーイメージングキットの残量が非常に少なくなっています。		
84.31、84.33	ブラックイメージングユニットを交換してください。標準寿命を超過しています。		詳細については、「 ブラックイメージングユニットを交換する 」、367 ページを参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
84.31、84.33	カラーイメージングキットが標準寿命を超過しています。交換してください。	詳細については、「 カラーイメージングキットを交換する 」、374 ページを参照してください。
84.41、 84.43、84.48	印刷を続けるには、ブラックイメージングユニットを交換してください。	詳細については、「 ブラックイメージングユニットを交換する 」、367 ページを参照してください。
84.41、 84.43、84.48	印刷を続けるには、カラーイメージングキットを交換してください。	詳細については、「 カラーイメージングキットを交換する 」、374 ページを参照してください。
86.23	まもなくスキャナメンテナンスが必要です。	[続行]を選択して、メッセージを消去します。
86.33	ADF キットを交換してください。標準寿命を超過しています。	詳細については、「 カスタマサポート 」に問い合わせてください。
88.00[x]、 88.07[x]、 88.08[x]、 88.09[x]	[カラー]トナーカートリッジの残量がやや少なくなっています。	[続行]を選択して、メッセージを消去します。
88.10[x]、 88.17[x]、 88.18[x]、 88.19[x]	[カラー]トナーカートリッジの残量が少なくなっています。	
88.20[x]、 88.27[x]、 88.28[x]、 88.29[x]	[カラー]トナーカートリッジの残量が非常に少なくなっています。	
88.30[x]、 88.37[x]、 88.38[x]	[カラー]トナーカートリッジを交換してください。推定残り <NUM/> ページです。	
88.30[x]、 88.37[x]、 88.38[x]	[カラー]トナーカートリッジを交換してください。	
88.40[x]、 88.47[x]、 88.48[x]	[カラー]トナーカートリッジを交換してください。残り 0 ページです。	詳細については、「 トナーカートリッジを交換する 」、365 ページを参照してください。
88.40[x]、 88.47[x]、 88.48[x]	[カラー]トナーカートリッジを交換してください。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
200.03、 200.05、 200.12、 200.13、 200.14、 200.15、 200.22、 200.23、 200.24、 200.25、 200.26、 200.32、 200.33、 200.34、 200.35、 200.36、 200.42、 200.43、 200.44、 200.45、 200.46、 200.52、 200.53、 200.54、 200.55、 200.56、 200.91、 201.91、 202.02、 202.03、 202.04、 202.05、 202.12、 202.13、 202.14、 202.15、 202.22、 202.23、 202.24、 202.25、 202.32、 202.33、 202.34、 202.35、 202.42、 202.43、 202.44、 202.45、 202.52、 202.53、 202.54、 202.55、 202.91、 202.93、 202.95、 231.03、 231.05、 231.13、 231.15、 231.23、	[LOCATION/] の紙詰り。	詳細については、 「ドア B 内の紙詰まり」 、463 ページを参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
240.06	【LOCATION/】の紙詰り。	詳細については、「 多目的フィーダの紙詰まり 」、459 ページを参照してください。
241.16、 241.82、 241.83、 241.84、 661.13、 661.84	【LOCATION/】の用紙のセットエラーです。	<ol style="list-style-type: none"> 1 トレイ 1 を開きます。 2 用紙を取り除いてから、用紙の束を再調整します。 3 必要に応じて用紙ガイドを調整します。 4 トレイ 1 に用紙を再セットします。 5 カセット 1 を閉じます。
242.23、 242.25、 242.35、 242.45、 242.55、 242.91	【LOCATION/】の紙詰り。	詳細については、「 オプションの 550 枚トレイの紙詰まり 」、455 ページを参照してください。
242.33、 242.43、 243.33、 243.35、 243.36、 243.43、 243.35、 243.45、 243.45、 243.55、 243.91、 244.43、 244.45、 244.91	【LOCATION/】の紙詰り。	<p>詳細については、次のいずれかを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「2 x 550 枚トレイの紙詰まり」、460 ページ • 「2000 枚デュアル給紙の紙詰まり」、462 ページ
243.43、 243.53、 244.43、 244.45、 244.46、 244.91、 245.53、 245.56、 245.55、 245.91、 602.59、 664.43、 665.53	【LOCATION/】の紙詰り。	詳細については、「 1500 枚トレイの紙詰まり 」、462 ページを参照してください。
28X.13K、 28X.93K、 28X.15K、 28X.95K、 281.16K、 281.96K、 680.20K、 680.40K	ジョブを再開する場合は、すべての原稿を交換してください。	<p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ジョブを再開します。 • ジョブをキャンセルします。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
28X.13Q、 28X.93Q、 28X.15Q、 28X.95Q、 281.16Q、 281.96Q、 680.20Q	ジョブを続行する場合は、詰まっている原稿を交換してください。	以下のいずれかの手順に従います。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿台からスキャンします。 • 自動原稿フィーダーからスキャンします。 • スキャンを中止してジョブを終了します。 • ジョブをキャンセルします。
280.06	ADF に原稿を再セットし、ジョブを再開してください。	
280.06、 280.11、 280.13、 280.15、 280.91、 280.93、 280.95、 281.11、 281.15、 281.16、 281.91、 281.95、 281.96、 282.11、 282.13、 282.15、 282.91、 282.93、 282.95、 283.11、 283.13、 283.91、 283.15、 283.93、 284.11、 284.13、 284.15、 284.91、 284.93、 284.95、 295.01	スキャナの紙詰まりです。	詳細については、 「ADF(自動原稿フィーダ)内の紙詰まり」 、457 ページを参照してください。
291.06	ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください。	次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • 原稿台からスキャンします。 • 自動原稿フィーダーからスキャンします。 • スキャンを中止してジョブを終了します。 • ジョブをキャンセルします。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
400.11、 400.13、 400.15、 401.11、 401.13、 401.15、 404.19、 438.11、 438.21、 444.66、 450.21、 450.23、 450.25、 450.98、 450.99、 451.21、 451.23、 451.25、 452.66、 453.21、 453.23、 454.21、 454.23、 454.25、 457.21、 457.23、 457.25、 460.66、 461.66、 464.66、 465.66、 466.66、 467.66、 468.66、 469.66、 472.66、 477.66、 480.66、 483.66、 486.29、 504.11、 504.15、 505.11、 505.15、 514.19、 698.29	[LOCATION/] の紙詰り。	詳細については、 「ホチキスパンチフィニッシャの紙詰まり」 、472 ページを参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
400.11、 400.13、 400.15、 401.11、 401.13、 401.15、 404.19、 438.11、 438.21、 442.66、 444.66、 445.66、 450.21、 450.23、 450.25、 451.21、 451.23、 451.25、 451.98、 451.99、 452.66、 453.21、 453.23、 453.25、 454.21、 454.23、 454.25、 457.21、 457.23、 457.25、 459.66、 460.66、 461.66、 462.66、 463.66、 464.66、 465.66、 466.66、 467.66、 468.66、 469.66、 470.66、 472.66、 473.66、 476.66、 477.66、 480.66、 483.66、 486.29、 490.66、 491.21、 491.25、 491.66、 493.21、 494.21、 492.66、 494.66、 495.66、 496.66、 497.66、	[LOCATION/] の紙詰り。	詳細については、「 冊子フィニッシャの紙詰まり 」、 483 ページ を参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
420.11、 420.13、 420.15、 420.99、 421.56、 422.56、 423.56、 424.56、 425.13、 425.15、 425.11、 426.11、 426.15、 428.56A、 428.56B、 431.56、 435.56、 438.11、 439.19、 461.56、 698.19	[LOCATION/] の紙詰り。	詳細については、 「ホチキスフィニッシャの紙詰まり」 、467 ページを参照してください。
438.11、 500.11、 500.13、 500.15、 500.99、 502.11、 502.13、 502.15、 504.11、 504.13、 504.15、 505.13、 506.11、 506.13、 506.15、 507.11、 507.13、 507.15、 508.56、 509.56、 510.56、 511.56、 512.56、 513.56、 514.19、 698.19、 698.29	[LOCATION/] の紙詰り。	詳細については、 「折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットの紙詰まり」 、469 ページを参照してください。
602.29、 662.23	トレイ 2 の用紙のセットエラーです。	詳細については、 「550 枚カセットに用紙をセットする」 、74 ページを参照してください。
602.39、 663.33	トレイ 3 の用紙のセットエラーです。	詳細については、次のいずれかを参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> • 「550 枚カセットに用紙をセットする」、74 ページ • 「2000 枚デュアル給紙に用紙をセットする」、77 ページ

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
602.49、 664.43	トレイ 4 の用紙のセットエラーです。	詳細については、「 550 枚カセットに用紙をセットする 」、 74 ページ を参照してください。

印刷の問題

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イメージングキット、イメージングユニット、トナーカートリッジから梱包材がすべて取り除かれていることを確認します。
- プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。

メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 - イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

印刷が濃い



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定]の順に移動して、[カラー調整]を選択します。
- オペレーティングシステム(OS)によって、[印刷設定]または[印刷]ダイアログからトナー濃度を薄くします。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]の順に移動します。

- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

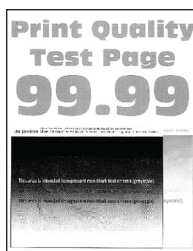
メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

- 用紙の表面が粗くないことを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ゴーストイメージ



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を1つ以上実行します。

- トレイに、適切なタイプおよび重さの用紙をセットします。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

- 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定]の順に移動して、[カラー調整]を選択します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

グレースケールまたはカラーの背景



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ1を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を1つ以上実行します。

- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトナー濃度を濃くします。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]の順に移動します。

- 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定]の順に移動して、[カラー調整]を選択します。
- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

- 1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- 2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

余白が正しくない



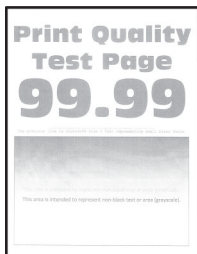
次の手順を1つ以上実行します。

- トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷が薄い



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ1を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を1つ以上実行します。

- イメージングキット、イメージングユニット、トナーカートリッジから梱包材がすべて取り除かれていることを確認します。
- 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定]の順に移動して、[カラー調整]を選択します。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトナー濃度を濃くします。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]の順に移動します。

- 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質]の順に移動し、[カラートナー節約]をオフにします。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

- 用紙の表面が粗くないことを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 - 1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

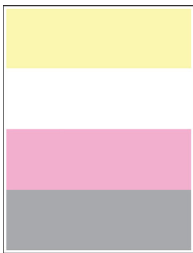
警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- 2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

色抜け



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イメージングキット、イメージングユニット、トナーカートリッジから梱包材がすべて取り除かれていることを確認します。
- 印刷されない色の現像体ユニットを取り外します。

- 1 イメージングキットを取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- 2 色抜けしている色の現像体ユニットを取り外してから、挿入します。
- 3 イメージングキットを挿入します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

まだらな印刷やドット



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。
- 用紙サイズと用紙タイプがセットした用紙と一致していることを確認します。操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

メモ: 用紙の表面が粗くないことを確認します。

- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 - 1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- 2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

印刷が歪むまたは傾く



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 新しいパッケージの用紙をセットします。
 - 1 トレイを開き、用紙を取り出します。
 - 2 新しいパッケージの用紙をセットします。

メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

- 3 トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。
- サポートされている用紙に印刷していることを確認します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

単色または黒の画像**メモ:**

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

- 1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- 2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

文字または画像が切り取られる



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イメージングキット、イメージングユニット、トナーカートリッジから梱包材がすべて取り除かれていることを確認します。
- トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 - イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

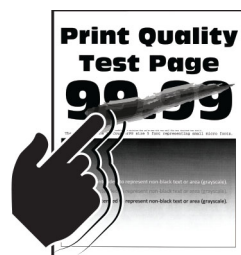
警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

トナーが簡単にはがれ落ちる



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

以下のいずれかの手順を実行します。

- プリンタの電源コードが、正しい定格で正しく接地されたコンセントに接続されていることを確認します。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。
- 操作パネルから用紙の種類を設定します。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷の濃さが均一ではない



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- ドア B を開いて、セカンド転写ローラーが所定の位置でロックされていることを確認します。
- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 - 1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- 2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

横方向の黒い線



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、この用紙が縦向きにセットされていることを確認します。
- 印刷に横方向の黒い線が表示され続ける場合は、[「印刷不良が繰り返し発生する」](#)、448 ページを参照してください。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

- 用紙の表面が粗くないことを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 - 1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

- 2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

縦方向の黒い線**メモ:**

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を1つ以上実行します。

- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

- 用紙の表面が粗くないことを確認します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

横方向の白い線**メモ:**

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、用紙が縦向きにセットされていることを確認します。
- 印刷に横方向の白い線が表示され続ける場合は、[「印刷不良が繰り返し発生する」、448 ページ](#)を参照してください。

次の手順を1つ以上実行します。

- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

- 推奨されるタイプの用紙の指定された給紙源をセットします。

- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 - 1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムに触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。
 - 2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

縦方向の白い線



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、用紙が縦向きにセットされていることを確認します。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。
- 推奨されるタイプの用紙を使用しているか確認します。

推奨されるタイプの用紙の指定された給紙源をセットしていることを確認します。
- イメージングキットとブラックイメージングユニットが正しく取り付けられていることを確認します。
 - 1 イメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。
 - 2 ブラックイメージングユニット、イメージングキットの順に取り付けます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷不良が繰り返し発生する



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。
- トレイ 1 を使用してサンプルページを印刷し、用紙が縦向きにセットされていることを確認します。
- 不良が発生している色数を確認します。
 - 1 影響を受けているカラーページに繰り返し現れる印刷不良の間隔を測定します。[メンテナンス不良ルーラー]を使って、影響を受けるカラーページに繰り返し現れる異常の間隔を測定します。
 - 2 影響を受けるカラーページの測定結果と一致する消耗品または部品を交換します。

カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニット

- 94.5 mm (3.72 インチ)
- 19.9 mm (1.18 インチ)
- 23.2 mm (0.19 インチ)

現像体ユニット

- 43.6 mm (1.72 インチ)
- 45.0 mm (1.77 インチ)

フューザー

- 95 mm (3.74 インチ)
- 110 mm (4.33 インチ)

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷ジョブが印刷されない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 印刷するドキュメントで、[印刷設定]または[印刷]ダイアログボックスを開いて、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。
- プリンタの電源が入っているか確認し、ディスプレイに表示されたエラーメッセージを解決します。
- ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
- 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない

次の手順を1つ以上実行します。

- 操作パネルから、[保留ジョブ]のリストにドキュメントが表示されるかを確認します。
メモ: ドキュメントが一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用してドキュメントを印刷します。
- 印刷ジョブに含まれている可能性があるフォーマットエラーや無効なデータを解決します。
 - 印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。
 - PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、ドキュメントを印刷します。
- インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。
 - Windows ユーザーの場合は、[印刷設定]または[印刷]ダイアログで、必ず[重複ドキュメントを維持]を選択してください。
 - Macintosh ユーザーの場合は、各ジョブに異なる名前を付けてください。
- 一部の保留ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。
- プリンタメモリを増設します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

次の手順を1つ以上実行します。

- 正しい用紙に印刷していることを確認します。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。セットした用紙と設定が一致していることを確認します。
メモ: プリンタ操作パネルでも、設定を変更できます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。
- トレイがリンクされていることを確認します。詳細については、[「トレイのリンク」、86 ページ](#)を参照してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷が遅い

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタケーブルがプリンタ、コンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。
- プリンタが[静音モード]になっていないことを確認します。
操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [デバイスの操作] > [[静音モード]の順に移動します。
- 印刷するドキュメントの解像度を指定します。
 - 1 オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログにアクセスします。
 - 2 解像度を[4800 CQ]に設定します。
メモ: 操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [印刷] > [品質] > [印刷解像度]の順に選択します。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。

メモ:

- 操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。
- 用紙が重くなるほど、印刷に時間がかかります。
- レターサイズ、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。
- [表面の粗さ]と[重さ]のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。操作パネルで、[設定] > [用紙 >]用紙構成] > [用紙の種類]の順に移動します。

メモ: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。

- 保留ジョブを削除します。
- プリンタが過熱していないことを確認します。


メモ:

- 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。
- プリンタの推奨周囲温度を守ってください。詳細については、[「プリンタの設置場所を選択する」](#)、56 ページを参照してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

プリンタが応答していない

次の手順を1つ以上実行します。

- 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。
- コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。
- プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。
- プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないことを確認します。
- プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。
- プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。
- 正しいプリントドライバをインストールします。
- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

フラッシュメモリを読み取れない

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタが複数のジョブを処理しておりビジーになっていないか確認します。
- フラッシュメモリが正面の USB ポートに挿入されていることを確認します。

メモ: 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュメモリは動作しません。

- フラッシュメモリがサポートされていることを確認します。詳細については、「[サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ](#)」、54 ページを参照してください。
- フラッシュメモリを取り外してから、挿入します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

USB ポートの有効化

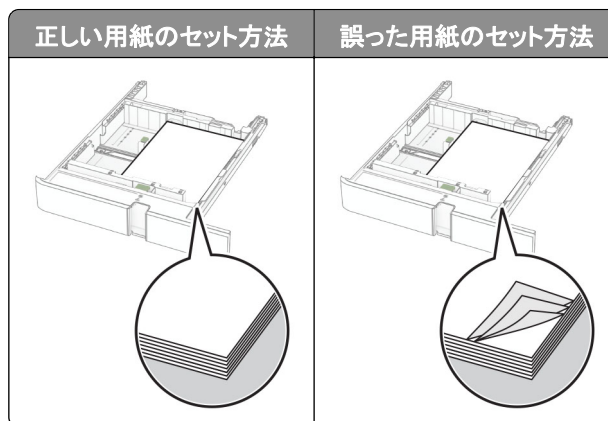
- 1 操作パネルで、[設定] > [ネットワークポート] > [USB]の順に移動します。
- 2 [USB ポートを有効化]を選択します。

紙詰まりを取り除く

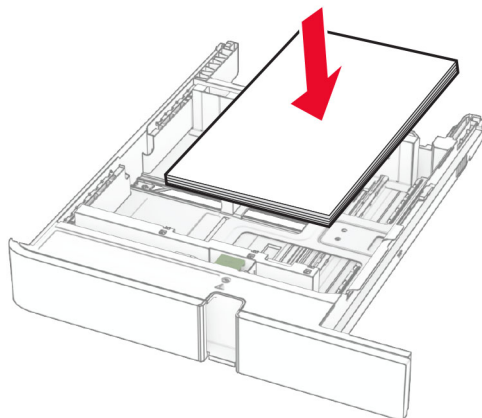
紙詰まりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



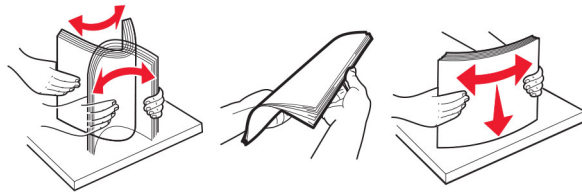
- 印刷中は、トレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過剰な量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。図のように用紙をセットします。



- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていることを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨される用紙や普通紙以外の用紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。
- 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。

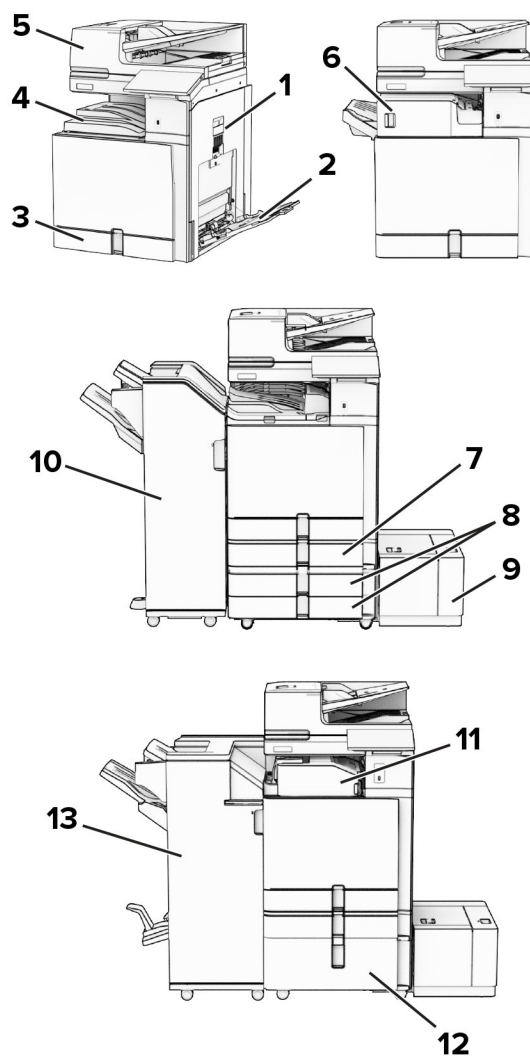


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従って保管します。

紙詰まりの場所を特定する

メモ:

- [紙づまりアシスト]が[オン]に設定されている場合、紙詰まりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは空白ページまたは一部印刷されたページを排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙づまり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷します。

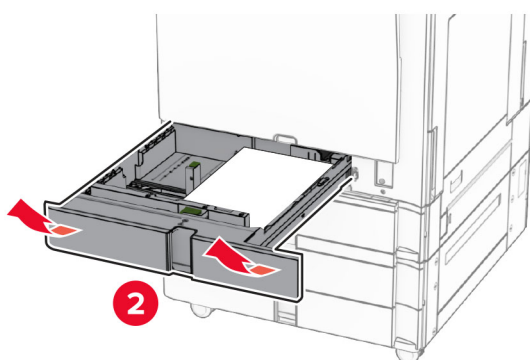
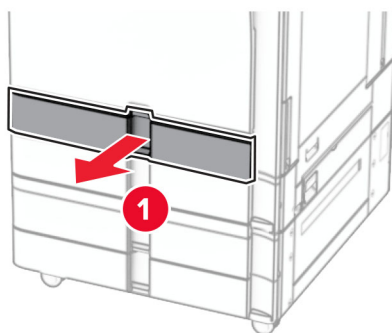


紙詰まりの場所	
1	ドア B
2	多目的フィーダ
3	標準トレイ
4	標準排紙トレイ
5	自動原稿フィーダ
6	ホチキスフィニッシャ
7	オプションの 550 枚トレイ
8	2 x 550 枚トレイ
9	1500 枚トレイ
10	ホチキス、ホールパンチフィニッシャ
11	折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット
12	2000 枚デュアル給紙

紙詰まりの場所	
13	冊子フィニッシャ

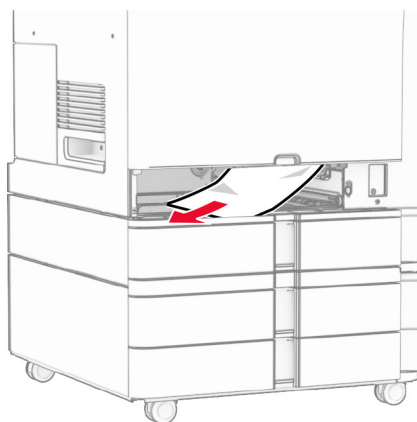
標準カセットの紙づまり

1 標準トレイを引き出します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

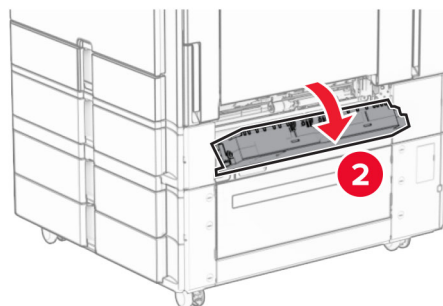
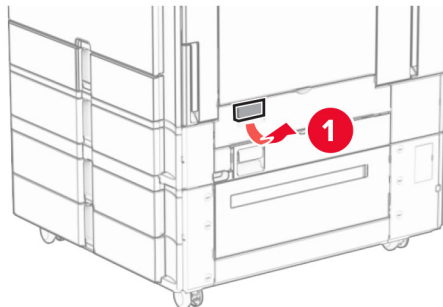
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

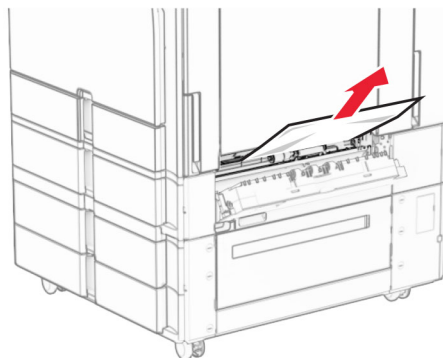
オプションの 550 枚トレイの紙詰まり

1 ドア D を開きます。



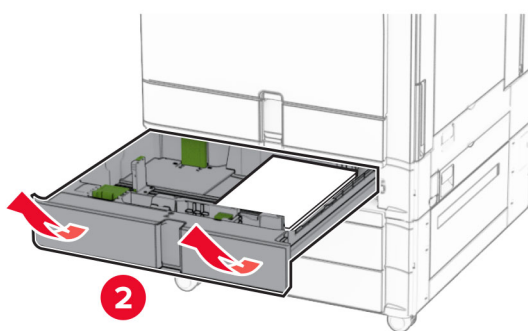
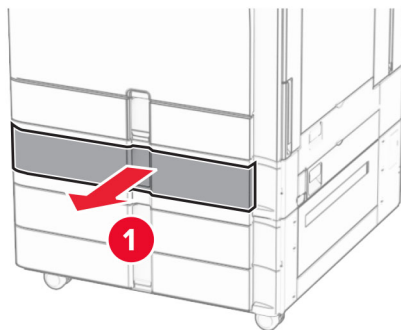
2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



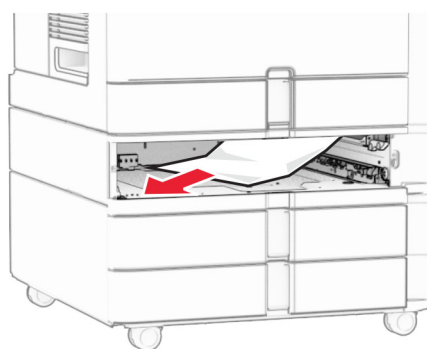
3 ドアを閉じます。

4 オプションの 550 枚トレイを引き出します。



5 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

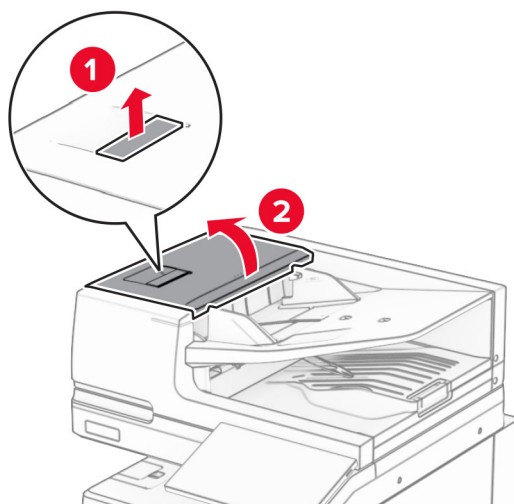


6 トレイを挿入します。

ADF(自動原稿フィーダ)内の紙詰まり

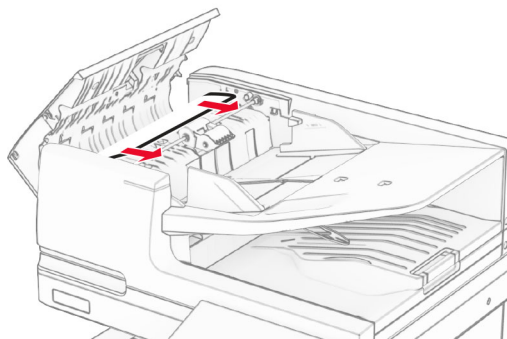
ドア A 内の紙詰まり

1 ドア A を開きます。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

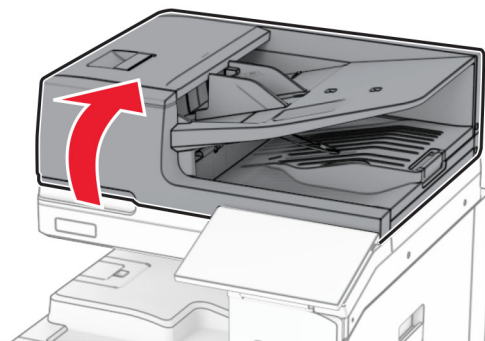
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



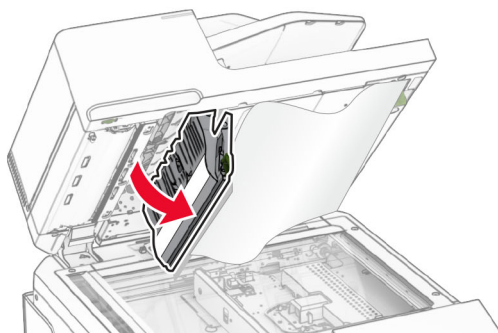
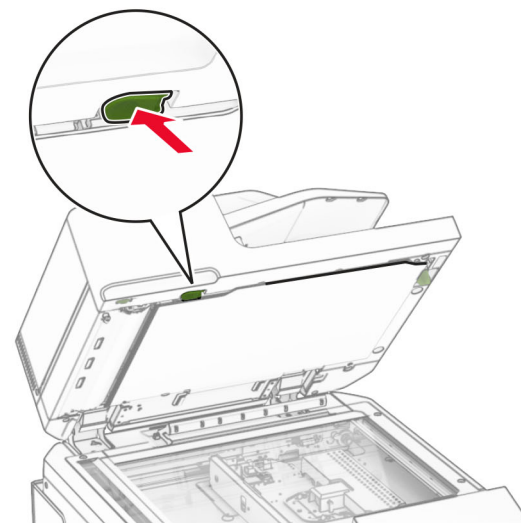
3 ドア A を閉じます。

ドア A1 内の紙詰まり

1 スキャナカバーを開きます。

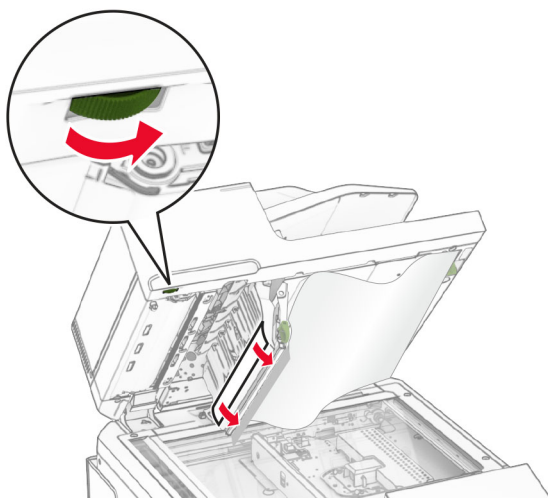


2 緑のラッチを押して、ドア A1 を開きます。



3 ハンドル A1 の近くの緑のノブを右に回し、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

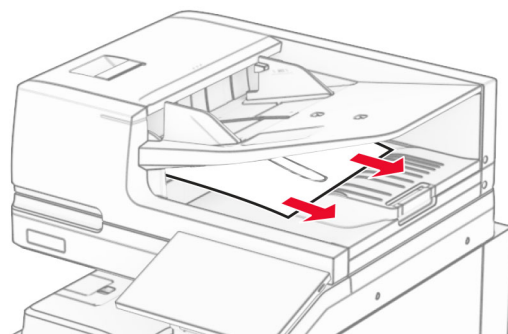


4 ドア A1 を閉じてから、スキャナカバーを閉じます。

ADF(自動原稿フィーダ)排紙トレイの紙詰まり

- 1 自動原稿フィーダ排紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

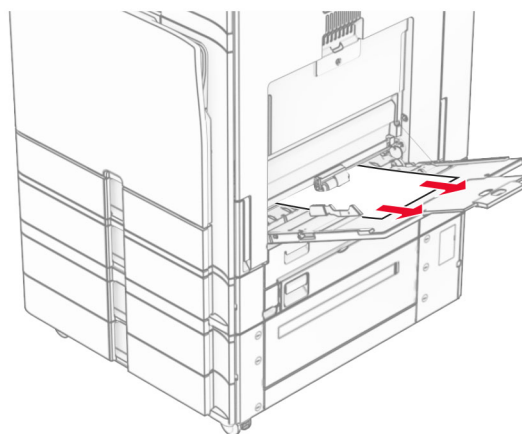
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



多目的フィーダの紙詰まり

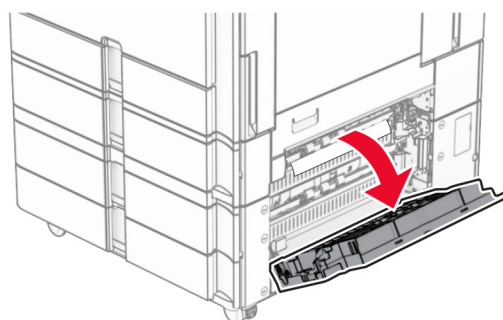
- 1 多目的フィーダからすべての用紙を取り除きます。
- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



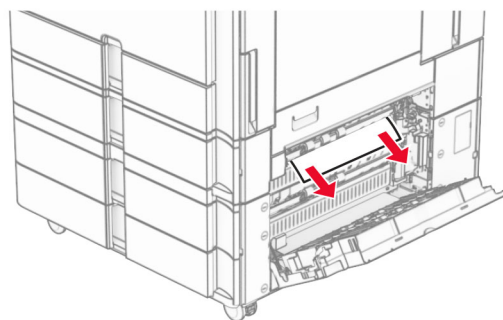
2 x 550 枚トレイの紙詰まり

1 ドア E を開きます。



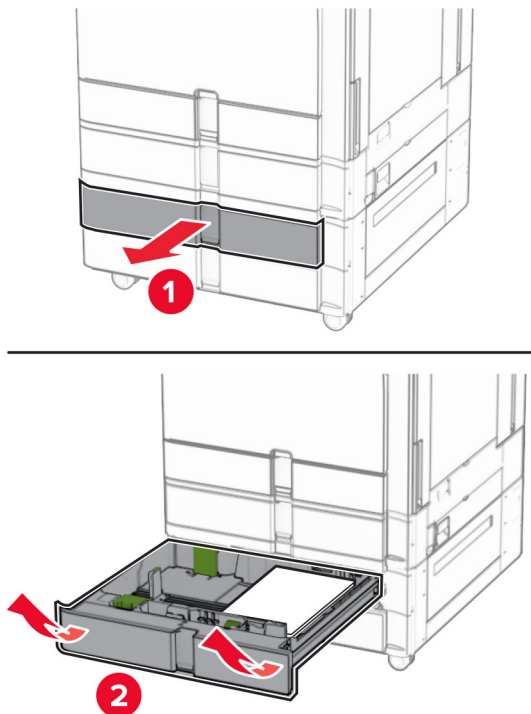
2 ドア E の内側につまった用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



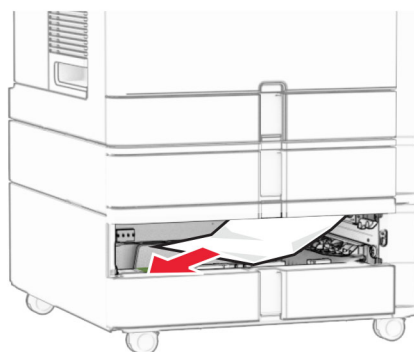
3 ドア E を閉じます。

4 トレイ3を取り外します。



5 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

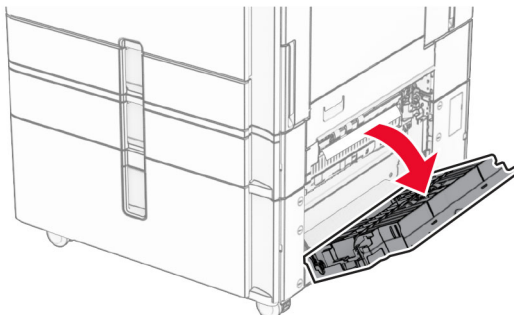


6 トレイ3を挿入します。

7 トレイ4についても、[手順4](#) から [手順6](#) を繰り返します。

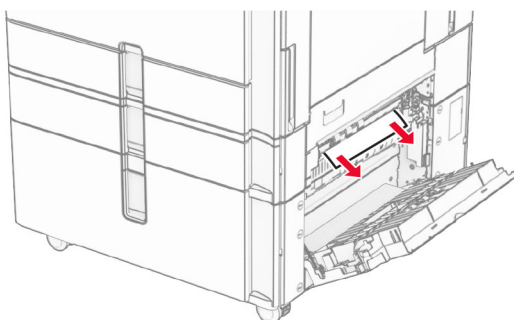
2000 枚デュアル給紙の紙詰まり

1 ドア E を開きます。



2 ドア E の内側につまった用紙を取り除きます。

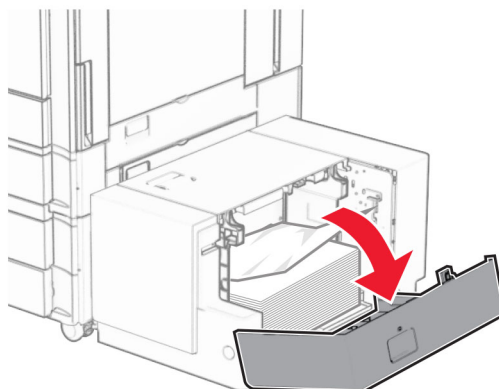
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ドア E を閉じます。

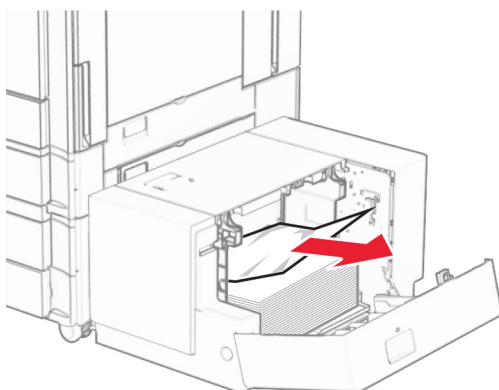
1500 枚トレイの紙詰まり

1 ドア K を開きます。



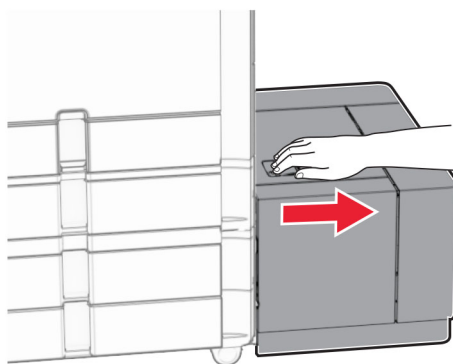
2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



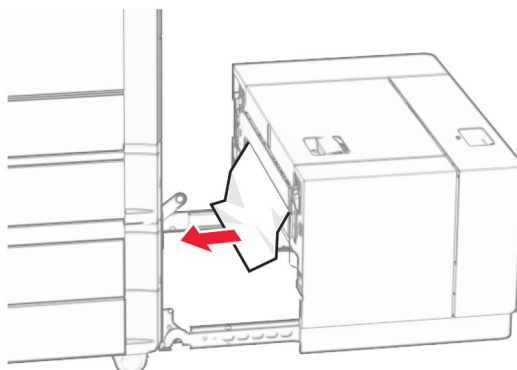
3 ドア K を閉じます。

4 ハンドル J をつかんで、トレイを右にスライドします。



5 詰まっている用紙を取り除きます。


メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



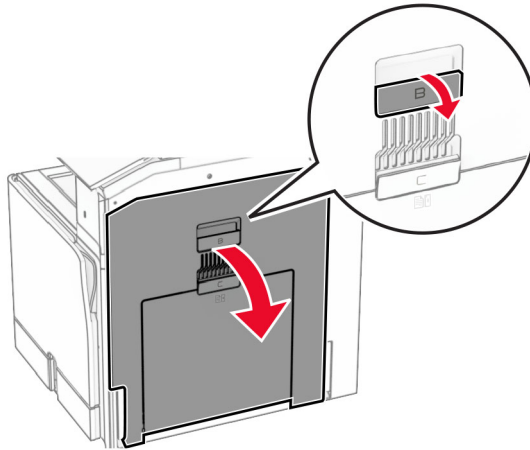
6 トレイをスライドさせ、元の位置に戻します。

ドア B 内の紙詰まり

1 ドア B を開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

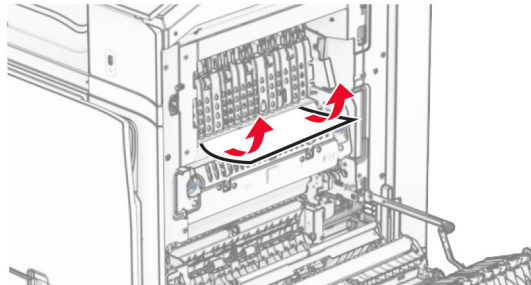
警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



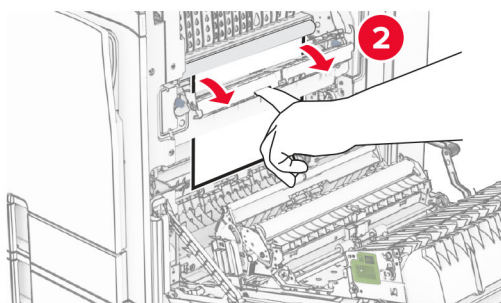
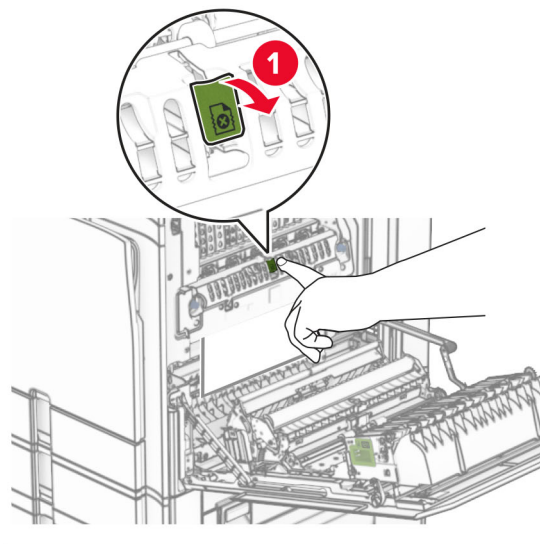
2 詰まっている用紙を次の場所から取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

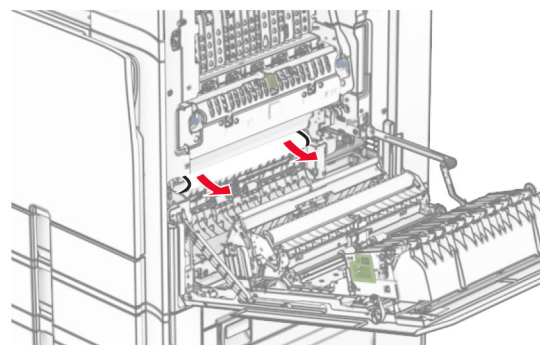
- フューザーの上



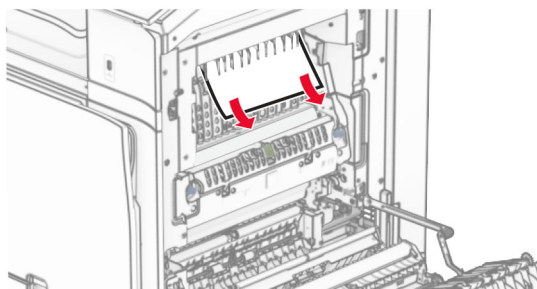
- フューザー内



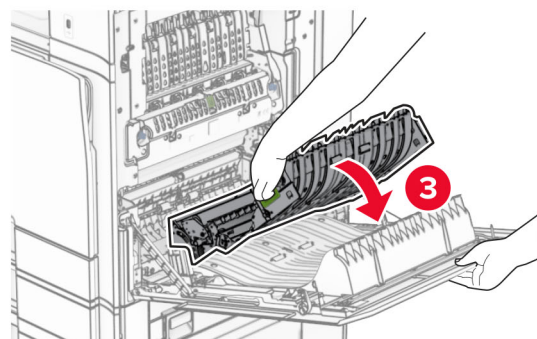
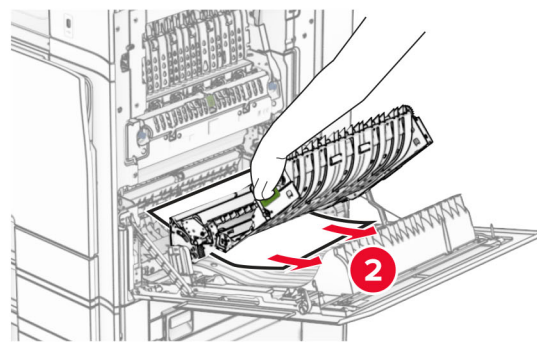
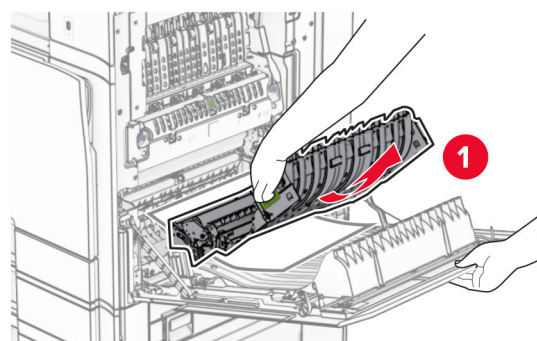
- フューザーの下



- 標準排紙トレイの排紙ローラーの下



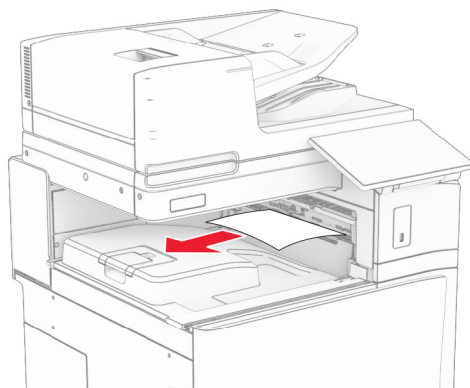
- 両面印刷ユニット内



3 ドア B を閉じます。

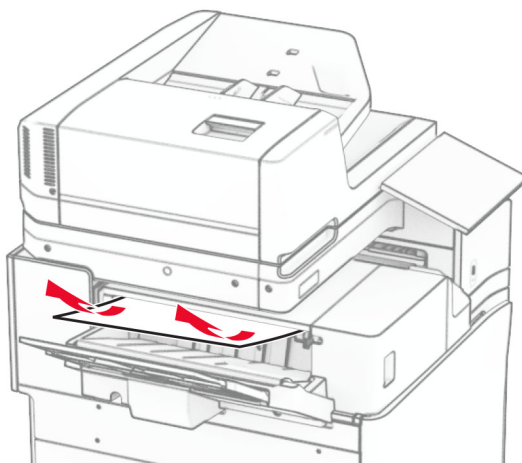
標準排紙トレイの紙詰まり

- 1 標準排紙トレイから用紙を取り除きます。
 - 2 詰まっている用紙を取り除きます。
- メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

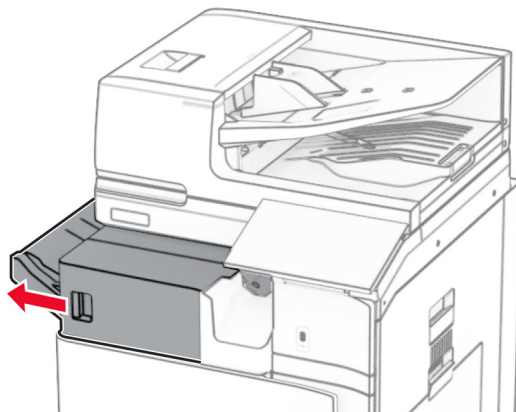


ホチキスフィニッシャの紙詰まり

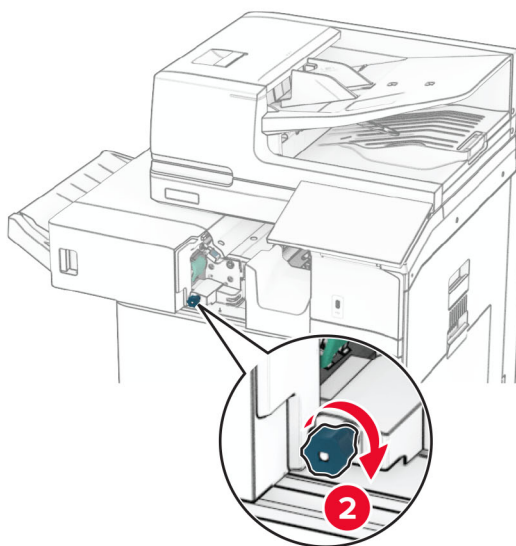
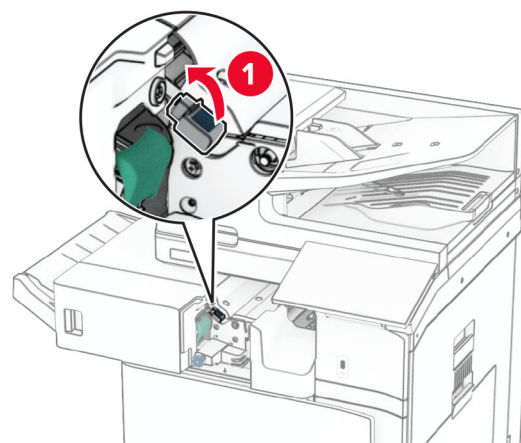
- 1 ホチキスフィニッシャ排紙トレイから詰まっている用紙を取り除きます。
- メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2 ハンドル F をつかんで、ホチキスフィニッシャを左にスライドします。

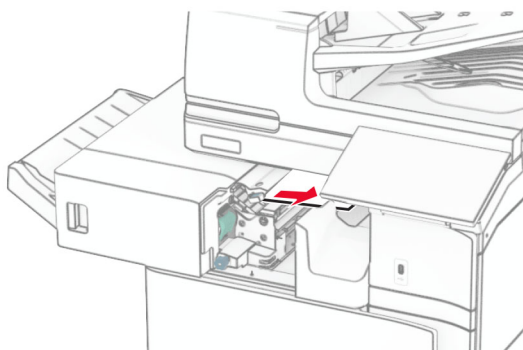


3 ドア R1 を開いて、ノブ R2 を時計回りに回します。



4 詰まっている用紙を取り除きます。

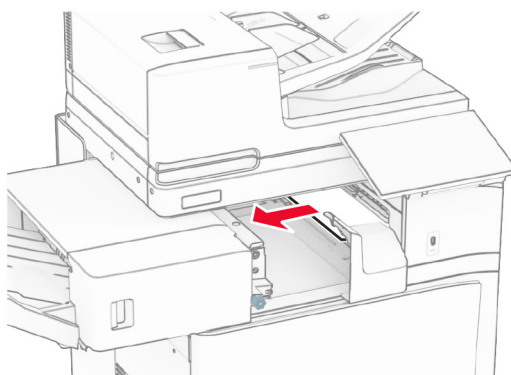
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



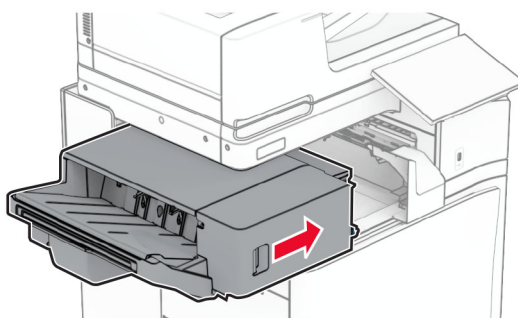
5 ドア R1 を閉じます。

6 標準排紙トレイの排紙ローラーから詰まった用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



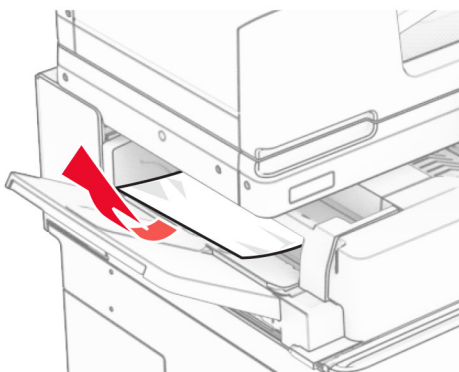
7 ホチキスフィニッシャを元の位置にスライドさせます。



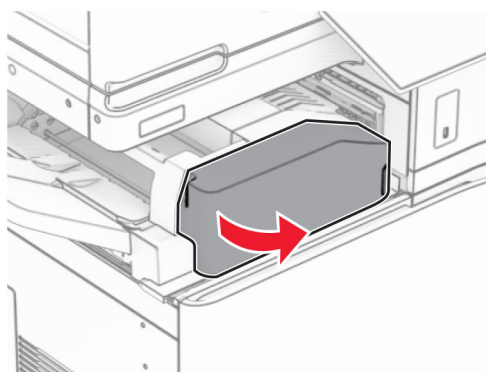
折り畳みオプション付き用紙搬送ユニットの紙づまり

1 詰まっている用紙を取り除きます。

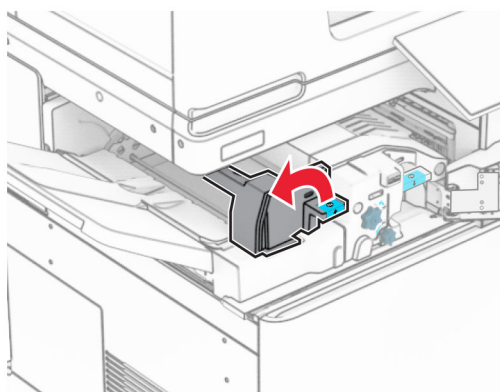
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



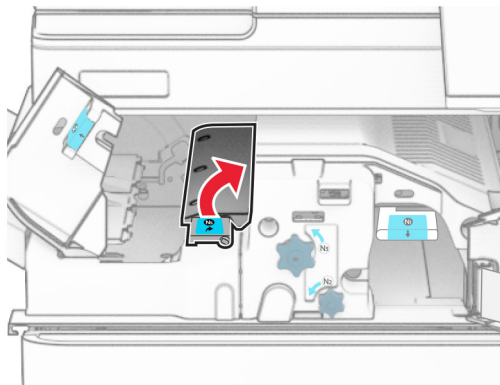
2 ドア F を開きます。



3 ハンドル N4 を持ち上げます。



4 ハンドル N5 を持ち上げます。



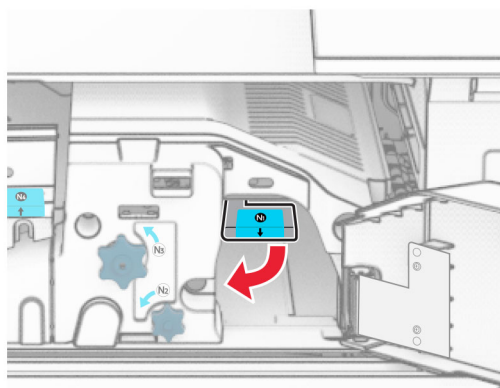
5 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6 ハンドル N5 を閉じ、次にハンドル N4 を閉じます。

7 ハンドル N1 を押し下げます。



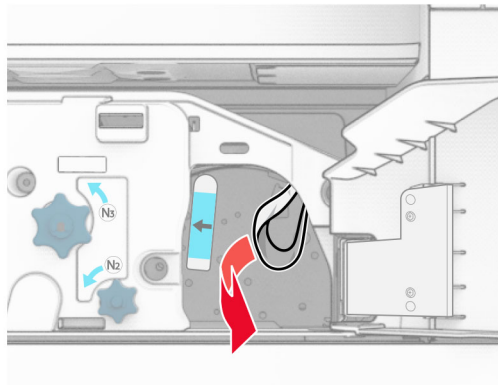
8 ノブ N2 を反時計方向に回します。



9 詰まっている用紙を取り除きます。

警告—破損の恐れあり: プリンタの損傷を防ぐため、詰まった用紙を取り除く前に、身に付けているアクセサリはすべて外してください。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



10 ハンドル N1 を元の位置に戻します。

11 ドア F を閉じます。

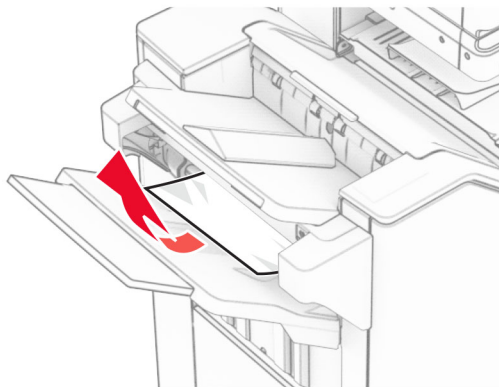
ホチキスパンチフィニッシャの紙詰まり

お使いのプリンタで用紙搬送ユニットが設定されている場合は、以下の手順に従います。

1 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

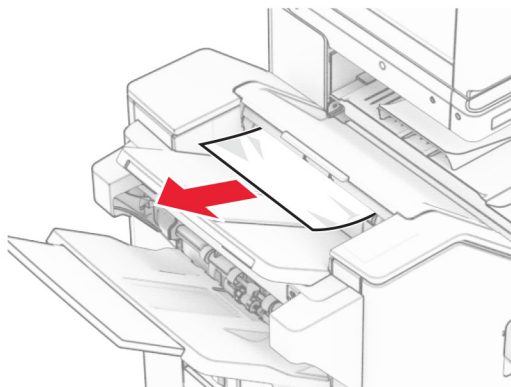
メモ:

- 必ずすべての紙片を取り除いてください。
- ページの欠落を防ぐため、ホチキスコンパイラにある印刷済みのページは取り出さないでください。



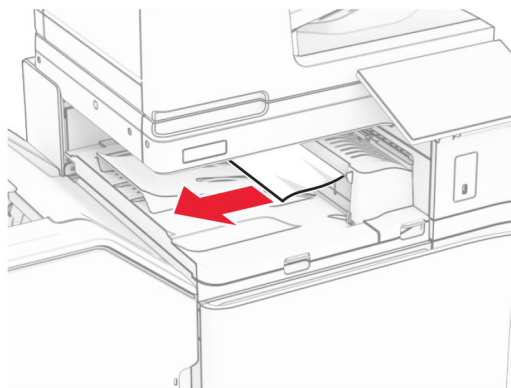
2 フィニッシャ標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



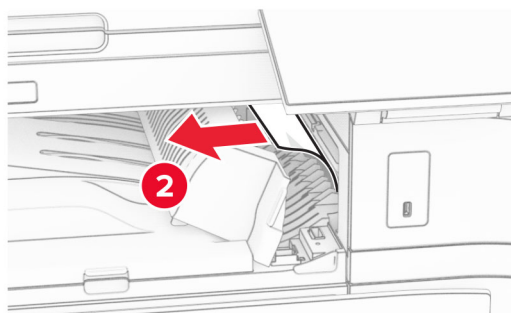
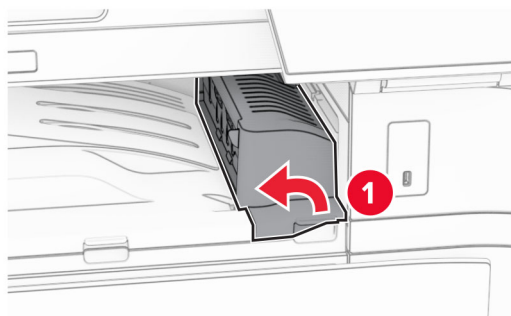
3 排紙トレイ 2 で詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

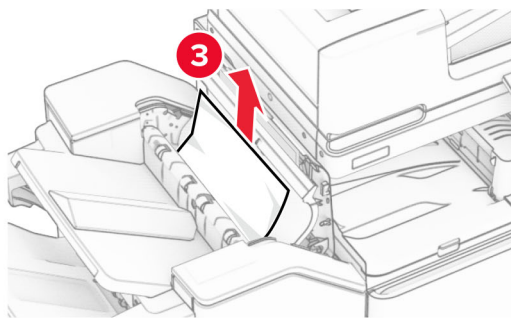
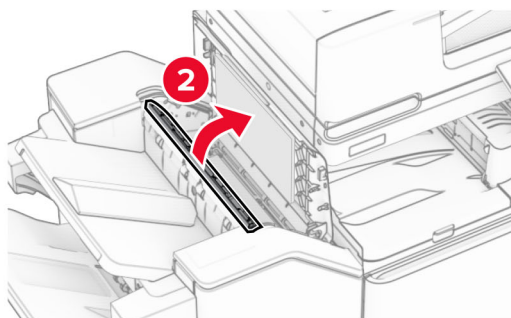
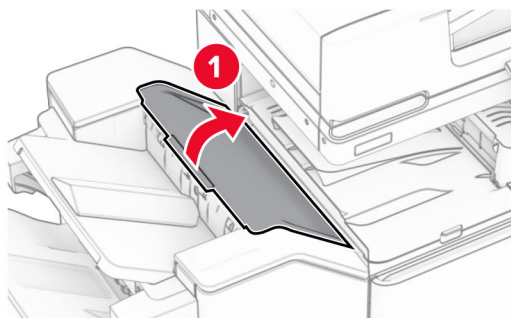


4 用紙搬送ユニットのカバー G を開き、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

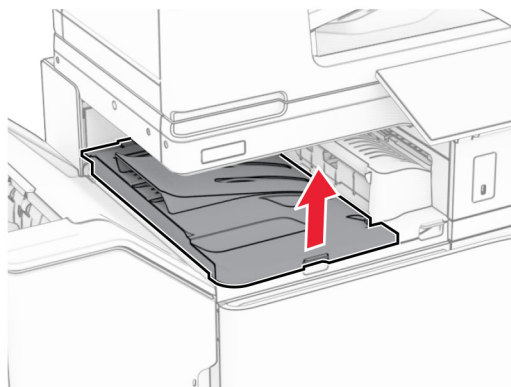


- 5 用紙搬送ユニットのカバー G を閉じます。
- 6 ドア I とドア R1 を開いて、詰まっている用紙を取り除きます。
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

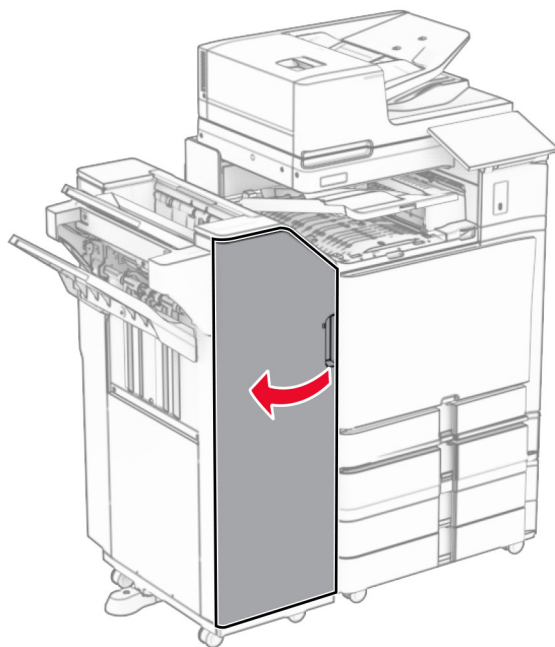


7 ドア R1 を閉じ、次にドア I を閉じます。

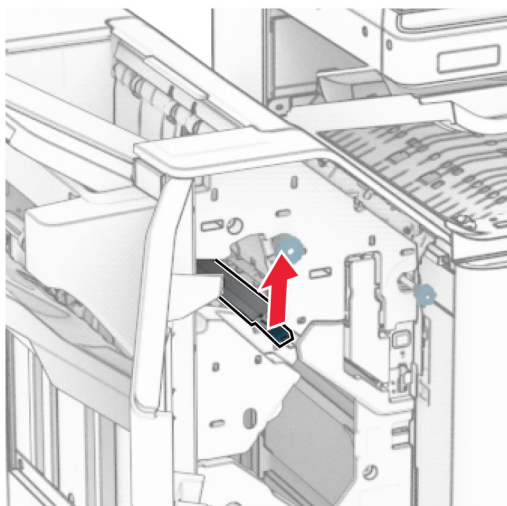
8 用紙搬送ユニットのカバー F を閉じます。



9 ドア H を開きます。

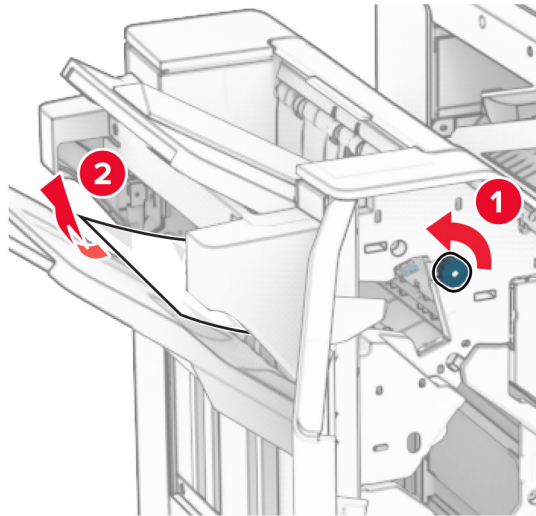


10 ハンドル R4 を持ち上げます。



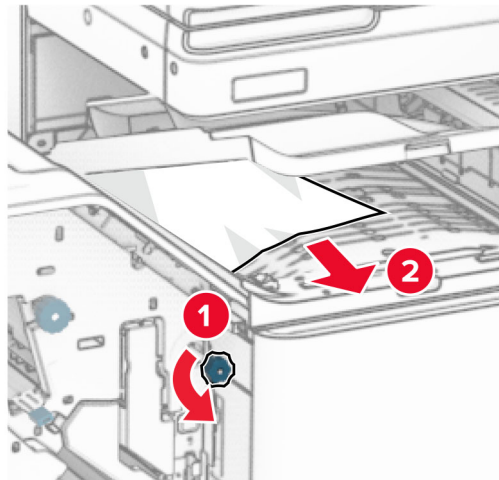
11 ノブ R3 を反時計回りに回し、排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



12 ノブ R2 を反時計回りに回し、用紙搬送ユニットのカバー F から詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



13 用紙搬送ユニットのカバー F を閉じます。

14 ハンドル R4 を元の位置に戻します。

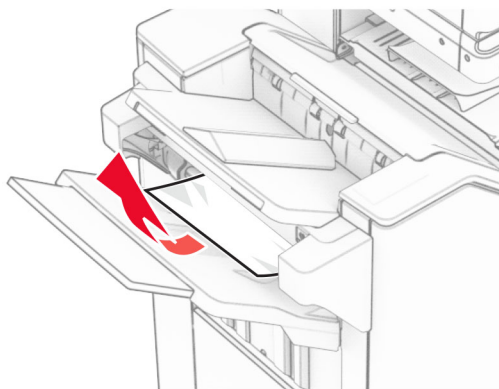
15 ドア H を閉じます。

お使いのプリンタで折り畳みオプション付きの用紙搬送ユニットが設定されている場合は、以下の手順に従います。

1 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

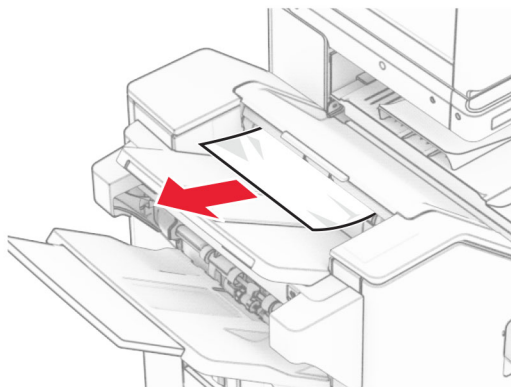
メモ:

- 必ずすべての紙片を取り除いてください。
- ページの欠落を防ぐため、ホチキスコンパイラにある印刷済みのページは取り出さないでください。



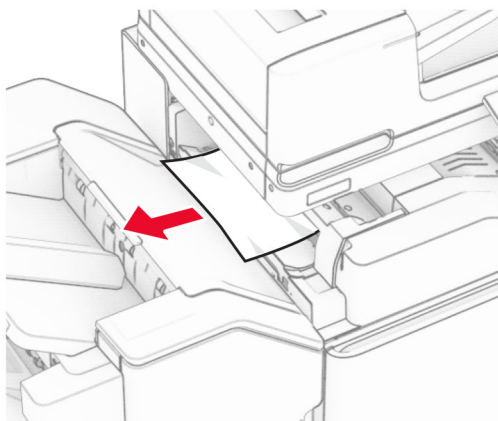
2 フィニッシャ標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

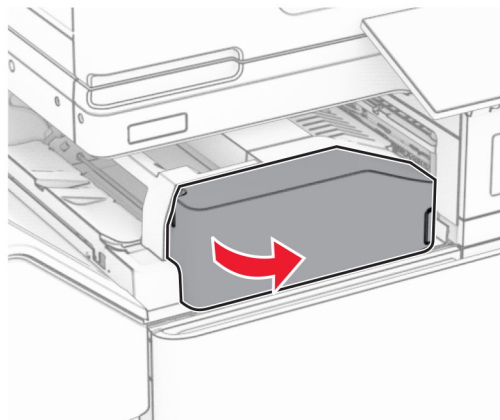


3 排紙トレイ2で詰まっている用紙を取り除きます。

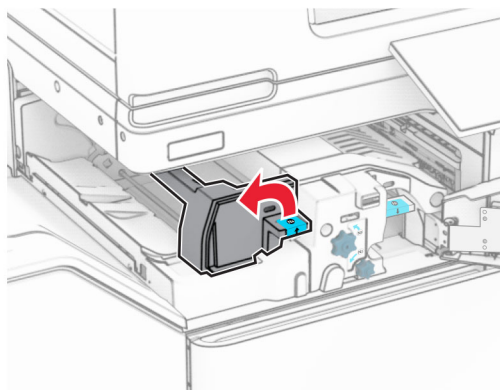
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



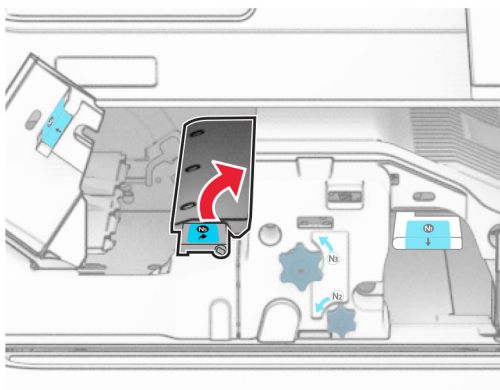
4 ドア F を開きます。



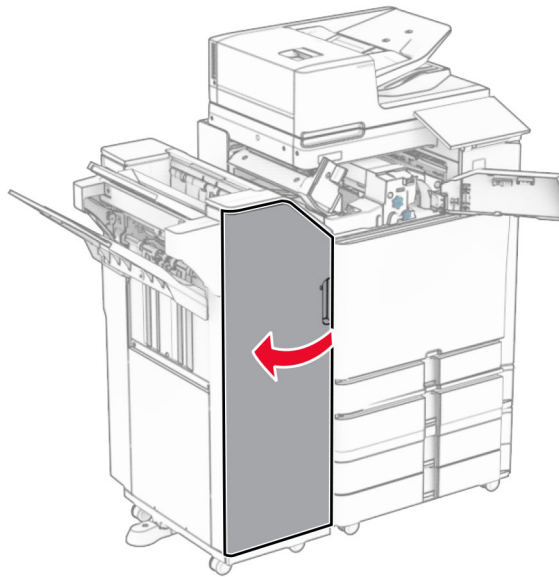
5 ドア N4 を開きます。



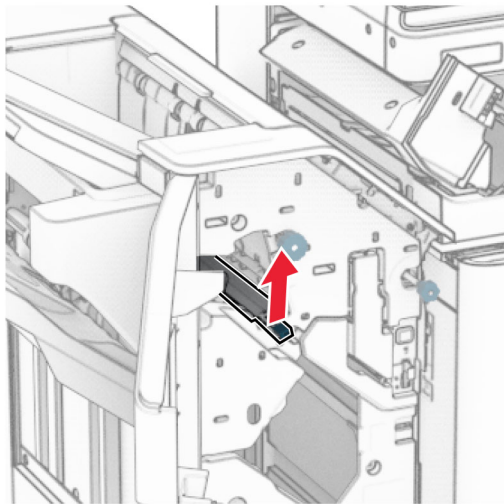
6 ドア N5 を開きます。



7 ドア H を開きます。

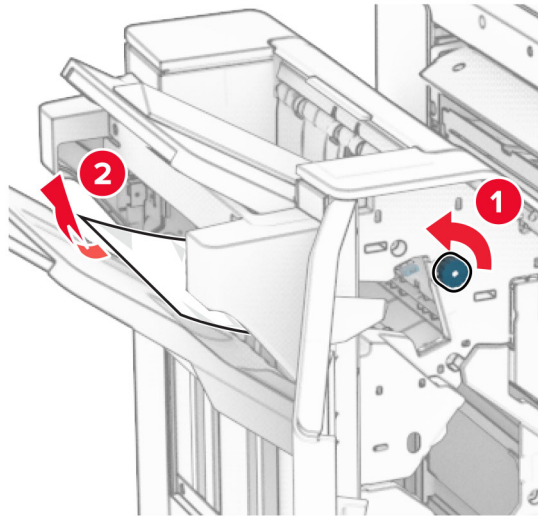


8 ハンドル R4 を持ち上げます。



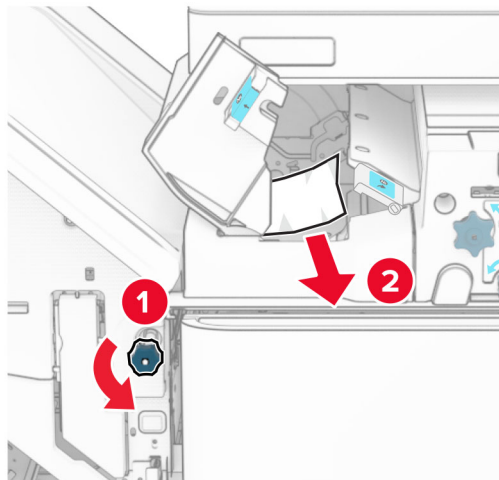
9 ノブ R3 を反時計回りに回し、排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。




10 ノブ R2 を反時計回りに回し、ドア N4 と N5 の間で詰まった用紙があれば取り除きます。

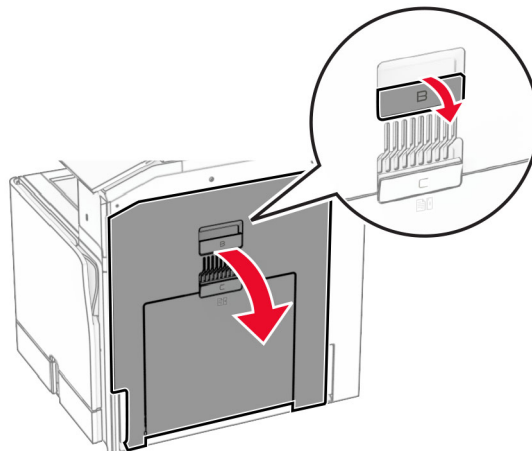
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



11 ドア B を開きます。

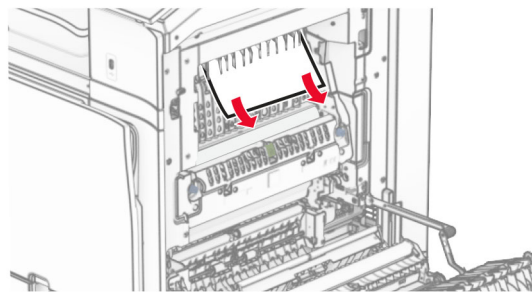
 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



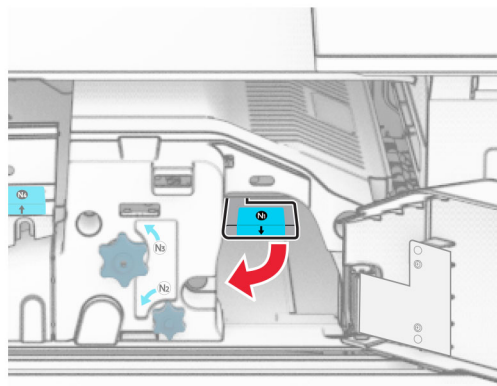
12 標準排紙トレイの排紙ローラーから詰まった用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



13 ドア B を閉じます。

14 ハンドル N1 を押し下げます。



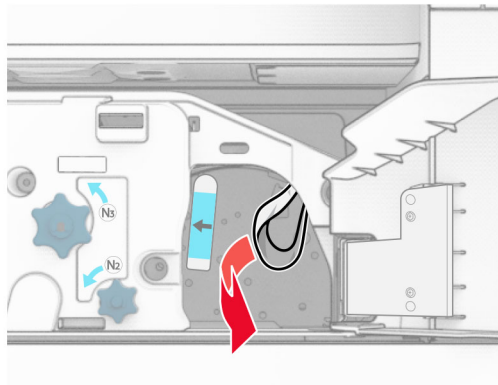
15 ノブ N2 を反時計方向に回します。



16 詰まっている用紙を取り除きます。

警告—破損の恐れあり: プリンタの損傷を防ぐため、詰まった用紙を取り除く前に、身に付けているアクセサリはすべて外してください。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



17 ハンドル N1 を元の位置に戻します。

18 ハンドル N5 を閉じ、次にハンドル N4 を閉じます。

19 ドア F を閉じます。

20 ハンドル R4 を元の位置に戻します。

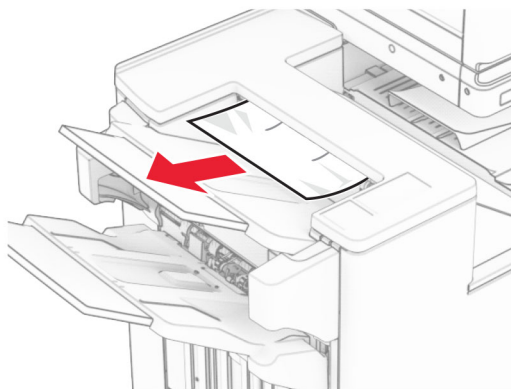
21 ドア H を閉じます。

冊子フィニッシャの紙詰まり

お使いのプリンタで用紙搬送ユニットが設定されている場合は、以下の手順に従います。

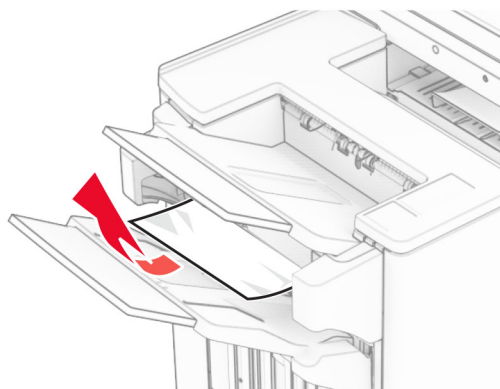
1 フィニッシャ標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

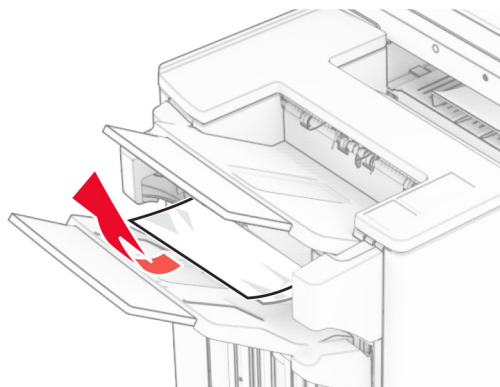
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

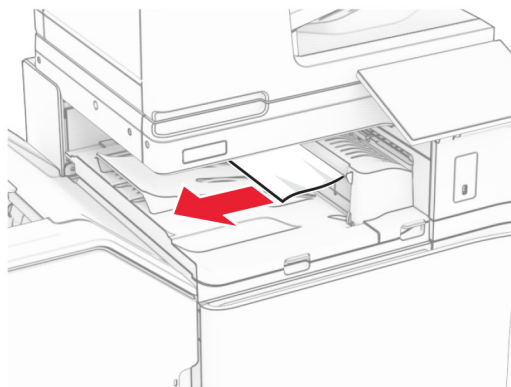
メモ:

- 必ずすべての紙片を取り除いてください。
- ページの欠落を防ぐため、ホチキスコンパイラにある印刷済みのページは取り出さないでください。



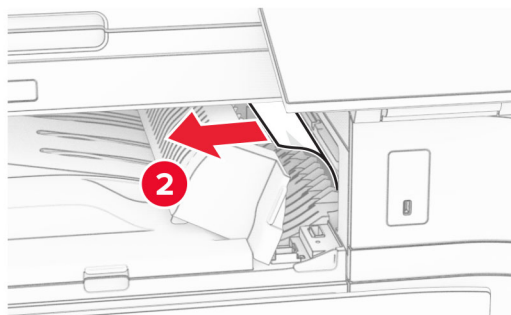
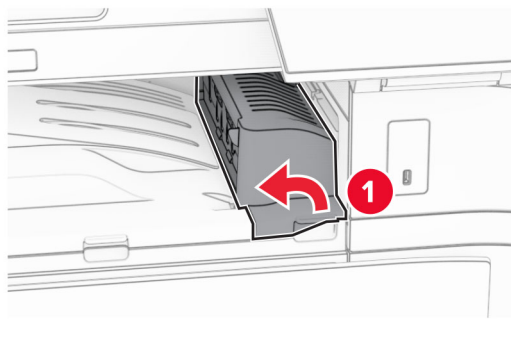
4 排紙トレイ 3 で詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



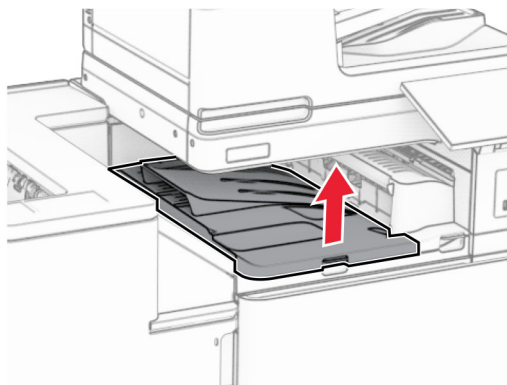
5 用紙搬送ユニットのカバー G を開き、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

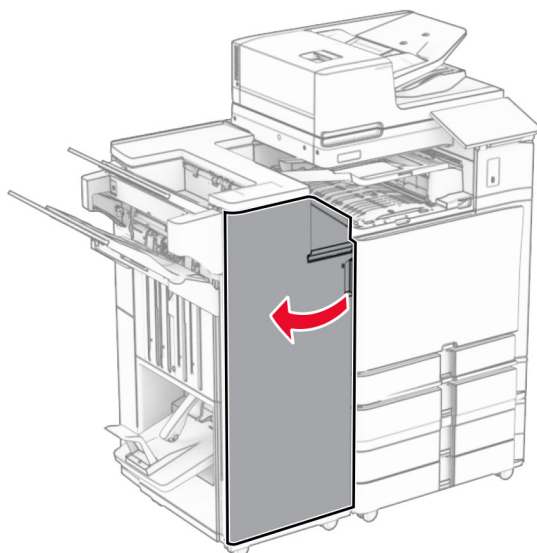


6 用紙搬送ユニットのカバー G を閉じます。

7 用紙搬送ユニットのカバー F を閉じます。

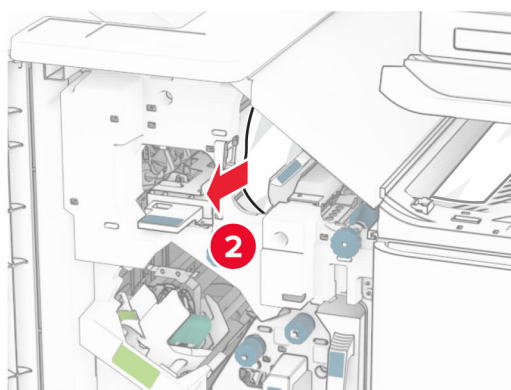


8 ドア H を開きます。

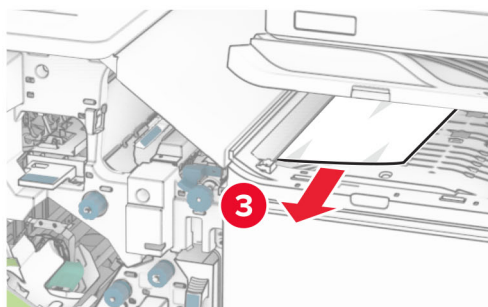


9 ハンドル R3 を右に移動し、つまった用紙があれば取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

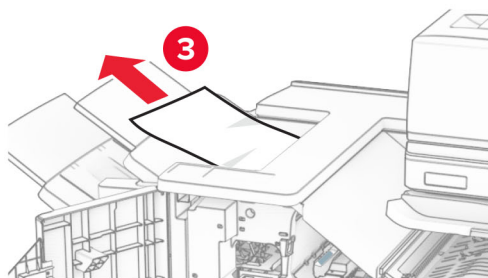
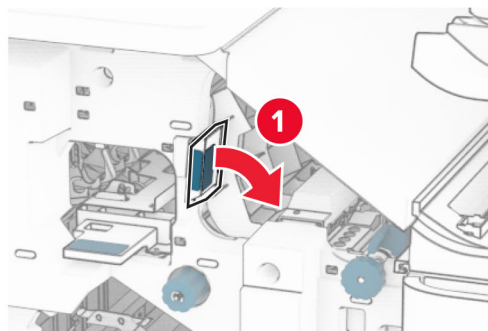


- 10** ハンドル R1 を左に移動し、ノブ R2 を反時計回りに回し、詰まった用紙があれば取り除きます。
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



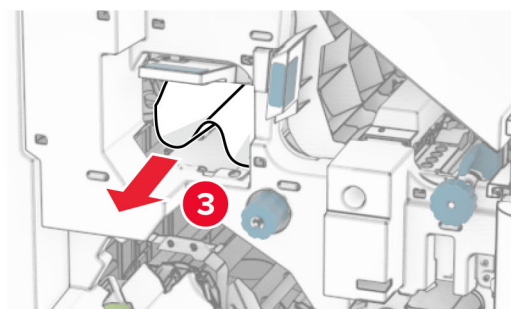
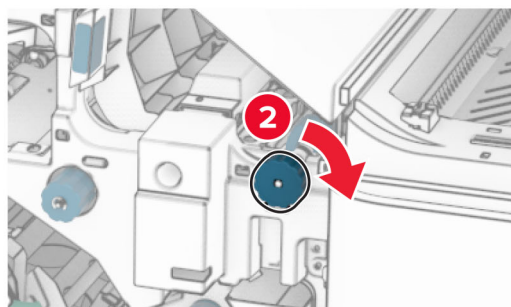
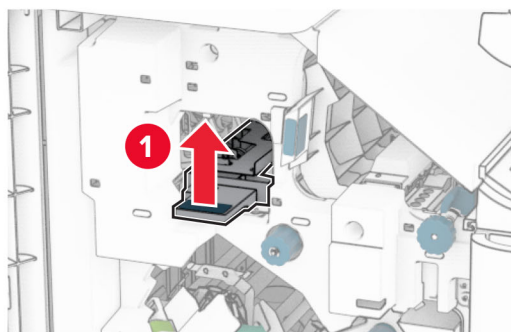
11 ノブ R5 を反時計回りに回し、フィニッシャ標準排紙トレイから詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



12 ハンドル R4 を持ち上げ、ノブ R2 を時計回りに回し、詰まった用紙があれば取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



13 用紙搬送ユニットのカバー F を閉じます。

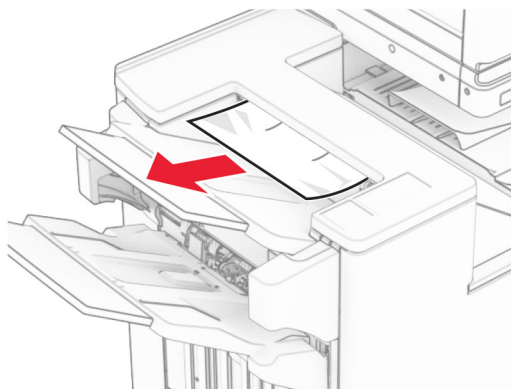
14 ハンドル R1、R3、R4 を元の位置に戻します。

15 ドア H を閉じます。

お使いのプリンタで折り畳みオプション付きの用紙搬送ユニットが設定されている場合は、以下の手順に従います。

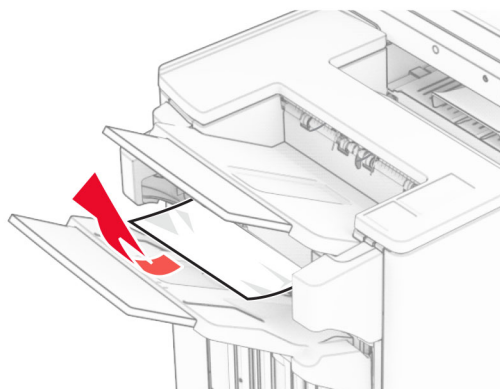
1 フィニッシュャ標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



2 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

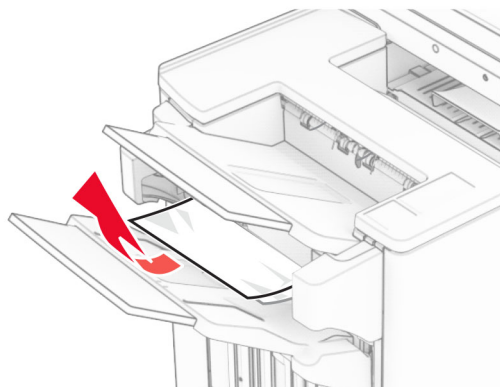
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 排紙トレイ 1 で詰まっている用紙を取り除きます。

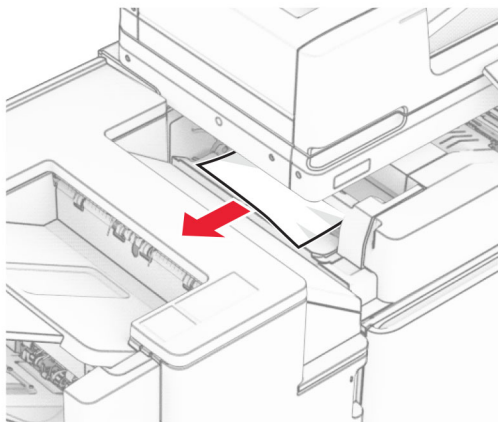
メモ:

- 必ずすべての紙片を取り除いてください。
- ページの欠落を防ぐため、ホチキスコンパイラにある印刷済みのページは取り出さないでください。

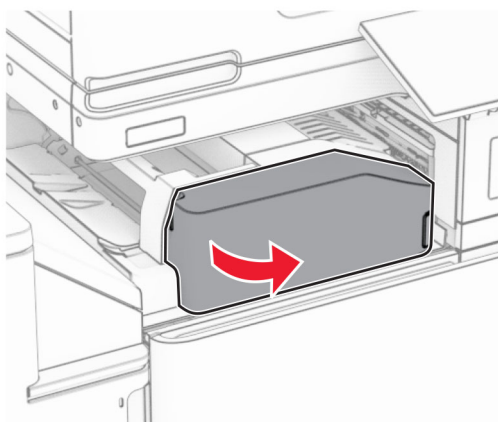


4 排紙トレイ 3 で詰まっている用紙を取り除きます。

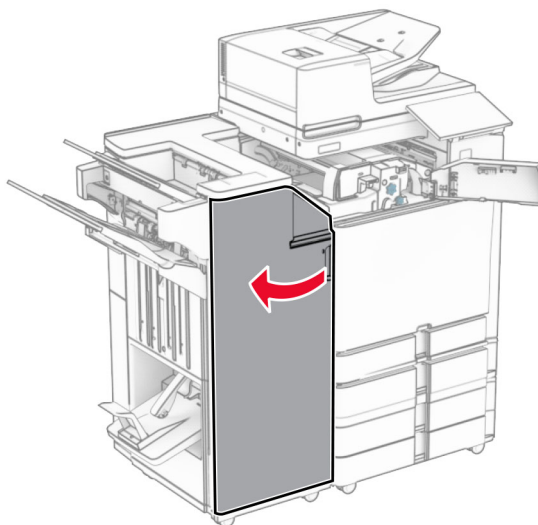
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



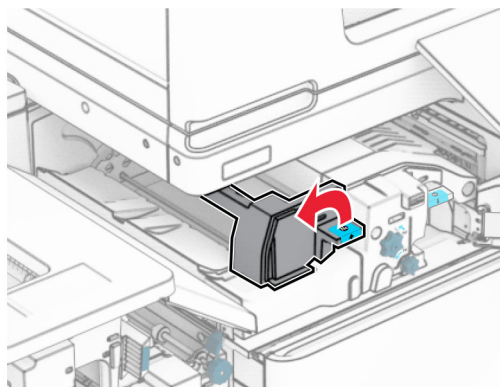
5 ドア F を開きます。



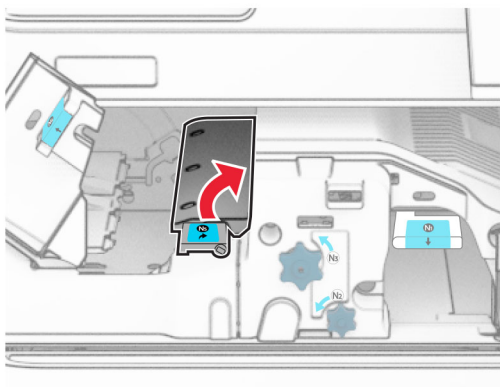
6 ドア H を開きます。



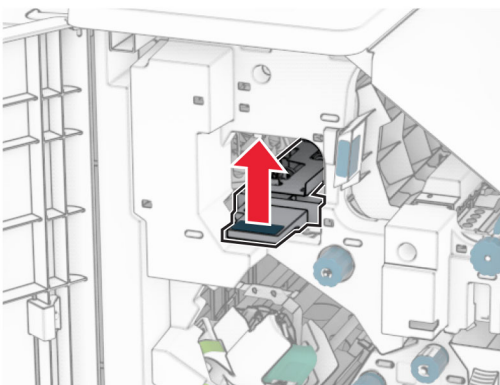
7 ドア N4 を開きます。



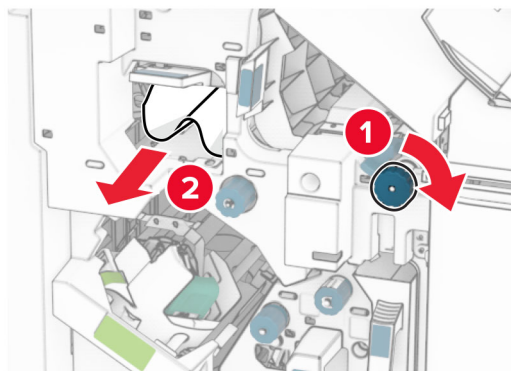
8 ドア N5 を開きます。



9 ハンドル R4 を持ち上げます。

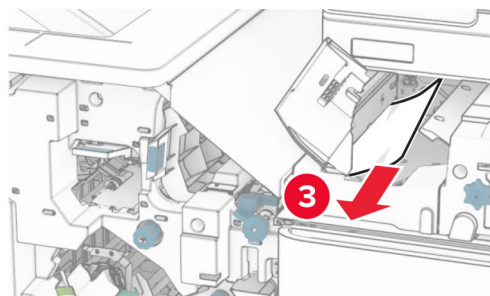
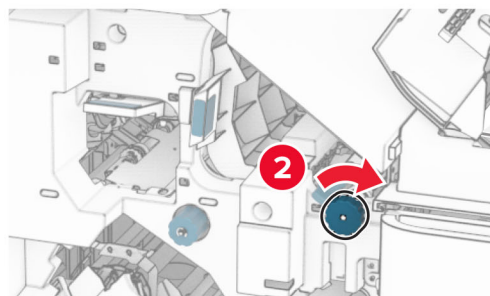
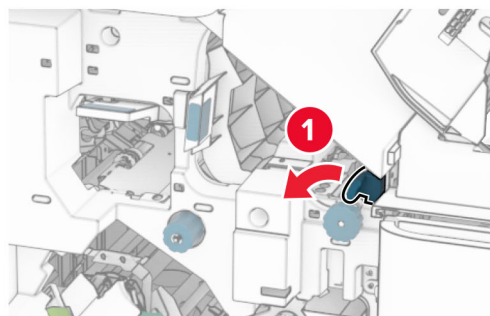


10 ノブ R2 を時計回りに回し、ハンドル R4 で詰まっている用紙を取り除きます。
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。




11 ハンドル R1 を左に移動し、ノブ R2 を反時計回りに回し、ドア N4 と N5 の間で詰まった用紙があれば取り除きます。

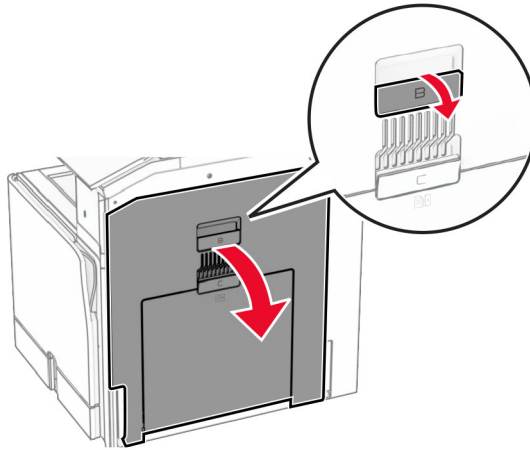
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



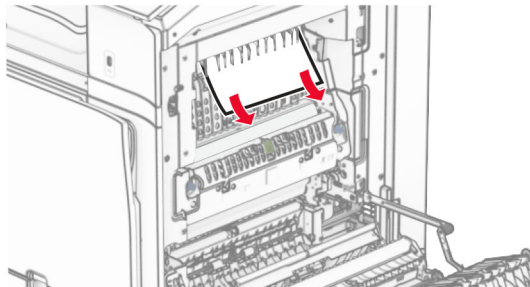
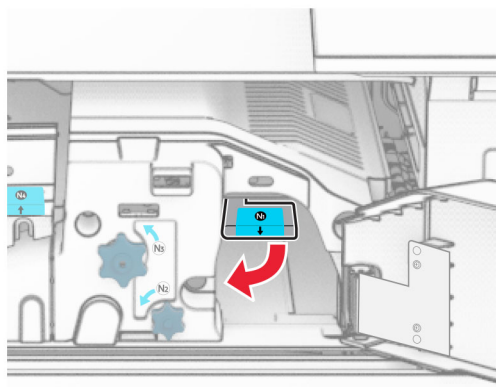
12 ドア B を開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

**13** 標準排紙トレイの排紙ローラーから詰まった用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

**14** ドア B を閉じます。**15** ハンドル N1 を押し下げます。

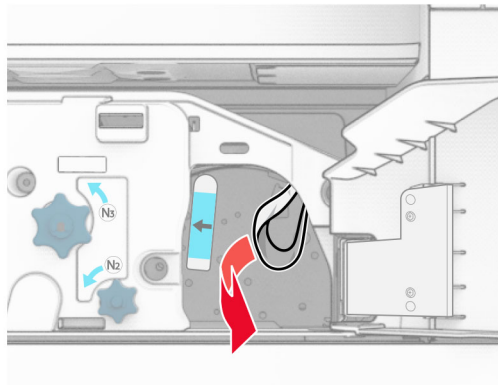
16 ノブ N2 を反時計方向に回します。



17 詰まっている用紙を取り除きます。

警告—破損の恐れあり: プリンタの損傷を防ぐため、詰まった用紙を取り除く前に、身に付けているアクセサリはすべて外してください。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



18 ハンドル N1 を元の位置に戻します。

19 ドア N5 を閉じ、次にドア N4 を閉じます。

20 ドア F を閉じます。

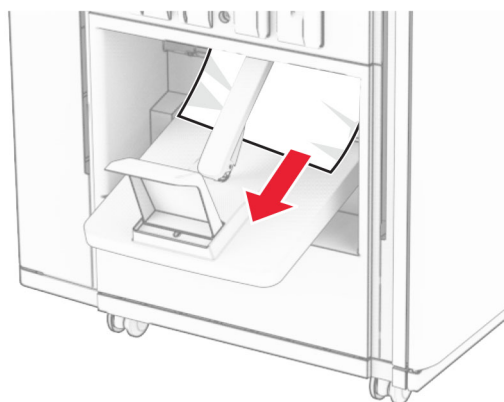
21 ハンドル R1 と R4 を元の位置に戻します。

22 ドア H を閉じます。

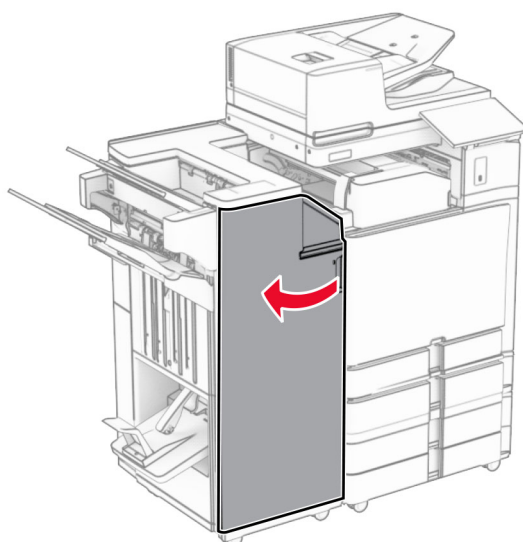
冊子メーカーの紙詰まり

1 排紙トレイ 2 で詰まっている用紙を取り除きます。

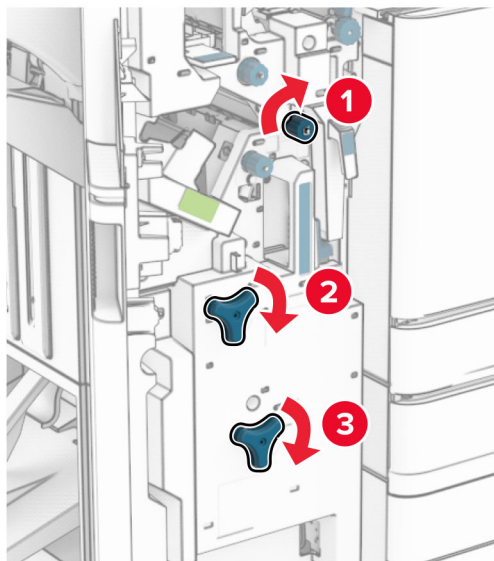
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



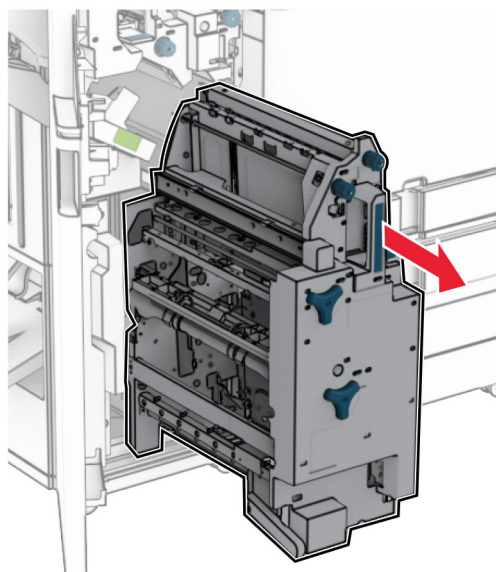
2 ドア H を開きます。



3 ノブ R6、R11、R10 を時計回りに回します。

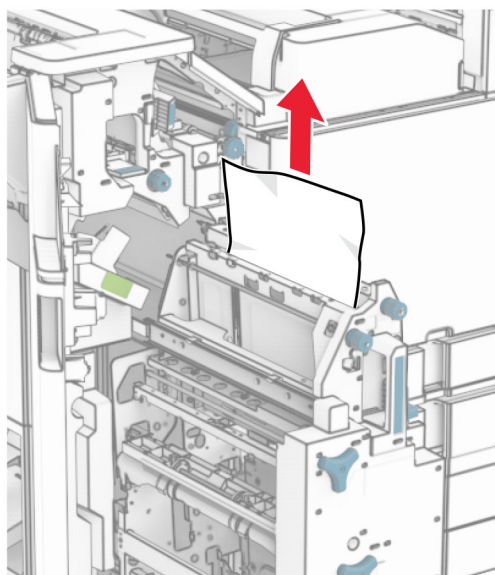


4 冊子メーカーを引き出します。

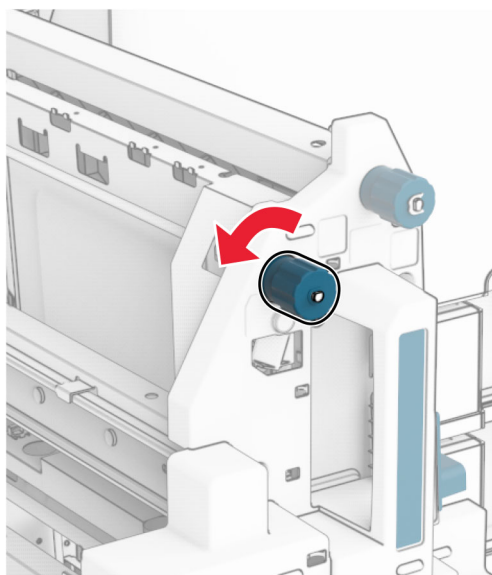


5 詰まっている用紙を取り除きます。

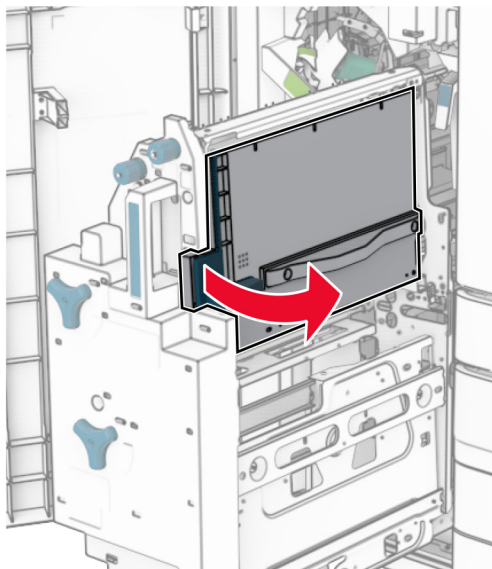
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



6 ノブ R9 が止まるまで、反時計回りに回します。

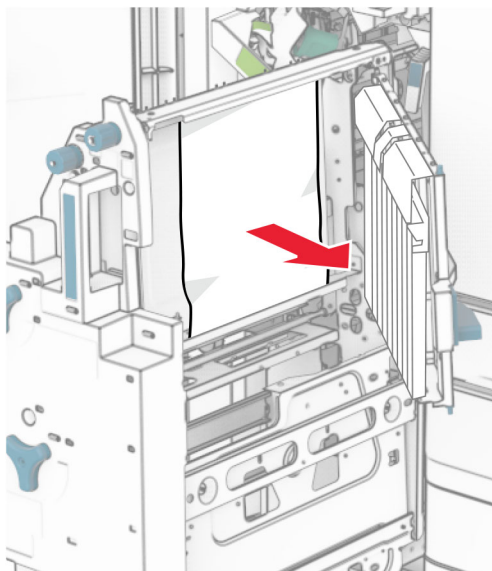


7 ドア R8 を開きます。



8 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



9 ドア R8 を閉じます。

10 冊子メーカーを冊子フィニツシャに戻します。

11 ドア H を閉じます。

ネットワーク接続の問題

EWS を開けない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
- プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認します。

メモ:

- 操作パネルで IP アドレスを確認します。
- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- サポートされているブラウザがインストールされていることを確認します。
 - Internet Explorer バージョン 11 以降
 - Microsoft Edge
 - Safari バージョン 6 以降
 - Google Chrome™ バージョン 32 以降
 - Mozilla Firefox バージョン 24 以降
- ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。

メモ: 接続が機能していない場合は、管理者に問い合わせてください。

- プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリントサーバーに付属のマニュアルを参照してください。
- Web プロキシサーバーが無効か確認します。

メモ: サーバーが無効になっている場合は、管理者に問い合わせてください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できません

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルで、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]の順に移動して、[自動]を選択します。
- コンピュータが正しい Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認します。詳細については、[「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)、242 ページを参照してください。

メモ: 一部のルーターは初期設定の Wi-Fi 名を共有する場合があります。

- ネットワークパスワードを正しく入力したことを確認します。

メモ: パスワード内のスペース、数字、大文字小文字の区別に注意してください。

- 正しいワイヤレスセキュリティモードが選択されていることを確認します。操作パネルで、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [ワイヤレスセキュリティモード]の順に移動します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

ハードウェアオプションの問題

内蔵オプションが検出されない

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタの電源を切って約10秒間待ってから、再び電源を入れます。
- [メニュー設定ページ]を印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。操作パネルで、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]の順に移動します。
- 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。
- 3 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

- 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。

メモ: 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「[プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する](#)」、89ページを参照してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

内蔵ソリューションポートが正しく動作しない

次の手順を1つ以上実行します。

- [メニュー設定ページ]を印刷し、[インストール済みの機能]リストに内部ソリューションポートがあるかどうかを確認します。操作パネルで、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]の順に移動します。
- ISPを取り外してから再度取り付けます。詳細については、「[内蔵ソリューションポートを取り付ける](#)」、236ページを参照してください。
- ケーブルとISPの接続を確認します。
 - 1 正しいケーブルを使用し、ISPにしっかりと接続していることを確認します。
 - 2 ISPソリューションインターフェイスケーブルがコントローラボードのスロットにしっかりと接続していることを確認します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

パラレルまたはシリアルインターフェイスカードが正しく動作しない

次の手順を1つ以上実行します。

- [メニュー設定ページ]を印刷し、[インストール済みの機能]リストにパラレルまたはシリアルインターフェイスカードがあるかどうかを確認します。操作パネルで、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]の順に移動します。
- パラレルまたはシリアルインターフェイスカードを、取り外してから再度取り付けます。詳細については、「[内蔵ソリューションポートを取り付ける](#)」、236ページを参照してください。
- ケーブルとパラレルまたはシリアルインターフェイスカードの接続を確認します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

フラッシュメモリ不良

次の手順を1つ以上実行します。

- 不良のフラッシュメモリを交換します。
- [続行]を選択し、メッセージを無視して印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリにリソースの空き容量が足りません

次の手順を1つ以上実行します。

- [続行]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- ストレージドライブを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

消耗品の問題

カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカートリッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの2番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

プリンタおよびトナーカートリッジの地域

地域	数値コード
世界標準または未定義の地域	0
北米(米国、カナダ)	1
欧州経済領域、西ヨーロッパ、北欧諸国、スイス	2
アジア太平洋	3
中南米	4
その他の欧州諸国、中東、アフリカ	5
オーストラリア、ニュージーランド	6
無効な地域	9

メモ: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、[印刷品質テストページ]を印刷します。操作パネルで、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。

補充された標準[カラー]カートリッジ

Lexmark 以外のサードパーティー製の純正以外のトナーが Lexmark 標準カートリッジに補充されたことを、プリンタが検出しました。

[OK]を選択して続行します。

すべてのプリンタ部品の寿命インジケータは、Lexmark の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、Lexmark 以外のサードパーティー製の消耗品または部品を Lexmark プリンタで使用すると、予測せぬ結果になることがあります。

詳細については、プリンタの限定保証規定を参照してください。

Lexmark 以外の消耗品

プリンタに Lexmark 以外の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティー製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Lexmark の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティー製の消耗品や部品を使用すると、予測せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティー製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティー製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、プリンタで純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、ディスプレイのエラーメッセージを 2 本の指でタッチして 15 秒間押し続けます。確認のダイアログボックスが表示されたら、[続行]をタッチします。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティー製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark 純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、[「Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する」](#)、362 ページを参照してください。

エラーメッセージを消去してもプリンタで印刷できない場合は、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]の順に移動します。
- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、[開始]を選択します。
- 3 警告メッセージを確認して[続行]を選択します。
- 4 2 本の指でディスプレイを 15 秒間タッチしてメッセージを消去します。

メモ: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入先に消耗品を返品します。

給紙の問題

用紙のカール



次の手順を1つ以上実行します。

- トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。
- オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。

メモ: プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

- 用紙を取り出して裏返し、セットし直します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

印刷時に封筒の封が閉じられる

次の手順を1つ以上実行します。

- 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。

メモ: 湿気を帯びた封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。

- この用紙タイプが[封筒]に設定されていることを確認します。操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

部単位印刷が動作しない

次の手順を1つ以上実行します。

- 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [部単位印刷]に順に移動し、[オン[1,2,1,2,1,2]]を選択します。
- 印刷するドキュメントで、[印刷設定]ダイアログボックスを開いて[部単位印刷]を選択します。
- 印刷するページ数を減らします。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

トレイのリンクが動作しない

次の手順を1つ以上実行します。

- リンクされているトレイに同じサイズ、向き、およびタイプの用紙がセットされていることを確認します。
- 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。
- 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙のタイプを設定します。操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。
- [同一用紙サイズのトレイのリンク]が[自動]に設定されていることを確認します。詳細については、[「トレイのリンク」](#)、[86 ページ](#)を参照してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

紙詰まりが頻繁に発生する

次の手順を1つ以上実行します。

- 用紙が正しくセットされていることを確認します。

メモ:

- 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。
- 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。
- 必ずこの推奨される用紙サイズと用紙タイプで印刷してください。
- 正しい用紙サイズと用紙タイプをセットします。操作パネルから、[設定] > [用紙] > [トレイ設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順に移動します。
- 新しいパッケージの用紙をセットします。

メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。この用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

紙詰まりが発生したページが再印刷されない

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まりしたページの再印刷]の順に移動します。
- 2 [紙詰まり回復]メニューで[オン]または[自動]を選択します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

E メールの問題

[SMTP サーバーが設定されていません]エラーメッセージを無効にする

- 1 操作パネルで、[設定] > [E メール] > [E メール設定]の順に移動します。
- 2 [[SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする]を[オン]に設定します。

エラーの再発を防止するには、次の操作を 1 つ以上実行します。

- プリンタのファームウェアを更新します詳細については、「ファームウェアを更新する」セクションを参照してください。
- Eメールの SMTP 設定を行います。詳細については、[「SMTP 設定を構成する」、257 ページ](#)を参照してください。

E メールを送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの Eメール SMTP 設定が正しいことを確認してください。詳細については、[「SMTP 設定を構成する」、257 ページ](#)を参照してください。
- プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

FAX の問題

発信者 ID が表示されない

メモ: これらの手順は、FAX カードが取り付けられているプリンタにのみ適用されます。

- 1 操作パネルで、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [管理者用設定]の順に移動します。
- 2 [発信者 ID 表示を有効化]を[オン]に設定します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。
- 電話器、受話器、留守番電話のケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。
- 発信音を確認します。
 - FAX 番号に電話をかけて、正しく機能していることを確認します。
 - オンフックダイヤル機能をご使用の場合は、ボリュームを上げて発信音が聞こえるかどうかを確認してください。
- 電話の差し込み口を確認します。
 - 1 差し込み口に直接アナログ電話を接続します。
 - 2 発信音を聞いてください。
 - 3 発信音が聞こえない場合は、別の電話ケーブルをご利用ください。
 - 4 やはり発信音が聞こえない場合は、アナログ電話を別の差し込み口に差し込んでください。
 - 5 発信音が聞こえたら、その差し込み口にプリンタを接続してください。

- プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されていることを確認します。
 - 統合サービスデジタル通信網 (ISDN) 電話サービスを使用している場合、ISDN ターミナルアダプタのアナログ電話ポートに接続します。詳細については、ISDN プロバイダにお問い合わせください。
 - DSL を使用している場合、アナログでの使用をサポートしている DSL フィルタまたはルーターに接続します。詳細については、DSL プロバイダにお問い合わせください。
 - 構内交換機 (PBX) 電話サービスをご使用の場合は、PBX のアナログ接続部に接続しているか確認してください。アナログ接続部がない場合は、FAX 機能用アナログ電話回線の設置をご検討ください。
- 一時的に他の機器の接続を切断して、他の電話サービスを無効にします。
 - 1 プリンタと電話回線間の他の機器 (留守番電話、コンピュータ、モデムまたは電話回線スプリッタなど) を切断します。
 - 2 割込通話およびボイスメールを無効にします。詳細については、電話会社にお問い合わせください。
- 原稿を一度に 1 ページスキャンしてください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

アナログ FAX を使用して FAX を受信できるが送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 原稿を ADF トレイまたは原稿台にセットします。
- ショートカット番号を正しく設定します。
 - ショートカット番号がダイヤルしたい電話番号に設定されていることを確認してください。
 - 電話番号を手動でダイヤルします。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

アナログ FAX を使用して FAX を送信できるが受信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 給紙源が空でないことを確認します。
- 着信音待機回数の設定をチェックします。操作パネルで、[設定] > [FAX] > [FAX 設定] > [FAX 受信設定] > [呼び出し回数] の順に移動します。
- プリンタで空白のページが印刷される場合は、[「空白または白のページ」](#)、[436 ページ](#)を参照してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

etherFAX を設定できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタの接続を確認します。
 - 1 操作パネルで、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ] の順に移動します。
 - 2 印刷されたページでネットワークの状態を確認します。
- プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。
- etherFAX が正しく設定されていることを確認します。詳細については、[「etherFAX を使用した FAX 機能の設定」](#)、[67 ページ](#)を参照してください。

問題が解決しない場合は、<https://www.etherfax.net/lexmark> にアクセスします。

etherFAX を使用して FAX を送受信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタがネットワークに接続されていること、ネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。
- etherFAX が正しく設定されていることを確認します。詳細については、[「etherFAX を使用した FAX 機能の設定」、67 ページ](#)を参照してください。
- 大きいドキュメントを小さいファイルサイズに分割します。

問題が解決しない場合は、<https://www.etherfax.net/lexmark> にアクセスします。

FAX の印刷品質が悪い

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 印刷品質の問題があれば解決します。
 - 1 **[品質テストページ]**を印刷します。操作パネルで、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。
 - 2 印刷品質の問題があれば修正します。詳細については、[「印刷品質が悪い」、436 ページ](#)を参照してください。
- アナログ FAX を使用している場合は、FAX の受信速度を下げます。
 - 1 操作パネルで、**[設定]** > **[FAX]** > **[FAX 設定]** > **[FAX 受信設定]** > **[管理者用設定]**の順に移動します。
 - 2 **[最高印刷速度]**メニューで、遅い送信速度を選択します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

FAX 送付状ページに情報がない

- 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
- 2 FAX を送信または取得します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

コンピュータから FAX 送付状ページを送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタドライバが更新されていることを確認します。詳細については、www.lexmark.com/downloads を参照してください。
- **[FAX を送信する前に設定を常に表示]**設定をオフにします。
 - 1 FAX するドキュメントで、**[印刷]**ダイアログを開きます。
 - 2 プリンタを選択し、**[プロパティ]**、**[基本設定]**、**[オプション]**、または**[設定]**をクリックします。
 - 3 **[FAX]**をクリックし、**[FAX を送信する前に設定を常に表示]**設定をオフにします。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

スキャンの問題

スキャンしてコンピュータに保存できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- コピージョブを実行します。ジョブが失敗した場合、プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。
- プリンタの接続を確認します。
 - 1 [ネットワーク設定ページ]を印刷します。操作パネルで、[設定] > [レポート] > [ネットワーク]の順に移動し、[ネットワーク設定ページ]を選択します。
 - 2 ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続済み]であることを確認します。
- プリンタとコンピュータが同じネットワークに接続していることを確認します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャンしてネットワークフォルダに保存できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- ネットワークフォルダのショートカットを作成し、ショートカットを使ってドキュメントをスキャンします。詳細については、「[スキャンしてネットワークフォルダに送信する](#)」、270 ページを参照してください。
- ネットワークフォルダのパスと形式が正しいことを確認します。例えば、`//server_hostname/foldername/path` の場合、`server_hostname` は、完全修飾ドメイン (FQDN) または IP アドレスです。
- ネットワークフォルダへの書き込みアクセス権限があることを確認します。
- ネットワークフォルダのショートカットを更新します。
 - 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ショートカット]をクリックして、ショートカットを選択します。

メモ: 複数のショートカットタイプがある場合は、[ネットワークフォルダ.]を選択します。

- 3 [共有パス]フィールドに、ネットワークフォルダのパスを入力します。例えば、「`\\server_hostname_foldernamepath`」のように入力します。

メモ: 共有パスを入力するときは、常にフォワードスラッシュを使用してください。

- 4 [認証]メニューから、認証方法を選択します。

メモ: [認証]が[割り当て済みのユーザー名とパスワードを使用]に設定されている場合は、[ユーザー名]フィールドと[パスワード]フィールドに資格情報を入力します。

- 5 [保存]をクリックします。

- プリンタとネットワークフォルダが同じネットワークに接続していることを確認します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

文書や写真の一部しかコピーされない

次の手順を1つ以上実行します。

- ドキュメントまたは写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。
- 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙と合っているか確認してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

コピー品質が悪い

次の手順を1つ以上実行します。

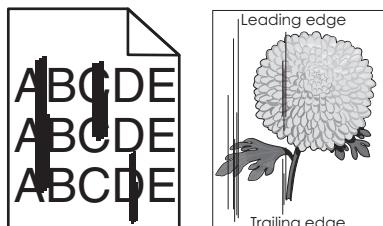
- 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。

メモ: お使いのプリンタで、ADF 内部に 2 枚目の ADF 原稿台ガラスがある場合は、そのガラスも清掃してください。詳細については、「[スキャナを清掃する](#)」、[411 ページ](#)を参照してください。

- ドキュメントまたは写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。
- 元のドキュメントや写真の画質を確認し、その画質に応じてスキャン品質の設定を調整します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ADF からスキャンした場合に発生する縦方向の黒い縞

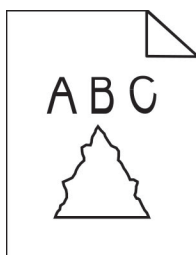



- 1 スキャナカバーを持ち上げ、ガラスクリーナツールを取り外します。
- 2 スキャナガラスの横にある ADF ガラスを拭きます。
- 3 ドア A1 を開き、ADF ガラスを清掃します。
- 4 ツールを元の場所に戻します。
- 5 スキャナカバーを閉じます。

メモ: スキャナの清掃の詳細については、「[スキャナを清掃する](#)」、[411 ページ](#)を参照してください。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

ADF からスキャンするときに画像または文字がぎざぎざになる



- 1 50 枚のきれいな普通紙を ADF にセットします。
メモ: 普通紙を使用すると、ADF 給紙ローラーの汚れやその他のコーティングを除去できます。
- 2 操作パネルで、右にスワイプしてコントロールセンターに移動し、を選択します。
- 3 ADF に原稿をセットします。
- 4 ドキュメントをスキャンします。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャンジョブが失敗した

次の手順を 1 つ以上実行します。

- イーサネットまたは USB ケーブルがコンピュータおよびプリンタにしっかりと接続されていることを確認してください。
- スキャンするファイルについて、次の点を確認します。
 - ファイル名が保存先フォルダで既に使用されていないこと。
 - スキャンするドキュメントまたは写真が他のアプリケーションで開かれていないこと。
- 保存先の設定で[タイムスタンプを追加]または[既存ファイルを上書き]チェックボックスが選択されていることを確認します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャナが閉じない

- 1 スキャナカバーが閉じない原因となっている障害物を取り除きます。
- 2 スキャナを閉じます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。


スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする

- 1 スキャンを妨害しているすべてのアプリケーションを閉じます。
- 2 原稿をもう一度スキャンします。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャナが反応しない

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 電源コードがプリンタと電源コンセントに接続されていることを確認します。
 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。
- プリンタの電源が入っているか確認し、ディスプレイに表示されたエラーメッセージを解決します。
- プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

スキャナ登録を調整する

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [[スキャナ設定] > [[スキャナ手動登録]の順に移動します。
- 2 [印刷簡易テスト]メニューで[開始]を選択します。
- 3 原稿台にテストページをセットし、[フラットベッド登録]を選択します。
- 4 [コピー簡易テスト]メニューで[開始]を選択します。
- 5 テストページを原稿と比較します。
メモ: テストページの余白が原稿と異なる場合は、[左余白]と[上部余白]設定を調整します。
- 6 [コピー簡易テスト]ページの余白が原稿と一致するまで、[手順 4](#) および[手順 5](#) を繰り返します。

ADF 登録を調整する

- 1 操作パネルで、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [[スキャナ設定] > [[スキャナ手動登録]の順に移動します。
- 2 [印刷簡易テスト]メニューで[開始]を選択します。
- 3 ADFトレイにテストページをセットします。
- 4 [正面 ADF 登録]または[背面 ADF 登録]を選択します。
メモ:
 - [正面 ADF 登録]を調整するには、短辺方向から ADF へテストページ面を上にしてセットします。
 - [背面 ADF 登録]を調整するには、短辺方向から ADF へテストページ面を下にしてセットします。
- 5 [コピー簡易テスト]メニューで[開始]を選択します。
- 6 テストページを原稿と比較します。
メモ: テストページの余白が原稿と異なる場合は、[横方向の調整]と[上部余白]設定を調整します。
- 7 [コピー簡易テスト]ページの余白が原稿と一致するまで、[手順 5](#) および[手順 6](#) を繰り返します。

色品質の問題

印刷出力で色を変更する

- 1 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー補正]の順に移動します。
- 2 [カラー補正]メニューから、[手動]を選択します。
- 3 [カラー補正の内容]メニューで、適切なカラー変換設定を選択します。

オブジェクトタイプ	カラー変換表
RGB イメージ RGB 文字 RGB グラフィックス	<ul style="list-style-type: none"> • ビビッド – より明るい彩度の色を生成し、すべての受信するカラー形式に適用できます。 • sRGB 表示 – コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。写真印刷のブラクトナーの使用が最適化されます。 • 画面-トウループラック – コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。この設定では、中間色のグレーにはすべてのレベルでブラクトナーのみが使用されます。 • sRGB ビビッド – [sRGB 表示]カラー補正の高い彩度の色を生成します。ビジネスグラフィックスの印刷の場合に、ブラクトナーの使用が最適化されます。 • オフ
CMYK イメージ CMYK 文字 CMYK グラフィックス	<ul style="list-style-type: none"> • 米国 CMYK – SWOP(米国のオフセット印刷標準規格)色出力の近似値に補正します。 • ユーロ CMYK – EuroScale 色出力の近似値に補正します。 • 鮮明 CMYK – [米国 CMYK]より彩度の高いカラー補正設定が適用されます。 • オフ

カラー印刷についてのよくある質問

RGB カラーとは？

RGB カラーは、ある色を作るのに使用する赤、緑、青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。赤、緑、青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。コンピュータ画面、スキャナ、デジタルカメラは、この方法を使用してカラーを表示します。

CMYK カラーとは？

CMYK カラーは、特定の色を再現するのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの割合を示すことによって色を表現する方法です。CMYK のインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、カラーレーザー/LED プリンタの色はこのように作ります。

印刷される文書の色はどのように指定されるのですか？

RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用してドキュメントでカラーを指定および変更するには、ソフトウェアプログラムが使用されます。詳細については、ソフトウェアアプリケーションのヘルプの項をご参照ください。

プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

ドキュメントを印刷するときに、各オブジェクトの種類とカラーを示す情報がプリンタに送信されます。次に、これらの情報はカラー変換テーブルに渡されます。カラーは、希望する色を作るのに使用する CMYK のトナー量に換算されます。オブジェクトタイプの情報に従い、オブジェクトのタイプごとに異なる色変換表を使用します。例えば、文字にはあるタイプのカラー変換テーブルを適用し、写真には別のカラー変換テーブルを適用することができます。

手動カラー補正とは？

手動カラー補正が有効である場合、ユーザーが選択したカラー変換テーブルを使用し、オブジェクトを処理します。手動カラー補正の設定は、印刷するオブジェクトのタイプ(文字、グラフィックス、イメージ)によって異なります。また、ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法(RGB または CMYK の組み合わせ)によっても異なります。異なるカラー変換テーブルを手動で適用する方法については、[「印刷出力で色を変更する」、513 ページ](#)を参照してください。

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、手動カラー補正は役に立ちません。また、ソフトウェアプログラムやコンピュータのオペレーティングシステム(OS)がカラー調整を制御している場合も、設定が無効になります。ほとんどの場合、カラー補正を[自動]に設定すると、ドキュメントに対して適切なカラーが選択されます。

特殊な色(企業のロゴなど)はどのように合わせますか？

[品質]メニューには、9つの[カラーサンプル]値があります。これらの設定は EWS のカラーサンプルペーパーから入手できます。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択したテーブルに応じて、各ボックスに CMYK または RGB の組み合わせが示されます。ボックスにラベル付けされた CMYK または RGB の組み合わせを通すと、各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、対応する色に最も近い色のボックスを特定できます。ボックスラベルの色の組み合わせを使用して、ソフトウェアアプリケーションでオブジェクトの色を修正できます。詳細については、ソフトウェアアプリケーションのヘルプの項をご参照ください。[手動カラー補正]は特定オブジェクトに対してカラー変換テーブルを選択して使用する際に必要です。

特定カラーの一致の問題を解決するためにどのカラーサンプルセットを選択するかは、以下の点によって異なります。

- 使用する[カラー補正]の設定([自動]、[オフ]、[手動])。
- 印刷するオブジェクトのタイプ(文字、グラフィックス、イメージ)。
- ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法(RGB または CMYK の組み合わせ)。

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、カラーサンプルページは役立ちません。カラー管理機能を介してプログラムで指定される RGB または CMYK の組み合わせを調整するソフトウェアプログラムもあります。そのような状況では、印刷された色がカラーサンプルページと厳密には合わない場合があります。

印刷が薄く見える

次の手順を1つ以上実行します。

- 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定]の順に移動して、[カラー調整]を選択します。
- 操作パネルで、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定]の順に移動して、[カラーバランス]を選択して設定を調整します。

問題が解決されない場合は、[カスタマサポート](#)にお問い合わせください。

カスタマサポートにお問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

E メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<https://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダにお住まいの場合は、1-800-539-6275 までお問い合わせください。その他の国または地域の場合、[国際サポート連絡先ディレクトリ](#)を参照してください。

リサイクルおよび廃棄

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

- 1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。
- 2 国または地域を選択してください。
- 3 回収プログラムを選択してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、www.lexmark.com/recycle を参照してください。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

通知事項

製品情報

製品名:

Lexmark CX833se、Lexmark CX833xse、Lexmark CX961se、Lexmark CX961tse、Lexmark CX962se、Lexmark CX962tse、Lexmark CX963se、Lexmark CX963xse、Lexmark XC8355、Lexmark XC9635、Lexmark XC9645、Lexmark XC9655 MFP

機種タイプ:

7566

モデル:

688、698

改訂通知

2024 年 6 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2024 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark、Lexmark ロゴ、MarkNet は、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Gmail、Android、Google Play、Google Chrome は Google LLC の商標です。

Macintosh、macOS、Safari、AirPrint は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。iCloud は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。Apple バッジのついた Works の使用は、アクセサリがバッジで識別された技術専用機能するように設計され、Apple の性能基準を満たすことが開発者によって認証されていることを意味します。

Microsoft、Internet Explorer、Microsoft 365、Microsoft Edge、Outlook、Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

Mopria™ のワードマークは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標または未登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Wi-Fi® および Wi-Fi Direct® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。




メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1メートルの平均音圧 (dBA)	
印刷中	片面: 51 (CX833、CX963、XC8355、XC9655)、46 (CX961、XC9635)、50 (CX962、XC9645) 両面: 52 (CX833、CX963、XC8355、XC9655)、48 (CX961、XC9635)、51 (CX962、XC9645)
スキャン中	50
コピー中	52
レディ状態	15

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

Environmental labeling for packaging

Per Commission Regulation Decision 97/129/EC Legislative Decree 152/2006, the product packaging may contain one or more of the following symbols.

	This symbol indicates that the packaging may contain corrugated fiberboard.
	This symbol indicates that the packaging may contain non-corrugated fiberboard.
	This symbol indicates that the packaging may contain paper.

For more information, go to www.lexmark.com/recycle, and then choose your country or region. Information on available packaging recycling programs is included with the information on product recycling.

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

国際エネルギースタープログラム (ENERGY STAR)

ENERGY STAR® のマークが付いている Lexmark 製品、または起動画面でこのマークが表示される Lexmark 製品は、製造日時点でアメリカ環境保護庁 (EPA) の ENERGY STAR 基準に準拠しています。



温度に関する情報

動作温度と相対湿度 (RH) ¹	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F) および 15 ~ 80% RH 15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F) 結露のない環境
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの長期保存 ²	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F)
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの短期輸送 ³	-40 ~ 40°C (-40 ~ 104°F)
<p>¹ 場合によっては、プリンタ仕様のパフォーマンス (カートリッジ使用量や最初のページ出力速度など) は、約 22.2°C (72°F)、45% RH の標準的なオフィス環境で測定する必要があります。</p> <p>² 消耗品棚の寿命は約 2 年です。これは 22°C (72°F)、湿度 45% の標準的なオフィス環境における保管に基づいています。</p> <p>³ 湿球温度は空気温度と相対湿度によって決まります。</p>	

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I (1) レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1:2014、EN 60825-1:2014+A11:2021、EN 50689:2021 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリントヘッドアセンブリがあります。

クラス: IIIb (3b) AlGaAs

公称出力電力 (ミリワット): 25

波長 (ナノメートル): 770 ~ 800

電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面: 812 (CX833、CX963、XC8355、XC9655)、580 (CX961、XC9635)、695 (CX962、XC9645) 両面: 780 (CX833、CX963、XC8355、XC9655)、555 (CX961、XC9635)、670 (CX962、XC9645)
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	940 (CX833、CX963、XC8355、XC9655)、669 (CX961、XC9635)、784 (CX962、XC9645)
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	99 (CX833、CX963、XC8355、XC9655)、101 (CX961、XC9635)、98 (CX962、XC9645)
準備完了	印刷ジョブを待機中	47.5 (CX833、CX963、XC8355、XC9655)、48 (CX961、XC9635)、44 (CX962、XC9645)
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	1.2
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.2
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.2

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	15
-----------------------------------	----

設定メニューでスリープモードタイムアウトを変更できます。プリンタの機種に応じて、1分から120分、または1分から114分に設定できます。印刷速度が1分あたり30ページ以下の場合、設定できるスリープモードタイムアウトは、プリンタの機種に応じて60分または54分までです。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

一部の機種はディープスリープモードに対応しているため、長時間使用しないと消費電力がさらに削減されます。

休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードを使用する

- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止タイムアウト値	3日
------------------------------------	----

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1時間～1か月の範囲で設定できます。

EPEAT に登録されているイメージング機器製品に関する注意事項:

- 休止モードまたはオフモードの場合、待機電力レベルになります。
- 本製品は、自動的に待機電力レベル(1 W 以下)に下がります自動スタンバイ機能(休止またはオフ)は、製品出荷時に有効になっています。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

ワイヤレス製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。

お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は <http://support.lexmark.com> を参照してください。

モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレスモデルには、以下のモジュールコンポーネントが搭載されています。

Lexmark MarkNet N8450 / AzureWave AW-CM467-SUR、FCC ID:TLZ-CM467、IC:6100A-CM467

お使いの製品に搭載されているモジュールコンポーネントを確認するには、実際の製品に貼付されているラベルを参照してください。

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

電波障害について

警告

本製品は、EN 55032 のクラス A 制限の放射要件および EN 55035 の電磁波耐性要件に準拠しています。本製品は、住宅環境での使用を目的としていません。

本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には使用者が適切な対策を講じる必要があります。

索引

数値

- 2 x 550 枚トレイ
 - インストール 97
- 2 x 550 枚トレイを取り付ける 97
- 550 枚トレイ
 - インストール 91
 - 用紙をセットする 74
- 550 枚トレイカバー 388
- 550 枚トレイに用紙をセットする 74
- 550 枚トレイの紙詰まり 455
- 550 枚トレイを取り付ける 91
- 1500 枚トレイ
 - インストール 116
 - 用紙をセットする 80
- 1500 枚トレイを取り付ける 116
- 2000 枚デュアル給紙
 - 用紙をセットする 77
- 2000 枚デュアル給紙
 - インストール 103
- 2000 枚デュアル給紙に用紙をセットする 77
- 2000 枚デュアル給紙を取り付ける 103

アルファベット

- ADF からスキャンしたときに出力に縦方向の濃い縞が入る 511
- ADF スキャンで画像がぎざぎざになる 511
- ADF スキャンでテキストがぎざぎざになる 511
- ADF 登録
 - 調整 513
- ADF 登録を調整する 513
- AirPrint を使用する 249
- E メール
 - 送信 264
- E メールアラートを設定する 360
- E メール機能
 - 設定する 257
- E メール警告
 - 設定する 360
- E メールサーバー設定
 - 設定 257
- E メールサービスプロバイダ 257
- E メールショートカット
 - 作成する 264

- Eメールの問題
 - Eメールを送信できない 507
- Eメールを送信する 264
- Eメールを送信できない 507
- etherFAX を使用して FAX を送受信できない 509
- etherFAX を設定できない 508
- etherFAX
 - FAX 機能をセットアップする 67
- EWS を開けない 501
- FAX 宛先
 - ショートカットを作成する 267
- FAX カード
 - インストール 227
- FAX 機能をセットアップする
 - etherFAX を使用する 67
- FAX サーバー、使用
 - FAX 機能をセットアップする 67
- FAX サーバーを使用した FAX 機能の設定 67
- FAX スピーカー
 - 設定する 73
- FAX 設定 71
 - 標準電話回線接続を使用する 68
- FAX 送付状ページに情報が無い 509
- FAX ドライバ
 - インストール 87
- FAX ドライバをインストールする 87
- FAX に関するトラブル
 - etherFAX を使用して FAX を送受信できない 509
 - etherFAX を設定できない 508
 - FAX 送付状ページに情報が無い 509
 - アナログ FAX を使用して FAX を送信できない 508
 - アナログ FAX を使用して FAX を送信できるが受信できない 508
 - アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない 507
 - 印刷品質が良くない 509
 - コンピュータから FAX 送付状ページを送信できない 509
 - 発信者 ID が表示されない 507
- FAX の印刷品質が悪い 509

- FAX の解像度
 - 変更する 267
- FAX の解像度を変更する 267
- FAX の設定 71
 - 標準電話回線接続を使用する 68
- FAX の濃度
 - 調整 267
- FAX の濃度を調整する 267
- FAX 保持 267
- FAX ログ
 - 印刷 267
- FAX ログを印刷する 267
- FAX を送信する 266
- FAX を転送する 268
- FAX
 - 転送 268
 - 保留 267
- FAX
 - 日付と時刻を設定する 73
- FAX、スケジュール設定する 266
- FAX、送信 266
- FCC 通知 522
- FTP サーバー
 - スキャン 270
- ISP の取り付け後にプリンタポート設定を変更する 242
- Lexmark ScanBack ユーティリティ 269
- Lexmark 以外の消耗品 504
- Lexmark 印刷
 - 使用する 248
- Lexmark の純正部品と純正消耗品 362
- Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する 362
- Mopria プリントサービス 248
- [SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする 506
- [SMTP サーバーが設定されていません]エラー
 - 無効にする 506
- SMTP の設定
 - 設定 257
- USB ポート 57
 - 有効にする 451
- USB ポートを設定する 451
- USB ポートを有効にする 451

Wi-Fi ダイレクトを設定する 243
 Wi-Fi ネットワーク、無効化する 245
 Wi-Fi ネットワークを無効にする 245
 Wi-Fi Protected 設定
 ワイヤレスネットワーク 243
 Wi-Fi ダイレクト
 設定 243
 モバイルデバイスから印刷する 249

あ行

明るさを調整する 418
 アドレス帳 59
 穴あき用紙をセットする 84
 穴あけ
 印刷した用紙 356
 穴パンチボックス
 交換する 392
 空にする 417
 穴パンチボックスを空にする 417
 アナログ FAX を使用して FAX を受信できない 508
 アナログ FAX を使用して FAX を送信できない 508
 アナログ FAX を使用して FAX を送受信できない 507
 アナログ FAX をセットアップする 66
 アナログ FAX
 設定する 66
 安全に関する情報 7, 8
 印刷
 Mopria プリントサービスを使用する 248
 Wi-Fi ダイレクトを使用する 249
 コンピュータから 248
 コンフィデンシャル印刷ジョブ 251
 ディレクトリリスト 252
 フォントサンプルリスト 252
 フラッシュメモリから 249
 保留ジョブ 251
 メニュー設定ページ 355
 モバイルデバイスから 248, 249
 印刷が薄い 439
 印刷が薄く見える 515
 印刷が遅い 449
 印刷が濃い 437
 印刷が歪む 441
 印刷されたページ上のドット 441

印刷された用紙をホチキスで綴じる 356
 印刷時に封筒が封止される 505
 印刷ジョブ
 キャンセルする 252
 印刷ジョブが印刷されない 448
 印刷ジョブが印刷されない 448
 印刷ジョブの保存 251
 印刷ジョブの保留 251
 印刷ジョブを中止する 252
 印刷の濃さが均一ではない 444
 印刷後の背景がカラーになる 438
 印刷後の背景がグレーになる 438
 印刷の問題
 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 506
 印刷の問題
 印刷が遅い 449
 印刷ジョブが印刷されない 448
 ジョブが正しくないトレイから印刷される 449
 ジョブが正しくない用紙で印刷される 449
 フラッシュメモリを読み取れない 450
 プリンタが応答していない 450
 印刷の問題を繰り返す 448
 印刷品質
 スキャナをクリーニングする 411
 印刷品質テストページ 354
 印刷品質の問題
 印刷が薄い 439
 印刷が濃い 437
 印刷が歪む 441
 印刷に縦方向の黒い線が表示される 445
 印刷の濃さが均一ではない 444
 印刷の問題を繰り返す 448
 空白ページ 436
 グレースケールまたはカラーの背景 438
 コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 449
 ゴースト 437
 色抜け 440
 白のページ 436
 縦方向の白い線 447
 単色または黒の画像 442
 トナーが簡単にはがれ落ちる 443
 歪んだ印刷 441

まだらな印刷やドット 441
 文字または画像が欠落する 443
 用紙のカール 505
 横方向の黒い線 444
 横方向の白い線 446
 余白が正しくない 439
 印刷物に縦の濃い線が出力される 445
 印刷物を折り畳む 359
 印刷枚数、表示する 361
 インジケータランプ 14
 インストール
 冊子フィニッシュ 186
 用紙搬送ユニット 186
 インテリジェントストレージドライブ 246
 消去する 246
 イーサネットポート 57
 エラーコード 421
 エラーメッセージ 421
 オフセットスタッカ
 インストール 132
 使用する 357
 オフセットスタッカを取り付ける 132
 オフセットスタック 357
 オプションを取り付ける
 内蔵ソリューションポート 236
 折り畳みオプション付き用紙搬送ユニット
 インストール 137, 166, 201
 使用する 359
 オンスクリーンキーボード
 使用する 65
 音声ガイダンス
 スピーチ速度を調整する 65
 無効化する 61
 有効化する 60
 音声ガイダンスを無効にする 61
 音声ガイダンスを有効化する 60
 音声のパスワード
 有効にする 66

か行

拡大モード
 有効にする 65
 拡大モードを有効にする 65
 確認、消耗品の状態 360
 カスタマサポート 515
 カスタマサポートに問い合わせる 515
 カセットのリンク 86

- カセットのリンクの解除 86
 - 壁紙を変更する 58
 - 紙詰まり
 - 2 x 550 枚トレイ 460
 - 1500 枚トレイ 462
 - 2000 枚トレイ 462
 - ADF(自動原稿フィーダー)
内 457
 - 折り畳みオプション付き用紙搬送
ユニット 469
 - ホチキスフィニッシャ 467
 - 紙詰まり
 - 場所を特定する 452
 - 防止する 451
 - 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 506
 - 紙詰まりが頻繁に発生する 506
 - 紙詰まりの場所
 - 特定する 452
 - 紙詰まりを取り除く
 - 2 x 550 枚トレイ 460
 - 550 枚トレイ 455
 - 1500 枚トレイ 462
 - 2000 枚デュアル給紙 462
 - ADF(自動原稿フィーダー)
内 457
 - 折り畳みオプション付き用紙搬送
ユニット 469
 - 冊子フィニッシャ 483
 - 多目的フィーダ 459
 - 標準トレイ 454
 - 標準排紙トレイ 467
 - フューザー 463
 - ホチキス、ホールパンチフィニッ
シャ 472
 - ホチキスフィニッシャ 467
 - 両面印刷ユニット内 463
 - 紙詰まりを取り除く
 - 2 x 550 枚トレイ 460
 - 550 枚トレイ 455
 - 1500 枚トレイ 462
 - 2000 枚デュアル給紙 462
 - ADF(自動原稿フィーダー)
内 457
 - 折り畳みオプション付き用紙搬送
ユニット 469
 - 冊子フィニッシャ 483
 - 多目的フィーダ 459
 - 標準トレイ 454
 - 標準排紙トレイ 467
 - フューザー 463
 - ホチキス、ホールパンチフィニッ
シャ 472
 - ホチキスフィニッシャ 467
 - 両面印刷ユニット内 463
 - 紙詰まりを防止する 451
 - カラーイメージングキット
 - 交換する 374
 - 注文する 364
 - カラー印刷 514
 - カラーサンプル 514
 - カラー出力を変更する 513
 - カラー補正 513, 514
 - カートリッジ。プリンタの地域設定
の不一致 503
 - カートリッジを交換してください。プ
リンタの地域設定が一致しませ
ん 503
 - カード、コピーする 255
 - カードリーダー
 - インストール 231
 - 画像が切り取られる 443
 - 画面ジェスチャ 61
 - 画面をカスタマイズする 58
 - 画面を操作する
 - ジェスチャを使用する 61
 - ガラスクリーナーツール
 - 交換する 398
 - 揮発性に関する記述 246
 - 揮発性メモリ
 - 消去する 246
 - キャビネット
 - インストール 110
 - キャビネットを取り付ける 110
 - 給紙の問題
 - 印刷時に封筒が封止される 505
 - 紙詰まりが頻繁に発生する 506
 - トレイのリンクが動作しない 506
 - 部単位印刷が動作しない 505
 - 休止モード
 - 設定 418
 - キーボードシェルフ
 - インストール 222
 - キーボードシェルフを取り付け
る 222
 - 空白ページ 436
 - グループを追加する 59
 - 個人 ID 番号
 - 有効にする 66
 - コピーサイズ
 - 調整 255
 - コピーサイズを拡大する 255
 - コピーサイズを縮小する 255
- コピーした文書を折り畳む 359
 - コピーする
 - ADFを使用する 254
 - カード 255
 - 原稿台を使用する 254
 - 原稿台を使用する 14
 - 写真 254
 - 自動原稿フィーダ(ADF)を使用
する 14
 - ドキュメント 254
 - 用紙の両面 254
 - レターヘッド 254
 - コピーの問題
 - コピー品質が悪い 511
 - 写真の一部分しかコピーされな
い 511
 - スキャナが応答しない 512
 - 文書の一部分しかコピーされな
い 511
 - コピー品質が悪い 511
 - コピーを作成する 254
 - コンピュータ、スキャン先 269
 - コンピュータから FAX 送付状ペー
ジを送信できない 509
 - コンピュータにスキャン 269
 - コンピュータにプリンタを追加す
る 87
 - コンピュータをプリンタに接続す
る 244
 - コンフィデンシャル印刷ジョブ
 - 印刷 251
 - 設定 251
 - コンフィデンシャルドキュメントが印
刷されない 449
 - 梱包材 516
- ## さ行
- サイズガイド
 - 交換する 386
 - 再生紙
 - 使用する 16
 - 冊子フィニッシャ
 - インストール 201
 - 使用する 358
 - 冊子フィニッシャの紙詰まり 483
 - 冊子フィニッシャー上部排紙トレイ
拡張機能
 - 交換する 390
 - 冊子を作成する 358
 - 冊子を作成する 358
 - サポートされているファイルタイ
プ 54

- サポートされているフラッシュドライブ 54
- サポートされている用紙サイズ 18, 20, 22, 28, 34, 43
- サポートされている用紙タイプ 50
- サポートされている用紙の重さ 50
- サードパーティ製の消耗品 503
- 写真、コピーする 254
- 出荷時初期設定
 - 元に戻す 246
- 手動カラー補正 513
- 消去する
 - インテリジェントストレージドライブ 246
 - 揮発性メモリ 246
 - ストレージドライブ 246
 - ハードディスク 246
 - 不揮発性メモリ 246
 - プリンタメモリ 246
- 消耗品、節約する 419
- 消耗品使用量カウンタ
 - リセット 410, 504
- 消耗品使用量カウンタをリセットする 410
- 消耗品使用量カウンタをリセットする 504
- 消耗品通知
 - 設定 360
- 消耗品通知を設定する 360
- 消耗品の状態
 - 確認する 360
- 消耗品を交換する
 - カラーイメージングキット 374
 - トナーカートリッジ 365
 - 廃トナーボトル 381
 - ブラックイメージングユニット 367
 - ホチキスカートリッジ 401, 404, 406
- 消耗品を節約する 419
- 消耗品を注文する
 - カラーイメージングキット 364
 - トナーカートリッジ 362
 - 廃トナーボトル 364
 - フューザーメンテナンスキット 364
 - ブラックイメージングユニット 364
 - ホチキスカートリッジ 364
- 色抜け 440
- 色品質の問題
 - 印刷が薄く見える 515
 - カラー印刷についてのよくある質問 514
- ショートカット、作成する
 - FAX 宛先 267
- ショートカットを作成する 271
 - Eメール 264
 - FAX 宛先 267
 - FTP アドレス 270
 - コピー 255
- ショートカットを追加する
 - Eメール 264
 - FAX 宛先 267
 - FTP アドレス 270
 - コピー 255
- 使用できない用紙 16
- シリアル印刷
 - 設定する 245
- シリアル印刷を設定する 245
- シリアル番号 10
- 白のページ 436
- 受信した FAX
 - 保留 267
- 純正の部品と消耗品 362
- 純正品ではないトナー 503
- ジョブが正しくないトレイから印刷される 449
- ジョブが正しくない用紙で印刷される 449
- スキヤナ
 - 清掃する 411
- スキヤナが応答しない 512
- スキヤナが閉じない 512
- スキヤナをクリーニングする 411
- スキヤナを清掃する 354
- スキャン
 - FTP サーバーへ 270
 - ネットワークフォルダ 270
 - フラッシュメモリへ 271
- スキャンしてコンピュータに保存できない 510
- スキャンしてネットワークフォルダに保存できない 510
- スキャンジョブが失敗した 512
- スキャンセンター
 - 設定する 58
- スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする 512
- スキャンの品質問題 511
- スキャンの問題
 - ADF からスキャンしたときに出力に縦方向の濃い縞が入る 511
 - ぎざぎざの画像 511
 - ぎざぎざの文字 511
- コピー品質が悪い 511
- 写真の一部分しかコピーされない 511
- スキヤナが応答しない 512
- スキヤナが閉じない 512
- スキャンしてコンピュータに保存できない 510
- スキャンしてネットワークフォルダに保存できない 510
- スキャンジョブが失敗した 512
- スキャンに時間がかかり過ぎる 512
- スキャンによってコンピュータがフリーズする 512
- 文書の一部分しかコピーされない 511
- スキャン品質が悪い 511
- スクリーンセーバーを管理する 58
- スケジュールした FAX 266
- ストレージドライブ
 - 消去する 246
- スピーカー音量
 - 調整 65
- スピーカー音量の調整 65
- スピーチ速度を調整する
 - 音声ガイダンス 65
- スライドショーを実行する 58
- スリープモード
 - 設定 418
- 製品リサイクル 516
- 製品リサイクル 516
- セキュリティスロット
 - 場所を特定する 15
- セキュリティスロットを特定する 15
- 設置場所を選択する
 - プリンタ 56
- 設定
 - Eメールサーバー設定 257
- 設定する
 - FAX スピーカー 73
- 設定ファイル
 - インポート 89
 - エクスポート 88
- 設定ファイルのエクスポート 88
- 設定ファイルをインポートする 89
- 節電モード
 - 設定 418
- セパレータ紙
 - 挿入する 252
 - 追加する 255
- 騒音レベル 518

操作パネル

- 使用する 13
- 操作パネルを使用する 13
- 挿入紙を入れる 252, 255

た行

- タッチ画面、清掃する 411
- タッチ画面ジェスチャ 61
- タッチ画面を清掃する 411
- 縦方向の白い線 447
- 多目的フィーダ内の紙詰まり 459
- 単色 442
- 着信識別サービス 73
- 着信識別サービスに接続する 73
- 調整
 - スキャナ登録 513
- 通知事
 - 項 518, 519, 520, 522, 523
 - 詰まり、用紙
 - 防止する 451
 - テキストが切り取られる 443
 - ディスプレイの明るさ
 - 調整 418
 - ディスプレイのカスタマイズ
 - 使用する 58
 - ディレクトリリスト
 - 印刷 252
 - 電源コードソケット 57
 - トナーカートリッジ
 - 交換する 365
 - 注文する 362
 - トナーが簡単にはがれ落ちる 443
 - トナーの濃さ
 - 調整 253
 - トナーの濃さを調整する 253
 - トラブルシューティング
 - ADF スキャンで画像がぎざぎざになる 511
 - ADF スキャンでテキストがぎざぎざになる 511
 - EWS を開けない 501
 - [SMTP サーバーが設定されていません]エラー 506
 - 印刷が薄く見える 515
 - シリアルインターフェイスカード 502
 - スキャンジョブが失敗した 512
 - 内蔵ソリューションポート 502
 - パラレルインターフェイスカード 502
 - フラッシュメモリが不良 503

- プリンタを Wi-Fi に接続できない 501

トレイカバー

- 交換する 388

トレイの引き出し部

- 交換する 385

トレイのリンク 86

- トレイのリンクが動作しない 506

- トレイのリンクを解除する 86

な行

- 内蔵オプション 55
 - カードリーダー 231
- 内蔵オプションが検出されない 502
- 内蔵ソリューションポート
 - インストール 236
- 内蔵ソリューションポートが正しく動作しない 502
- 内部オプションが検出されない 502
- 内部オプションを取り付ける
 - FAX カード 227
- 夏時間
 - 設定 73
- 夏時間を設定する 73
- 二酸化炭素排出量に関する通知 518, 522, 523
- 日時
 - FAX 設定 73
- ネットワーク接続を確認する 245
- ネットワークフォルダ
 - スキャン 270
- ネットワークフォルダショートカット 271
- ネットワークフォルダの送信先設定 271
- ネットワークフォルダを作成する 271
- ネットワークへのプリンタ接続を確認する 245

は行

廃トナーボトル

- 交換する 381

- 注文する 364

- 発信者 ID が表示されない 507

ハードウェアオプション

- 2 x 550 枚トレイ 97

- 550 枚トレイ 91

- 1500 枚トレイ 116

- 2000 枚デュアル給紙 103

- インストール 132

- 折り畳みオプション付き用紙搬送

- ユニット 137, 166, 201

- キャビネット 110

- キーボードシェルフ 222

- 冊子フィニッシャ 201

- ホチキス、穴パンチフィニッシャ

- 151, 166

- ホチキスフィニッシャ 122

- 用紙搬送ユニット 151

ハードウェアオプションの問題

- 内蔵オプションが検出されない

- 502

ハードウェアオプションを追加する

- プリントドライバ 89

ハードディスク 55

- 消去する 246

ハードディスクストレージドライブ 246

- 歪んだ印刷 441

標準トレイの紙詰まり 454

標準排紙トレイ

- 交換する 393

標準排紙トレイの紙詰まり 467

ファンカバー

- 交換する 395

ファームウェア、更新する

- 操作パネルを使用する 90

- 内蔵 Web サーバーを使用する

- 90

ファームウェアカード 55

ファームウェアを更新する

- 操作パネルを使用する 90

- 内蔵 Web サーバーを使用する

- 90

フォントサンプルリスト

- 印刷 252

不揮発性メモリ 246

不揮発性メモリ

- 消去する 246

複数のページをコピーする

- 1 枚の用紙に 255

複数部をソートする 255

フューザー

- 交換する 383

フューザーの紙詰まり 463

フューザーメンテナンスキット

- 注文する 364

フラッシュドライブ

- スキャン 271

フラッシュメモリ、印刷元 249

- フラッシュメモリが不良 503
 - フラッシュメモリにリソースの空き容量が足りません 503
 - フラッシュメモリを読み取れない 450
 - 部単位印刷が動作しない 505
 - 部単位でコピーする 255
 - ブックマーク
 - 作成する 59
 - ブックマークを作成する 59
 - ブックレットフィニッシャーを取り付ける 186
 - 部品を交換する
 - 穴パンチボックス 392
 - ガラスクリーナーツール 398
 - サイズガイド 386
 - 冊子フィニッシャー上部排紙トレイ拡張機能 390
 - トレイカバー 388
 - トレイの引き出し部 385
 - 標準排紙トレイ 393
 - ファンカバー 395
 - フューザー 383
 - ホチキスカートリッジホルダー
 - 409
 - 右側カバー 397
 - 用紙搬送ユニットのコネクタカバー
 - 399
 - ブラックイメージ 442
 - ブラックイメージングユニット
 - 交換する 367
 - 注文する 364
 - 文書や写真の一部分しかコピーされない 511
 - プリインストールアプリ 54
 - プリンタ
 - 最小スペース 56
 - 設置場所を選択する 56
 - プリンタ、清掃する 410
 - プリンタアプリ 54
 - プリンタオプションの問題
 - シリアルインターフェイスカード 502
 - 内蔵ソリューションポート 502
 - パラレルインターフェイスカード 502
 - プリンタが応答していない 450
 - プリンタ構成 10
 - プリンタ周辺の温度 520
 - プリンタ周辺の湿度 520
 - プリンタ情報を確認する 9
 - プリンタ設定
 - 工場出荷時設定に戻す 246
 - プリンタソフトウェア
 - インストール 87
 - プリンタソフトウェアをインストールする 87
 - プリンタに接続する
 - Wi-Fi ダイレクトを使用する 244
 - プリンタに着信音を割り当てる 73
 - プリンタのエラーコード 421
 - プリンタのシリアル番号 10
 - プリンタの状況 14
 - プリンタの状態 14
 - プリンタのデータを保護する 246
 - プリンタの部品の状態
 - 確認する 360
 - プリンタポート 57
 - プリンタポート設定
 - 変更する 242
 - プリンタメッセージ 421
 - Lexmark 以外の消耗品 504
 - カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 503
 - フラッシュメモリにリソースの空き容量が足りません 503
 - フラッシュメモリ不良 503
 - 補充された標準カートリッジ 503
 - プリンタメニュー 273, 355
 - プリンタメモリ
 - 消去する 246
 - プリンタメモリを消去する 246
 - プリンタを Wi-Fi に接続する 242
 - プリンタを Wi-Fi に接続できない 501
 - プリンタを移動する 56, 419
 - プリンタを清掃する 410
 - プリンタをワイヤレスネットワークに接続する 242
 - プリントドライバ
 - インストール 87
 - ハードウェアオプションを追加する 89
 - プリントドライバをインストールする 87
 - プリントヘッドレンズ
 - 清掃する 414
 - プリントヘッドレンズの清掃 414
 - プレプリント用紙
 - 選択 17
 - ヘッドホン音量、調整する 65
 - ヘッドホンの音量を調整する 65
- ホチキス、穴パンチフィニッシャー
 - インストール 151, 166
- ホチキス、穴パンチフィニッシャーを使用する 356
- ホチキス、穴パンチフィニッシャーの紙詰まり 472
- ホチキスカートリッジ
 - 交換する 401, 404, 406
 - 注文する 364
- ホチキスカートリッジホルダー
 - 交換する 409
- ホチキスで綴じる
 - 印刷枚数 356
 - コピー文書 356
- ホチキスフィニッシャー
 - インストール 122
 - 使用する 356
- ホチキスフィニッシャーを取り付ける 122
- 保留ジョブ
 - 印刷 251
 - 設定 251
- 保留ドキュメントが印刷されない 449
- ホーム画面のアイコン 13
- ホーム画面を使用する 13
- ## ま行
- まだらな印刷やドット 441
 - 右側カバー
 - 交換する 397
 - 迷惑 FAX をブロックする 267
 - 迷惑 FAX
 - ブロック 267
 - メニュー
 - 802.1x 340
 - E メール初期設定 317
 - E メール設定 316
 - FAX サーバー設定 313
 - FAX 設定 303
 - FAX モード 303
 - FAX 353
 - Forms Merge 354
 - FTP 初期値設定 322
 - HTTP/FTP の設定 342
 - IPSec 339
 - Lexmark とデータを共有する 280
 - LPD 設定 341
 - PCL 295
 - PDF 294
 - PostScript 295

SNMP 338
TCP/IP 337
ThinPrint 343
USB デバイスのスケジュー
ル 347
USB 343
Web リンク設定 322
Wi-Fi ダイレクト 334
暗号化 351
一時データファイルの消去 351
印刷 353
印刷品質 292
イーサネット 335
エコモード 276
遠隔操作パネル 276
外部ネットワークへのアクセスを
制限する 344
画像 297
基本設定 274
クラウドサービス登録 352
権限を管理 345
工場出荷時設定に戻す 281
このプリンタについて 288
コピー初期設定 299
コンフィデンシャル印刷設定 350
仕上げ 290
ショートカット 353
ジョブアカウント 293
セキュリティ監査ログ 347
設定メニュー 281
セットアップ 291
その他 351
ソリューション LDAP 設定 351
通知 277
デバイス 353
電源管理 279
トラブルシューティング 354
トレイ設定 297
ネットワーク 354
ネットワークの概要 331
排紙トレイ構成設定 299
標準設定のログイン方式 346
ファームウェアを更新 288
フラッシュメモリ印刷 329
フラッシュメモリスキャン 326
未使用時の消去 288
メニュー設定ページ 352
モバイルサービスの管理 335
ユーザー補助機能 280
用紙構成 298
レイアウト 289
ログイン制限 349

ローカルアカウント 346
ワイヤレス 332
メニュー設定ページ
印刷 355
メニューマップ 273
メーター示度、表示する 361
モバイルデバイス
印刷する 248, 249
モバイルデバイスを接続する
プリンタに 244

や行

用紙
選択 15
プレプリント用紙 17
リサイクル 16
レターヘッド 17
用紙ガイドライン 15
用紙サイズ
サポート 18, 20, 22, 28, 34, 43
用紙サイズをカスタマイズする 74
用紙サイズを設定する 73, 74
用紙タイプ
サポート 50
用紙タイプを設定する 73
用紙特性 15
用紙のカール 505
用紙の重量
サポート 50
用紙搬送ユニット
インストール 151
用紙搬送ユニットのコネクタカバー
交換する 399
用紙搬送ユニットを取り付け
る 186
用紙をセットする
多目的フィーダ 84
用紙を節約する 255
用紙をトレイにセットする 80
用紙をトレイにセットする 74, 77
用紙を保管する 17
横方向の黒い線 444
横方向の白い線 446
余白が正しくない 439

ら行

リセット
消耗品使用量カウンタ 504
両面印刷ユニット内の紙づま
り 463
両面コピー 254

両面コピー 254
留守番電話
設定する 68
レターヘッド
コピー 254
選択 17
レターヘッド紙をセットする 84
レポートとログを表示する 361
レポートを印刷する 361
連絡先を追加する 59
ログを印刷する 361

わ行

ゴースト 437
ドア B 内の紙詰まり 463
ドキュメント、印刷する
コンピュータから 248
ドキュメントを印刷する
モバイルデバイスから 248
ワイヤレスネットワーク
Wi-Fi Protected 設定 243
ワイヤレスネットワーク 242
ワイヤレスネットワークに接続する
PIN 方式を使用する 243
プッシュボタン方式を使用す
る 243